

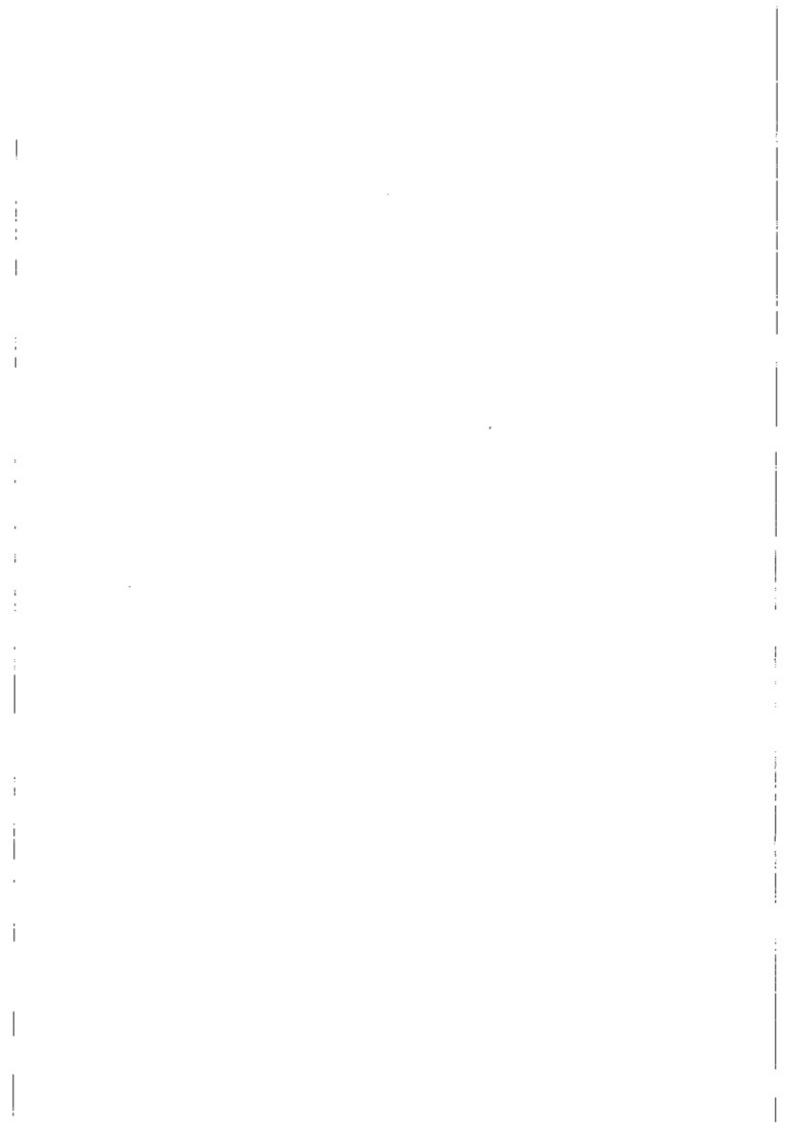
清水町  
上清水2遺跡・共栄3遺跡(2)  
東松沢2遺跡

芽室町  
北明1遺跡

—北海道横断自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書—

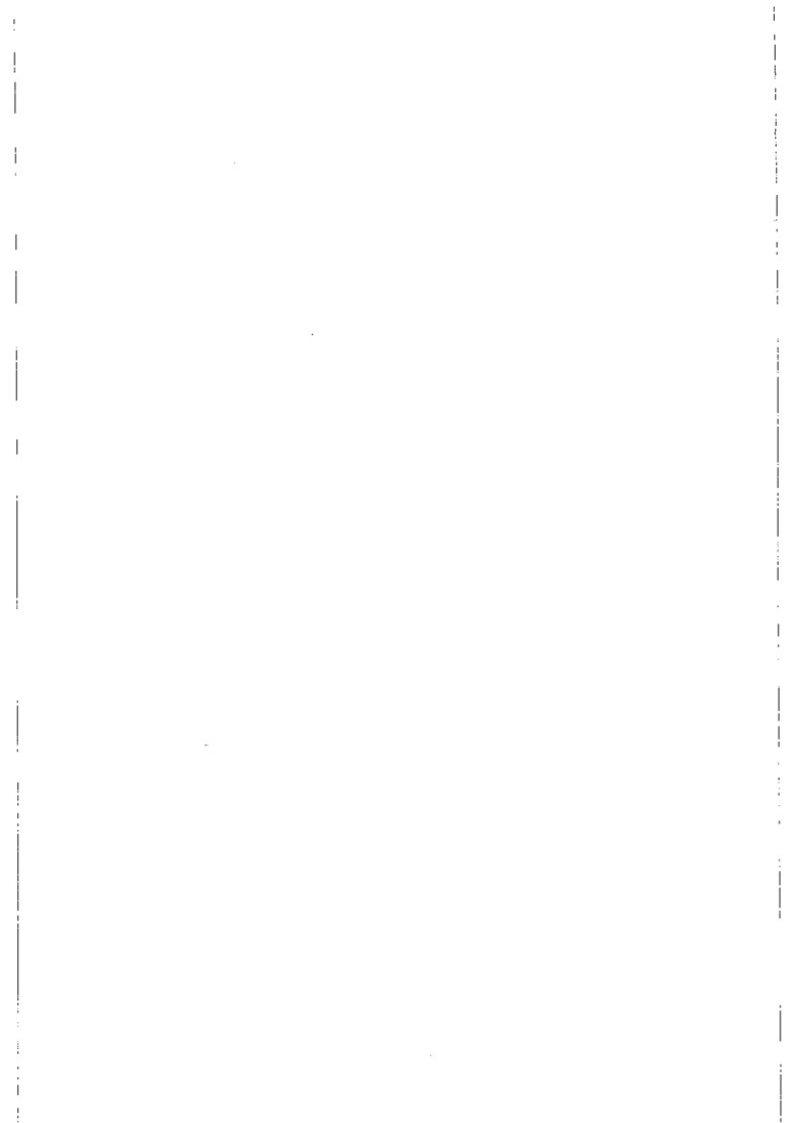
平成3年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

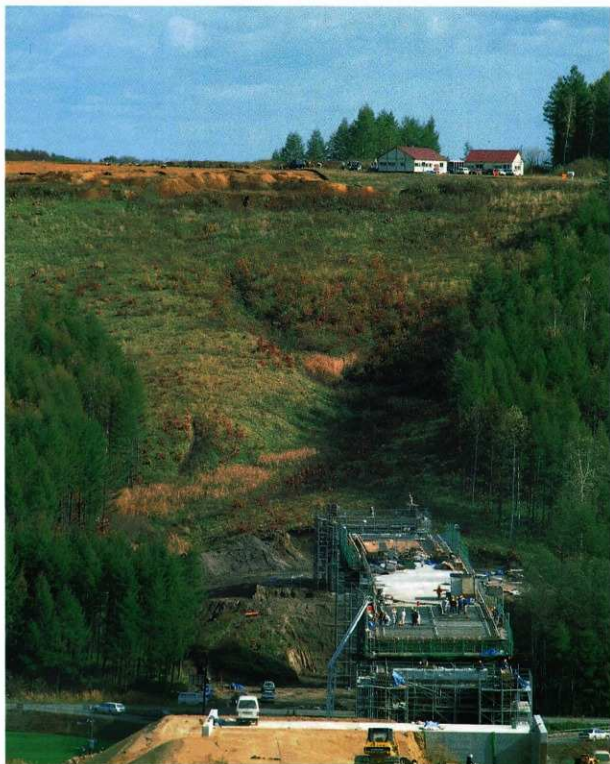




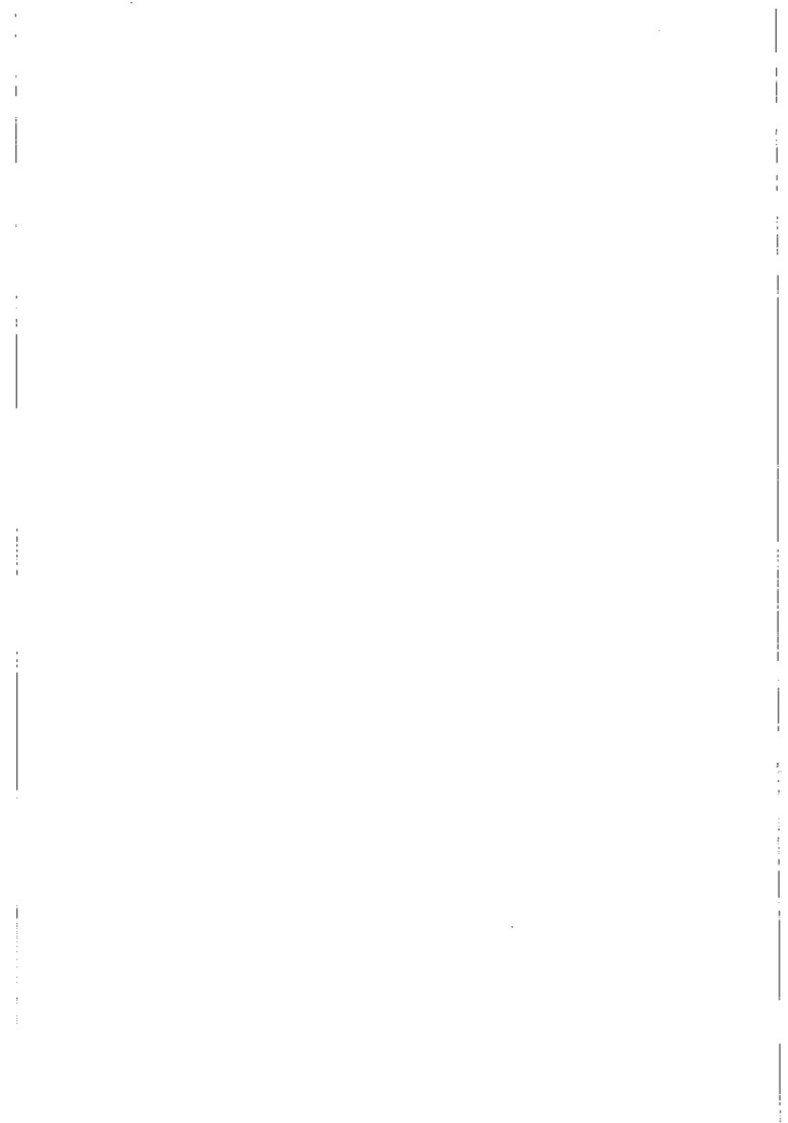
遺跡遺景







北明1遺跡近景（西→東）





共栄 3 遺跡調査状況



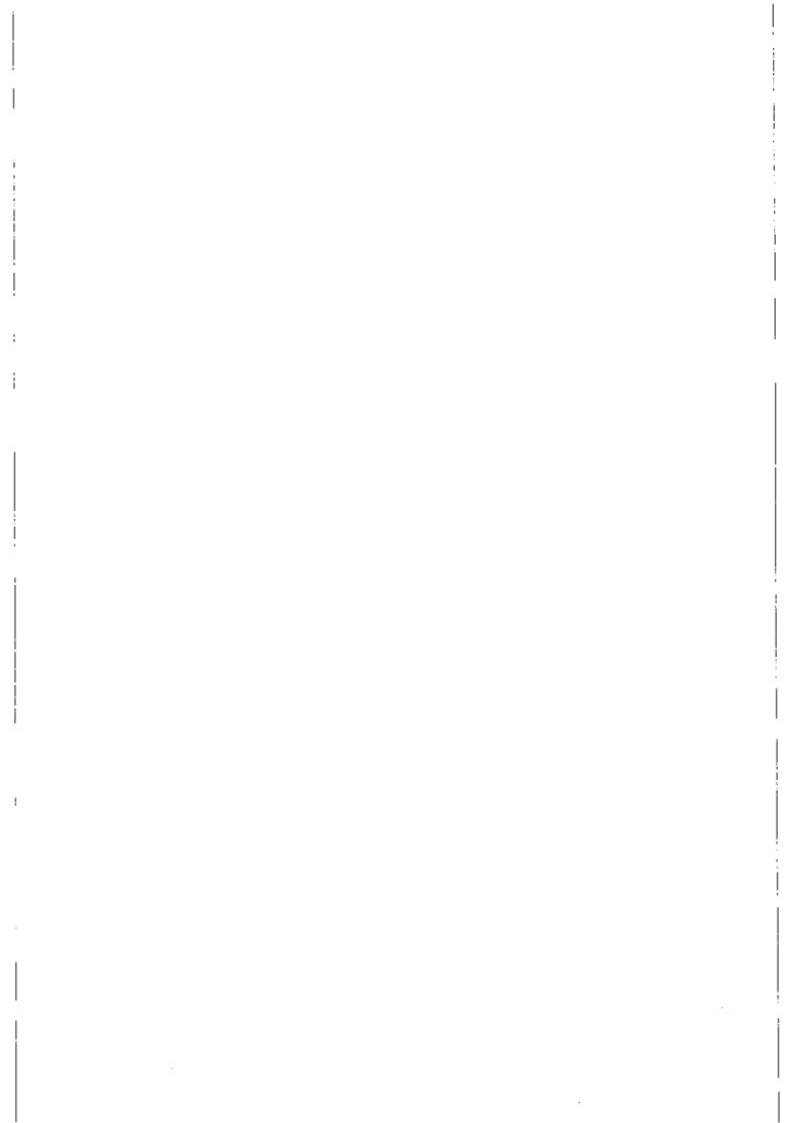
IV a 層

IV b 層

V 層

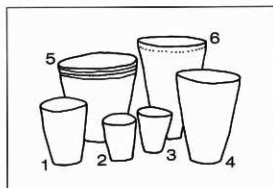
VI 層

共栄 3 遺跡土層断面

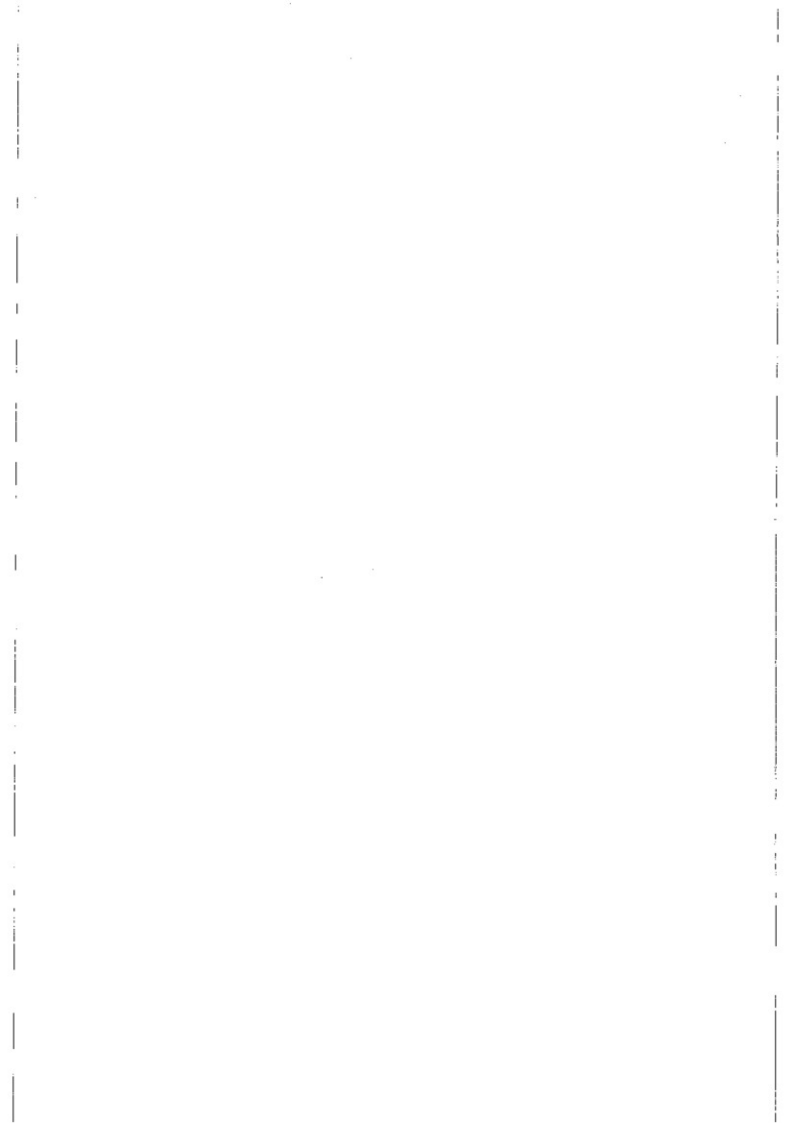


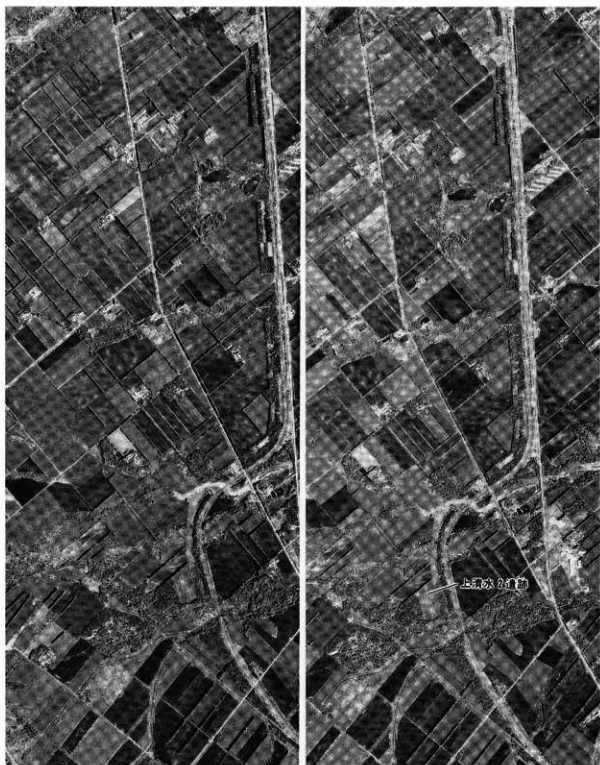


上清水 2・東松沢 2・北明 1 遺跡出土の土器

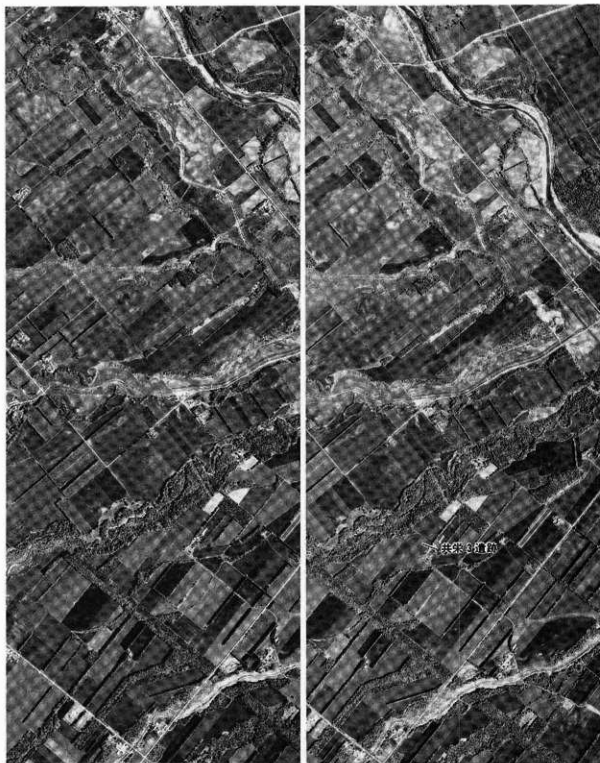


1・2：上清水 2 遺跡  
3～5：東松沢 2 遺跡  
6：北明 1 遺跡



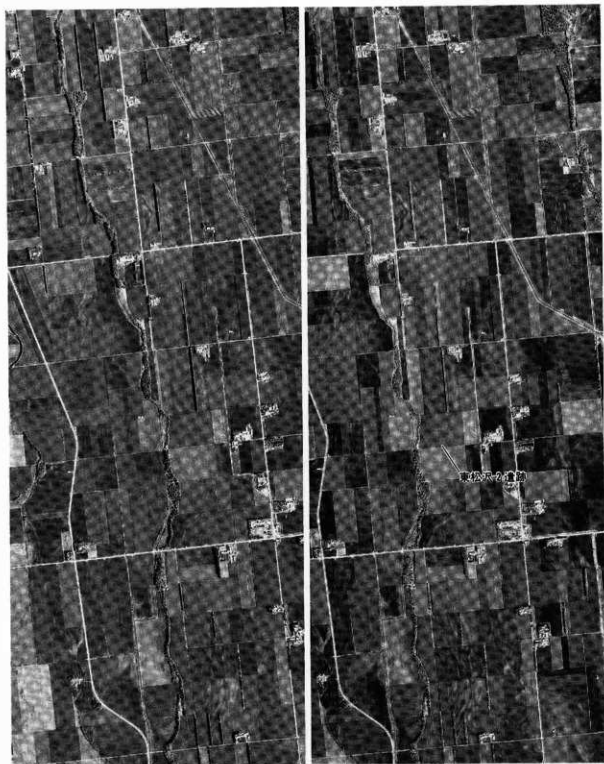


上清水2道跡周辺の空中写真  
(実体視可能、縮尺約2万分の1)



共栄3遺跡周辺の空中写真  
(実体視可能、縮尺約2万分の1)





東松沢2道跡周辺の空中写真  
(実体視可能、縮尺約2万分の1)



北明1遺跡周辺の空中写真  
(実体視可能、縮尺約2万分の1)

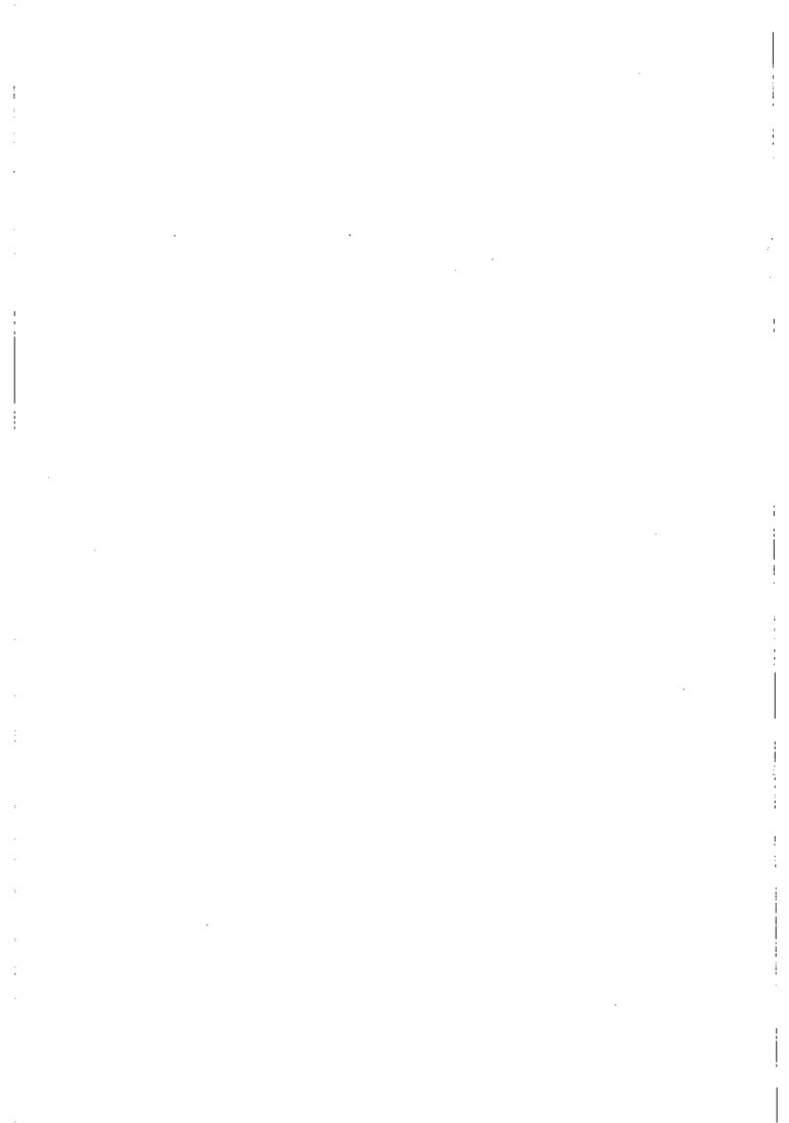
**清水町**  
**上清水2遺跡・共栄3遺跡(2)**  
**東松沢2遺跡**

**芽室町**  
**北明1遺跡**

—北海道横断自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書—

平成3年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター



## 例 言

1. 本書は、北海道横断自動車道建設工事にともない、財団法人北海道埋蔵文化財センターが平成2年度と3年度に実施した、清水町上清水2遺跡、共栄3遺跡、東松沢2遺跡、芽室町北明1遺跡の埋蔵文化財発掘調査報告書である。
2. 平成2年度の調査は、調査部調査第1課と第3課が、平成3年度の調査は、調査部調査第2課が担当した。
3. 本書の文責者については、文頭か文末に記した。
4. 黒曜石産地同定は、京都大学薬科哲男氏に依頼した。
5. 黒曜石水層による年代測定は、帯広畜産大学近堂祐弘氏に依頼した。
6. 黒曜石フィッシュトラップ法による年代測定は、立教大学鈴木正男氏に依頼した。
7. 黒曜石のK-Ar年代測定は、テレダイン・ジャパン社に依頼した。
8. 放射性炭素による年代測定は、京都産業大学山田 治氏に依頼した。
9. 炭化物は、北海道大学名誉教授増淵法之氏を介して北海道大学土屋 篤博士、文部技官桑島俊昭氏に切片的の作成を依頼し、農林水産省木材利用材質研究室主任研究官平川泰彦氏に樹種同定していただいた。
10. 火山灰の分析は、北海道教育大学札幌分校岡村 聡氏と札幌市青少年科学館前田寿嗣氏に依頼した。
11. 残存脂肪酸分析は、株式会社ズコーシャに依頼した。
12. 出土資料は、清水町教育委員会および芽室町教育委員会に保管する。
13. 調査にあたっては、下記の機関および人々のご協力、ご助言をいただいた。

清水町教育委員会、芽室町教育委員会、鹿追町教育委員会、鹿追町立瓜幕中学校、清水町立熊牛小学校、同松沢小学校、帯広市百年記念館 北沢 実・佐藤孝則、浦幌町教育委員会 後藤彦彦、大樹町立図書館、釧路市埋蔵文化財調査センター 沢 四郎・西 幸隆・松田 猛・石川 朗、富良野市教育委員会 杉浦重信、旭川市教育委員会 斉藤 傑・瀬川拓郎・友田哲弘、名寄市教育委員会 氏江敏文・鈴木邦輝、枝幸町教育委員会 佐藤隆広、芦別市教育委員会 長谷山隆博、美幌博物館 小林 敬・荒尾健志、常呂町教育委員会 武田 修、網走市立郷土博物館 和田英昭・米村 衛、札幌市埋蔵文化財センター 加藤邦雄・上野秀一・羽賀憲二・仙庭伸久、江別市教育委員会 高橋正勝・直井孝一・園部真幸・稲垣和幸・野中一宏、恵庭市教育委員会 上屋真一・松谷純一、今金町教育委員会 寺崎康史、南茅町町教育委員会 阿部千春、苫小牧市埋蔵文化財センター 佐藤一夫・宮夫靖夫・渡辺俊一・工藤 肇、静内町郷土資料館 古原敏弘、北海道開拓記念館 野村 崇・平川善祥・右代喜視、アイヌ民族博物館 豊原照司、北海道大学 吉崎昌一・林 謙作、札幌大学 木村英明、札幌学院大学 鶴丸俊明、東京大学 宇田川 洋・大貫静夫、帯広畜産大学 辻 秀子、北海道教育大学札幌分校 春日井 昭・田中 実、十勝考古学研究所 石橋次雄、青森県立郷土館 福田友之、富山県埋蔵文化財センター 山本正敏、香芝町教育委員会 佐藤良二、鹿児島県埋蔵文化財センター 宮田栄二、佐藤忠雄、大矢義明、日勝寮 谷本杉雄、十勝工芸社 陶守哲夫、鹿追郷土史研究会 八木満、佐藤美奈子、水内幸恵、有働一幸、有働紀義、高岸一郎、高橋賢二

## 凡 例

1. 本文及び図表中では、次の略号を使用した。

P : 土墳   T : Tピット   F : 焼土

2. 実測図の縮尺は、原則として次のとおりである。

遺構 1 : 40   土器実測図 1 : 4   拓本 1 : 2   剥片石器 1 : 2   礫石器 1 : 3

旧石器時代（共栄3遺跡）の剥片石器 2 : 3   同礫石器 1 : 2

3. 土器実測図の中心線は、遺物を回転させず実測したものについては実線、回転させたものや図上復元したものについては1点鎖線にして区別した。

4. 遺構の規模については、次の要領で示した。なお、一部破壊されているものは、現存長を（ ）で示した。

確認面での長径×短径／底面での長径×短径／最大深さ（単位m）

5. 土層の表記は、基本土層についてはローマ数字で、土墳、Tピット、沢跡等部分的な層位についてはアラビア数字で示した。

# 目 次

|                |     |
|----------------|-----|
| I. 調査の概要       | 1   |
| 1. 調査要項        | 1   |
| 2. 調査体制        | 1   |
| 3. 調査にいたる経緯    | 2   |
| 4. 各遺跡の概要      | 3   |
| II. 遺跡周辺の環境    | 11  |
| 1. 地形・地質・土層の概要 | 11  |
| 2. 周辺の遺跡       | 15  |
| III. 遺物の分類     | 19  |
| 1. 土器          | 19  |
| 2. 石器等         | 20  |
| IV. 上清水 2 遺跡   | 25  |
| 1. 遺跡の概要       | 25  |
| (1)概要          | 25  |
| (2)土層          | 27  |
| 2. 調査の方法       | 31  |
| 3. 遺構          | 34  |
| 4. 遺物          | 36  |
| (1)土器          | 36  |
| (2)石器等         | 51  |
| 図版             | 64  |
| V. 共栄 3 遺跡     | 85  |
| 1. 遺跡の概要       | 85  |
| (1)概要          | 85  |
| (2)土層          | 85  |
| 2. 調査の方法       | 88  |
| 3. 遺構          | 89  |
| 4. 旧石器時代の遺物    | 92  |
| (1)出土層位        | 92  |
| (2)V層の遺物       | 95  |
| a. 石器          | 95  |
| b. 剥片剥離技術      | 106 |
| c. 遺物集中地点      | 121 |
| (3)IV層の遺物      | 139 |
| 図版             | 149 |
| VI. 東松沢 2 遺跡   | 167 |
| 1. 遺跡の概要       | 167 |
| (1)概要          | 167 |

|                                                     |     |
|-----------------------------------------------------|-----|
| (2)土層 .....                                         | 169 |
| 2. 調査の方法 .....                                      | 170 |
| 3. 遺構 .....                                         | 172 |
| (1)土壌 .....                                         | 172 |
| (2)焼土 .....                                         | 173 |
| 4. 遺物 .....                                         | 175 |
| (1)土器 .....                                         | 175 |
| (2)石器 .....                                         | 190 |
| 図版 .....                                            | 207 |
| VII. 北明 1 遺跡 .....                                  | 231 |
| 1. 遺跡の概要 .....                                      | 231 |
| (1)概要 .....                                         | 231 |
| (2)土層 .....                                         | 233 |
| 2. 調査の方法 .....                                      | 234 |
| 3. 遺構 .....                                         | 236 |
| (1)Tピット .....                                       | 236 |
| (2)土壌 .....                                         | 252 |
| (3)焼土 .....                                         | 252 |
| 4. 遺物 .....                                         | 254 |
| (1)土器 .....                                         | 254 |
| (2)石器 .....                                         | 267 |
| 図版 .....                                            | 280 |
| VIII. 自然科学的手法による分析結果 .....                          | 303 |
| 1. 清水町共栄 3、東松沢 2、芽室町北明 1 遺跡ほか出土の黒曜石製遺物の原産地分析 .....  | 303 |
| 2-1. 遺跡出土黒曜石の原産地推定について .....                        | 317 |
| 2-2. 清水町共栄 3 遺跡出土の黒曜石剣片の水和層年代 .....                 | 319 |
| 3. 黒曜石のフィッシュントラック年代測定 .....                         | 321 |
| 4. K/Ar法による黒曜石の年代測定 .....                           | 325 |
| 5. 共栄 3 遺跡の液体シンチレーション <sup>14</sup> C年代測定について ..... | 327 |
| 6. 炭化材樹種同定 .....                                    | 331 |
| 7. 共栄 3 遺跡から出土した土壌に残存する脂肪の分析 .....                  | 333 |
| 8. 芽室町北明 1 遺跡の遺物包含層直下のX層について .....                  | 341 |
| 9. 東松沢 2 遺跡・北明 1 遺跡の火山灰の鉱物組成と対比 .....               | 347 |
| IX. 成果と問題点 .....                                    | 353 |
| 1. 美憂群曜石について .....                                  | 353 |
| 2. 小林川流域の遺跡群 .....                                  | 361 |
| 3. 共栄 3 遺跡におけるV層の石器群の位置付け .....                     | 367 |
| 4. 上清水 2 遺跡出土の土器について .....                          | 371 |
| 5. 東松沢 2 遺跡の土器 .....                                | 373 |
| 6. パーソナルコンピューターを利用した遺物の取上げ .....                    | 377 |



## I 調査の概要

## 1 調査要項

事業名 北海道横断自動車道埋蔵文化財発掘調査  
 事業委託者 日本道路公園札幌建設局  
 事業受託者 財団法人北海道埋蔵文化財センター  
 調査期間 平成2年4月1日～平成3年3月31日  
 平成3年4月1日～平成4年3月31日

表I-1 遺跡名・調査面積・発掘期間・調査員・所在地

| 遺跡名・登録番号            | 調査面積             | 発掘期間                               | 調査員                                         | 所在地                |
|---------------------|------------------|------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------|
| 上清水2遺跡<br>(L-07-31) | 640㎡<br>2,680㎡   | 平成2年8月20日～10月31日<br>平成3年5月7日～8月5日  | 西田 茂・立川トマス・三浦正人<br>佐藤和雄・三浦正人・谷島由貴           | 上川郡清水町清水第7線29番地1ほか |
| 共栄3遺跡<br>(L-07-27)  | 2,600㎡           | 平成3年8月1日～10月26日                    | 佐藤和雄・谷島由貴・山原敏朗                              | 〃 〃 宇羽帯北1線104-5ほか  |
| 東松沢2遺跡<br>(L-07-29) | 2,885㎡<br>1,985㎡ | 平成2年9月3日～10月30日<br>平成3年5月10日～6月22日 | 鬼柳彰・遠藤香澄・谷島由貴・山原敏朗<br>越田賢一郎・立川トマス・山原敏朗・花岡正光 | 〃 〃 宇羽帯11-1152ほか   |
| 北明1遺跡<br>(L-08-48)  | 17,050㎡          | 平成3年6月24日～10月28日                   | 越田賢一郎・立川トマス・三浦正人・山原敏朗<br>花岡正光               | 河西郡芽室町北明西4線        |

下線は発掘担当者

## 2 調査体制

平成2年度 理事長 澤 宣彦(5月31日付退任) 寺山敏保(6月1日付就任)  
 専務理事 永田春男 常務理事 竹田輝雄  
 業務部長 伊藤庄吉 調査部長 中村福彦  
 調査第1課長 鬼柳 彰 主 任 遠藤香澄  
 文化財保護主事 谷島由貴 山原敏朗  
 調査第3課長 越田賢一郎  
 主 任 西田 茂 立川トマス 三浦正人 野中一宏 花岡正光  
 嘱 託 越田雅司 西脇対名夫

平成3年度 理事長 寺山敏保  
 専務理事 永田春男 常務理事 中村福彦  
 業務部長 伊藤庄吉 調査部長 森田知忠  
 調査第2課長 越田賢一郎  
 主 任 佐藤和雄 立川トマス 三浦正人 花岡正光 谷島由貴  
 文化財保護主事 山原敏朗

### 3 調査に至る経緯

北海道横断自動車道は、北海道縦貫自動車道と並ぶ高速道路網の一つで、小樽と根室および網走を結ぶ約676kmが計画されている。

うち清水・池田間50.7kmの区間に所在する埋蔵文化財については、北海道教育委員会が昭和62年7月と昭和63年5月に所在確認調査（A調査）を、翌平成元年から3年にかけて範囲確認調査（B調査）を実施した。その結果、清水町内で9カ所の遺跡を確認し、上清水4遺跡・上清水2遺跡・共栄2遺跡・共栄3遺跡・東松沢2遺跡の5カ所は発掘調査が、上清水3遺跡と北松沢1遺跡について工事の際立会が必要と判断した。また、芽室町内では5カ所の遺跡を確認し、北明1遺跡は発掘調査が、祥栄2遺跡・祥栄北9線遺跡・祥栄1号遺跡・北明1遺跡の一部について工事の際立会調査が必要であると判断した。（表Ⅰ-2）

北海道埋蔵文化財センターは、平成2年度から3年度にかけて6遺跡（図Ⅰ-1）の発掘調査を実施した。そのうち本書で報告するのは次の4遺跡である。

上清水2遺跡は、平成2年度に640㎡の発掘調査を行ったところ、範囲が拡大することがわかり、平成3年度に2,680㎡について追加調査を行った。2ヶ年分を合わせて報告する。

共栄3遺跡は、平成2年度に縄文時代の包含層を調査し報告している。平成3年度に旧石器時代の遺物と特殊な大型土壌を対象に、2,600㎡について継続調査を行った。これについて報告する。

東松沢2遺跡は、平成2年度調査分2,885㎡と平成3年度調査分1,985㎡を合わせて報告する。

北明1遺跡は、平成3年度調査分17,050㎡について報告する。この遺跡は、平成4年度も調査を継続する。

表Ⅰ-2 北海道横断自動車道関連遺跡調査一覧（清水町・芽室町）

| 町名  | 遺跡名     | 登録番号    | B調査   | 結 果   | 発掘調査  | 文 献                    |
|-----|---------|---------|-------|-------|-------|------------------------|
| 清水町 | 上 清 水 4 | L-07-31 | 2年度   | 発掘    | 2年度   | 北海道埋蔵文化財センター、1991      |
|     | 上 清 水 3 | L-07-30 | 2年度   | 立会    |       |                        |
|     | 上 清 水 2 | L-07-25 | 元・2年度 | 発掘・立会 | 2・3年度 | 今回報告                   |
|     | 共 栄 2   | L-07-26 | 元年度   | 発掘    | 2年度   | 北海道埋蔵文化財センター、1991      |
|     | 共 栄 3   | L-07-27 | 元年度   | 発掘    | 2・3年度 | 北海道埋蔵文化財センター、1991・今回報告 |
|     | 共 栄 4   | L-07-32 | 3年度   | —     |       |                        |
|     | 北 松 沢 1 | L-07-28 | 元年度   | 立会    |       |                        |
|     | 東 松 沢 2 | L-07-29 | 元年度   | 発掘    | 2・3年度 | 今回報告                   |
|     | 北 羽 帯   | —       | —     | —     |       | A地点                    |
| 芽室町 | 祥 栄 2   | L-08-47 | 元年度   | 立会    |       |                        |
|     | 祥 栄 1 号 | L-08-07 | 元年度   | 立会    |       |                        |
|     | 祥栄北9線   | L-08-51 | 元年度   | 立会    |       |                        |
|     | 北 明 1   | L-08-48 | 元年度   | 発掘・立会 | 3年度   | 今回報告                   |

## 4 調査の概要

清水町と芽室町は十勝平野の西部に位置し、東は十勝川沿いに帯広市へ、西は日勝峠を越えて日高へ、北は新得の狩勝峠を経由して上川へ、南は札内川から犀舟川の上流を経て太平洋岸の大樹町と結ぶ交通の要衝にあたっている。岡町の西部には日高山脈が連なり、その東麓にゆるやかな斜面が広がって、十勝川へと続いている。その緩斜面を貫いて、佐幌川の支流であるベケレベツ川や小林川、十勝川の支流である芽室川（久山川・渋山川）や美生川などが東流して本流に注いでいる。

ここに報告する上清水2遺跡と共栄3遺跡は、その一つである小林川の流域に所在する。源を日高山脈のベケレベツ岳に発し、東流して佐幌川へ注ぐ小林川は、アイヌ語でヌチミフ「nup-chimi-p 野を・左右にかきわける・もの」（山田、1984）とよばれており、その名の通り荒れ川であった。

一方、十勝川左岸には、然別川とにはさまれて美蔓・梓栄・北明の台地が広がり、そこをビバウシ川・ハギノ川・シュブサラビバウシ川などが流れ、十勝川本流に注いでいる。十勝平野は、河岸段丘が発達していることで知られており、この地域もその様子がよく観察できる。東松沢2遺跡は十勝川本流に面した上札内IIb面<sup>(1)</sup>に、北明1遺跡は最も古い美蔓面に立地している。

## [上清水2遺跡]

小林川の左岸に位置する遺跡で、標高190mほどの扇状地の上に立地する。路線外の山側では縄文時代早期後半の条痕文土器が数多く表採できたものの、B調査対象地区では河川堆積物にはさまれて数枚の黒色土層が存在するために、2m近く掘削を行わねばならず、包含層を特定できなかった。従って、遺物の出土が確認されたのみで、正確な遺跡の範囲をおさえることは困難であった。

平成2年度に640m<sup>2</sup>について調査を行ったところ、河川堆積物にはさまれた黒色土層の一つである17層から、縄文時代早期後半の条痕文土器が単独で出土することが明らかになった。また、遺跡の範囲についても予想以上に広がることがわかったため、平成3年度に2,680m<sup>2</sup>について継続調査を行った。

その結果、同年度合わせて焼土1ヵ所が検出され、縄文時代早期の土器約5,646点と石器等2,491点が出土した。

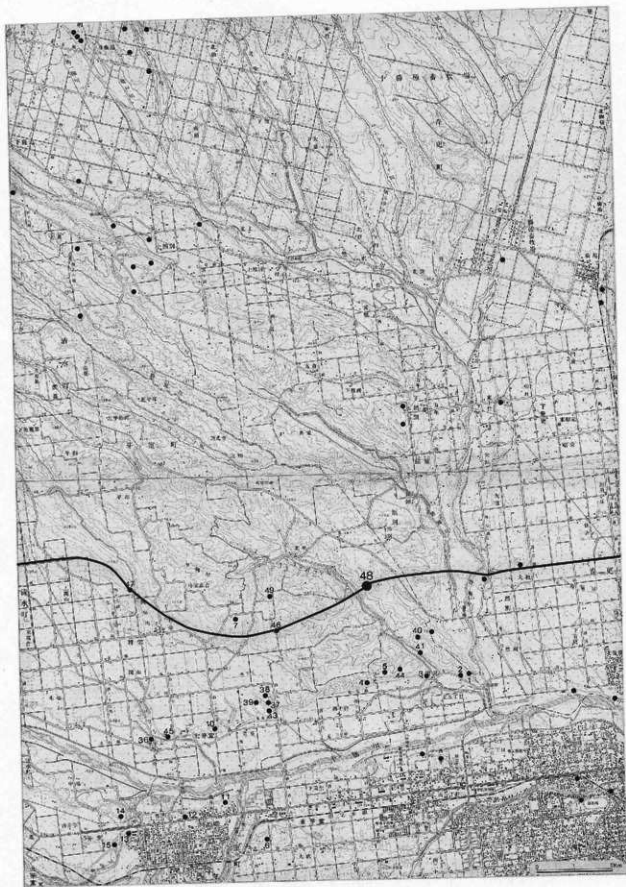
遺物包含層である黒色土層（17層）は、ゆるやかな起伏をもって広がり、やや高くなった部分に遺物が集中している。だが調査区の最も西よりでは、後世におきた川の氾濫によって、黒色土層を含む堆積層が大きく抉られ、そこに花崗岩の巨礫・岩塊が流れ込んでいるのが観察できる。この部分を除いて、黒色土層は良好な状態で残存し、部分的に2～3層に分けられる。遺物の出土は下層に集中しているが、上層のものと接合する例もあり、原位置を保っているとは限らない。数個体の土器がまとまって出土し、その付近から焼土が検出されているが、土器の破片数の割に個体数が多く、接合例が少ない。遺跡の主体部と予想される山側（西寄り）調査範囲外から、自然の営力で移動した遺物が多いと考えられる。

土器は、深鉢型で内外に条痕文の付くものが多い。口縁部や底部形態、土線による文様の有無、ミニチュア土器の存在など、幾つかのパラエティーはあるものの、ほぼ同一時期にまとまるものと考えられる。佐藤訓敏ほか（1985）による「縄文1c期」、沢西四郎（1987）



図 I - 1 遺跡の位置と周辺の遺跡

25: 上清水 2 27: 共栄 3 29: 東松沢 2 48: 北明 1  
清水町・芽室町の遺跡番号は II 章参照



(この図は国土地理院発行の5万分の1地形図「新得」「御影」「中土幌」「帯広」を縮小複製したものである)

の「東剣路Ⅰ式」に相当し、豊頃町高木1遺跡出土品（北海道開拓記念館、1989）と同一型式であろう。なお、本遺跡では、黒色土層（17層）の下層にTa-d（樽前d降下軽石堆積物）が10cm程の厚さで堆積しており、明らかにそれ以降に残されたものであることが確認できる。

石器には、石鏃・ナイフ・スクレイパー・石斧・たたき石・すり石・石銚など各器種があるが、量は232点と少ない。漁撈との関連が説かれている石銚が、上流部にまで出土していることが注目される。

#### [共栄3遺跡]

遺跡は、扇状地の扇端部に立地する。小林川の右岸にあたり、標高160mほどである。

昨年度の調査によって、縄文時代早期と中期を主体とする遺跡であることが確認された。さらに、恵庭火山灰と支笏火山灰にはさまれた層から旧石器時代の遺物が出土したことから、特殊な大型土壌の存在が確認されたことから、本年度も継続して調査を行った。

旧石器時代の文化層は、Ta-dとEn-a（恵庭a降下軽石堆積物）にはさまれたボール状ローム層（IVa層）と、En-aとSpfa 1・Spfa 2（支笏降下軽石堆積物1・同2）<sup>(a)</sup>にはさまれた褐色粘土質土（V層）の2枚が確認された。

IVa層では2ヵ所の遺物集積地点が検出され、スクレイパー、石刃、剝片など1,086点が出土した。細石刃は確認できなかったが、旧石器時代末の遺物群と考えられる。

V層では8ヵ所の遺物集積地点が検出され、1,539点の遺物が出土した。石器には、小型のナイフ状石器（台形様石器）、スクレイパー、たたき石、台石等がある。石刃技法は認められず、細石器関連の遺物もみあたらない。小型のナイフ状石器は、打面の幅が厚い剝片の形状を大きく変えることなく、一部に細かな加工を加えたものである。

石器と剝片の接合関係は、遺物集積地点ごとに相当数が確認できた。また遺物集積地点相互にも接合関係が認められる。それぞれの石器製作技法も共通することから、ほぼ同じ時期に形成されたものと考えられることができる。

V層の石器群は、十勝地区では上士幌町輪木遺跡（辻、1973 ほか）、帯広市上似遺跡（佐藤ほか、1987）、更別村勢雄遺跡（辻ほか、1977）などと同様、北海道内において最古のグループに位置付けられるものと思われる。道内では、函館市桔梗2遺跡（北海道埋蔵文化財センター、1987）で類似の資料が出土している。さらに本州では、富山県の立野ヶ原系石器群や秋田県米ヶ森遺跡出土の小型ナイフとの関連性が考えられる。

理化学年代では、黒曜石水素測定で1万5千年から1万9千年前とかなり幅のある値が出されている。発掘所見とは異なり年代に幅がみられるが、その理由については明らかでない。

大型土壌については、昨年度、Tビット（T-19）の下層で検出した焼土を伴う、3.28×1.24×1.40mの掘り込みが確認されている。しかし周辺にも同様な土壌が数基存在すると予想されていたが、いずれも人為的な掘り込みでないことが明らかになった。

#### [東松沢2遺跡]

清水町内を南流する十勝川の東岸は、河岸段丘が発達しており、広い段丘面は畑地や草地として利用されている。遺跡は、十勝川と佐幌川の合流点から2kmほど東方の、河岸段丘（上札内II b面）<sup>(a)</sup>縁辺部に位置する。標高は110m。西側は段丘崖となっており、下面との比高は7mをはかる。なお、段丘崖下には湧水がみられる。

調査区の周辺は畑地となっており、ゆるやかな起伏がみられる。段丘縁辺部はわずかに高くなっていて、そこに縄文時代の土器片、各種石器類、黒曜石の剥片などが散布している。特に畑の周辺では、耕作によって掘り出され、投げ捨てられた、大型の石皿や北海道式石冠などの礫石器が目立つ。

調査区の東半部は浅い沢状の地形になっており、遺物包含層は比較的良好に残存している。しかし、遺物出土量の多い西半部は耕作によって擾乱され、包含層はほとんど残存していない。

調査は2ヵ年にわたって実施され、土壌1ヵ所、焼土2ヵ所が検出された。礫石器類が多いことから、住居跡の存在が考えられていたが、今回の調査区内からは検出できなかった。このほか、近代の農家跡から、掘立柱建物跡、井戸跡、木組遺構等が検出されている。遺物は、土器2,924点、石器等8,496点が出土している。

土器は、縄文時代早期の条痕文、中茶路式、前期の網文式、宮本式、中期の円筒土器式並行、後期の北筒式、晩期のヌサマイ式などがある。1遺跡から複数型式の土器がまとまって出土したのは、今回報告する遺跡の中で唯一である。なかでは、宮本式とそれに並行するものが最も数が多く、全体の60%を占める。矢羽根状の押型文、撫糸文、合捺りの縄文が施されたもの、無文のものなど幾つかの変化がみられる。

石器は、石鏃・石槍・ポイント・石鏟・つまみ付きナイフ・スクレイパー・すり石・北海道式石冠・たたき石・石斧・石皿・砥石などがある。宮本式に伴うとみられる石鏃で、基部に抉りの入った粗い加工の一群が特徴的である。またすり石、北海道式石冠も、同時期のものとみなされる。

#### [北明1遺跡]

遺跡は、十勝川の左岸、然別川との合流点から北西約4.5kmの河岸段丘（光地園面）丘頂に立地する。遺跡の立地する段丘は、然別川とシュブサラビバウシ川にはさまれ、丘陵状に北西から南東に細長く伸びている。段丘面は平坦で、標高135m、川との比高は70mと大きい。丘陵斜面では、洪山層からの湧水が各所にみられる。

調査範囲は北西風を強く受ける場所で、表土はかなり流失して、ローム層以下の堆積物が現われている場所もある。さらに植林と耕作による擾乱を受け、包含層が残存するのは、ごく限られた範囲である。

今年度の調査面積は当初14,650㎡であったが、遺物集中範囲が拡大したことでTビット列が確認されたことで、一部発掘範囲を拡張し、最終的に17,050㎡となった。調査の結果土壌1基、Tビット20基、焼土5ヵ所が検出された。遺物は、土器5,329点、石器等163,911点である。土器は、縄文時代早期11点、晩期4点を除き、後期北筒V式に属する。

調査範囲西寄りの段丘縁辺部では、ほぼ100m×60mの範囲に遺物の集中が見られた。焼土5ヵ所が検出され、ほとんどの遺物が出土したのはこの地点である。北筒V式の土器と黒曜石製の石器・剥片が主体である。16万点、46kgにのぼる黒曜石の剥片は、千点以上出土しているポイント・ナイフ片の製作に関連するものと想定できる。ポイント・ナイフの製作は、少ないながらも残されている石核と、表皮の残る半月形の剥片からみて、華大の河床礫を利用していった。また、百点以上の接合資料の観察から、ポイント・ナイフの破損は主として製作途上の刃部の作出段階のものであり、使用によるものはわずかと考えられる。昨年報告した清水町共栄2遺跡のあり方と類似する。

調査範囲東京寄りでは、最も高い地点を取り囲むように、半月形にTピット列が検出された。現段階で明らかになっているのはAからEまでの5列18基と、単独の2基である。

すべて細長い溝状の型式であるが、長軸の長さが2m~2.5mのものと3m以上のものとの二に分ける。各列はほぼ同じ規模のもので構成され、前者はA・C・D列、後者はBとE列である。各列は、規模が同じことから、それぞれ同時期に造られたと考えられる。C列のT-12の覆土最上層に、隣接するB列のT-7の掘り上げ土とみなせる、ロームのブロックが認められたことから、列相互には時間差が考えられる。

またT-5では、周辺の土層を掘り下げ、縦方向の土層堆積を観察したところ、一度堆積した覆土を掘り起こしている状況が確認された。T-19についても同様の可能性がある。昨年共栄3遺跡でも指摘したように、Tピットの縦方向の片側は斜めに、反対側はオーバーハング気味に立ち上がる傾向がある。この2例の断面観察によると、この現象はTピットの掘り方と関連するもので、斜めになる側から掘り始め、反対側から土を掻きあげたためにオーバーハング気味になったことが指摘できる。

なお、D列とE列および単独のT-10とT-20は、来年度調査地区へ向かって列として伸びる可能性が強く、全体としてかなり数が増えることが予想される。

#### 【地質調査】

以上の調査とともに、遺跡の立地する地形の生成に関する調査も合わせて実施した。特に火山灰の分析を行って遺跡相互の対比を試みている。昨年度はSpfa 1およびSpfa 2（支笏降下軽石堆積物1および同2）とされてきたものが、それぞれSpfa 2UおよびSpfa 2L（支笏降下軽石堆積物2上部層および同下部層）に対比できることが明らかになった。なおSpfa 2UとSpfa 2Lは、それぞれクツラ火山起源のKt-b<sub>1</sub>UとKt-b<sub>1</sub>L（クツラb<sub>1</sub>降下軽石堆積物上部層と同下部層）に対比されることが指摘された（花岡、1991参照）。また、今年度は苫小牧火山灰が見いだされている。

今後このような作業を十勝地域で継続して実施し、さらに石狩、日高、釧路、網走地区などと対比することによって、遺跡の年代決定に大きく貢献できるものと考えている。

また、遺跡の立地する周辺の地形調査を継続して行っている。この調査によって、十勝川流域の段丘面区分について、これまでの成果を見直す部分が明らかにされてきている。

#### 【黒曜石】

十勝地方は、北海道内では白滝、置戸、赤井川と並び、黒曜石が多く産出することで知られている。音更川の上流にあたる十勝三段を中心とした一帯が有名で、音更川から十勝川の下流域、隣接する土幌川、芽登川、居辺川の川原でも採取することができる。一方、十勝川の上流域にあたる十勝西部地区では、川原で黒曜石を採取したとの話は聞かれるが、その産出地を確認するには到っていないかった。

ところが、昨年度調査を実施した遺跡出土の黒曜石原産地推定を、京都大学薬料哲夫氏に依頼したところ、これまで知られていた十勝三段産黒曜石の分析値（十勝三段群）と異なる、SM群と仮称した一群の存在が明らかになった。透明度が低く、白色の結晶粒（クリストパル石）<sup>19</sup>があることから、肉眼観察によって十勝三段群などと区分することがある程度可能である。

そこで、今年度はSM群の産出地を明らかにするため、十勝西部地区を重点的に踏査した。その結果、美瑛地区で美瑛礫層中にあることが確認できた。そのため、今回の報告で



は仮称SM群を美菱群と呼び変えている。同質の黒曜石は、十勝川本流、然別川、芽室川、ハギノ川の河床礫中からも見いだせた。遺跡に運び込まれた美菱群黒曜石の多くは、このような川原で採集されたものであろう。旭川の近文台、滝川、富良野FR群、名寄、伊達市豊泉群などと同様、小規模な黒曜石産地の一つとみなすことができる。

一方、遺跡から美菱群黒曜石が検出される範囲についても調査し、鹿追、芽室、清水、帯広の一部、芦別市で確認したが、これについてはまだ十分な資料が得られていない。

この種の黒曜石は、遺跡から出土する場合、原石のままか石核で出土することが多く、石器として加工が加えられているものは、厚手のスクレイパーが多い傾向がみられる。これは、白色の結晶粒が含まれていて、細かな加工が困難なことに起因すると考えられる。それでも、遺跡にまで持ち込まれることから、黒曜石に対する強い関心がうかがえるのである。

なお、美菱群の黒曜石原石2点について、K-Ar年代測定とフィッシュントラック年代測定を行った結果、噴出年代は50～60万年前であることが明らかになった。これは、音更川以東の黒曜石年代がK-Ar年代測定によって150万年より古いこと（松井・松澤、1985ほか）と比べ、はるかに新しい。

以上のことから、これまで知られている黒曜石より新しい時期に、十勝西部に起きた噴火によって美菱群の黒曜石が生成され、山岳の隆起作用による美菱礫層の流出（松井ほか、1978）によって広く運ばれたと想定できる。この黒曜石の利用については、質が悪く細かな剝離が困難なことから、良質な十勝三股群のように広域な流通があったとは考えられない。しかし、詳細な分析を積み重ねることによって、十勝西部を中心にした小地域での流通・使用についての問題が次第に明らかになるものと思われる。

註1. II章1参照のこと。

2. II章1参照のこと。

3. 藁科哲夫氏のご教示による。

#### 引用・参考文献

- 沢 四郎 (1987) 『銅路の先史』
- 佐藤訓敏・北沢 実ほか (1985) 『帯広・晩遺跡』帯広市教育委員会
- 佐藤訓敏・北沢 実ほか (1987) 『帯広・上似平遺跡2』帯広市教育委員会
- 辻 秀子 (1973) 『北海道土縄時代遺跡の調査報告』『石器時代』10
- 辻 秀子ほか (1977) 『勢雄遺跡』更別町教育委員会
- 花岡正光 (1991) 『火山灰の鉱物組成と対比』『清水町上清水4遺跡・共栄2遺跡・共栄3遺跡』北海道埋蔵文化財センター pp. 189-192
- 北海道開拓記念館 (1989) 『高木1遺跡』
- 北海道埋蔵文化財センター (1987) 『函館市桔梗2遺跡』
- 北海道埋蔵文化財センター (1991) 『清水町上清水4遺跡・共栄2遺跡・共栄3遺跡』
- 松井 愈ほか (1978) 『中期更新世以降の構造運動と地史』『十勝平野』pp. 230-245
- 松井 愈・松澤達也 (1985) 『十勝平野の構造発達史—帯広盆地と幕別台地の分化』『第四紀研究』第23巻第4号 pp. 233-244
- 山田秀三 (1984) 『北海道の地名』

(越田賢一郎)

表1-3 各遺跡出土の遺物

共栄3遺跡旧石器時代遺物

| 名 称     | V層    |
|---------|-------|
| 台形模石器   | 16    |
| スクレイパー  | 7     |
| 楔形石器    | 1     |
| U・Rフレイク | 62    |
| 石核      | 32    |
| 剥片      | 1,376 |
| 礫石器     | 15    |
| 礫片      | 22    |
| 計       | 1,539 |

| 名 称    | IVa層  |
|--------|-------|
| 石刃     | 1     |
| スクレイパー | 3     |
| スポール   | 2     |
| 剥片     | 1,080 |
|        |       |
|        |       |
|        |       |
| 計      | 1,086 |

## 土器

| 時期 | 分類    | 上清水2  | 東松沢2  | 北明1   |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 早期 | I a   | 5,646 | 407   | 11    |
|    | I b   |       | 57    |       |
| 前期 | II a  |       | 3     |       |
|    | II b  |       | 1,775 |       |
| 中期 | III a |       | 34    |       |
|    | III b |       | 2     |       |
| 後期 | IV a  |       | 448   | 5,314 |
| 晩期 | V c   |       | 165   | 4     |
| 不明 |       |       | 33    |       |
| 計  |       | 5,646 | 2,924 | 5,329 |

## 石器等

| 名 称      | 上清水2  | 東松沢2  | 北明1     |
|----------|-------|-------|---------|
| 石鏃       | 20    | 102   | 66      |
| ポイント     |       | 72    | 592     |
| 石鏃       |       | 13    | 3       |
| つまみ付きナイフ |       | 72    | 9       |
| ナイフ      | 3     | 21    | 382     |
| スクレイパー   | 68    | 187   | 191     |
| 磨製石斧     | 2     | 45    | 7       |
| たたき石     |       | 16    | 12      |
| 台石・石皿    |       | 36    | 4       |
| すり石      | 8     | 48    | 6       |
| 北海道式石冠   |       | 89    | 5       |
| 砥石       | 2     | 6     | 40      |
| その他      | 石鏃 5  | 石鏃 1  | 石鏃 1    |
| 異形石器     |       |       | 1       |
| 石核・原石    | 40    | 18    | 27      |
| 剥片・砕片    | 2,257 | 6,834 | 162,142 |
| U・Rフレイク  | 84    | 255   | 249     |
| 土製品      | 2     |       |         |
| 石製品      |       | 9     | 2       |
| 礫・礫片     | 有     | 672   | 172     |
| 計        | 2,491 | 8,496 | 163,911 |

## II 遺跡周辺の環境

### 1 地形・地質・土層の概要

遺跡周辺の地形分類を図II-2に示す。扇状地と段丘の発達が著しく、上清水2遺跡と共栄3遺跡は扇状地上に、東松沢2遺跡と北明1遺跡は段丘面上に立地している。

扇状地面は北東へ緩く傾斜し、上清水2遺跡では標高約190m、花崗岩礫と同岩起源の砂から、共栄3遺跡では標高約160m、花崗岩・閃緑岩・ホルンフェルス等と黒雲母・石英・長石の砂から構成される。

段丘面は六面認められる。高位から低位へ、段丘面I、…、段丘面VIと呼ぶことにすると、十勝平野、地質図および地形面区分図編集委員会(1981)の地形面とは以下のように対比される。段丘面Iは美蔓面(光地面)、段丘面IIは上更別面、段丘面IIIは上札内I面、段丘面IVは上札内IIb面、段丘面VIは中札内面に対比される。段丘面Vは今回の地形調査で確認された面で、東松沢地区と十勝川との間に分布し、Ta-d(樽前d降下軽石堆積物)には覆われない。段丘面Iは開析が進み丘陵化しているが、丘頂は著しい定高性を示す。段丘面IIとは丘腹斜面を介して接している。段丘面IIと段丘面IIIは緩斜面を介して接している。段丘面IIIと段丘面IVとの間の段丘崖は不明瞭で、二つの面が上流側で収斂するように見える。東松沢2遺跡は標高約110mの段丘面IV上に、北明1遺跡は標高約140mの段丘面I上に立地している。

各遺跡の模式的な土層を図II-1に示す。完新世の降下火山灰は腐植土層中に数層認められ、それらはTa-d、B-Tm(白頭山一苦小牧火山灰)、Ta-b(樽前b降下軽石堆積物)、および未対比火山灰である。更新世の降下火山灰は、Ssfa(支笏降下スコリア堆積物)、Spfa 2(支笏降下軽石堆積物2)、Spfa 1(同1)、およびEn-a(恵庭a降下軽石堆積物)が認められる。これらのうち、従来Spfa 1とSpfa 2とされてきたものが、斜方輝石のFe比と屈折率から、それぞれSpfa 2UとSpfa 2Lに対比された(岡村・前田、1991)。今後、十勝地域のSpfaについて再検討が必要である。共栄3遺跡では、更新世火山灰層中に、ローム<sup>(1)</sup>の色調より暗色を呈する層が認められる。特にEn-a直下の暗色帯は発達が良い。このような暗色帯は古土壌と推定される。

遺物包含層は、河川の氾濫堆積物中に挟在する腐植土層であったり(上清水2遺跡)、降下火山灰を母材とする腐植土層であったりする(共栄3、東松沢2、北明1遺跡)。各遺跡の遺物の出土層準と時代は次の通りである。上清水2遺跡では、Ta-d直上の腐植土層(17層)から縄文時代早期の遺物が出土する。共栄3遺跡では、二次堆積性と考えられる腐植に汚染されたTa-d層(III層)から縄文時代早期、II層~III層から同中期の遺物、En-a直上の垂角塊状構造の発達したローム層(IVa層)とEn-a直下の暗色帯(V層)から旧石器が出土する<sup>(2)</sup>。東松沢2遺跡では、Ta-d直上の腐植土層(III層)から縄文時代早~晩期の遺物が出土する。北明1遺跡では、Ta-dの上位の腐植土層(IX層)から縄文時代後期の遺物が出土する<sup>(3)</sup>。このIX層直下のX層とした土層は、遺跡内で鍵層として有効であった。この土層の成因については、VIII章で詳しく述べられる。

### 註

(1)ここでは降下火山灰起源の粘土質黄褐色土の意で使用する。

(2)縄文時代前期・晩期または縄文時代の遺物も出土するがごくわずかである。

(3)縄文時代早期・晩期の遺物も出土するがごくわずかである。

# 引用・参考文献

岡村 聡・前田寿嗣 (1991):「上清水2遺跡・共栄3遺跡の火山灰と土壌中の斜方輝石のFe比及び屈折率について」、『清水町上清水4遺跡・共栄2遺跡・共栄3遺跡』、北海道埋蔵文化財センター、212pp. : pp.183-188.

十勝団体研究会編 (1978):『十勝平野』、地学団体研究会、433pp.

十勝平野、地質図および地形面区分図編集委員会 (1981):「十勝平野、地質図および地形面区分図」。

橋本誠二 (1954):5万分の1地質図幅「御影」および同説明書、北海道地下資源調査所、36pp.

松澤逸己・松井 愈・近室祐弘・瀬川秀良・田中 実・小久保公司 (1981):「帯広地域の地質」。

地域地質研究報告 (5万分の1図幅)、地質調査所、82pp.

(花岡正光)

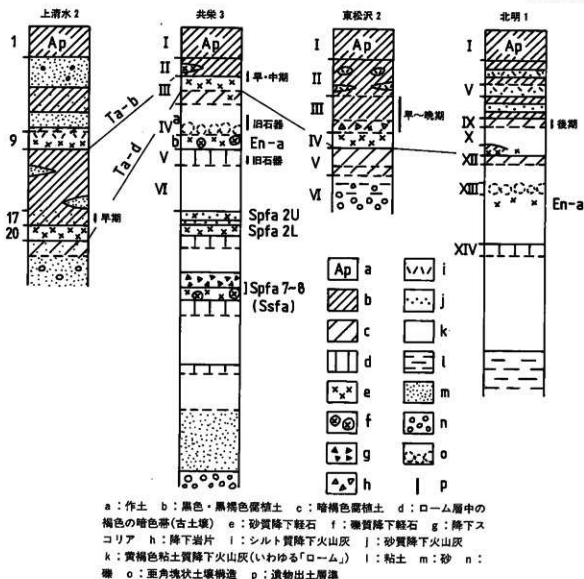
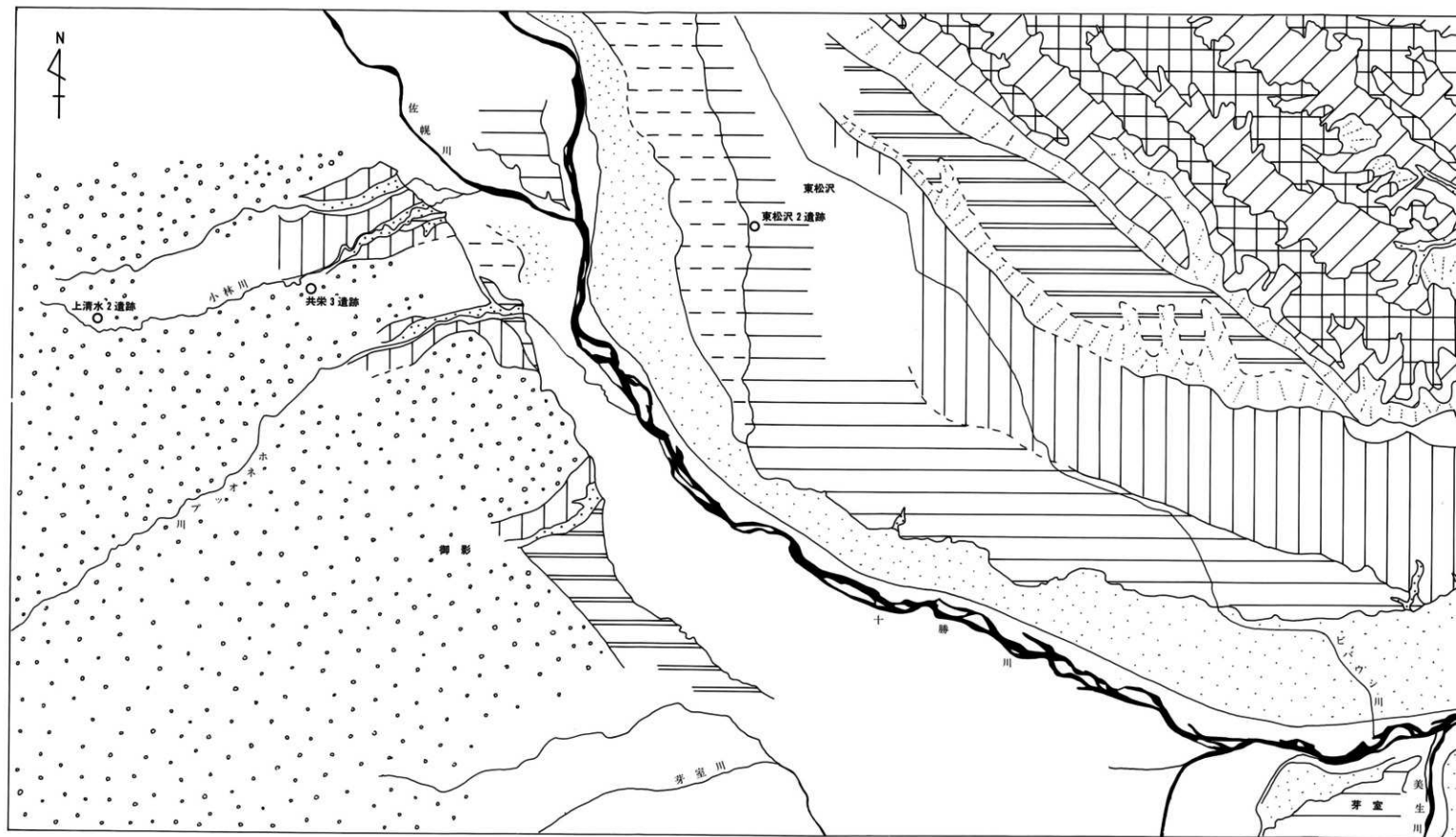
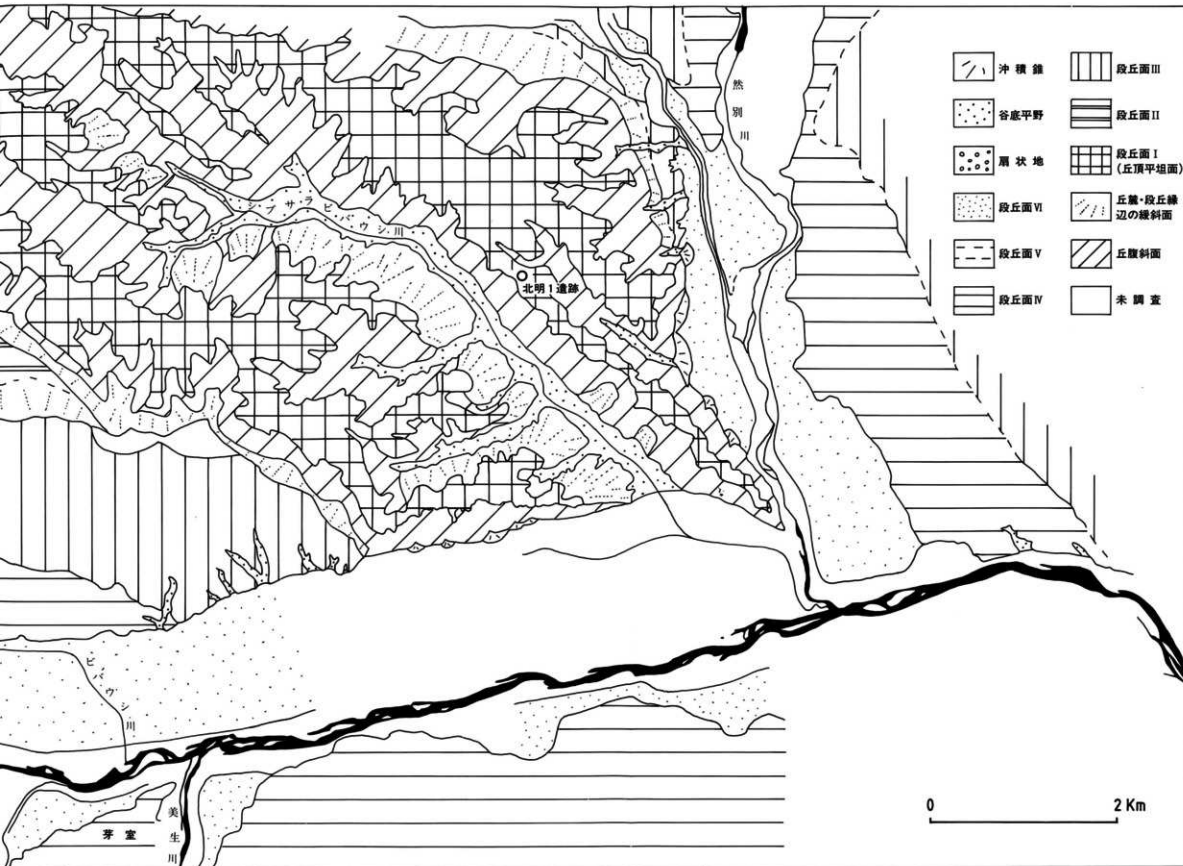


図2-1 各遺跡の模式土層柱状図と旧石器・縄文時代の遺物出土層準



図II-2 遺跡周辺の地形分類図



## 2. 周辺の遺跡

昨年度の報告で、十勝管内の遺跡を概観しているのですが、ここでは当該遺跡のある清水町・芽室町の2町の遺跡を時期別に概観する。

現在、清水町では32ヵ所、芽室町では49ヵ所の遺跡が記載されている（図I-1、表II-1・2）。両町とも横断自動車道建設に伴う所在確認調査での追加が多く、いくつかの河川縁辺には、未登録遺跡が数多く点在するものと思われる。

### 〔旧石器時代〕

本書で報告する清水町共栄3遺跡が唯一の登録遺跡である。ほかに図I-1で示したA地点と、清水町羽帯で表採された尖頭器、芽室町祥栄で表採された細石核が当該期のものである。

### 〔縄文時代〕

登録遺跡81ヵ所中、75ヵ所が当該期の遺物を含んでいる。時期別にみると、早期は清水町4遺跡・芽室町9遺跡（以下、前者が清水町、後者が芽室町の数）、前期は6・6、中期は13・29、後期は16・25、晩期は6・13、不明が6・6である。一遺跡での時期の重複が多いが、中期・後期の遺跡数が飛び抜けている。

土器でみると、早期は条痕文・中茶路式・東釧路Ⅲ・Ⅳ式、前期は網文式・宮本式、中期は円筒土器上層式系・北筒Ⅰ・Ⅱ式、後期は北筒ⅡⅤ式、晩期はタンネットウⅠ式・ヌサマイ式がそれぞれ主体となっている。

両町を横断する十勝川を中心に、これらの遺跡の立地を概観すると、十勝川本流の河岸段丘に26遺跡、十勝川支流やその支流の河岸段丘とその川に面した台地縁辺部に37遺跡、丘陵上や扇状地上に12遺跡が分布する。河岸段丘の発達した十勝川本流では、26遺跡中2遺跡が低位段丘面に、17遺跡が中位段丘面に、7遺跡が高位段丘面にそれぞれ立地する。これらは、十勝川本流と支流のビバウシ川・シブサラビバウシ川や小河川との、合流点付近に所在することが多い。

十勝川支流系の37遺跡を詳細にみると、佐幌川河岸段丘に3遺跡、同支流の小林川河岸段丘に3遺跡、ホネオップ川河岸段丘に2遺跡、芽室川河岸段丘に3遺跡、同支流の久山川河岸段丘に1遺跡、同支流の手洗川河岸段丘に1遺跡、同支流の浅山川河岸段丘に6遺跡、その支流の西渡山川河岸段丘に1遺跡、ピウカ川河岸段丘に2遺跡、美生川河岸段丘に6遺跡、帯広川河岸段丘に1遺跡、同支流のオマベツ川河岸段丘に1遺跡、シブサラビバウシ川河岸段丘に4遺跡、その他佐幌川小支流河岸段丘、十勝川小支流河岸段丘、ビバウシ川小支流河岸段丘に各1遺跡が所在する。やはり沢との出会い点や、その少し奥にあることが多い。丘陵上や扇状地上にある遺跡も、ほとんどが付近に小河川や湧水がある。

次に、発掘調査が行われた遺跡を概観してみる。両町で本格的に発掘調査が行われたのは、当埋蔵文化財センターの昨年度からの、上清水2・上清水4・共栄2・共栄3・東松沢2・北明1の6遺跡と、芽室町教育委員会による、昭和40・41・平成3年度の小林遺跡と平成元年度の西土狩4遺跡の計8遺跡である。うち上清水2・東松沢2・北明1の3遺跡は本書で報告する。

上清水4遺跡は、前期の網文式と中期の北筒Ⅱ式土器、少量だが各種の石器が出土しているほか、黒曜石片礫がまとめて検出されている。

共栄2遺跡は、あげ底が特徴の北筒Ⅳ式土器一団体と、石槍とスクレイパーを主とする

各種の石器が出土している。また、11万点22kgをこえる黒曜石フレイクがあり、石器製作場としての性格が明らかになった。

共栄3遺跡は、早期貝殻文・中茶路式、中期円筒土器上層式系と晩期の土器、礫石器をかなりの量含む各種の石器が出土している。遺構は、早期住居跡1軒・早期と中期の土壕13基・Tピット6列32基が調査された。

小林遺跡は、昭和40・41年に沢四郎氏ら、平成3年度に佐藤忠雄氏らによって調査された。前期の網文式が主体で、他に早期と前期中野式、北筒式の土器が出土している。石器は、石鏃・石錐・すり石と使用痕のあるフレイクが特に多いようである。

西土狩4遺跡は、前期の宮本式が主体で、北筒Ⅳ・Ⅴ式土器も出土する。石器は、ナイフ・スクレイパー類・すり石と使用痕のあるフレイクが多い。宮本式期の住居跡が1軒、調査されている。

#### 〔続縄文時代〕

遺跡数は激減し、芽室町の2遺跡だけが記載されている。いずれも十勝川左岸に合流する河川の標高70～80mの河岸段丘上に立地する。後北C<sub>2</sub>式が主体である。

#### 〔縄文時代〕

十勝川河口付近には、過去に発掘調査が行われた十勝太若月遺跡や十勝太古川遺跡など数多くの集落がある。また、中流域の帯広市や音更町周辺でも集落や包蔵地が存在する。ところが十勝川上流域では、清水町人舞ヨコシナイから縄文土器が出土した記録（宇田川編1981）と、佐幌川筋で2遺跡（清水町№2神居1・同町№15神居2）が知られているだけである。芽室町内では、この時代の遺跡は確認されていない。

清水町の2遺跡では、竪穴の窪みが確認されており、ほかにも遺跡がみつかる可能性はある。だが全体として、上流域ではこの時代の遺跡は少なく、いずれも小規模であることが指摘できよう。十勝地区での遺跡のあり方については、藤本強氏が指摘されるような、河口の大集落と中上流域の小集落といった関連が想定されうるかも知れない。

#### 〔チャシ〕

十勝には80をこすチャシの存在が知られており、そのほとんどが十勝川流域に立地する。チャシが集中しているのは、帯広市から下流側の本川沿いと、利別川筋である。帯広市から上流では、新得町新内チャシ跡、芽室町国見山チャシ跡、シュブサラチャシ跡、丸山チャシ跡の4チャシが確認されているにすぎない。松浦武四郎の記録に残る、新得町から芽室町にかけての3ヵ所のチャシ地名を加えても数少ない。

十勝川左岸には、然別川との合流点付近に国見山チャシ跡が、シュブサラビバウシ川との合流点付近にシュブサラチャシ跡があり、相互に3kmほど隔たっている。いずれも河岸段丘南辺部に築かれており、半島状に張り出した尾根を壕で区画したものである。また、丸山チャシ跡は、美生川を十勝川の合流点から13kmほど遡った右岸の丘陵上にあり、お供え山型を呈する。

なお、シュブサラチャシ跡にはアイヌ間の、丸山チャシ跡にはコロボククルとアイヌとの戦闘記録が、それぞれ残っている（宇田川1981）。

#### 〔アイヌコタン〕

江戸時代における十勝川流域の記録としては、皆川周太夫「十勝川本流図」（寛政12年）、「戸勝川絵図」（享和年間頃）、松浦武四郎「十勝日誌」やそのもととなった「戊午東



西蝦夷山川地理取調日誌」(安政5年)など、明治初期では松本十郎「石狩十勝両河紀行」(明治9年)などがある。

羽田野正隆(1981)は、幕末の記録から当時の集落について論じ、「アイヌの自然コタンは、生業と生活を安定的に営みうる河川の中下流域の河岸地形上に立地し、とりわけ合流点付近に最も多く立地した」とされている。村の規模は河口付近や川の合流点付近で10軒程度、ほかは3軒前後であった。

清水町と芽室町周辺では、ニトマフ、クツタルシ、サラロ、メモロフト、ビバイロフトなどの集落があったが、明治12年に大雪で鹿が大量死して飢饉となり、同17年政府の手によって強制的にメモロフトへ移住させられた。

#### 引用・参考文献

宇田川洋(1981)『アイヌ伝承とチャシ』

宇田川洋編(1981)『河野広道ノート 考古編1』

佐藤忠雄ほか(1990)『西士狩4遺跡』芽室町教育委員会

篠 考一ほか(1968)『芽室町小林遺跡調査報告』芽室町教育委員会

羽田野正隆(1981)『十勝平野におけるアイヌ集落の立地と人口の変遷』『北方文化研究』14

北海道埋蔵文化財センター(1991)『清水町上清水4遺跡・共栄2遺跡・共栄3遺跡』

(三浦正人・越田賢一郎)

表II-1 清水町内の遺跡

| 図番号 | 遺跡名    | 所在地             | 時期 |   |    |     |    |   |    |     |   | 備考              |
|-----|--------|-----------------|----|---|----|-----|----|---|----|-----|---|-----------------|
|     |        |                 | 旧  | I | II | III | IV | V | VI | VII | 不 |                 |
| 1   | 東馬場    | 字旭山19           |    | ○ |    |     |    |   |    |     |   | 竪穴2             |
| 2   | 神居1    | 字下佐清水5線109先     |    |   |    |     |    |   |    |     | ○ |                 |
| 3   | 北熊牛1   | 字熊牛133          |    |   |    |     |    |   | ○  |     |   |                 |
| 4   | 北熊牛2   | 字美葉上然別西25線5     |    |   |    | ○   | ○  |   |    |     |   |                 |
| 5   | 北熊牛3   | 字熊牛27           |    |   |    | ○   | ○  | ○ |    |     |   |                 |
| 6   | 下佐根平和1 | 字下佐根西1線19       |    |   |    |     | ○  |   |    |     |   |                 |
| 7   | 中熊牛1   | 字熊牛107          |    |   |    |     | ○  |   |    |     |   | 縄文              |
| 8   | 中熊牛2   | 字熊牛96           |    |   |    |     | ○  |   |    |     |   | 縄文              |
| 9   | 北熊牛4   | 字熊牛27・29        |    |   |    |     | ○  |   |    |     |   | 縄文              |
| 10  | 東人舞    | 字人舞336・337・338  |    |   | ○  | ○   |    |   |    |     |   | 伊勢              |
| 11  | 下佐根協和  | 字下佐根679・680・681 |    |   |    |     | ○  |   |    |     |   | 縄文              |
| 12  | 人舞     | 字人舞226・227      |    |   |    |     | ○  |   |    |     |   | 縄文              |
| 13  | 中美葉    | 字美葉西23線89       |    |   |    |     | ○  |   |    |     |   | 縄文              |
| 14  | 下美葉    | 字美葉西23線93       |    |   |    |     | ○  |   |    |     |   | 縄文              |
| 15  | 神居2    | 字清水第1線93        |    |   |    |     |    |   |    | ○   |   | 竪穴4～5           |
| 16  | 上清水    | 字清水第5線33        |    |   | ○  |     |    |   |    |     |   |                 |
| 17  | 下佐根平和2 | 字下佐根基線16ほか      |    |   |    |     | ○  | ○ |    |     |   |                 |
| 18  | 新羽帯    | 字羽帯北2線83        |    |   |    |     |    | ○ | ○  |     |   |                 |
| 19  | 共栄     | 字羽帯南3線97        |    |   |    |     |    | ○ |    |     |   |                 |
| 20  | 羽田親    | 字御影基線78・80      |    |   | ○  |     | ○  | ○ |    |     |   |                 |
| 21  | 東松沢    | 字美葉西21線36       |    |   |    |     | ○  | ○ |    |     |   |                 |
| 22  | 東高台    | 字熊牛11           |    |   |    |     | ○  | ○ |    |     |   |                 |
| 23  | 元旭山    | 字旭山31           |    |   |    |     |    |   |    |     |   | 縄文              |
| 24  | 下佐根北栄  | 字下佐根496・497     |    |   |    |     |    | ○ |    |     |   |                 |
| 25  | 上清水2   | 字清水第7線25・1ほか    |    | ○ |    |     |    |   |    |     |   | 遺構文 平成2・3年度発掘調査 |
| 26  | 共栄2    | 字羽帯513-4        |    |   |    |     |    | ○ |    |     |   | 遺構文 平成2年度発掘調査   |
| 27  | 共栄3    | 字羽帯北1線106-1ほか   | ○  | ○ |    | ○   |    | ○ | ?  |     |   | 遺構文 平成2・3年度発掘調査 |
| 28  | 北松沢1   | 字熊牛48           |    |   |    |     |    |   |    |     |   | 縄文              |

|    |      |              |   |   |   |   |   |  |   |  |  |  |  |  |  |  |                 |
|----|------|--------------|---|---|---|---|---|--|---|--|--|--|--|--|--|--|-----------------|
| 29 | 東松沢2 | 字熊牛11-1152ほか | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |   |  |  |  |  |  |  |  | 道埋文 平成2・3年度発掘調査 |
| 30 | 上清水3 | 字清水第7線       |   | ○ |   |   |   |  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |                 |
| 31 | 上清水4 | 字清水第7線29-1ほか |   |   | ○ |   |   |  |   |  |  |  |  |  |  |  | 道埋文 平成2年度発掘調査   |
| 32 | 共栄4  | 字羽母北2線100-1  |   |   |   |   |   |  |   |  |  |  |  |  |  |  | 縄文              |
| A  | 米登載  | 字羽母          | ○ |   |   |   |   |  |   |  |  |  |  |  |  |  |                 |

表II-2 芽室町内の遺跡

| 図番号 | 遺跡名      | 所在地           | 時期 |   |    |     |    |   |    |     |      |   | 備考                |
|-----|----------|---------------|----|---|----|-----|----|---|----|-----|------|---|-------------------|
|     |          |               | 旧  | I | II | III | IV | V | VI | VII | VIII | 不 |                   |
| 1   | 国見山チャシ跡  | 字西士村189林道     |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   | チャシ跡              |
| 2   | 国見       | 字西士村北6線8ほか    |    |   |    | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 3   | 大和大地     | 字西士村北6線12ほか   |    |   |    |     |    |   |    | ○   |      |   |                   |
| 4   | ツブサリチャシ跡 | 字西士村北6線32     |    |   |    |     |    |   |    |     | ○    |   | チャシ跡              |
| 5   | 芽室14号    | 字西士村北6線26ほか   |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   | 縄文                |
| 6   | 大成       | 字東芽室南1線31     |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   | 縄文                |
| 7   | 祥栄1号     | 字祥栄北9線2ほか     |    |   |    | ○   |    |   |    |     |      |   |                   |
| 8   | 毛根1      | 字毛根北7線23ほか    |    |   |    |     | ○  | ○ |    |     |      |   |                   |
| 9   | 毛根2      | 字毛根北7線23ほか    |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   | 縄文                |
| 10  | 美葉       | 字北芽室北4線15ほか   |    |   |    |     |    | ○ | ○  |     |      |   |                   |
| 11  | 小林       | 字芽室基線6        | ○  | ○ | ○  |     |    |   |    |     |      |   | 町教委昭和14・平成3年度発掘調査 |
| 12  | 笹島       | 字芽室基線15ほか     |    |   |    |     |    |   | ○  |     |      |   |                   |
| 13  | 元町       | 字元町基線32       |    |   |    |     |    |   | ○  |     |      |   |                   |
| 14  | 西芽室1     | 字西芽室北1線34ほか   |    |   |    | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 15  | 西芽室2     | 字西芽室南1線39,40  |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   |                   |
| 16  | 高岩1      | 字西芽室南4線53-1~4 | ○  | ○ | ○  | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 17  | 西13      | 字北伏古東8線12     |    |   |    | ○   | ○  | ○ |    |     |      |   |                   |
| 18  | 中伏古1     | 字中伏古2線7-1ほか   |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   |                   |
| 19  | 坂の上2     | 字坂の上11線28ほか   |    |   |    |     |    | ○ | ○  |     |      |   |                   |
| 20  | 坂の上1     | 字坂の上12線37-1ほか |    |   |    |     |    | ○ | ○  |     |      |   |                   |
| 21  | 丸山麓      | 字坂の上13線63-1ほか | ○  |   |    |     |    | ○ | ○  |     |      |   |                   |
| 22  | 新嵐山麓     | 字坂の上13線66     |    |   |    |     |    | ○ | ○  |     |      |   |                   |
| 23  | 丸山チャシ跡   | 字坂の上13線65-1ほか |    |   |    |     |    |   |    | ○   |      |   | チャシ跡              |
| 24  | 嵐山2      | 字美生4線13       |    |   |    | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 25  | 嵐山1      | 字美生5線31ほか     |    |   |    |     |    | ○ | ○  |     |      |   |                   |
| 26  | 茨山2      | 字茨山8線57-1ほか   |    |   |    | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 27  | 茨山1      | 字茨山8線64-1ほか   |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   |                   |
| 28  | 上茨山1     | 字茨山9線80       | ○  | ○ |    | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 29  | 上茨山2     | 字茨山10線99      |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   |                   |
| 30  | 上美生1     | 字上美生8線18ほか    |    |   |    | ○   | ○  |   |    | ?   | ○    |   |                   |
| 31  | 上美生2     | 字上美生6線37      |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   |                   |
| 32  | オマベツ     | 字オマベツ13線25ほか  | ○  |   |    |     |    | ○ |    |     |      |   |                   |
| 33  | 報徳1      | 字新朝日7-1ほか     |    |   |    | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 34  | 報徳2      | 字新朝日1ほか       |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   |                   |
| 35  | 報徳3      | 字上芽室南5線1      |    |   |    | ○   | ○  | ○ |    |     |      |   |                   |
| 36  | 芽室太      | 字北芽室北4線37ほか   |    |   |    |     |    |   | ○  |     |      |   |                   |
| 37  | 美葉2      | 字北芽室北5線1ほか    | ○  | ○ |    | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 38  | 美葉3      | 字北芽室北6線1ほか    |    | ○ | ○  | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 39  | 美葉4      | 字北芽室北5線3ほか    | ○  | ○ | ○  | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 40  | 西士村1     | 字西士村北8線12ほか   |    |   |    | ○   | ○  |   |    |     |      |   |                   |
| 41  | 西士村2     | 字西士村北7線25ほか   |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   |                   |
| 42  | 上茨山3     | 茨山9線77        |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   | 縄文                |
| 43  | 美葉5      | 字北芽室北5線4ほか    |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   | 縄文                |
| 44  | 西士村3     | 字西士村北6線24ほか   |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   |                   |
| 45  | 北芽室      | 北芽室北4線33ほか    |    |   |    |     |    | ○ | ○  |     |      |   |                   |
| 46  | 西士村4     | 字西士村北8線53ほか   |    |   |    | ○   |    |   |    |     |      |   | 町教委平成元年年度発掘調査     |
| 47  | 神栄2      | 字神栄15線14-1ほか  | ○  |   |    |     |    |   |    |     |      |   |                   |
| 48  | 北明1      | 北明西4線5-1ほか    | ○  |   |    |     | ○  | ○ |    |     |      |   | 道埋文平成3年度発掘調査      |
| 49  | 北明2      | 北明西9線7ほか      |    |   |    |     |    |   |    |     |      |   | 縄文                |

## III 遺物の分類

## 1. 土器

土器の分類にあたっては従来のセンター分類をもとにした。右には佐藤訓敏ほか(1985)による十勝地方の分類を参考のため付してある。( ) は出土した遺跡名である。

## I 群 縄文時代早期の土器群

- a 類 貝殻腹縁圧痕文・条痕文・沈線文のある土器群。(上清水2・東松沢2・北明1遺跡)

縄文I a ~ I b

- b 類 縄文・摺糸文・絡条体圧痕文・貼付文などの施される土器群。(東松沢2遺跡)

- b-1 類 東銅路III式に相当するもの。

縄文II a

- b-2 類 コッタロ式に相当するもの。

- b-3 類 中茶路式に相当するもの。

縄文II b

- b-4 類 東銅路IV式に相当するもの。

縄文II c

## II 群 縄文時代前期の土器群

- a 類 縄文の施された円底・尖底を特色とする土器群。(東松沢2遺跡)

- a-1 類 網文土器に相当するものと、結束のない羽状縄文の施された円底を特色とする土器群。

縄文III a

- a-2 類 春日町式・中野式など、縄文の施された尖底を特色とする土器群。

縄文III b

- b 類 円筒土器下層式・植苗式・大麻V式及び「宮本式」と仮称されている土器群、網走式・押型文平底土器に相当する土器群。(東松沢2遺跡)

縄文III c

## III 群 縄文時代中期の土器群

- a 類 円筒土器上層式・押型文平底土器に相当するもの。(東松沢2遺跡)

縄文IV a・IV b

- b 類 天神山式・柏木川式・北筒式等に相当するもの。(東松沢2遺跡)

- b-1 類 天神山式等に相当するもの。

- b-2 類 柏木川式・モコト式等に相当するもの。

縄文IV c

- b-3 類 北筒式等に相当するもの。

縄文V a

## IV 群 縄文時代後期の土器群

- a 類 余市式・入江式・北筒式の一部に相当するもの。(東松沢2・北明1遺跡)

縄文V b・V c

- b 類 船泊上層式・手稲式・ホッケマ式・エリモB式に相当するもの。

縄文VI a

- c 類 堂林式・三ッ谷式・御殿山式に相当するもの。

縄文VI b

## V 群 縄文時代晩期の土器群

- a 類 大洞B式・上ノ岡式に相当するもの。

- b 類 大洞C<sub>1</sub>・C<sub>2</sub>式に相当するもの。

縄文VII a

- c 類 大洞A・A'式・タンネトウL式・ヌサマイ式・緑ケ岡式に相当するもの。(東松沢2・北明1遺跡)

縄文VII b・VII c

## VI 群 統縄文時代の土器群

統縄文I ~ III

## VII 群 縄文時代の土器群

縄文I ~ III

註1 北筒式の編年の位置については、研究者間で認識の違いが見られるが、ここでは大沼(1989)の編年にしたがって北筒II式の一部(トコロ6類の終末段階)以降を後期とした。

引用・参考文献

財団法人北海道埋蔵文化センター (1990) 『上清水 4 遺跡・共栄 2 遺跡・共栄 3 遺跡』北埋調報 70

佐藤訓敏、北沢実ほか (1985) 『帯広・曉遺跡』帯広市埋蔵文化財調査報告第 1 冊 帯広市教育委員会

大沼忠春 (1989) 『北筒式土器様式』『縄文土器大観 1』小学館 (佐藤和雄)

## 2. 石器

石器等の分類については、昨年度同様記号による分類を行っている。定形的な石器をⅠ～Ⅷ群に分け、石核・剥片類をⅨ群とし、定形的な石器と認定しがたい加工痕或使用痕のある剥片・礫をⅩ群とした。Ⅰ～Ⅹ群の分類のなかで、Ⅲ群 B 類：ナイフと分類したものは、従来Ⅰ群 B 類：石槍のうちⅠ B 2：茎が明瞭にみられないものと分類されたものであるが、形態から先端部よりむしろ側縁にその機能があると思われるものをナイフとした。分類記号を用いなかったものには、礫や土製品、石製品がある。

なお、XA 1、XA 2 の本文中や一覧表での名称には、R・フレイク、U・フレイクの略称を用いている。

### Ⅰ 群 石鏃・石槍類

#### A 類 石鏃

1：石刃鏃

2：細身で薄いもの

a：柳葉形のもの

b：五角形になるもの

3：三角形のもの（一般的な無茎鏃）

a：凹基のもの

b：平基のもの

4：茎が明瞭にみられないもの

a：五角形になるもの

b：尖基のもの

c：円基のもの

5：茎をもつもの（一般的な有茎鏃）

a：凹基のもの

b：平基のもの

c：凸基のもの

8：破片など（以下の剥片石器と石斧においても、a・bの細分はこれに準ずる。）

a：未製品と考えられるもの。形状の整っていないものや側縁に素材の厚みを残したものなど、典型的と考えられるものとの比較から判断した。

b：細分の困難な破片。残存部位から、細分可能なものは分類を行っている。推定による細分は、( ) つきで分類記号を記入した。

#### B 類 石槍

1：茎をもつもの

a：凹基のもの

b：平基のもの

c：凸基のもの

2：茎が明瞭にみられないもの

8：破片など

a：未製品と考えられるもの b：細分の困難な破片

## 〈II 群〉 石錐

## A 類 石錐

- 1 : 刺突部をつくりだしたもの                      2 : 棒状のもの  
 3 : 棒状のものにつまみ部が作り出されたもの  
 4 : 素材の先端部を利用しているもの  
 8 : 破片など  
   a : 未製品と考えられるもの    b : 細分の困難な破片

## 〈III 群〉 ナイフ・スクレイパー類

## A 類 つまみ付きナイフ

形、あるいは四角形を呈するもの

- 1 : 縦長で、つまみ部より下の部位が三角    b : 二次加工が周辺に施されるもの  
   a : 二次加工が片面全体に施されるもの  
   c : 両面加工のもの                      角形、あるいは三日月形を呈するもの  
 2 : 縦長で、つまみ部より下の部位が逆三    b : 二次加工が周辺に施されるもの  
   a : 二次加工が片面全体に施されるもの  
   c : 両面加工のもの                      、あるいは楕円形を呈するもの  
 3 : 縦長で、つまみ部より下の部位が円形    b : 二次加工が周辺に施されるもの  
   a : 二次加工が片面全体に施されるもの  
   c : 両面加工のもの  
 4 : 横形のもの  
 8 : 破片など                                      b : 細分の困難な破片  
   a : 未製品と考えられるもの

## B 類 ナイフ

- 1 : 木の葉状を呈するもの                      b : 二次加工が周辺に施されるもの  
   a : 二次加工が片面全体に施されるもの  
   c : 両面加工のもの  
 2 : 菱形を呈するもの                              b : 二次加工が周辺に施されるもの  
   a : 二次加工が片面全体に施されるもの  
   c : 両面加工のもの  
 3 : 細身のもの                                      b : 二次加工が周辺に施されるもの  
   a : 二次加工が片面全体に施されるもの  
   c : 両面加工のもの  
 8 : 破片など                                      b : 細分の困難な破片  
   a : 未製品と考えられるもの

## C 類 スクレイパー

- 1 : 石べらと称されるもの                      もの (ラウンド・スクレイパー)  
 2 : 円形を呈し、周縁に刃部が設けられるもの (エンド・スクレイパー)  
 3 : 主に縦長で、下端部に刃部が設けられ部としているもの (ノッチド・スクレイパー)  
 4 : 素材の縁辺にえぐりを入れ、それを刃が設けられるもの  
 5 : 縦長で、1側縁もしくは両側縁に刃部

6：素材の形状を大きく変えていないもの

8：破片など

a：未製品と考えられるもの

b：細分の困難な破片

#### 〈IV 群〉 石斧類

##### A 類 磨製石斧

1：擦り切り手法によって製作されたもの

2：部分的に磨かれているもの

a：敲打痕（ベッキング）のみられるもの

b：打ち欠きによる整形のみられるもの

c：刃部のみをつくりだしたもの

d：欠損品を再利用しているもの

3：全面磨製のもの（上端面・両側縁・正背面・刃部のいずれも研がれているもの）

a：全面磨製のもの

b：整形時の凹凸を残しているもの

8：破片など

a：未製品と考えられるもの

b：細分の困難な破片

##### B 類 石のみ

1：刃部が直線的なもの

2：刃部が弧状のもの

8：破片など（石斧石のみの区別のつかないものは、ⅧA 8 b に含める。）

a：未製品と考えられるもの

b：細分の困難な破片

#### 〈V 群〉 たたき石、台石類

##### A 類 たたき石

1：棒状礫の一端、もしくは両端にたたき痕のみられるもの

2：扁平礫の周辺にたたき痕のみられるもの

3：扁平礫の腹、背面にたたき痕のみられるもの

4：円礫状のもの

8：破片など

##### B 類 台石、もしくは石皿（使用痕の不明瞭なものでも、出土状況から含めることがある。）

1：礫の平坦面に使用痕があるもの

8：破片など

#### 〈VI 群〉 すり石類

##### A 類 すり石

1：断面がすみまる三角形の礫の稜をすったもの

2：扁平礫の側縁をすったもの

3：扁平礫を半円状に粗く打ち欠き弦をすったもの

4：北海道式石冠と称されるもの

5：円礫状で、すり面が曲面のもの

8：破片など

#### 〈VII 群〉 石鋸、砥石類

##### A 類 石鋸

1：石鋸

8：破片など

B 類 砥石

1：研磨面に溝があるもの

2：板状のもの

3：角柱状のもの

8：破片など

Ⅳ 群> 石錘類

A 類 石錘

1：打ち欠きを4ヵ所にもつもの

2：長軸の両端に打ち欠きをもつもの

3：短軸の両端に打ち欠きをもつもの

8：破片など

Ⅸ 群> 石核・剝片類

A 類 石核・原石

1：石核

2：石器原石と考えられるもの

B 類 破片・砕片

Ⅹ 群> 加工痕、使用痕のみられる剝片や礫など

A 類 加工痕、使用痕のみられる剝片

1：剝片に加工痕のみられるもの（R・フレイク）

a：ピエス・エスキューと称されるもの

b：加工痕から器種を特定できないもの。器種推定の困難な未製品や異形石器を含む

2：剝片に使用痕のみられるもの（U・フレイク）

B 類 加工痕のみられる礫

1：擦り切り痕のある礫、および礫片

2：意図の不明瞭な加工痕のあるもの

〈職〉 出土状態から、持ち込まれた可能性の考えられるものがある。

（立川トマス）

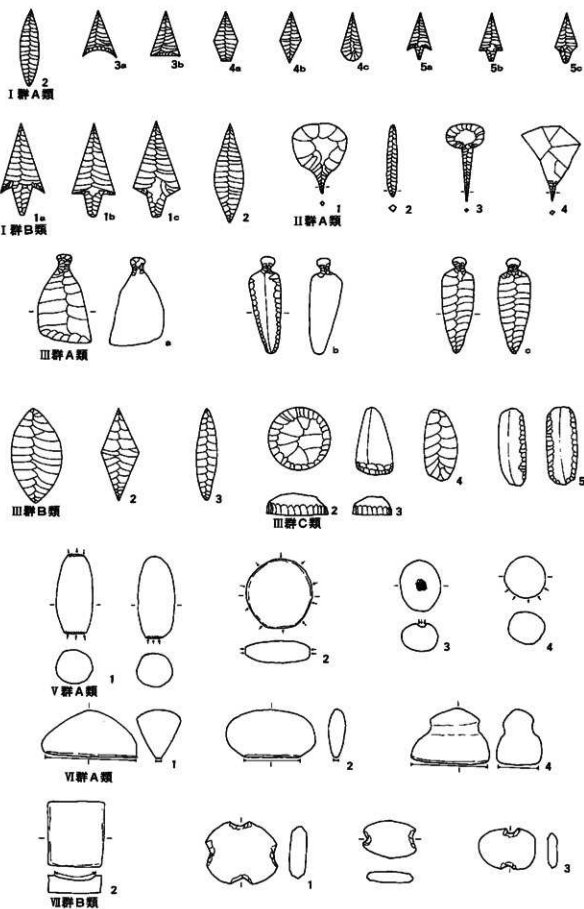


圖 III-1 石器模式圖



## IV. 上清水2遺跡

### 1. 遺跡の概要

#### (1) 概要

本遺跡は、日高山脈ベクレベツ岳の中腹に源をもつ小河川、小林川の左岸に位置する(図I-1)、縄文時代早期の遺跡である。標高は、187~189mで、扇状地の扇端部付近に立地する。十勝地方という大きな視野に立つと、幕別扇状地面に立地することになる。小林川は、アイヌ語でヌプチミブ「nup-chimi-p 野を・左右にかきわけの・もの」(山田秀三 1984『北海道の地名』)と呼ばれており、過去にかなり流路をかえている。現在的小林川は、山間部を出たのち東流し、緩く北東に方向をかえ、約15kmで佐幌川に合流する。遺跡は、この東から北東への変換部の左岸にあって、相当の広がりをみせる。調査範囲外の山寄りでも、かなりの数の遺物が採集されている。遺跡の南西~北西側は、近年の小林川の本流らしく、遺物包含層までも大きくえぐられている。調査前は、そのほとんどがデントコーン畑として利用されていた。

平成2年度の640㎡の調査によって、遺物出土状況などから範囲の拡大が予想されるにいたり、文化課の再確認調査がなされた。これにより平成3年度は、その周囲を掘るかたちで2,680㎡を調査し、二年度にわたる調査面積は3,320㎡となった。

遺跡の土層では、暴れ川だった小林川の痕跡や、それによって運ばれた土砂層が、幾層も確認できる。遺物包含層は、この氾濫による約1~1.5mの厚さの土砂層によってバックされ、良好な状態で残存していた。黒~黒褐~赤黒色を呈する砂質腐植土層で、10~40cmの厚みをもつ。下層の起伏によって緩やかに波打つほぼ平坦な堆積である。厚い部分では、砂層で三枚に分層できるが、中でも17-3層が、遺物の多さや一括土器の出土からその主体をなすものと考えられる。上下層どうして土器が接合するので、ひとつの層とみることにしたが、上の2枚(17-1・17-2層)に含まれる遺物は特に原位置を保っていない可能性が大きい。

遺物包含層の下、二層を挟んで橙色がちの明赤褐色の樽前d降下軽石層(Ta-d)の純粋堆積が10~15cm存在する。いままで調査された十勝地方の縄文時代早期の遺跡で、これほどのTa-d層が確認されたのは初めてと言ってもよいだろう。Ta-d火山灰面で見ると、緩くくぼむ沢跡が四~五筋確認できるが、遺物包含層の形成される時期には、ほとんど平坦になっており、遺物分布状況にはあまり関係がないものと思われる。

遺構は、焼土1ヵ所・剥片集中1ヵ所(黒曜石1,715点)のみである。遺物は、8,176点出土している。このうち土器は5,646点で、すべてが、条痕文・沈線文・無文など、縄文時代早期(Ⅰa期)に属するものである。口縁部には、平縁と波状・小波状口縁があり、全体で504個体分が確認できる。底部も316個体分あり、張出しをほとんどない平底が多い。剥片石器類はすべて黒曜石製で、石鏃や形の整わないナイフ・スクレイパー類、石核・原石、U・Rフレイクが、計215点が出土している。礫石器は断面三角形のすり石や小型石錘・石斧・砥石が、計17点出土している。

遺物分布やその接合状況(接合するものが少ない・距離の離れた接合関係)、土器個体数の多さなどからみて、遺構の集中する遺跡の主体部はより山側にあり、調査範囲はその周辺部と考えることができよう。

(三浦 正人)

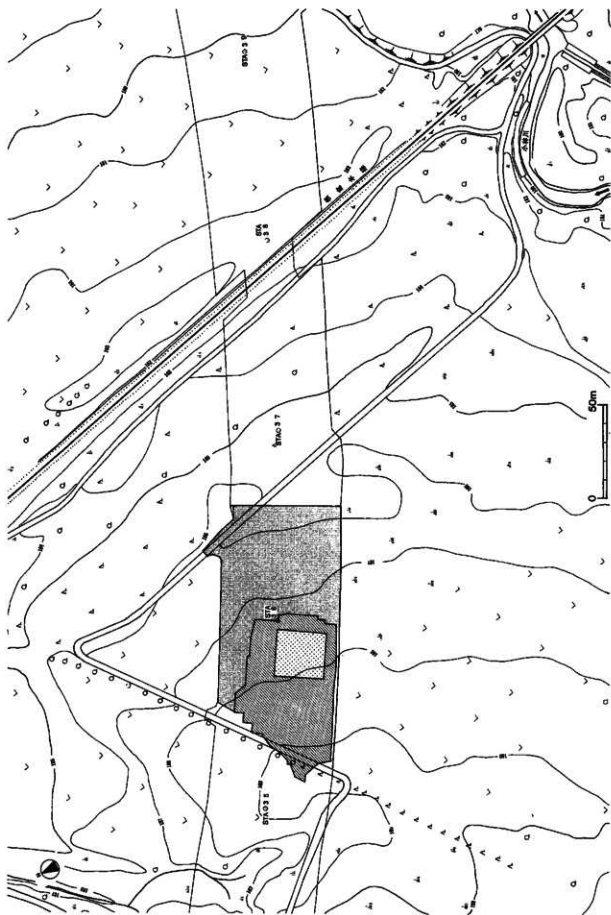


図 1-1 周辺の地形と調査範囲

## (2) 土層

土層は、耕作表土から最下層の礫状地堆積物を1~23層に、細分を含めると35層に区分した。IV-2~4に図示した層は山側の調査範囲断面で、遺物が最も多いところである。標識としたのは、平成2年度の1~2ライン間の20mトレンチの北東壁断面である。そのため図IV-2~4には、5層と6層、10層と11層が現れない。また、標識面で確認されなかった層を、各層の細分化で標記した。9・12層の火山砕屑物を除く全ての層に、基盤の花崗岩に由来する黒雲母が、多く認められる。以下に各土層説明を記載する。

- 1層：耕作土層。7層までを部分的に攪乱している。
- 2層：0.2~1.5cmの角~亜円状花崗岩礫からなる細礫層。部分的に砂層や2~10cmの礫を含む。調査区北西側では、大きく遺物包含層（17層）をも挟り込んでいる。
- 3層：黄褐色砂層。斑紋状に腐植に汚染されている。
- 4層：4-A層は黒色砂質腐植土。4-B層はこれに砂が混じる。
- 5層：細礫混じりの黒色砂質腐植土。6層の土壌化したもの。
- 6層：花崗岩細礫混じりの褐色砂層。5・6層は10・11層からなる窪みの上層にある。
- 7層：赤黒色砂質腐植土。山寄りでは灰黒色になる。
- 8層：黒~暗褐色砂質腐植土。
- 9層：埴前b降下火山灰層。上部2~3cm褐色シルト質、下部4cmほどは明褐色軽石質。
- 10層：黒色粘土質腐植土。5・6・10・11層は、47-1-a・d付近にだけみられる。
- 11層：赤黒色細礫混じりの砂質腐植土。19層まで掘り込むように入り込んでいる。
- 12層：赤黒色砂質腐植土。7層との層界も明瞭。
- 13層：13-A層は黒~黒褐色砂礫質腐植土。13-B層は細砂礫層に13-A層が混ざったものの。いずれも層界漸変。
- 14層：14-A層は細礫混じりの赤黒色砂質腐植土。14-B層は細礫層。14-C層は砂層。14-D層は14-A層よりやや明るい。
- 15層：0.2~2.5cmの花崗岩円礫からなる細礫層。最大長径7cmの礫を含む。
- 16層：16-A・C層は褐~明黄褐色砂層で、Aがやや粗い。16-B層は間の細礫層。
- 17層：縄文時代早期遺物包含層。17-1・2・3層が遺物包含層で黒~黒褐~赤黒色を呈する。17-3層にやや砂や礫が多い。細分のないものは主体をなす17-3層と思われる。17-A・B層は間の砂層。
- 18層：Ta-d層（20層）の二次堆積物を含む黄褐色砂層で、これが多いところでは橙色がちなもの。
- 19層：暗褐色砂質腐植土でTa-d層（20層）の粒を含み固くしまっている。少なくとも上半部は水成二次堆積物を母材とするもので、20層の腐植土化は層界付近に限られる。
- 20層：埴前d降下軽石層（Ta-d層）。橙色味の強い明赤褐色を呈する。粒径0.1~0.2cmで風化が著しく、指で容易につぶすことができる。水分を多く含んでいる。
- 21層：黒褐~暗褐~暗灰褐色の砂質腐植土。21-A層が21-B層より砂礫が多い。22層の土壌化したもの。
- 22層：砂礫層で、径2~10cmの花崗岩円礫と花崗岩の碎屑物である黄褐色砂からなる水成堆積物。
- 23層以下は、基盤の礫状地堆積物。

(花岡 正光・三浦 正人)

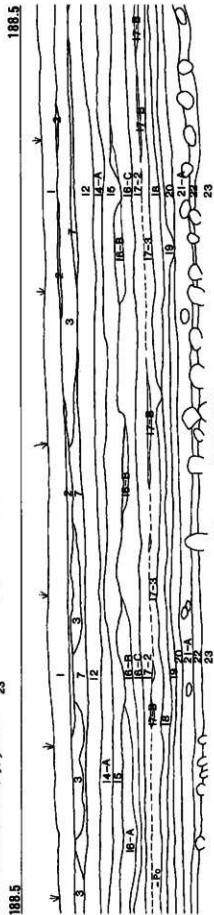
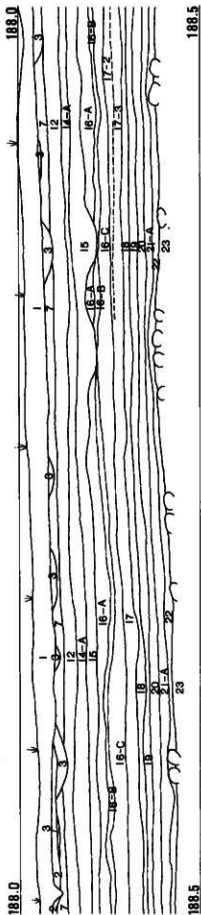
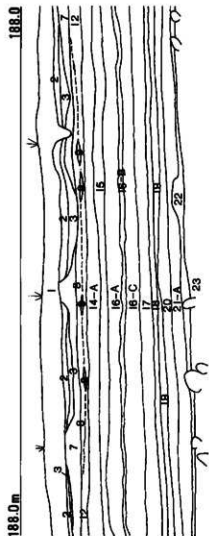
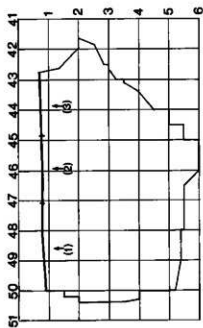
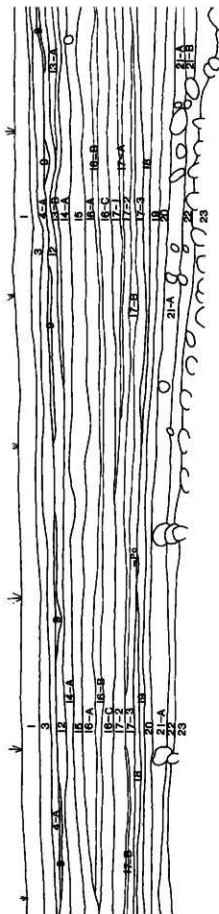


圖 IV-2 土層断面圖(1)

189.0m

189.0



189.0

189.0

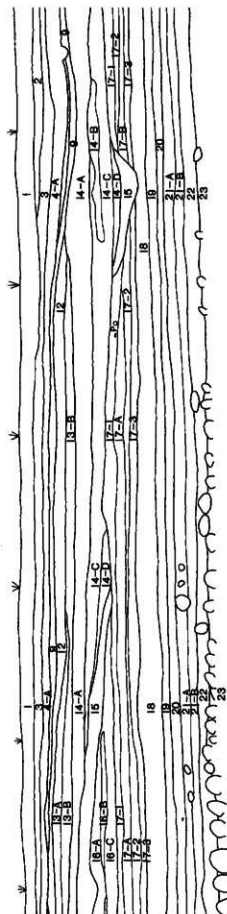
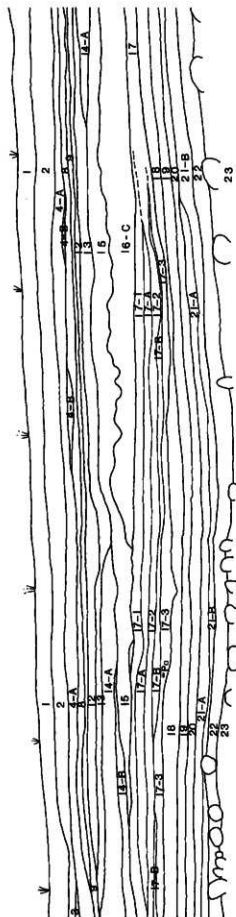


图 IV-3 土層断面图(2)

189.5m

189.5



30

189.5

189.5

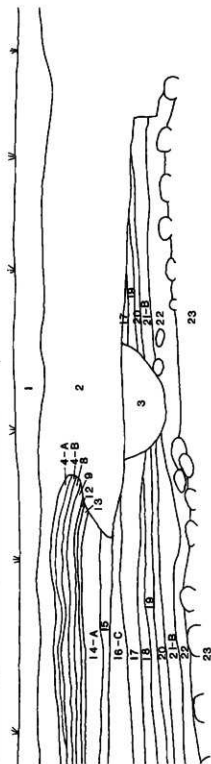


图 IV-4 土层断面图(3)

## 2. 調査の方法

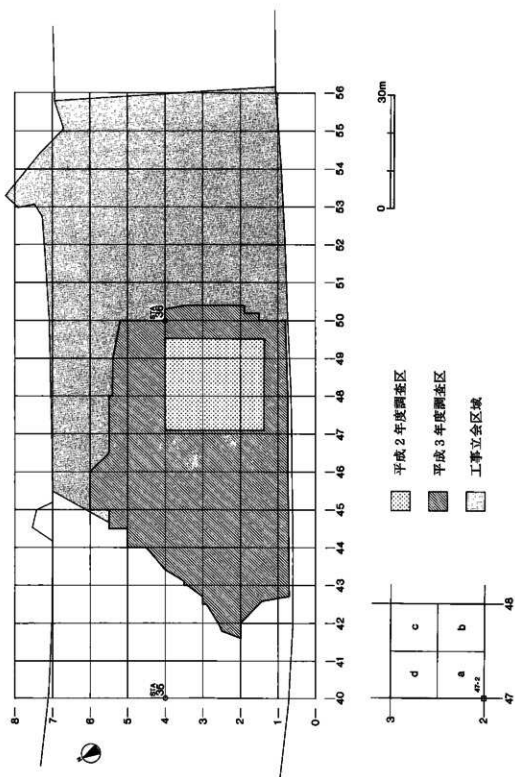
発掘区の設定は、北海道横断自動車道工事予定図1000分の1平面図をもとに、工事予定地のセンターライン杭STA35とSTA36を結んだ直線を基軸にした。この基軸に平行する線と直行する線を10mごとに区画してメッシュをつくり、10m単位のグリッドを設定した。平成2年度は、STA35をM-40、STA36をM-50として、基軸に平行する線にアルファベット、基軸に直行する線に数字をそれぞれ順に付した。そして交点の右下の10m単位のグリッドを交点値で呼称し、さらにこれを4分割し交点から反時計まわりに $a \cdot b \cdot c \cdot d$ の5m小グリッドを設けた。平成3年度は、この基軸をY軸4ライン、STA35を通して基軸に直行する線をX軸40ラインとして設定し、それぞれの線に順に数字をつけた。そして交点の右上の10m単位のグリッドを交点の数値でXYの順に呼称した(STA35が40-4、STA36が50-4)。さらにこれを4分割し交点から反時計まわりに $a \cdot b \cdot c \cdot d$ の5m小グリッドを設けた(図IV-5)。したがって、平成2年度分は平成3年度の設定方法に置き換えて報告している。なお、STA35、STA36の平面直角座標は第Ⅲ系でそれぞれ( $X=-113493.6600$ ,  $Y=-111174.4699$ )、( $X=-113544.6573$ ,  $Y=-111088.4698$ )である。

遺物の取り上げは、平成2年度は、遺物1点ごとに小グリッドラインの北東と北西からの距離と標高を記録した。平成3年度は、トータルステーションとパソコンが連動したシステムを用いて行った。できるかぎり遺物1点ごとについて、40-0を遺物取り上げの原点(0・0)とした数学座標系でX座標値、Y座標値、Z標高を記録した。平成2年度分もこれに置き換えて報告している。トータルステーション、パソコンシステムの詳細については、第Ⅴ章6項に述べてある。

平成2年度の調査は、まず試掘で確認されていた縄文時代早期の包含層の深さ・広がり・起伏をとらえるためと、その上層での包含層の有無を確認するために、幅2mのトレンチ3本を設定した。47ライン～49ラインの20mで1～2ライン間、2～3ライン間、3～4ライン間の3箇所の土をバックホーで徐々に除去し、その排土での遺物確認を行いながらTa-d面まで下げた。その結果、上層は全体で黒曜石フレイクが11点のみと少なく、縄文時代早期の包含層が、1～2ライン間でかなり濃く残存していることがわかった。そのため、このトレンチを中心に47-0・1・2・48-0・1・2の縄文時代早期の包含層を詳細に調査することとした。調査での遺物の出土状況や、排土のために広げた45・46ラインと49・50ラインでの遺物検出、調査範囲外の山側での遺物散布状況から、遺跡範囲の拡大が見込まれるため、調査終了後、文化課による再確認調査(B調査)が行われた。また、Ta-dより下層の遺物遺構確認調査を、手掘りで綿密に行ったが何も検出できなかった。

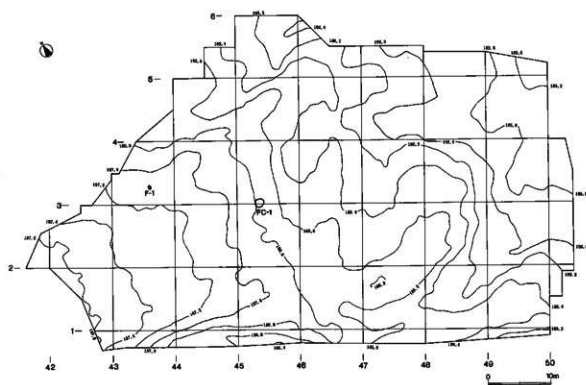
平成3年度は、この再確認調査をもとにひろげられた範囲の調査である。表土を重機で除去したのち、上層での包含層の有無を確認するため43・44・45-1・2-aを各層ごとに調査したが、黒曜石フレイク4点を得たのみであった。そこで全域と、排土のためにその周辺を重機で包含層直上まで掘り下げて縄文時代早期の包含層を詳細に調査することにした。遺物出土範囲が広がることと、山側にクリアランス部分をとったため、調査面積・範囲の変更が行われた。また、Ta-dより下層からは遺物遺構の存在を確認できなかった。

(三浦 正人)



図IV-5 調査区域設定図





図IV-6 20層(Ta-d)上面の地形と遺構の位置

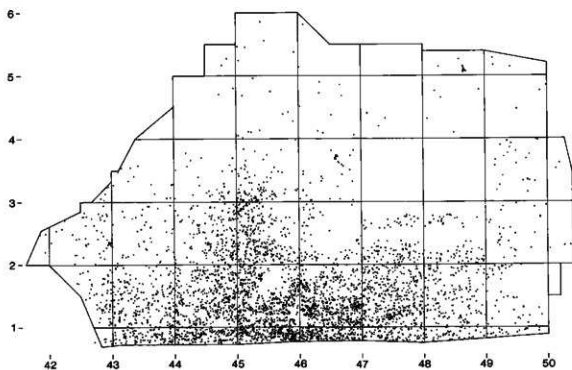


图 IV-7 遺物分布图

### 3. 遺構

#### (1) 焼土

F-1 (図IV-8・図版IV-3)

位置 43-3-b

規模  $0.60 \times 0.35 \times 0.12\text{m}$

北側の沢跡近くの平坦部に位置する。遺物包含層である黒色土上(17層)で形成されており、焼成は灰黄褐色土(21層)までおよんでいる。焼土の境界は漸移的で、他の土層の混入がないことから、この場で形成されたものと考えられる。遺物集中域からややはずれた縁辺にあり、焼土中からも遺物は出土していない。

(佐藤和雄)

#### (2) 剥・碎片集中

FC-1 (図IV-8・図版IV-3)

位置 45-2-d・45-3-a

規模  $1.49 \times 1.37 \times \text{平均}0.15\text{m}$

調査区中央部のゆるやかな沢跡に近い平坦面に位置する、黒曜石のフレイク・チップ集中である。遺物包含層である黒色土層(17層)のほぼ全体に、径約1.5mの範囲で、剥・碎片1,715点と石核1点(図の1)・すり石1点があった。剥片石器は出土していない。すぐ脇では、石核1点(図の2)とすり石2点が出土している。剥・碎片は大小さまざまであるが、特に微細な碎片が多い。原石面の残っている剥片もある。

1の石核は、拳大より小さな原石が割られわずかな剥離がなされているもの、2は原石面のない極めて小型の石核である。3は図番号61、4・5は図番号62・63のすり石である。

また、土器の口縁部片が1片この中に入っており、これが図番号6の復元土器に接合している。

(三浦正人)

#### (3) 一括土器 (図IV-8・図版IV-4)

位置 46-1-a

調査区山側の遺物集中域で検出された、筒型の深鉢土器一個体の破片集中である。復元土器図番号4の土器である。17層中の下層部にあり、口縁部が東、底部が西の山側を向いて、土圧で押しつぶされたような出土状況を呈している。底部のほうがわずかに低い出土レベルを示す。破片数は92点で、ほか8片の接合破片は46-1-a内のもう少し広い範囲に散布している。詳細は、図IV-9に示してある。

(三浦正人)



#### 4. 遺物

##### (1) 土器 (図Ⅳ-9～20・図版Ⅳ-5～18)

出土した土器の総点数は5,646点で、そのすべてが縄文時代早期の条痕文土器（Ⅰ群a類）に属するものである。条痕文・無文を特徴とするが、わずかに沈線文・列点文・円孔文などのある個体がある。

出土状況は、遺跡の主体部である山側で濃く、46-0-dを中心に45-3-aを先端にした半円を描くような分布を示す。調査区が、遺跡内では最も標高の低い、遺跡の縁辺部にあることをよく表している（図Ⅳ-9）。接合傾向には、図Ⅳ-9・10に代表例を示した如く、①狭い範囲に集中するもの・②集中を持ちながらもY軸方向に広がるもの・③X軸Y軸両方向に広がるもの・④主にX軸方向に広がるものがある。いずれも①の一部を除けば、遺跡の主体部である山側にその接合本体があるものと思われる。②は特にその感が強い。①は明らかにこの場を利用していたことを物語るであろう。②・③・④と各々違う動きがあることも注目される。これらの傾向から自然営力だけでなく、生活を営んでいた人々の動きをみてとれるだろう。

全体的に小型の土器群で、器高は12～20cm、口径は10～17cmぐらいのものが多く、ミニチュア土器のような、さらに小さい土器もある。復元できた土器の最大器高は、図番号4の22.1cm、口径は図番号7の推定24.4cmである。器厚は、胴部で4～8mmと比較的薄い。器形は、口径と底径の差が小さい筒形のもの、それよりも口径の大きい深鉢形のものにと大分できる。

土器全体に占める口縁部片の割合は10.9%、613点、個体数にして504個体を数える。また、底部は7.4%、420点、個体数にして316個体を数える。全破片数に占めるこの頻度の高さは、個体数が多いことはもちろん、この遺跡が小型の土器群で構成されていることを示すものと考えられる。

口縁部には、平縁・波状口縁・波の間隔がつまった小波状口縁がある。個体数504に対する各個体数と比率は、平縁297個体59.8%・波状口縁143個体28.4%・小波状口縁64個体12.7%である。口縁部はほとんどが直線的に立ち上がるが、一部に内反や外反のものがある。口唇部の断面形は、わずかな丸味を持った角形と、より緩やかな丸味を持つものが、ほぼ半々の割合であり、口唇部の外側が削られたようになったものが、少量ある。平縁では、一個体の中でも部分的に角形と丸気味に変化する、粗い調整の土器もある。波状口縁や小波状口縁の断面ではその製作過程からか、頂部が丸味を持ち、谷部でやや角が盛り上がる角形になることが多い。

底部は、すべて平底であるが、若干丸味を持つものや、あげ底気味のものもある。胴部との変換点の形状は、①やや底側に傾くもの・②比較的すっきりときれているもの・③やや外に張り出すもの・④比較的大きく張り出すものがある。一個体の底部のなかでも複数の要素があり、一概にはいえないが、③が約2/3と多く、前二者で約1/4、④は1/10程度である。③・④の張り出しは土器の自重によるものと思われ、ごく雑な調整しかなされていない。

条痕文は、文様というよりも調整痕とすべきもので、幅1～2cmぐらいの調整具が多く使用されている。条痕は、深くはつきりと認められるものと、浅くうっすらとしか見えないものがある。土器の内面・外面にはつきりある個体、両面ともうっすらとしか見えない

個体、外面だけにはっきりと認められる個体、内面の方がよりくっきりとしているなど、個体によってさまざまである。条痕の方向も基本的には横走しているが、縦位や斜行するものもあり、これらが組合わさって調整され、条痕文として残っている。また、使用された調整具が内外で同じものと、違うものがあり、調整のしかたもこれにより内外面で違っているものが多い。調整具には幅5mmほどの棒状のものもみられ、これで強く擦られると、器面の凹凸が著しい条痕となる。条痕の条の幅を観察すると、一定のものよりも広狭まちまちのものが多く、一様でない。また、沈線と判別しづらい、細く深い条もあり、これが沈線文とどう関係するのか、興味深い。よくいわれる貝殻条痕は、一片も見られない。

沈線文は、横方向に幾条も走るものが多いが、本数の少ないものや、縦方向、斜め、これらの組合せ、とバラエティに富んでいる。線の幅にも太細があり、深い条痕の延長線上にあるような不規則な線幅の文様もある。全破片5, 646点中70点 1.2%で、60個体にみられる。口縁部片でみると613点中、13点11個体 2.1%である。この数字は沈線文が、口縁部付近に主として施文される文様であることを物語っている。

列点文は、沈線文と組み合わせられて使われており、沈線と同じ工具でなされたものと思われる。破片数で4点である。円孔文は、口唇下1cmほどにある径約3mmの貫通孔の並列で、単独の文様である。破片数で5点だけにみられる。他に、口唇に刻文のあるものが、復元土器一個体と破片で4点ある。

胎土は、微細砂粒を含むよく精製されたものがほとんどで、ごくわずかに長径4~8mmの小礫の入っているものがある。焼成は、全体的にみてよく焼きしまっている。

復元土器には、4・8・10・11・15・16・19のようなこの遺跡では比較的大型のもの、24~26のミニチュア土器のようなもの、そのほかの小振りのものがある。1は内外に条痕があり、列点文と組み合わせられた二本組の沈線が矢印形に口縁にめぐり、小型の土器である。2・6・9は内外に条痕がある小波状口縁の土器。2は底部が大きく張り出す例である。6は内面の条痕がよりはっきりした筒形の個体の上半部である。2は図IV-9に、6は図IV-10に接合状況が示してある。3・5・7・8は内外に条痕がある波状口縁の土器。3は一括出土した筒形で、図IV-9に接合状況が示してある。5・7・8はいずれも内外ともはっきりとした条痕がある。5の口縁は垂直気味に立ち上がる、ここの土器群では特殊なものである。4は一括出土した、口唇の一部に刻文のある平縁筒型の土器。図IV-9に接合状況が示してある。10・15は内外ともはっきりとした条痕がある。図IV-10に接合状況が示してある。19は大型の底部。15と19は器厚が厚みをもっている。

27~30は、円孔文のみられる口縁部で、27は刺突がややずれている。30は口唇が内反する。

31~39・43は沈線文のある口縁部、44~61は沈線文のある胴部である。31と波状口縁の32・33・38と胴部55~61は、沈線が横方向に幾条も走るものである。31は口唇下第一沈線まで、密集した縦沈線が入る。33は口唇下第一沈線までの間、二三列の横長列点打たれているものである。34は口唇下5cmまで入る細い縦沈線だけのもの。36は波状の頂部から放射状に斜め沈線が入る。39・46・47・51・53は縦横沈線の組合せで、39・51は線が交差する。37・44・45・48~50は横と斜め沈線の組合せで、37は線が交差する。44は横二本沈線の上に斜め沈線、横二本沈線間に列点文がある。36・43・52は縦と斜め沈線の組合せであるが、意匠はそれぞれまったく違う。二本組の沈線が使われているものには、32・

36・38・49・50・55・58～60がある。45～48は深い条痕の延長線上にあるような不規則な線幅の沈線である。33・41は口唇がやや内反する。39～42は口唇に刻文が入る例である。

62～121は、はっきりとした条痕のみられる土器である。ほとんどが内外面ともはっきりとした条痕であるが、65・80・91などは特に、内側の条痕がより目をひく。62～64は小波状口縁、65～73は波状口縁で、65～67は波頂部が尖っている。74～93は平縁、94～121は胴部の破片である。77・100の内外面、75・76・82の外面、65・66・69・74・90・91・97・104・108・110・114・118・119の内面は、きれいに横走りする条痕をもつ。77は内外面とも同じ調整具を使用している。72・76・80・86・93・95・98・103・106・107・113・115・120の内面のように方向にやや乱れはあるものの、ていねいにつけられている条痕もある。92・93・117・118・120は横行する条痕をつけ、その上から縦方向に条痕を走らせたものである。116・119・121は縦または縦気味の条痕だけのものである。78・81・94・97・101は沈線文と分類してもよいような条痕である。そのほかは、胎土や調整具のせい、横走気味にあまり方向性もなく粗くつけられた条痕が多い。83・91では、幅5mmほどの棒状の調整具で強く擦られて、細かい凹凸が著しい器面となっている。口縁部では、67・74・85・92が内反し、特に74・92は口唇の外側が削られ、内側に張り出す形状を呈している。71・73・91・93は、口唇の外側が削られ内尖がり形をしている。外反するものには64・76・77がある。

122～132は、外面にほとんど条痕がみられない、無文とした土器である。しかし内面には、外面よりもはっきりとした条痕があるものもある。122は小波状口縁、123～125は波状口縁、126～128は平縁、129～132は胴部である。123・124の波頂部は、尖っている。123・129・132では、縦方向の削り調整痕が、観察できる。130～132では、底部付近に明瞭な横方向の条痕が確認できる。

133～145は底部である。ミニチュア土器のような小型のもの（24～26・148～151）も含めて観察し、本節で前述した分類にあてはめると、緩く傾く①は、11・25・26・134・139・151、L字型を呈する②は、5・10・18～20・24・133・140・142、やや張り出す③は、3・4・12～14・21～23・135・136・141・145・149・150、張出しが大きい④は、2・137・138・143・144・148とすることができる。135・145はあげ底気味、143・144は底に丸みをもっている。134・135・139・140・142は、比較的はっきりとした横行の条痕がみられる。142には縦の条痕もある。139・145の底面には、調整具のものと思われる破線状の圧痕がみられる。

137・138と写真図版に示した表採の底部には、底面のほぼ中央に、外から内へ貫通する小孔がある。用途は判然としなが、明らかに焼成前にあけられている。

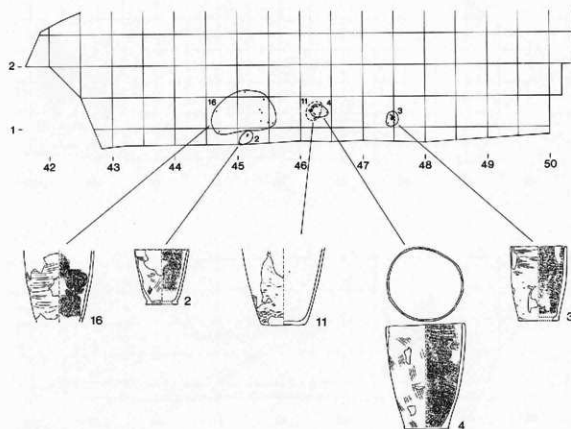
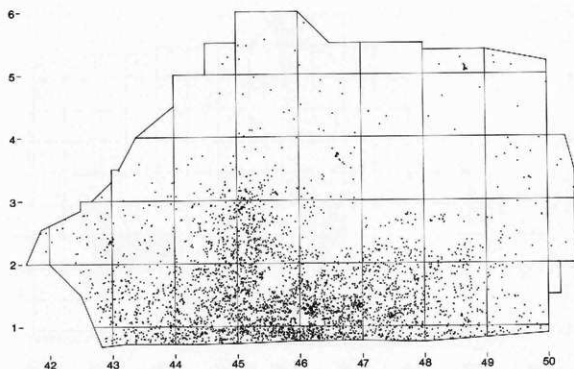
復元土器24～26と146～151は、ミニチュア土器としてもいいような小型の土器である。24の外面には顕著な条痕がみられる。25・26と150・151は丸底気味になる。149はあげ底で、胴部が急激に開く、奇妙な形状をしたものである。

152・153は土器片を利用した円盤である。152は内面に太い条痕のある底部、153は補修孔のある胴部を円形に打ち欠いて作ったものである。

(三浦 正人)

#### 参考文献

平川善祥ほか(1989)『高木1遺跡』北海道開拓記念館研究報告第9号 北海道開拓記念館



図IV-9 土器分布図・土器接合状況図(1)

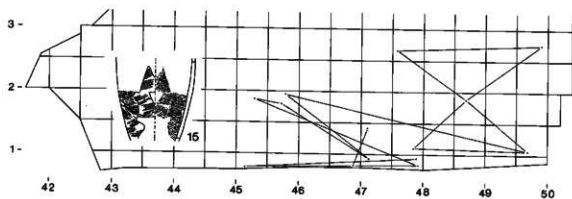
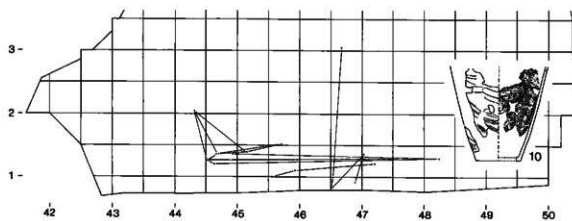
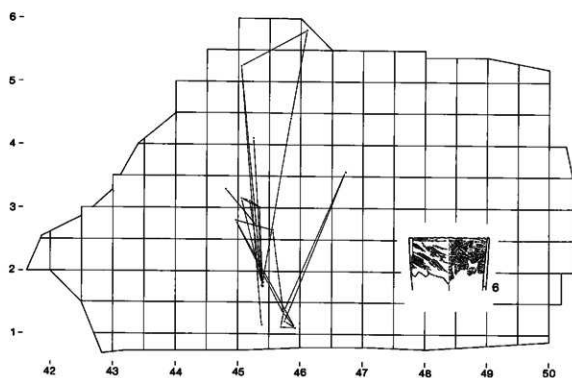
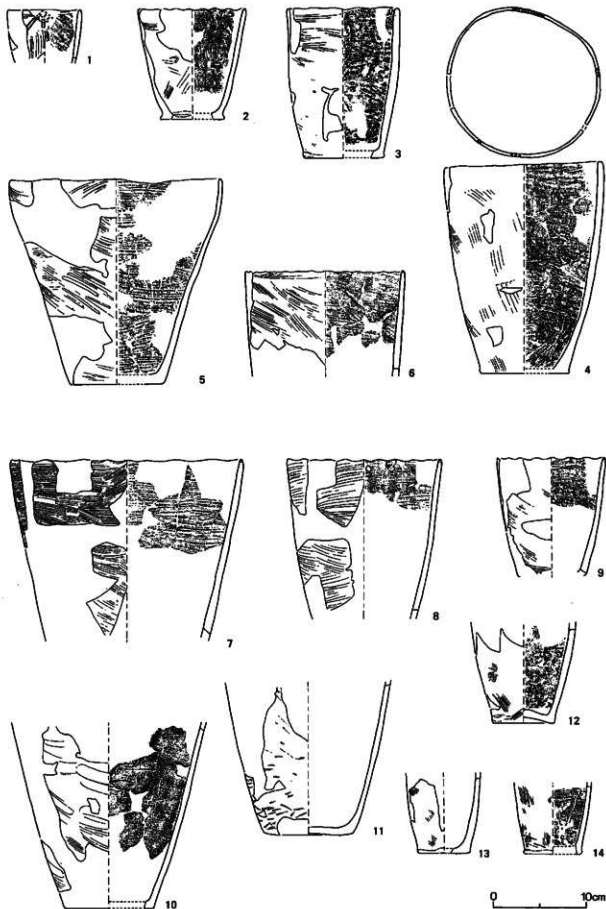
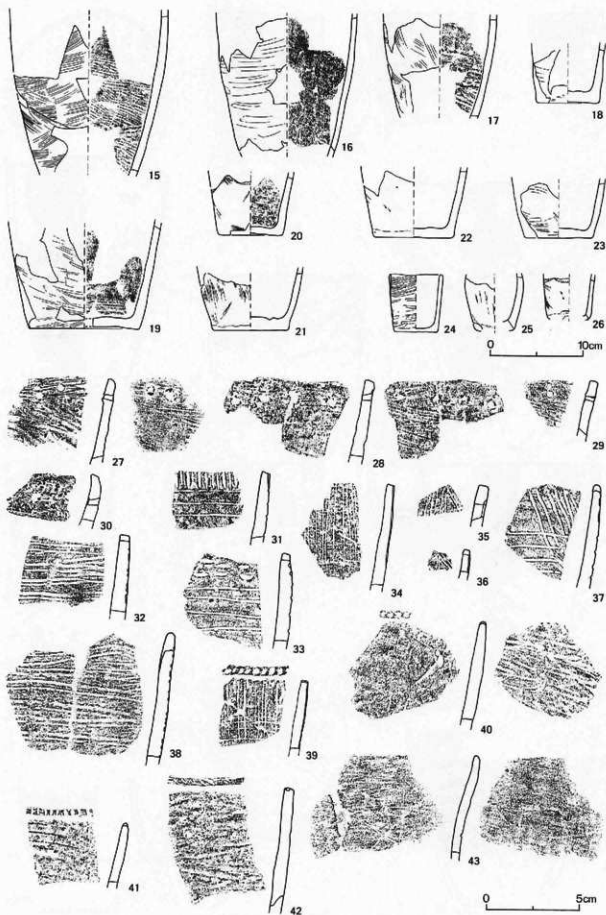


图 IV-10 土器接合状况图(2)

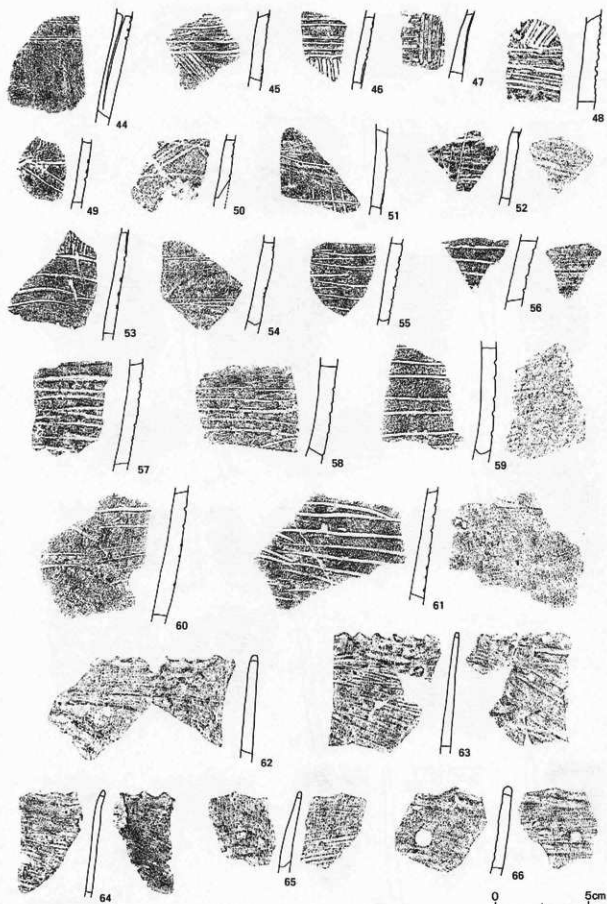




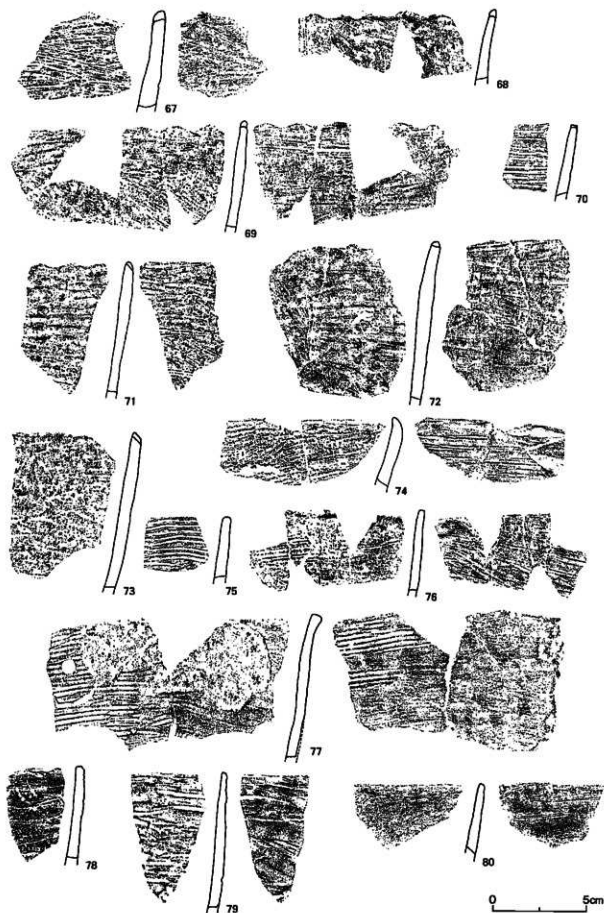
図IV-11 包含層出土の土器(1)



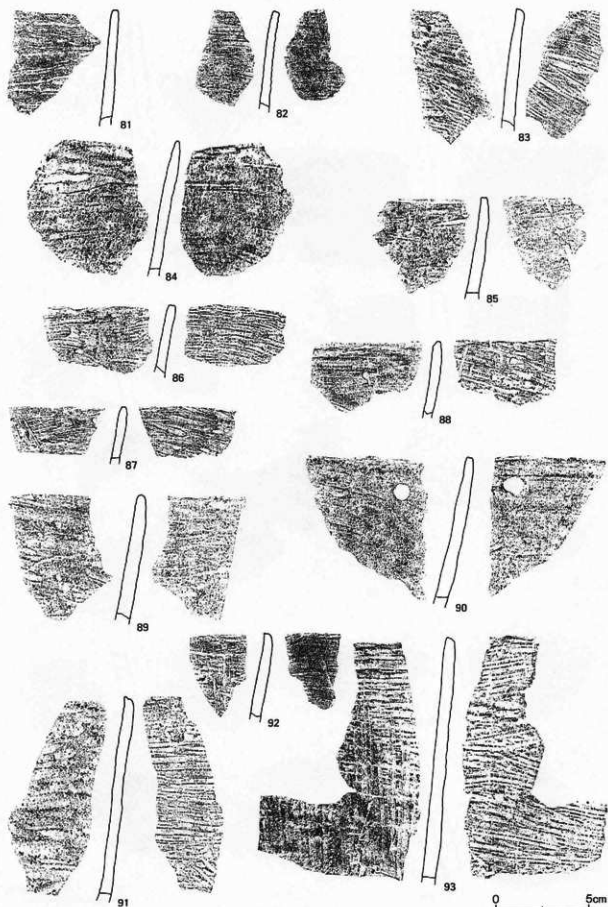
図Ⅳ-12 包含層出土の土器(2)



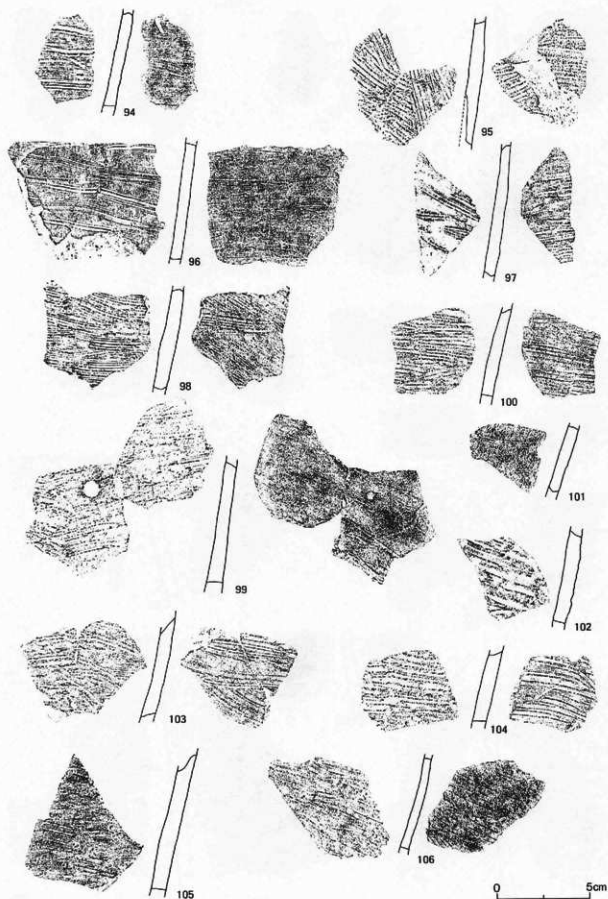
図IV-13 包含層出土の土器(3)



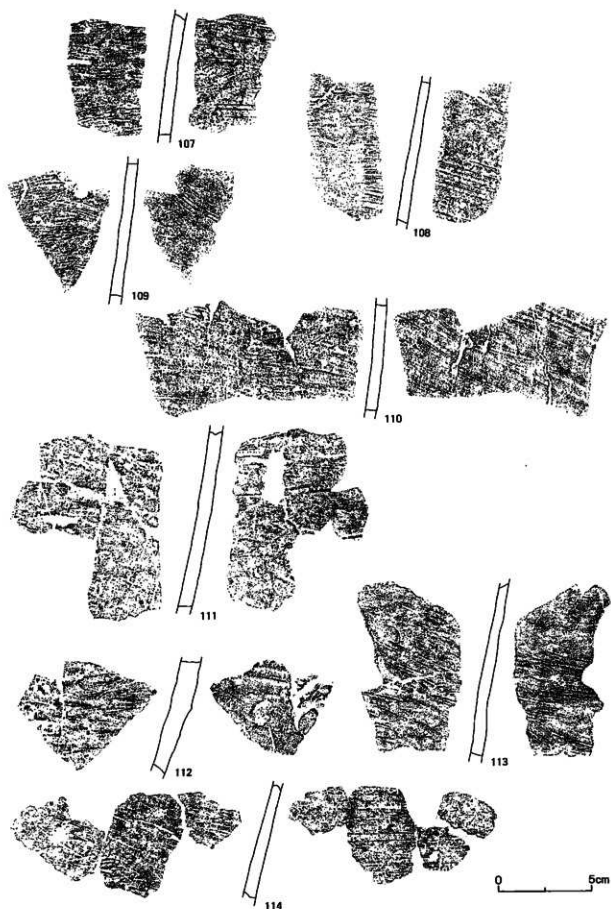
図Ⅳ-14 包含層出土の土器(4)



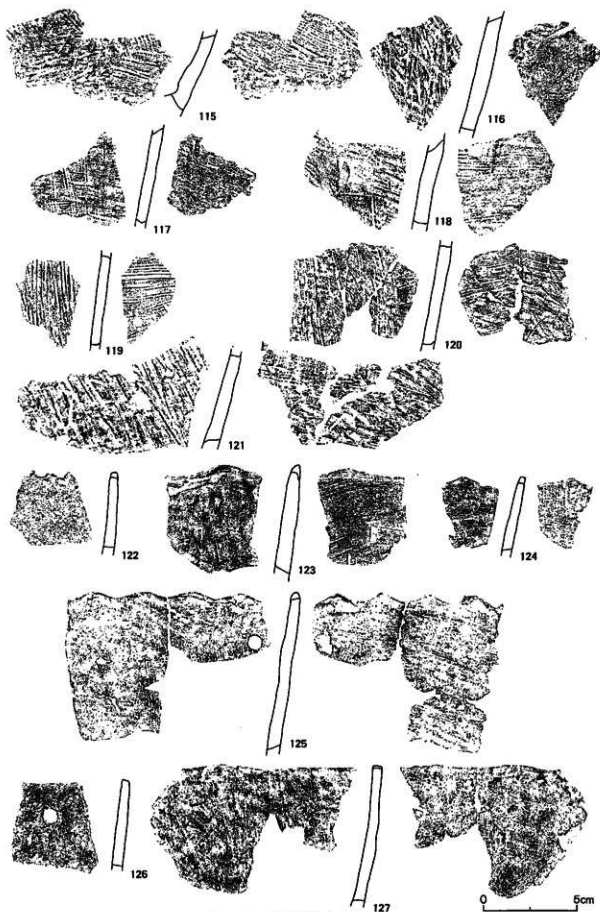
図Ⅳ-15 包含層出土の土器(5)



図Ⅳ-16 包含層出土の土器(6)

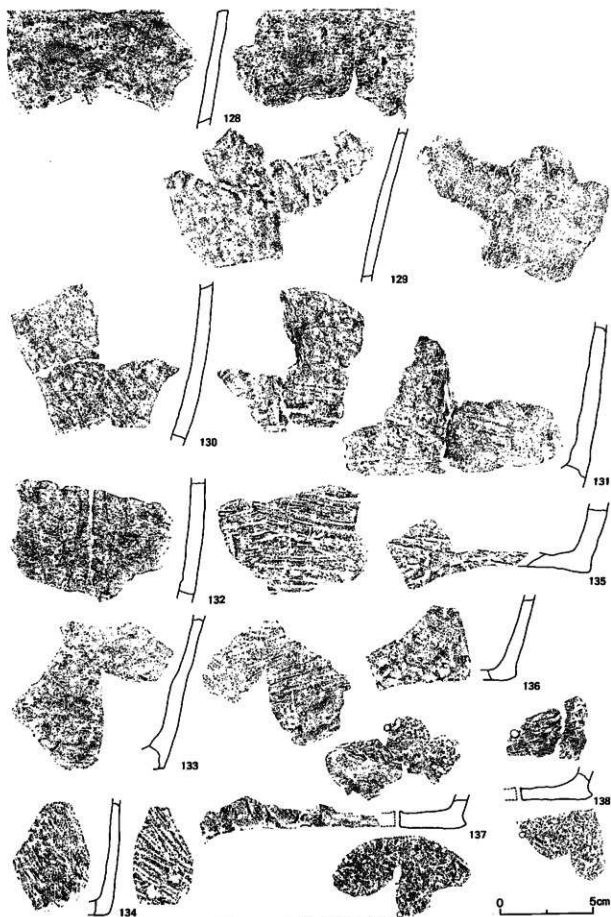


図IV-17 包含層出土の土器(7)

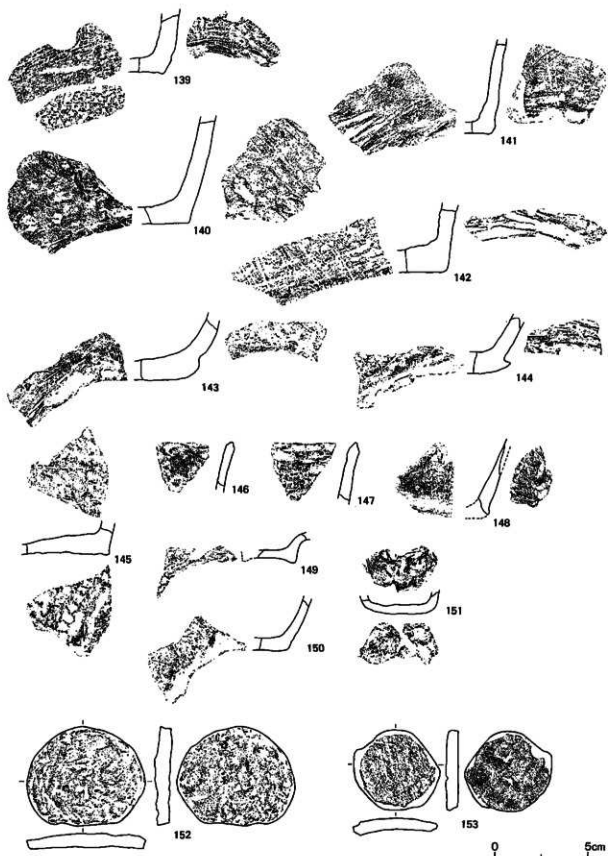


図IV-18 包含層出土の土器(6)





図IV-19 包含層出土の土器(9)



図IV-20 包食層出土の土器(10・土製品)

## (2)石器 (図IV-21~26、図版IV-19~21、表IV-4・5)

包含層から出土した石器は219点、表探資料は14点である。器種別の出土点数は石鏃20点、ナイフ・スクレイパー類71点、石斧破片2点、すり石8点、砥石2点、石錘5点、石核40点、加工痕・使用痕のある剥片84点である。その他、黒曜石剥片・破片は2257点出土している。

石器の全般的な分布状況は、調査区の南東側が濃密である (図IV-22)。石鏃と石斧は東西にばらついて分布する。ナイフ・スクレイパー類と石核は中央部から南側に分布する。石錘は南東側中央部の45-0・1区、46-1区、47-0区にかけて15mの範囲に5点が出土している。黒曜石剥片・破片も同様に調査区の南東側が濃くなっている。

十勝管内では本遺跡と高木1遺跡はほぼ同時期と考えられる (平川ほか1989)。両者を比較すると、遺跡の性格は高木1遺跡が集落跡を調査しているのに対し、本遺跡の調査区は遺跡の縁辺部と考えられる。出土した石器の器種はほぼ同様で、形態の似たものが多いが、その構成比に違いがみられる。

両遺跡の特徴として石槍が出土していないことやスクレイパーに礫表皮の残った粗雑なものが目立つことなどが挙げられる。また、加工痕・使用痕のある剥片がやや多い。

高木1遺跡と本遺跡の構成比を比較した場合、石核を石器に含めた石器総数は前者が876点に対し233点である。(図IV-21)。剥片・破片は2,946点と2,257点である。前者に比べ後者は石器の出土比率が低い。これは、本遺跡でFC-1の黒曜石の剥片・破片が集中した地点が検出されていることや縁辺部の調査によるものと考えられる。

高木1遺跡で特徴的な石錘は63.2%を占めるが、本遺跡は2.1%である。前者は石錘の約半数が遺構内から出土している。

磨り切り残片・くぼみ石・矢柄研磨器など、本遺跡で出土しなかったものが高木1遺跡において出土していることは、集落跡の主体部の調査と縁辺部の調査の違いと考えられる。

## 石鏃 (図IV-23-1~16、図版IV-19)

1~7は柳葉形を呈する。2・3は尖頭部を再調整している。4~7は尖頭部が欠損したものの。

8~11は五角形を呈する。9は尖頭部を再調整している。10・11は尖頭部が欠損したものの。

12~16基部が欠損し形態が判らないものである。

## ナイフ・スクレイパー類 (図IV-23・24-17~44、図版IV-19)

定形的なスクレイパーは少なく、転礫の礫表皮を残し剥片の刃部加工のみ行ったものが多くみられる。

17~19は木葉形を呈する両面加工のナイフ。18は折れ部に使用痕がみられる。

20・21はエンド・スクレイパー。21はバルブを除去して刃部になっている。

22~30は両面加工のスクレイパー。22~25は拇指状のもの。24・25は原石面を残している。26・27は2側辺の両面に調整がみられる。28~30は1側辺の両面に調整がみられる。29・30は礫表皮を残している。

31~44は素材の形状を大きく変えていないスクレイパー。そのうち、31~33はノッチ状の調整がみられるもの。34~37は刃部が丸みを帯びるもの。38~44は刃部が直線上のもの。40は焼けている。

石核 (圖IV-24·25-45~51、圖版IV-20)

3点を除き、石核の大半は礫表皮が残り、拳大より小さな転礫を使用していることがわかる。また、分割した後の剥片の取りかたに一定のパターンがみられない。44~51は礫表皮が残ったもの。

石斧 (圖IV-25-52·53、圖版IV-20)

52は刃部が折れ残った破片。53は刃部から片面にかけて剝離した破片である。残存形態の違いから力の加わり方の違いがうかがえ、52は縦弁で、53は横弁に使用したと推定される。

砥石 (圖IV-25-54、圖版IV-20)

54は両面を使用している破片。

石鍾 (図IV-25-55~59、図版IV-20)

石鍾は扁平な稜の長軸を打ち欠いたものである。55が小さく30gと軽いほかは、ほぼ大きさが揃っている。本遺跡では長軸を打ち欠いたもののみが出土し、高木1遺跡では短軸を欠いたものや、少数だが3・4箇所を打ち欠いたものが出土している。

すり石 (図IV-26-60~66、図版IV-21)

60は扁平瘰の1辺に擦り痕がみられる。

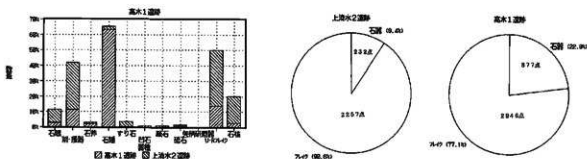
61・62は扁平な礫の1辺に擦り痕がみられる。61はFC-1から出土し、62はその側から出土している。

63~66は断面三角形の棒状礫の1辺に擦り痕がみられるもの。64は2側面にも擦り痕がみられ砥石にしていたとみられる。

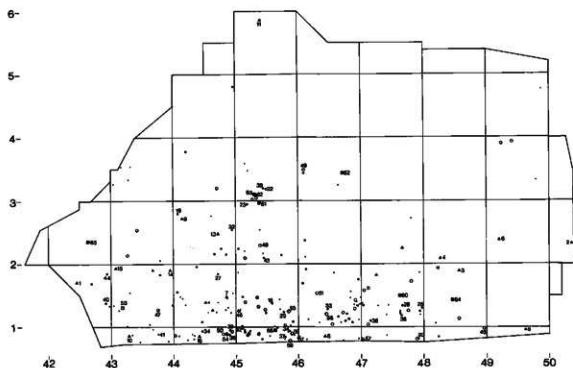
(谷島 由貴)

## 引用·参考文献

平川善祥・山田悟郎ほか1989「高木1遺跡」北海道開拓記念館研究報告 第9号

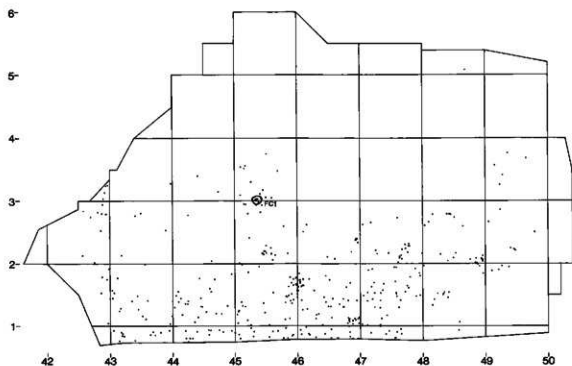


図Ⅳ-21 器種別頻度グラフ

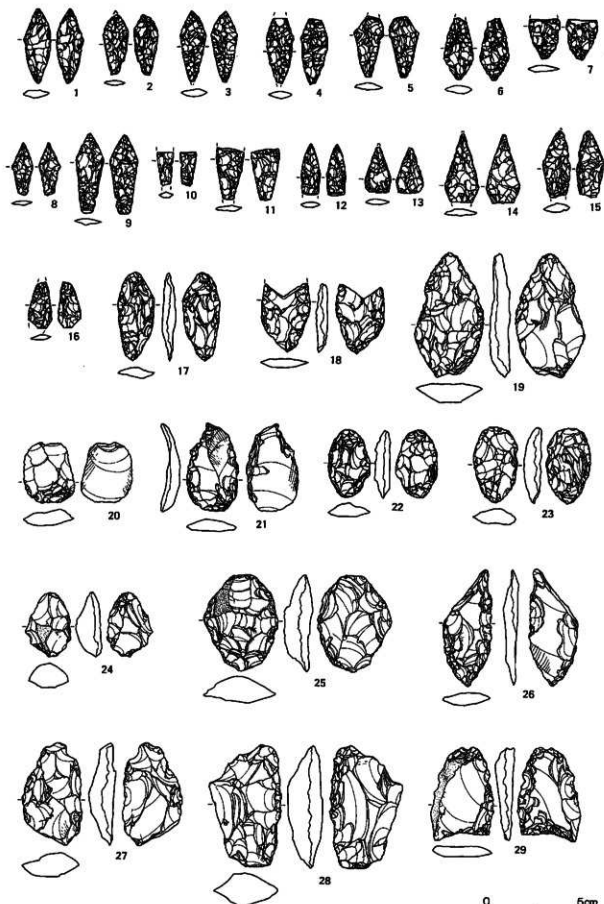


- 石 鋌
- ナイフ・スクレイパー類
- 石 斧
- すり石
- ◆ 砥 石
- 石 鎚
- ◇ 石 核
- × 加工痕・使用痕のある剥片

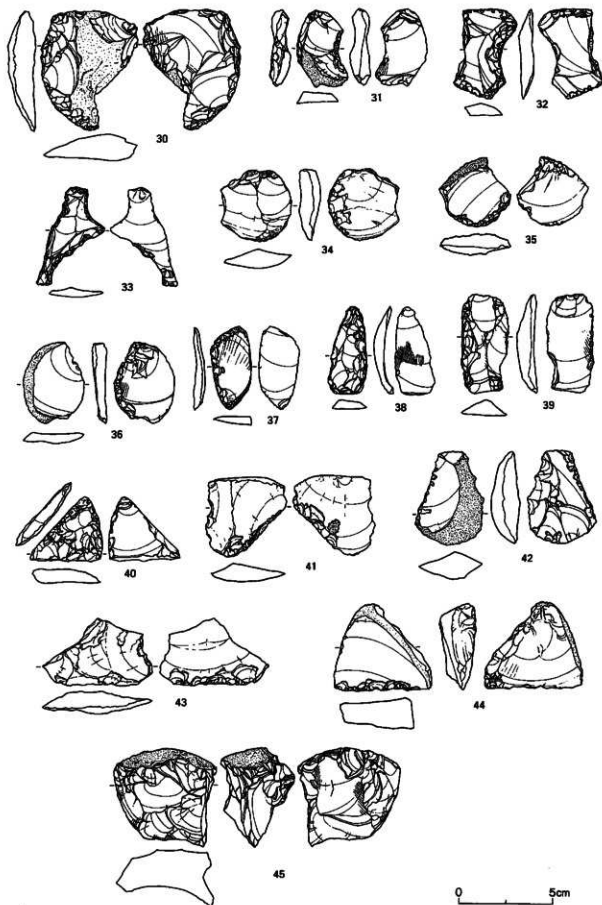
数字は図番号



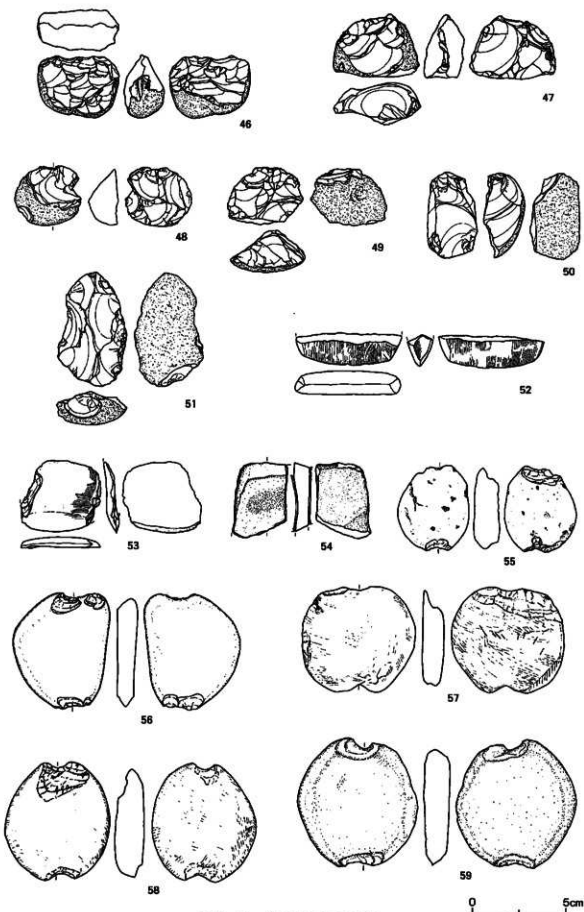
図Ⅳ-22 石器種類別分布図



図Ⅳ-23 包含層出土の石器(1)

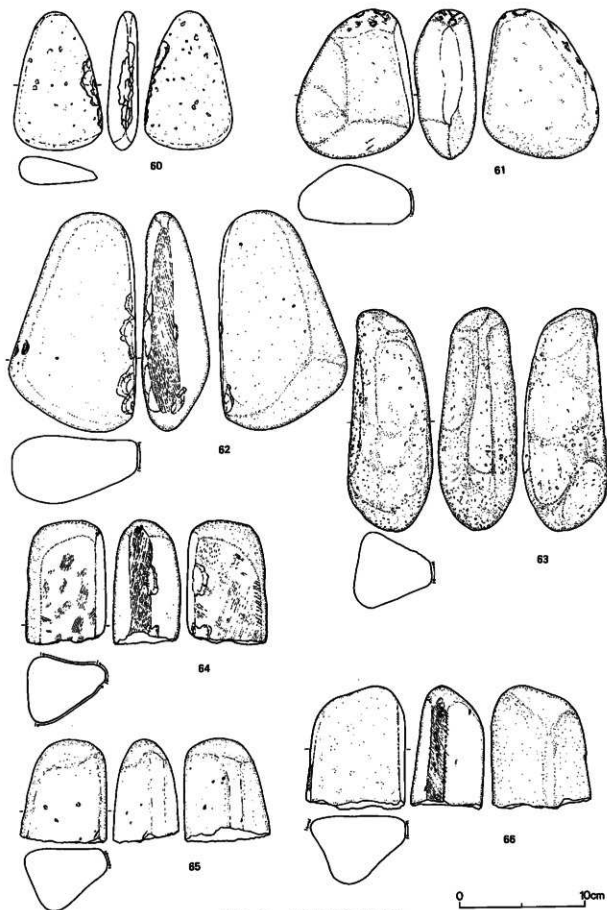


図IV-24 包含層出土の石器(2)



図IV-25 包含層出土の石器(3)





図IV-26 包含層出土の石器(4)

表IV-1 土器属性表(1)

復元実測土器(1)

| 図番 | 角 度    | 口 径 (mm) |        |         | 大 き さ (mm) |       |        | 備 考                     |
|----|--------|----------|--------|---------|------------|-------|--------|-------------------------|
|    |        | X        | Y      | 深 度     | 口 径        | 底 径   | 高 度    |                         |
| 1  | 45-1-b | 36.312   | 34.854 | 187.140 | (7.8)      | -     | [5.2]  |                         |
|    | 45-1-b | 36.562   | 31.270 | 187.644 |            |       |        |                         |
| 2  | 45-0-d | 51.590   | 5.896  | 186.837 | (11.0)     | 16.75 | 31.8   | 45-0-dから露出して出土          |
|    | 45-0-d | 51.476   | 8.728  | 186.886 |            |       |        |                         |
|    | 45-0-d | 51.626   | 8.867  | 186.866 |            |       |        |                         |
|    | 45-0-d | 51.553   | 8.910  | 186.867 |            |       |        |                         |
|    | 45-0-d | 51.603   | 8.992  | 186.829 |            |       |        |                         |
| 3  | 47-1-a | 74.442   | 11.566 | 186.770 | 11.6       | 8.4   | 15.9   | 47-1-a・bから露出して出土        |
|    | 47-1-a | 74.678   | 10.647 | 186.805 |            |       |        |                         |
|    | 47-1-a | 74.645   | 11.488 | 186.754 |            |       |        | 露上段が一部出土地点              |
|    | 47-1-b | 75.172   | 11.138 | 186.788 |            |       |        |                         |
|    | ほか1点露出 |          |        |         |            |       |        |                         |
| 4  | 46-1-a | 63.161   | 12.344 | 186.999 | 16.5       | 9.2   | 22.1   | 46-1-aから露出して出土          |
|    | 46-1-a | 64.301   | 12.435 | 186.915 |            |       |        |                         |
|    | 46-1-a | 61.801   | 12.839 | 186.915 |            |       |        | 露上段が一部出土地点              |
|    | 46-1-a | 62.518   | 13.484 | 186.967 |            |       |        |                         |
|    | ほか5点露出 |          |        |         |            |       |        |                         |
| 5  | 45-2-d | 54.317   | 29.338 | 186.943 | (22.2)     | (9.7) | 21.7   | 45-1-a・45-2-a・dから露出して出土 |
|    | 45-2-d | 61.156   | 31.879 | 187.007 |            |       |        |                         |
|    | 45-2-d | 62.663   | 32.895 | 187.010 |            |       |        | 特に45-1-aに露出             |
|    | 45-2-d | 66.911   | 31.965 | 187.051 |            |       |        |                         |
|    | ほか7点露出 |          |        |         |            |       |        |                         |
| 6  | 44-2-b | 48.124   | 32.847 | 187.046 | (16.7)     | -     | [16.2] | 44-2・2・                 |
|    | 44-2-b | 52.882   | 31.627 | 186.965 |            |       |        | 44-1・2・3・4・5・           |
|    | 44-2-b | 57.380   | 31.567 | 187.125 |            |       |        | 44-2・5の広範囲から出土          |
|    | 44-2-b | 54.048   | 37.469 | 187.238 |            |       |        | 44-1-b・dに露出             |
|    | 44-2-c | 55.394   | 26.560 | 187.102 |            |       |        |                         |
|    | 44-2-b | 53.450   | 36.129 | 186.870 |            |       |        |                         |
|    | 44-2-b | 49.863   | 35.487 | 186.746 |            |       |        |                         |
|    | 44-2-c | 47.479   | 35.470 | 186.852 |            |       |        |                         |
|    | 44-2-d | 61.954   | 36.142 | 186.259 |            |       |        |                         |
|    | ほか1点露出 |          |        |         |            |       |        |                         |
| 7  | 45-1-b | 56.467   | 11.479 | 187.000 | (24.4)     | -     | [16.4] | 44-1・45-1・2・            |
|    | 45-2-a | 53.184   | 21.819 | 187.188 |            |       |        | 44-0・1・47-0・1・          |
|    | 44-2-c | 69.792   | 9.458  | 186.931 |            |       |        | 44-1の広範囲から出土            |
|    | 44-1-b | 69.365   | 12.454 | 186.323 |            |       |        | 44-1・47-1にやや露出          |
|    | 47-1-b | 75.160   | 14.486 | 186.730 |            |       |        |                         |
|    | 44-1-a | 61.969   | 13.888 | 186.626 |            |       |        |                         |
|    | ほか1点露出 |          |        |         |            |       |        |                         |
| 8  | 45-2-c | 25.417   | 27.824 | 187.609 | (16.1)     | -     | [16.1] | 47-2・43-1・2・            |
|    | 43-1-d | 32.111   | 36.526 | 187.642 |            |       |        | 44-0・1・45-2・            |
|    | 44-1-a | 44.208   | 13.549 | 187.546 |            |       |        | 44-4・47-4の広範囲から出土       |
|    | 45-2-b | 51.277   | 30.192 | 186.964 |            |       |        |                         |
|    | 44-0-d | 69.109   | 6.112  | 186.617 |            |       |        |                         |
|    | 47-4-a | 74.104   | 43.235 | 186.294 |            |       |        |                         |
|    | ほか4点露出 |          |        |         |            |       |        |                         |
| 9  | 45-0-c | 57.863   | 7.958  | 186.815 | (11.4)     | -     | [12.1] | 45-0・45-0・1・2・          |
|    | 44-1-b | 65.439   | 12.987 | 186.945 |            |       |        | 47-1の広範囲から出土            |
|    | 44-0-b | 63.781   | 23.327 | 186.793 |            |       |        |                         |
|    | 47-1-a | 72.810   | 14.025 | 186.889 |            |       |        |                         |
|    | ほか5点露出 |          |        |         |            |       |        |                         |

| 図番 | 角 度     | 口 径 (mm) |        |         | 大 き さ (mm) |        |        | 備 考                 |
|----|---------|----------|--------|---------|------------|--------|--------|---------------------|
|    |         | X        | Y      | 深 度     | 口 径        | 底 径    | 高 度    |                     |
| 10 | 44-1-b  | 46.380   | 11.953 | 187.234 | -          | (14.4) | [12.1] | 44-1・2・45-1・        |
|    | 44-2-a  | 43.389   | 19.425 | 187.495 |            |        |        | 44-0・2・47-1・        |
|    | 44-1-b  | 55.874   | 18.965 | 186.876 |            |        |        | 44-1の広範囲から露出        |
|    | 44-0-c  | 63.388   | 9.903  | 186.988 |            |        |        | 44-1-bにやや露出         |
|    | 44-2-b  | 64.717   | 35.497 | 186.873 |            |        |        |                     |
|    | 47-1-a  | 76.386   | 13.638 | 186.969 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-a  | 61.273   | 12.962 | 186.681 |            |        |        |                     |
|    | ほか11点露出 |          |        |         |            |        |        |                     |
| 11 | 44-1-a  | 63.051   | 12.339 | 187.456 | -          | 9.4    | [16.2] | 44-1・2・bから露出して出土    |
|    | 44-1-a  | 61.813   | 12.795 | 187.812 |            |        |        | 22点中1点が44-1-a       |
|    | 44-1-a  | 61.842   | 12.960 | 187.822 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-a  | 61.486   | 12.679 | 187.654 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-a  | 62.388   | 11.485 | 187.899 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-a  | 62.438   | 11.328 | 187.805 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-a  | 61.532   | 11.484 | 186.989 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-a  | 61.822   | 12.734 | 187.517 |            |        |        |                     |
|    | ほか14点露出 |          |        |         |            |        |        |                     |
| 12 | 44-1-b  | 60.769   | 12.823 | 187.005 | -          | 6.8    | [16.2] |                     |
|    | 44-1-a  | 60.175   | 12.888 | 187.002 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-a  | 60.328   | 12.686 | 187.029 |            |        |        |                     |
|    | 47-1-c  | 70.320   | 16.369 | 186.886 |            |        |        |                     |
|    | 47-1-d  | 73.389   | 16.369 | 187.489 |            |        |        |                     |
|    | 47-2-a  | 71.380   | 30.476 | 186.968 |            |        |        |                     |
| 13 | 44-1-b  | 60.373   | 13.377 | 186.989 | -          | 5.8    | [7.4]  | 44-1-bから露出して出土      |
|    | 44-1-b  | 60.919   | 12.617 | 186.542 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-b  | 60.814   | 14.825 | 186.524 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-b  | 60.866   | 14.185 | 186.542 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-b  | 62.873   | 13.579 | 186.928 |            |        |        |                     |
| 14 | 44-1-d  | 61.168   | 17.163 | 186.979 | -          | (5.0)  | [7.8]  |                     |
|    | 44-1-d  | 61.266   | 16.873 | 186.986 |            |        |        |                     |
|    | 47-1-d  | 74.268   | 16.905 | 186.969 |            |        |        |                     |
| 15 | 44-0-d  | 61.923   | 7.798  | 187.087 | -          | -      | [16.4] | 44-0・1・44-0・        |
|    | 44-1-c  | 59.936   | 15.919 | 187.827 |            |        |        | 47-0・1・47-2の広範囲から露出 |
|    | 44-0-c  | 66.906   | 6.380  | 186.725 |            |        |        |                     |
|    | 47-0-d  | 71.323   | 9.279  | 186.769 |            |        |        |                     |
|    | 47-1-b  | 73.525   | 11.819 | 186.863 |            |        |        |                     |
|    | 44-2-c  | 66.827   | 27.553 | 186.667 |            |        |        |                     |
|    | ほか4点露出  |          |        |         |            |        |        |                     |
| 16 | 44-0-c  | 47.602   | 9.456  | 186.919 | -          | -      | [14.2] | 44-0・1・47-1・4・5・    |
|    | 44-1-b  | 46.626   | 12.711 | 187.364 |            |        |        | 44-1-aに露出           |
|    | 44-1-b  | 56.627   | 16.769 | 186.985 |            |        |        |                     |
|    | 44-2-d  | 51.261   | 36.762 | 187.320 |            |        |        |                     |
|    | ほか8点露出  |          |        |         |            |        |        |                     |
| 17 | 44-0-c  | 45.899   | 9.887  | 187.698 | -          | -      | [16.8] |                     |
|    | 44-1-b  | 47.389   | 14.260 | 187.541 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-b  | 47.620   | 14.263 | 187.542 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-d  | 50.279   | 15.768 | 187.284 |            |        |        |                     |
|    | 44-1-c  | 58.685   | 15.520 | 187.297 |            |        |        |                     |
| 18 | 44-2-b  | 45.168   | 26.146 | 187.323 | -          | 6.8    | [6.4]  |                     |
|    | 44-0-d  | 63.559   | 7.972  | 186.784 |            |        |        |                     |
|    | 47-1-a  | 74.348   | 16.026 | 186.907 |            |        |        |                     |

表IV-2 土器属性表(2)

復元実測土器(2)

| 図番号 | 発掘区    | 位置 (m) |        | 土器属性 (mm) |    |        | 備考                         |
|-----|--------|--------|--------|-----------|----|--------|----------------------------|
|     |        | X      | Y      | 口径        | 底径 | 高さ     |                            |
| 28  | 43-1-b | 38.488 | 13.285 | 187.375   | -  | 113.75 | 43-1-a・43-1-dの<br>笠付の中・底土器 |
|     | 43-1-b | 48.991 | 8.074  | 187.537   | -  | -      |                            |
|     | 43-1-b | 43.857 | 8.438  | 186.985   | -  | -      |                            |
|     | 43-1-b | 42.427 | 9.051  | 187.988   | -  | -      |                            |
|     | 43-1-b | 55.211 | 13.999 | 187.636   | -  | -      |                            |
|     | 43-1-b | 53.247 | 13.399 | 187.395   | -  | -      |                            |
| 29  | 43-1-b | 38.383 | 13.034 | 186.993   | -  | 6.7    | 43-1-bに同一個体か               |
|     | 43-1-b | 77.243 | 8.863  | 186.789   | -  | -      |                            |
|     | 43-1-b | 86.738 | 23.399 | 186.697   | -  | 7.8    | 43-1-bに同一個体か               |
| 30  | 43-1-b | 88.287 | 13.399 | 186.847   | -  | 7.8    | 43-1-bに同一個体か               |

| 図番号 | 発掘区    | 位置 (m) |        | 土器属性 (mm) |    |     | 備考           |
|-----|--------|--------|--------|-----------|----|-----|--------------|
|     |        | X      | Y      | 口径        | 底径 | 高さ  |              |
| 32  | 44-1-b | 49.054 | 13.377 | 186.863   | -  | 8.3 | 44-1-bに同一個体か |
| 33  | 44-1-b | 39.375 | 7.023  | 187.180   | -  | 7.1 | 44-1-bに同一個体か |
|     | 44-1-b | 49.090 | 13.878 | 187.135   | -  | -   |              |
|     | 44-1-b | 48.806 | 11.134 | 187.080   | -  | -   |              |
|     | 44-1-b | 52.866 | 16.363 | 186.951   | -  | -   |              |
| 34  | 44-1-b | 49.827 | 13.329 | 187.375   | -  | 5.4 | 44-1-bに同一個体か |
|     | 44-1-b | 50.349 | 16.189 | 186.935   | -  | -   |              |
| 35  | 44-1-b | 50.599 | 13.377 | 186.935   | -  | 4.1 | 44-1-bに同一個体か |
|     | 44-1-b | 50.599 | 11.097 | 186.935   | -  | -   |              |
| 36  | 44-1-b | 50.213 | 8.798  | 186.963   | -  | 4.1 | 44-1-bに同一個体か |
|     | 44-1-b | 50.823 | 10.158 | 186.931   | -  | -   |              |

破片拓影図(1)

| 図番号 | 発掘区    | 位置 (m) |        | 備考       |
|-----|--------|--------|--------|----------|
|     |        | X      | Y      |          |
| 27  | 47-1-b | 78.370 | 10.955 | 28と同一個体か |
| 28  | 46-1-c | 65.144 | 17.445 | 27と同一個体か |
|     | 47-1-d | 74.083 | 15.770 | 186.900  |
| 29  | 46-2-b | 66.943 | 20.933 | 186.876  |
| 30  | 45-1-c | 59.236 | 16.758 | 187.078  |
| 31  | 47-1-c | 76.780 | 15.990 | 186.940  |
| 32  | 49-2-d | 92.848 | 25.670 | 186.380  |
| 33  | 43-2-a | 30.977 | 20.239 | 187.677  |
| 34  | 44-3-b | 47.728 | 30.960 | 187.113  |
| 35  | 45-1-c | 58.145 | 18.418 | 187.021  |
| 36  | 49-0-d | 51.327 | 9.038  | 186.847  |
| 37  | 45-1-d | 52.230 | 10.718 | 187.219  |
| 38  | 43-1-b | 39.207 | 10.088 | 187.325  |
|     | 43-1-d | 31.328 | 17.294 | 187.698  |
| 39  | 43-2-b | 35.248 | 23.814 | 187.547  |
| 40  | 48-1-a | 82.463 | 11.688 | 186.799  |
| 41  | 46-2-b | 67.386 | 20.906 | 186.870  |
| 42  | 46-1-d | 64.453 | 19.585 | 186.870  |
| 43  | 44-1-c | 48.911 | 15.990 | 187.386  |
|     | 46-0-d | 61.619 | 9.966  | 186.973  |
| 44  | 42-1-c | 26.510 | 17.648 | 187.822  |
| 45  | 44-1-c | 49.188 | 16.213 | 187.340  |
| 46  | 44-1-b | 47.329 | 12.336 | 187.276  |
| 47  | 44-0-d | 49.535 | 7.702  | 186.993  |
| 48  | 46-1-d | 60.919 | 16.739 | 187.052  |
| 49  | 46-1-b | 68.288 | 13.451 | 186.914  |
| 50  | 46-1-a | 64.090 | 13.189 | 186.941  |
| 51  | 42-1-c | 26.437 | 15.521 | 187.815  |
| 52  | 42-1-b | 26.498 | 12.390 | 187.736  |
| 53  | 44-2-b | 47.135 | 20.869 | 187.349  |
| 54  | 44-2-b | 47.812 | 22.530 | 187.229  |
| 55  | 47-1-d | 72.880 | 16.779 | 186.919  |
| 56  | 44-0-d | 44.129 | 8.691  | 186.931  |
| 57  | 49-1-a | 54.377 | 14.789 | 186.536  |
| 58  | 46-1-a | 62.802 | 12.629 | 187.013  |
| 59  | 48-0-d | 85.358 | 8.610  | 186.764  |
| 60  | 46-0-d | 61.111 | 9.122  | 186.872  |
| 61  | 43-3-a | 31.106 | 34.772 | 187.203  |
|     | 43-3-d | 34.385 | 35.772 | 187.243  |
| 62  | 44-1-c | 46.899 | 17.608 | 187.437  |
|     | 46-2-b | 55.364 | 22.354 | 187.071  |
| 63  | 43-1-c | 37.215 | 15.454 | 187.638  |

| 図番号 | 発掘区    | 位置 (m) |        | 備考      |
|-----|--------|--------|--------|---------|
|     |        | X      | Y      |         |
| 64  | 43-3-a | 52.443 | 30.999 | 187.840 |
| 65  | 46-5-a | 69.276 | 51.407 | 186.693 |
| 66  | 46-1-a | 63.790 | 11.615 | 186.988 |
| 67  | 44-0-d | 49.001 | 6.182  | 187.042 |
| 68  | 45-1-d | 50.564 | 15.324 | 187.296 |
|     | 45-1-d | 50.673 | 15.354 | 187.335 |
|     | 45-1-d | 50.763 | 15.807 | 187.266 |
| 69  | 43-1-b | 35.149 | 14.450 | 187.567 |
|     | 44-1-d | 43.943 | 19.116 | 187.475 |
|     | 46-2-b | 66.154 | 20.100 | 186.860 |
| 70  | 42-1-c | 26.224 | 19.632 | 186.753 |
| 71  | 44-1-b | 48.970 | 14.821 | 187.355 |
| 72  | 44-1-b | 49.723 | 14.758 | 187.338 |
|     | 44-2-a | 44.906 | 21.879 | 187.338 |
| 73  | 43-0-d | 34.951 | 8.428  | 187.475 |
| 74  | 48-1-a | 83.735 | 10.292 | 186.813 |
|     | 48-1-a | 84.586 | 12.353 | 186.707 |
| 75  | 46-1-b | 65.822 | 14.240 | 186.912 |
| 76  | 44-2-b | 49.715 | 22.218 | 187.316 |
|     | 44-2-b | 49.772 | 22.308 | 187.306 |
|     | 45-1-d | 50.615 | 19.662 | 187.257 |
|     | 45-1-d | 50.056 | 18.890 | 187.252 |
|     | 45-3-a | 50.799 | 20.501 | 187.021 |
| 77  | 44-0-d | 44.343 | 8.848  | 187.137 |
|     | 44-0-d | 44.373 | 8.733  | 187.149 |
| 78  | 47-0-d | 73.789 | 7.758  | 186.810 |
| 79  | 46-1-a | 62.575 | 12.601 | 187.032 |
|     | 46-1-a | 62.668 | 12.906 | 187.035 |
| 80  | 45-1-a | 53.033 | 12.527 | 187.185 |
| 81  | 45-1-a | 54.290 | 13.956 | 187.084 |
| 82  | 47-1-c | 76.890 | 18.460 | 186.940 |
| 83  | 45-3-a | 54.001 | 22.364 | 186.889 |
| 84  | 46-0-d | 64.261 | 8.183  | 186.846 |
| 85  | 44-1-b | 49.884 | 11.346 | 187.070 |
|     | 44-1-b | 49.802 | 11.359 | 187.044 |
| 86  | 48-1-a | 81.820 | 14.470 | 186.840 |
| 87  | 45-1-b | 56.955 | 10.979 | 186.968 |
| 88  | 44-2-c | 48.979 | 27.478 | 187.142 |
| 89  | 47-1-b | 78.398 | 11.023 | 186.819 |
| 90  | 49-1-a | 91.680 | 14.140 | 186.680 |
| 91  | 47-1-b | 78.098 | 10.446 | 186.872 |
|     | 47-2-a | 71.309 | 21.140 | 186.870 |

表IV-3 土器属性表(3)

## 破片拓影図

| 図番号 | 発掘区    | 位置 (m) |        |         | 備考       |
|-----|--------|--------|--------|---------|----------|
|     |        | X      | Y      | 標高      |          |
| 92  | 44-1-a | 40.582 | 12.395 | 187.446 |          |
| 93  | 45-1-b | 55.168 | 10.503 | 186.936 |          |
|     | 46-0-c | 65.507 | 8.632  | 186.953 |          |
|     | 46-1-b | 66.384 | 12.196 | 186.953 |          |
|     | 47-2-c | 76.378 | 36.750 | 186.700 |          |
|     | 47-4-a | 73.621 | 41.988 | 186.275 |          |
| 94  | 44-1-c | 48.878 | 15.718 | 187.330 |          |
| 95  | 43-1-d | 32.130 | 17.196 | 187.475 |          |
|     | 43-2-a | 30.180 | 22.953 | 187.706 |          |
| 96  | 46-1-d | 61.845 | 16.695 | 186.898 |          |
| 97  | 45-2-a | 53.697 | 29.785 | 187.138 |          |
| 98  | 46-0-c | 69.121 | 7.907  | 186.880 |          |
| 99  | 46-0-d | 64.464 | 7.987  | 186.853 |          |
| 100 | 46-0-d | 64.587 | 9.581  | 186.752 |          |
| 101 | 44-1-b | 45.801 | 16.576 | 187.181 |          |
| 102 | 46-1-d | 61.324 | 16.668 | 186.831 |          |
| 103 | 47-1-b | 78.680 | 10.515 | 186.855 | 104と同一層位 |
| 104 | 46-1-c | 57.270 | 17.730 | 186.580 | 103と同一層位 |
| 105 | 46-0-d | 43.512 | 8.655  | 186.964 | 19と同一層位  |
| 106 | 44-0-c | 47.134 | 8.534  | 187.002 |          |
| 107 | 45-2-d | 54.527 | 26.810 | 187.006 |          |
| 108 | 46-1-d | 64.298 | 16.795 | 186.980 |          |
| 109 | 44-2-c | 49.574 | 28.458 | 187.054 |          |
| 110 | 46-0-c | 69.370 | 9.722  | 186.973 |          |
|     | 46-1-d | 64.551 | 16.399 | 186.952 |          |
|     | 46-1-d | 64.388 | 16.933 | 186.979 |          |
| 111 | 44-1-c | 49.074 | 18.676 | 187.292 |          |
|     | 44-2-c | 46.963 | 26.464 | 187.243 |          |
|     | 45-1-d | 50.740 | 16.938 | 187.336 |          |
|     | 45-2-a | 53.065 | 26.318 | 187.262 |          |
| 112 | 43-1-a | 34.796 | 10.732 | 187.694 |          |
|     | 44-1-a | 43.073 | 10.894 | 187.150 |          |
| 113 | 45-0-c | 59.435 | 7.872  | 186.772 |          |
|     | 46-1-a | 62.484 | 10.472 | 186.976 |          |
| 114 | 45-1-c | 66.788 | 18.754 | 186.925 |          |
|     | 46-1-d | 64.354 | 16.706 | 186.974 |          |
|     | 47-1-a | 72.994 | 12.842 | 186.837 |          |
| 115 | 46-0-c | 66.345 | 9.793  | 187.004 |          |
|     | 48-2-d | 85.280 | 27.580 | 186.749 |          |
| 116 | 49-4-c | 99.850 | 48.482 | 185.826 |          |
| 117 | 46-1-c | 68.418 | 15.259 | 186.927 |          |
| 118 | 45-1-a | 64.199 | 12.901 | 186.933 |          |
|     | 46-2-a | 62.656 | 21.253 | 186.951 |          |
| 119 | 43-1-a | 36.467 | 12.256 | 187.732 |          |
| 120 | 43-1-a | 33.177 | 14.624 | 187.665 |          |
|     | 43-1-b | 35.424 | 13.605 | 187.617 |          |
|     | 43-1-c | 36.040 | 19.570 | 187.654 |          |
|     | 43-2-a | 34.346 | 23.381 | 187.599 |          |
| 121 | 45-0-c | 58.960 | 9.535  | 186.915 |          |
|     | 45-0-c | 58.830 | 9.828  | 186.915 |          |
|     | 45-0-c | 58.956 | 9.950  | 186.964 |          |
|     | 45-1-a | 51.903 | 16.239 | 186.910 |          |
| 122 | 47-1-b | 75.712 | 13.968 | 186.755 |          |
| 123 | 45-0-d | 59.445 | 7.995  | 187.004 |          |

| 図番号 | 発掘区    | 位置 (m) |        |         | 備考          |
|-----|--------|--------|--------|---------|-------------|
|     |        | X      | Y      | 標高      |             |
| 124 | 44-1-a | 43.629 | 11.164 | 187.311 |             |
| 125 | 44-1-d | 44.161 | 19.033 | 187.266 |             |
|     | 44-2-c | 48.535 | 25.511 | 187.192 |             |
|     | 45-2-a | 53.729 | 24.068 | 187.182 |             |
|     | 45-2-d | 52.725 | 25.365 | 187.052 |             |
| 126 | 45-1-a | 54.408 | 10.051 | 186.815 | 46-0-cに同一層位 |
| 127 | 43-1-d | 30.159 | 17.541 | 187.709 |             |
|     | 43-1-d | 30.207 | 17.196 | 187.713 |             |
| 128 | 43-1-b | 35.507 | 13.135 | 187.561 |             |
|     | 43-1-b | 39.896 | 11.449 | 187.448 |             |
| 129 | 44-1-c | 49.921 | 15.494 | 187.341 |             |
|     | 45-1-b | 50.944 | 15.744 | 187.317 |             |
|     | 45-1-b | 57.136 | 12.349 | 187.045 |             |
|     | 45-1-d | 50.900 | 15.721 | 187.286 |             |
|     | 45-1-d | 50.822 | 15.770 | 187.257 |             |
|     | 45-1-d | 51.450 | 15.270 | 187.306 |             |
| 130 | 45-0-d | 51.940 | 9.916  | 186.888 |             |
|     | 45-1-d | 52.905 | 16.653 | 187.281 |             |
|     | 46-2-a | 61.126 | 21.918 | 186.928 |             |
| 131 | 45-1-b | 57.661 | 12.358 | 187.138 |             |
|     | 45-2-b | 56.586 | 21.279 | 187.007 |             |
|     | 46-1-a | 61.416 | 13.334 | 186.979 |             |
| 132 | 44-0-c | 45.623 | 9.784  | 187.020 |             |
|     | 44-0-c | 45.720 | 9.493  | 186.968 |             |
| 133 | 44-1-b | 45.818 | 12.639 | 187.328 |             |
|     | 46-0-c | 65.063 | 8.225  | 186.915 |             |
| 134 | 46-1-b | 66.706 | 10.241 | 187.004 |             |
| 135 | 46-1-a | 60.459 | 14.851 | 187.022 |             |
|     | 47-1-c | 78.490 | 17.210 | 186.830 |             |
| 136 | 43-0-c | 39.342 | 7.692  | 187.083 |             |
| 137 | 43-0-c | 38.388 | 7.821  | 187.120 |             |
|     | 43-0-d | 34.905 | 8.429  | 187.482 |             |
| 138 | 45-1-b | 56.038 | 12.164 | 187.065 |             |
| 139 | 43-2-a | 30.057 | 24.243 | 187.657 |             |
| 140 | 47-2-c | 78.120 | 26.060 | 186.780 |             |
| 141 | 45-1-b | 57.265 | 10.592 | 186.958 |             |
| 142 | 47-0-d | 72.168 | 9.488  | 186.843 |             |
| 143 | 46-0-d | 63.429 | 8.486  | 186.847 |             |
| 144 | 47-0-d | 73.872 | 8.253  | 186.763 |             |
| 145 | 46-1-b | 57.656 | 13.657 | 187.095 |             |
| 146 | 47-1-c | 76.600 | 16.990 | 186.899 |             |
| 147 | 43-1-a | 33.621 | 12.781 | 187.663 |             |
| 148 | 46-1-b | 68.844 | 13.923 | 186.915 | ミニチュア       |
| 149 | 46-1-b | 65.745 | 14.265 | 186.924 | #           |
| 150 | 46-1-d | 63.692 | 18.792 | 186.936 | #           |
| 151 | 44-2-c | 47.869 | 28.065 | 187.195 | #           |
| 152 | 47-1-a | 74.688 | 11.646 | 186.743 | 底部利用内蔵      |
| 153 | 46-2-d | 62.478 | 27.449 | 186.800 | 底部利用内蔵      |

※位置のX・Yは<40.0>を座標原点<0.0>としたときの各々の座標値である。

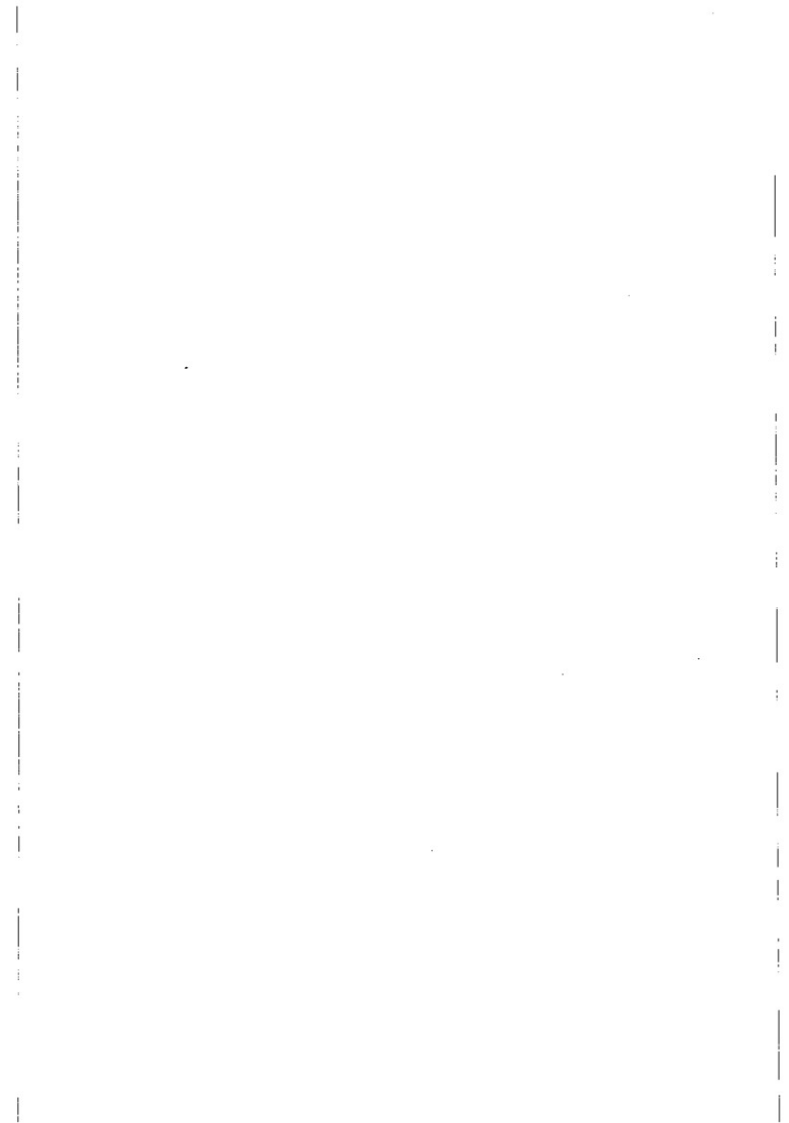
※大きい( )内の数値は復元の推定値、括弧の [ ] 内の数値は現存値である。

表IV-4 石器属性表(1)

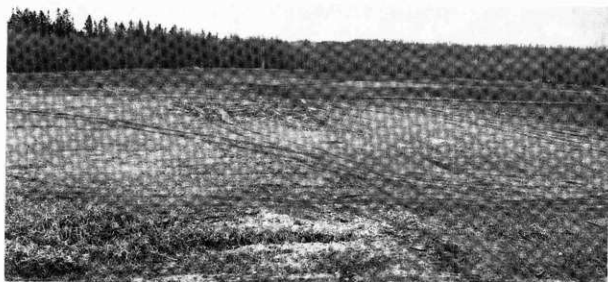
| 図番号 | 発掘区    | 位 置     |        |         | 器種名    | 長さmm   | 幅mm  | 厚さmm | 重さg   | 石材  |
|-----|--------|---------|--------|---------|--------|--------|------|------|-------|-----|
|     |        | X (m)   | Y (m)  | 標高 (m)  |        |        |      |      |       |     |
| 1   | 42-1-d | 24.499  | 17.047 | 187.825 | 石 鏃    | 39.6   | 14.1 | 4.4  | 2.2   | 黒曜石 |
| 2   | 50-2-a | 103.637 | 23.122 | 186.167 | 石 鏃    | 31.8   | 13.3 | 2.7  | 1.0   | 黒曜石 |
| 3   | 48-1-c | 85.630  | 18.850 | 186.600 | 石 鏃    | 37.5   | 13.5 | 3.8  | 1.6   | 黒曜石 |
| 4   | 48-2-a | 82.630  | 20.840 | 186.710 | 石 鏃    | (34.5) | 14.2 | 4.5  | (1.8) | 黒曜石 |
| 5   | 49-0-c | 96.196  | 9.458  | 186.349 | 石 鏃    | (32.2) | 15.7 | 3.6  | (1.4) | 黒曜石 |
| 6   | 49-2-a | 92.060  | 23.750 | 186.340 | 石 鏃    | (32.5) | 14.2 | 4.5  | (1.8) | 黒曜石 |
| 7   | 44-1-b | 48.465  | 14.695 | 187.329 | 石 鏃    | (21.5) | 16.5 | 3.5  | (1.2) | 黒曜石 |
| 8   | 46-0-d | 64.269  | 8.512  | 186.925 | 石 鏃    | 27.5   | 10.8 | 2.6  | 0.6   | 黒曜石 |
| 9   | 44-2-d | 41.406  | 27.210 | 187.374 | 石 鏃    | 42.0   | 15.0 | 3.5  | 1.6   | 黒曜石 |
| 10  | 43-0-d | 32.869  | 8.547  | 187.665 | 石 鏃    | (17.6) | 8.9  | 3.2  | (0.4) | 黒曜石 |
| 11  | 45-5-d | 54.093  | 58.595 | 186.496 | 石 鏃    | (27.4) | 14.9 | 4.0  | (1.6) | 黒曜石 |
| 12  | 47-1-d | 72.450  | 18.160 | 186.950 | 石 鏃    | (26.8) | 10.2 | 3.3  | (0.8) | 黒曜石 |
| 13  | 44-2-d | 47.165  | 24.747 | 187.203 | 石 鏃    | (23.9) | 14.2 | 3.0  | (0.8) | 黒曜石 |
| 14  | 43-1-c | 39.495  | 18.924 | 187.516 | 石 鏃    | (36.2) | 17.8 | 3.7  | (1.8) | 黒曜石 |
| 15  | 43-1-d | 30.709  | 19.322 | 187.709 | 石 鏃    | (35.5) | 14.7 | 4.4  | (2.0) | 黒曜石 |
| 16  | 44-0-d | 44.096  | 8.450  | 186.948 | 石 鏃    | (24.3) | 12.4 | 4.0  | (1.0) | 黒曜石 |
| 17  | 45-0-c | 59.965  | 8.259  | 186.814 | ナ イ フ  | 46.5   | 19.5 | 7.5  | 5.1   | 黒曜石 |
| 18  | 45-1-b | 55.739  | 13.768 | 187.198 | ナ イ フ  | 36.5   | 26.0 | 7.0  | 5.5   | 黒曜石 |
| 19  | 44-2-d | 40.694  | 27.945 | 187.458 | ナ イ フ  | 65.8   | 36.6 | 16.0 | 21.1  | 黒曜石 |
| 20  | 47-0-c | 79.128  | 8.129  | 186.712 | スクレイパー | 31.0   | 27.5 | 8.5  | 5.1   | 黒曜石 |
| 21  | 47-1-a | 70.097  | 13.731 | 186.907 | スクレイパー | 46.4   | 27.3 | 6.9  | 8.6   | 黒曜石 |
| 22  | 45-3-a | 54.836  | 31.859 | 186.866 | スクレイパー | 35.7   | 22.2 | 8.0  | 5.9   | 黒曜石 |
| 23  | 45-2-d | 51.819  | 29.461 | 187.007 | スクレイパー | 40.0   | 23.4 | 9.4  | 8.2   | 黒曜石 |
| 24  | 45-0-c | 58.515  | 9.280  | 186.856 | スクレイパー | 34.0   | 24.2 | 13.7 | 9.0   | 黒曜石 |
| 25  | 47-1-b | 79.363  | 12.482 | 186.703 | スクレイパー | 51.2   | 39.6 | 14.9 | 24.9  | 黒曜石 |
| 26  | 46-1-c | 69.564  | 17.523 | 186.980 | スクレイパー | 61.2   | 26.2 | 7.8  | 9.2   | 黒曜石 |
| 27  | 44-1-c | 47.112  | 18.444 | 187.393 | スクレイパー | 54.5   | 32.0 | 15.0 | 18.7  | 黒曜石 |
| 28  | 47-1-b | 76.594  | 13.346 | 186.746 | スクレイパー | 65.2   | 38.5 | 18.1 | 35.7  | 黒曜石 |
| 29  | 45-1-b | 57.611  | 12.366 | 187.055 | スクレイパー | 50.0   | 33.5 | 11.0 | 13.0  | 黒曜石 |
| 30  | 44-0-c | 49.030  | 9.495  | 186.886 | スクレイパー | 63.5   | 50.7 | 13.3 | 33.6  | 黒曜石 |
| 31  | 45-1-a | 54.744  | 12.184 | 187.249 | スクレイパー | 41.0   | 27.5 | 11.0 | 9.5   | 黒曜石 |
| 32  | 44-2-c | 49.377  | 25.442 | 187.130 | スクレイパー | 48.5   | 34.0 | 8.0  | 11.0  | 黒曜石 |
| 33  | 46-1-a | 64.674  | 12.810 | 186.625 | スクレイパー | 51.5   | 36.0 | 8.0  | 4.3   | 黒曜石 |
| 34  | 44-0-d | 44.557  | 9.342  | 186.987 | スクレイパー | 38.0   | 37.5 | 11.5 | 13.2  | 黒曜石 |
| 35  | 44-0-c | 48.927  | 8.751  | 186.905 | スクレイパー | 37.5   | 37.5 | 11.0 | 10.9  | 黒曜石 |
| 36  | 47-1-a | 71.483  | 10.975 | 186.895 | スクレイパー | 42.5   | 32.5 | 8.0  | 8.9   | 黒曜石 |
| 37  | 45-0-c | 57.793  | 8.379  | 186.725 | スクレイパー | 44.0   | 21.5 | 6.0  | 4.3   | 黒曜石 |
| 38  | 47-1-b | 76.463  | 11.804 | 186.732 | スクレイパー | 46.5   | 19.7 | 5.2  | 4.4   | 黒曜石 |
| 39  | 45-3-a | 54.416  | 31.981 | 186.865 | スクレイパー | 52.0   | 26.3 | 8.9  | 11.9  | 黒曜石 |
| 40  | 42-1-b | 29.174  | 13.775 | 187.769 | スクレイパー | 29.0   | 45.0 | 8.0  | 8.8   | 黒曜石 |

表IV-5 石器属性表(2)

| 図番号 | 発掘区    | 位 置    |        |         | 器種名    | 長さmm   | 幅mm    | 厚さmm   | 重さg     | 石材   |
|-----|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|------|
|     |        | X (m)  | Y (m)  | 標高 (m)  |        |        |        |        |         |      |
| 41  | 43-0-c | 37.532 | 8.857  | 187.377 | スクレイパー | 42.0   | 43.0   | 12.5   | 17.3    | 黒曜石  |
| 42  | 45-0-d | 51.063 | 9.756  | 186.889 | スクレイパー | 49.0   | 36.5   | 16.0   | 19.4    | 黒曜石  |
| 43  | 45-2-a | 54.466 | 20.914 | 187.132 | スクレイパー | 35.5   | 58.5   | 12.0   | 19.3    | 黒曜石  |
| 44  | 42-1-c | 29.397 | 18.441 | 187.676 | スクレイパー | 46.0   | 51.5   | 20.5   | 33.9    | 黒曜石  |
| 45  | 48-0-c | 89.631 | 9.681  | 186.683 | 石 核    | 49.5   | 55.0   | 27.9   | 78.8    | 黒曜石  |
| 46  | 45-1-a | 50.432 | 12.561 | 187.378 | 石 核    | 42.9   | 31.8   | 21.0   | 33.6    | 黒曜石  |
| 47  | 43-1-b | 37.517 | 12.670 | 187.627 | 石 核    | 45.2   | 33.0   | 21.0   | 27.5    | 黒曜石  |
| 48  | 45-2-a | 53.851 | 22.920 | 187.128 | 石 核    | 31.5   | 35.5   | 16.5   | 17.3    | 黒曜石  |
| 49  | 46-3-a | 60.931 | 34.869 | 186.608 | 石 核    | 20.0   | 40.0   | 20.0   | 22.9    | 黒曜石  |
| 50  | 44-0-c | 47.931 | 8.876  | 186.996 | 石 核    | 46.0   | 26.5   | 21.5   | 25.7    | 黒曜石  |
| 51  | 46-1-d | 62.915 | 15.314 | 186.975 | 石 核    | 59.5   | 36.5   | 16.0   | 32.2    | 黒曜石  |
| 52  | 46-3-b | 67.085 | 34.392 | 186.602 | 石 斧    | (17.5) | (56.2) | (13.3) | (16.1)  | 泥岩   |
| 53  | 43-1-a | 31.813 | 13.049 | 187.750 | 石 斧    | (37.7) | (41.5) | (5.4)  | (10.4)  | 粘板岩  |
| 54  | 44-0-c | 48.503 | 8.827  | 186.916 | 砥 石    | 41.3   | 28.4   | 9.8    | 15.6    | 砂岩   |
| 55  | 45-1-b | 58.399 | 12.426 | 187.054 | 石 錘    | 45.6   | 38.2   | 13.2   | 30.0    | 安山岩  |
| 56  | 45-0-c | 58.889 | 8.897  | 186.843 | 石 錘    | 62.1   | 50.0   | 10.8   | 54.6    | 砂岩   |
| 57  | 45-0-c | 58.599 | 7.784  | 186.824 | 石 錘    | 56.6   | 60.3   | 14.2   | 64.0    | 安山岩  |
| 58  | 46-1-a | 64.468 | 12.019 | 186.942 | 石 錘    | 62.7   | 55.7   | 15.9   | 81.6    | 安山岩  |
| 59  | 47-0-d | 70.238 | 7.952  | 186.863 | 石 錘    | 68.0   | 63.7   | 14.0   | 91.0    | 片麻岩  |
| 60  | 47-1-b | 76.240 | 14.930 | 186.790 | ナリ石    | 109.0  | 70.0   | 24.0   | 219.8   | 安山岩  |
| 61  | FC-1   | 53.767 | 29.798 | 186.929 | ナリ石    | 124.3  | 92.7   | 47.2   | 700.0   | 片麻岩? |
| 62  | 45-3-a | 53.107 | 30.895 | 186.878 | ナリ石    | 171.7  | 126.2  | 54.0   | 1200.0  | 安山岩  |
| 63  | 45-3-a | 53.037 | 30.936 | 186.891 | ナリ石    | 176.4  | 67.2   | 62.4   | 1000.0  | 基岩?  |
| 64  | 48-1-a | 84.560 | 14.220 | 186.590 | ナリ石    | (97.0) | 63.5   | 54.0   | (550.0) | 安山岩  |
| 65  | 42-2-b | 26.332 | 23.434 | 187.720 | ナリ石    | (96.4) | 78.5   | 53.7   | (563.3) | 安山岩  |
| 66  | 45-0-c | 56.295 | 9.461  | 187.030 | ナリ石    | (83.4) | 63.2   | 50.0   | (374.4) | 安山岩  |



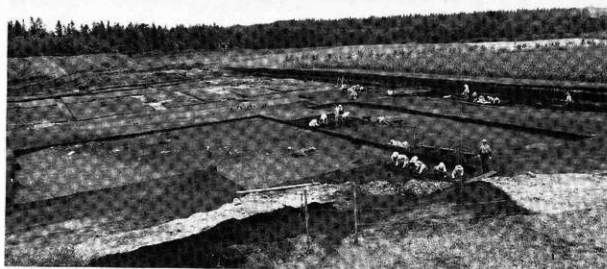
図版Ⅳ－１



調査前全景 NW→SE

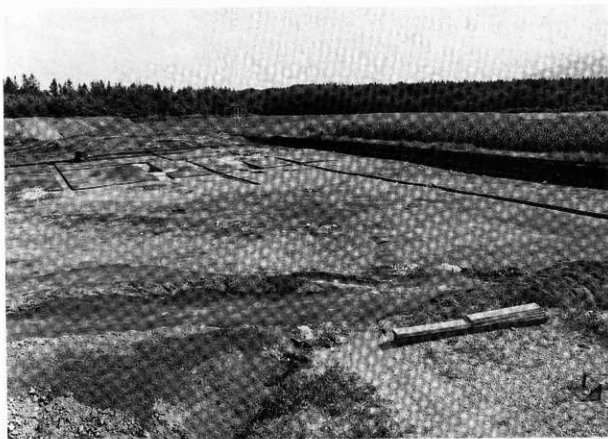


調査進行状況（南東側終了）NW→SE



北西側調査進行状況 N→S

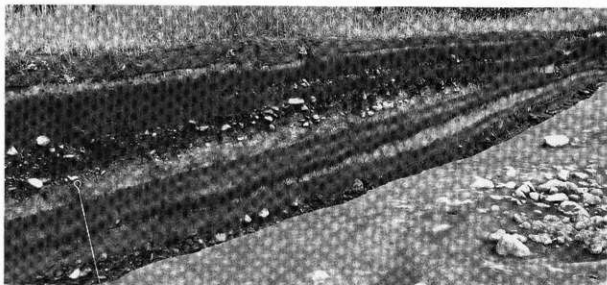




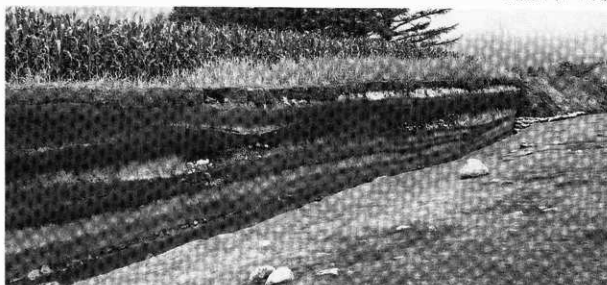
調査終了後全景 N→S



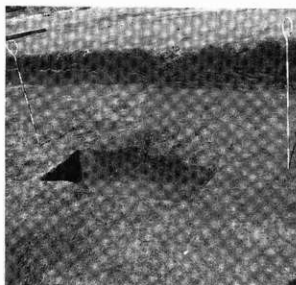
調査終了後全景 E→W



土層断面 (47～45面)



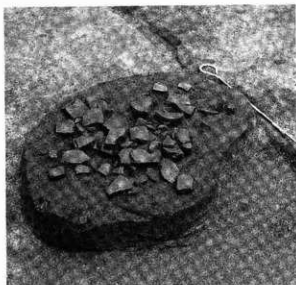
土層断面 (46～42面)



焼土 F-1 断面



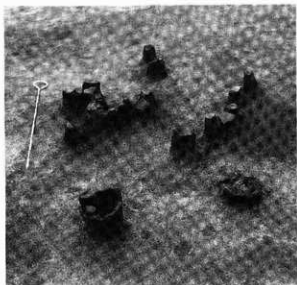
刺・杵片集中 FC-1 断面と周辺の遺物出土状況



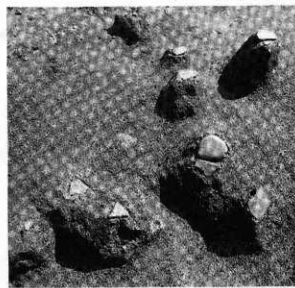
一括土器 (No. 4) 出土状況



一括土器 (No. 3) 出土状況



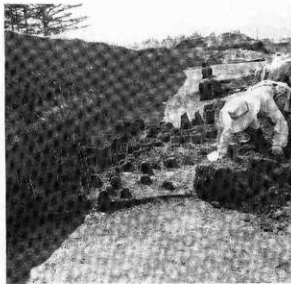
土器底部等出土状況



石鏃等出土状況



遺物出土状況



遺物出土状況



1



2



5

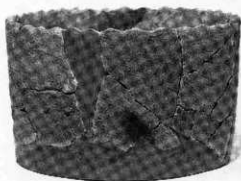


3



4

包含層出土の土器 (1～5)



6



7



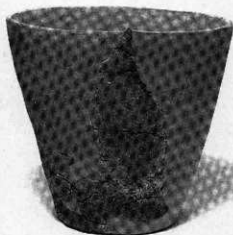
8



9



10



包食層出土の土器 (6~11) 11



12



13



14



15



16



17

包含層出土の土器 (12~17)



18



19



20



21



22



23



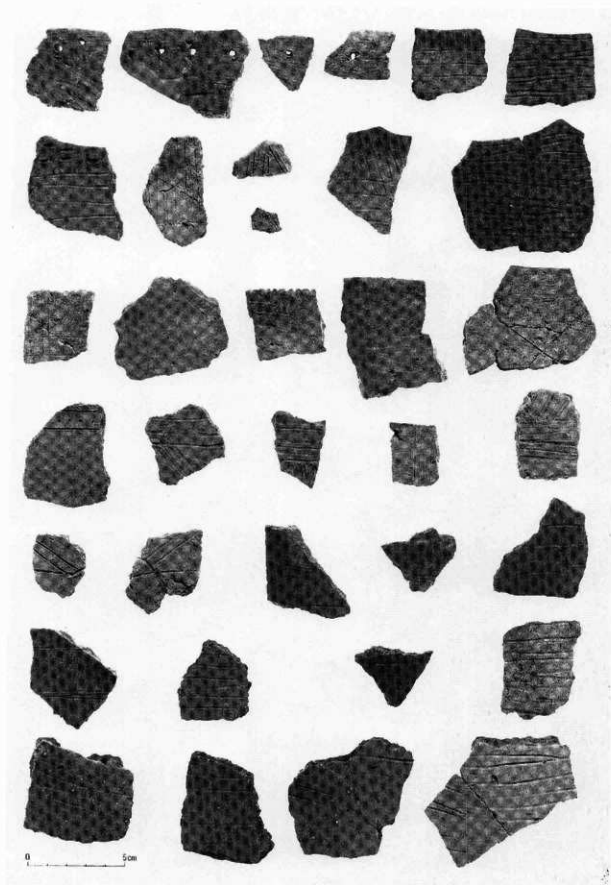
24



25

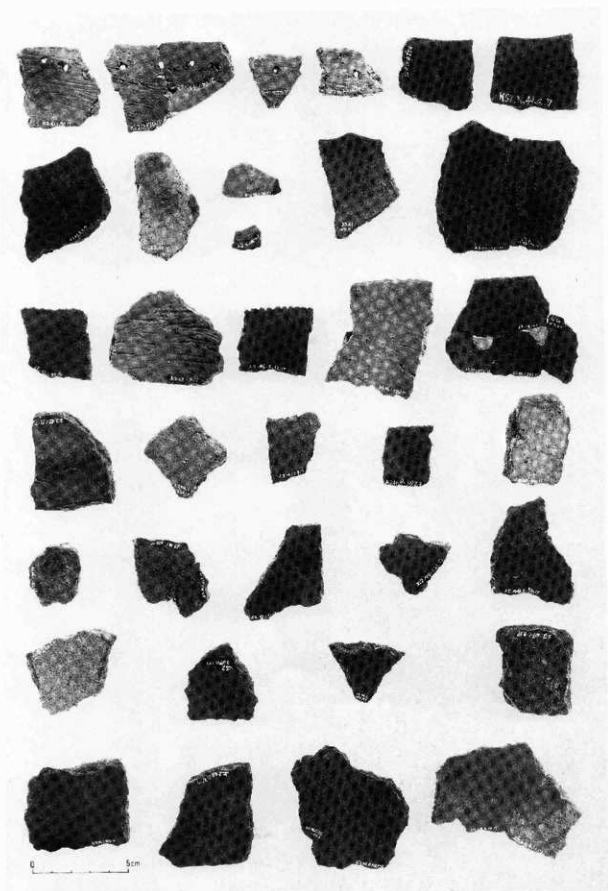


包舎層出土の土器 (18~26) 26

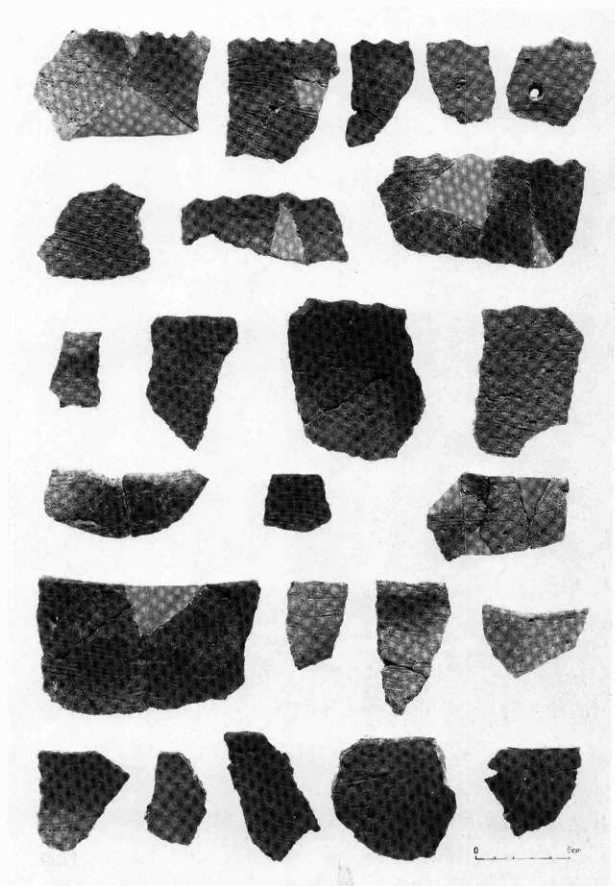


包含層出土の土器 (27~61)表

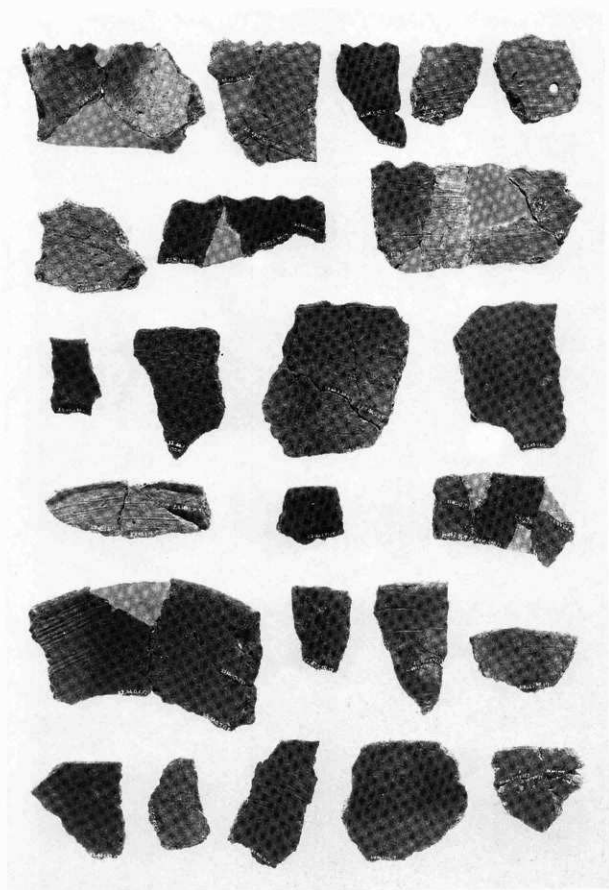




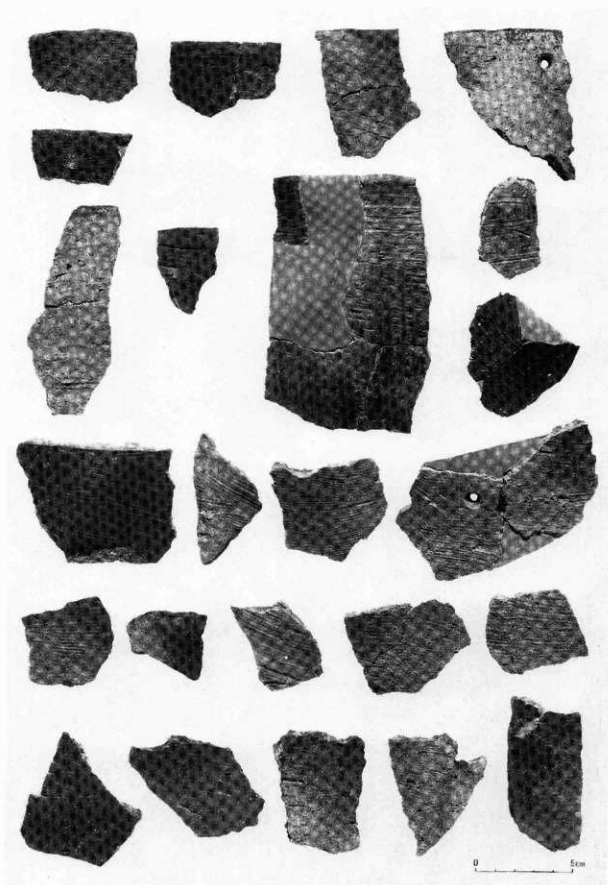
包食層出土の土器 (27~61) 裏



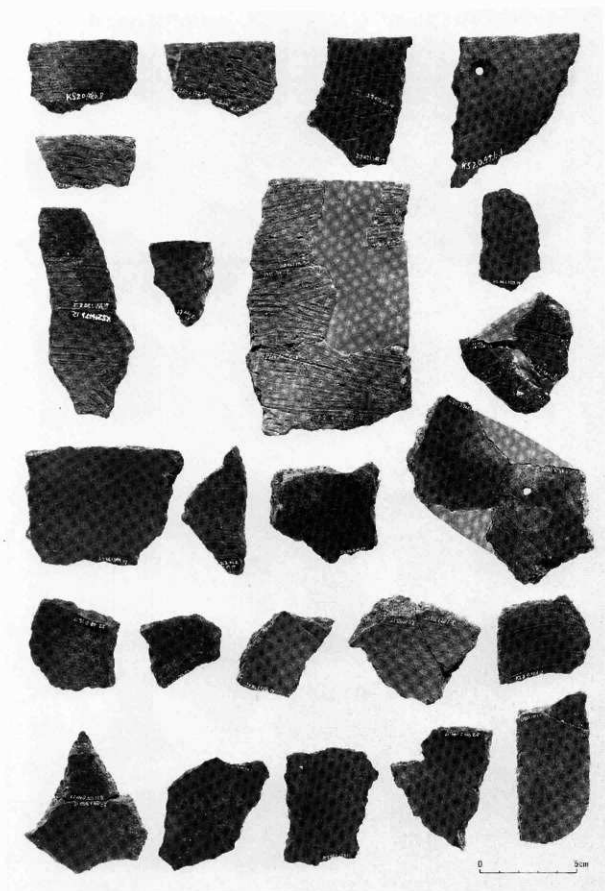
包倉層出土の土器 (82~85) 表



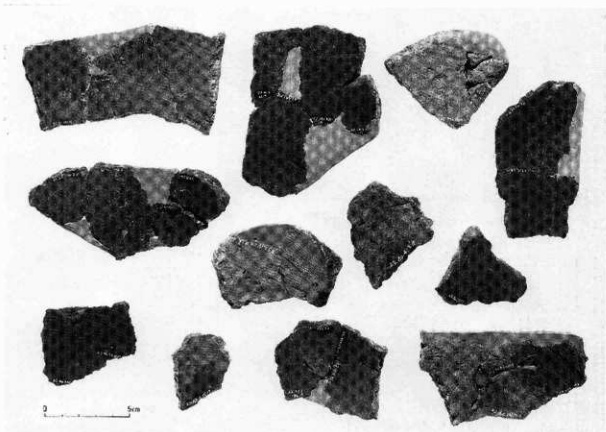
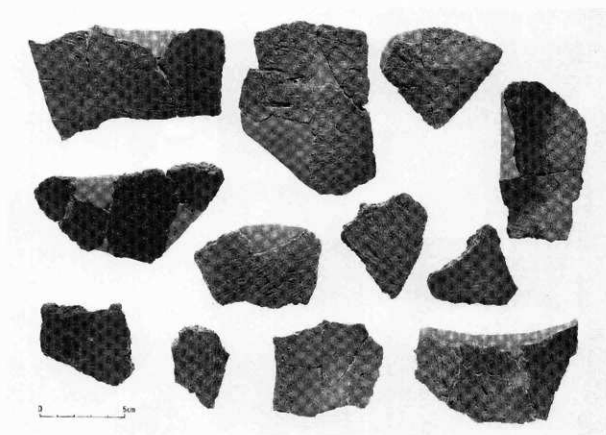
包含層出土の土器 (62~85) 裏



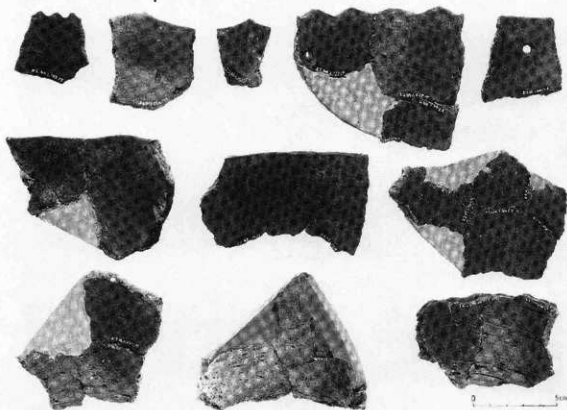
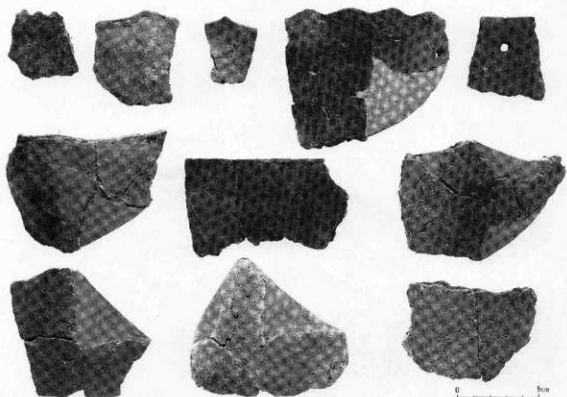
包含層出土の土器 (99~109)表



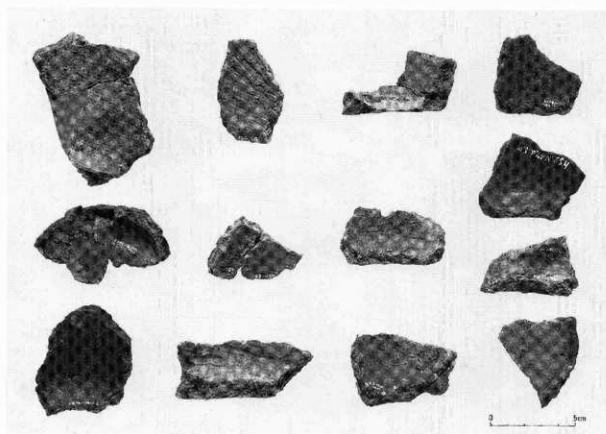
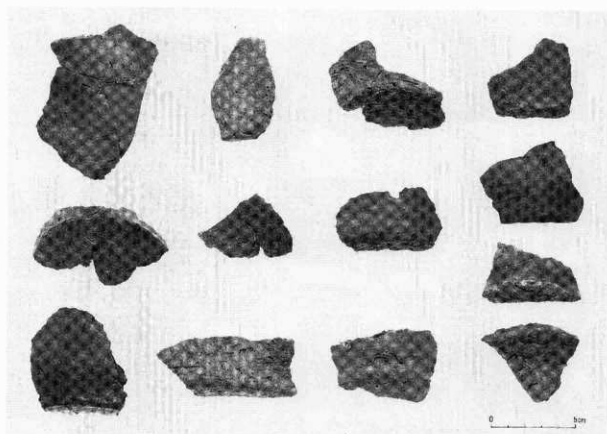
包含層出土の土器 (86~109) 裏



包含層出土の石器 (110~121) 上段：表、下段：裏

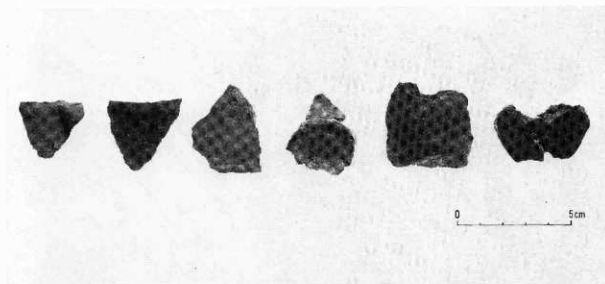


包倉層出土の土器（122～132）上段：表、下段：裏

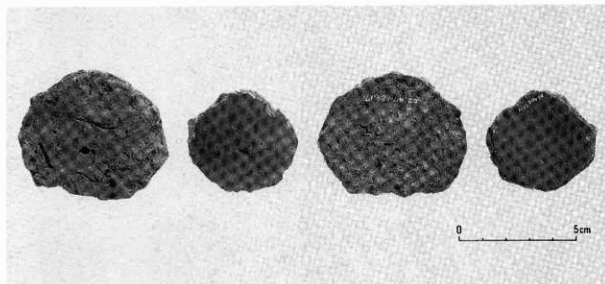


包含層出土の土器 (133~145) 上段：表、下段：裏

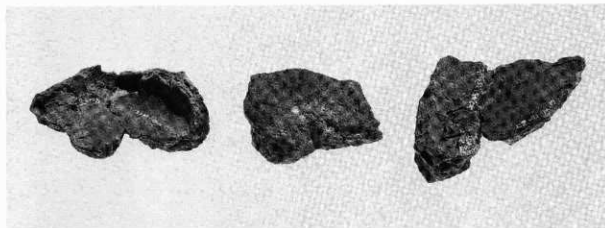




包舎層出土の土器（ミニチュア、148～151）



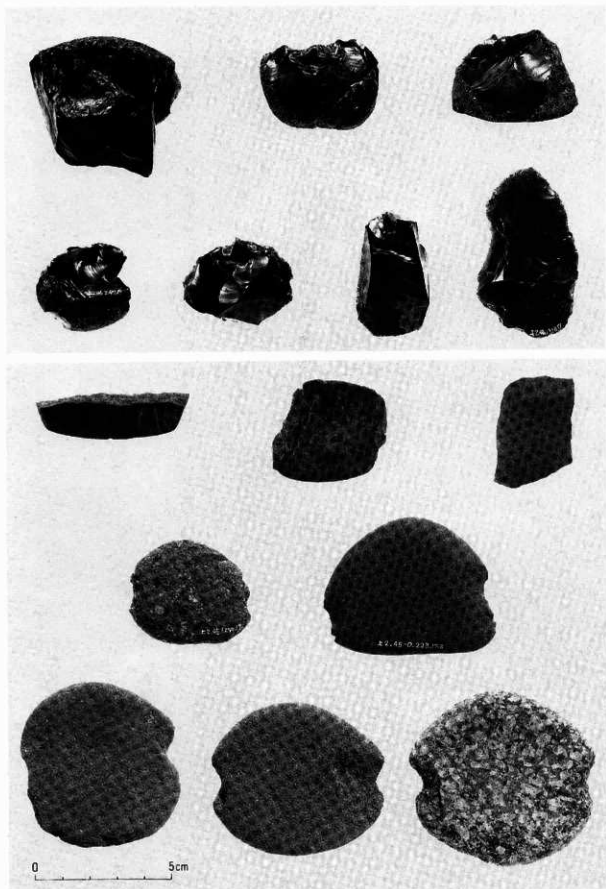
土器片利用の円盤（152・153）左：表、右：裏



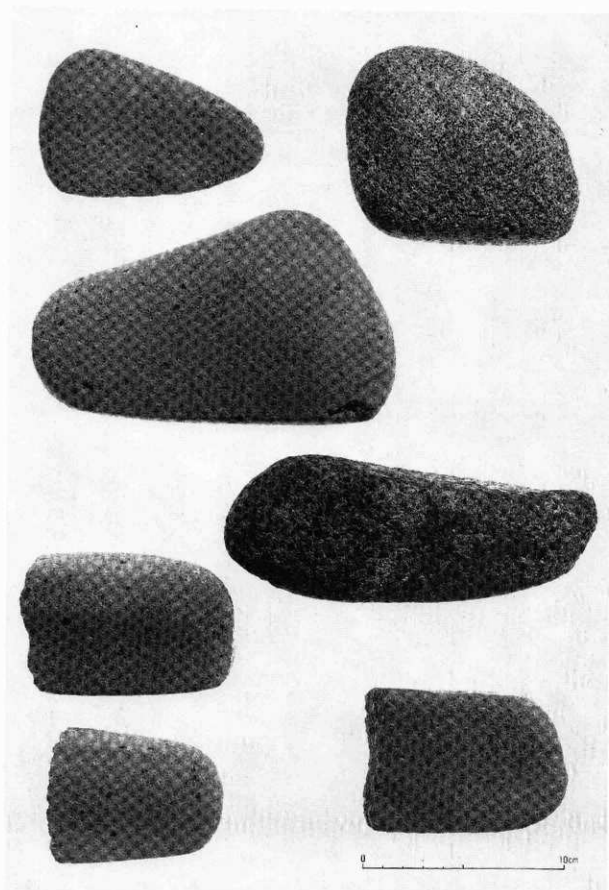
小孔のある底部



包含層出土の石器 (1~44)



包食層出土の石器 (45~59)



包食層出土の石器 (60~66)

## V 共栄3遺跡

### 1. 遺跡の概要

#### (1) 概要

本遺跡は小林川流域に分布する遺跡のひとつで、扇状地の扇端部に立地する。小林川は佐槻川の支流で、遺跡は佐槻川との合流点から約2km上流の右岸に位置する。標高は155～166mである。芽室岳・剣山などの北日高山脈が眼前にそびえ立ち、晴天の日には東大雪の山並が眺望できる。

今年度は、昨年度の調査中に確認された大型土壌及びその周辺(600m<sup>2</sup>)と、旧石器時代の遺物包含層(2,000m<sup>2</sup>)について調査を行った。

大型土壌については3～4基の存在が予想されたが、昨年度確認された1基以外、検出されなかった。大型土壌は残りの半分を検出したところ、径3.28×1.24m、深さ1.40mの隅丸長方形のプランが確認された。墳底から炭化木を伴う焼土が検出され、断面からみて2度にわたって形成されたものであることが判明した。時期はTa-d火山灰や遺構の重複関係、<sup>14</sup>C年代測定の結果からみて、縄文時代早期頃のものと考えられる。

旧石器時代の調査は、昨年度掘出した試掘溝を手掛かりとして、重機で黄褐色粘土質土(IVa層)の上面まで掘り下げ、その後新たに試掘溝を設定し、手掘りによって掘り下げた。試掘溝から遺物が出土した地点については、さらに面的に拡張して調査を行った。その結果、黄褐色粘土質土(IVa層)と恵庭a火山灰(IVb層)より下位の褐色粘土質土(V層)が遺物包含層であることが明らかとなり、10ヶ所の集中地点が確認された。

IVa層からは2ヶ所の遺物集中地点が検出され、1,086点の遺物が出土した。石器にはスクレイパー・石刃などがある。

V層からは8ヶ所の遺物集中地点が検出され、1,539点の遺物が出土した。石器には台形礫石器・スクレイパー・楔形石器・たたき石・台石などがある。定型的な石器は少なく、素材の形状を変えずに割片の縁をそのまま利用しているものが多い。台形礫石器は、道南の函館市桔梗2遺跡や東北・北陸などで出土しているものと関連すると思われる。

IVa層・V層の石器・割片の石材はほとんど黒曜石である。黒曜石の産地同定の結果、V層の資料28点のすべてが十勝三股群であった。

また、黒曜石の水和層年代測定結果は、IVa層のもので約10,000年前、V層のものは年代にばらつきがあり、昨年度の結果では約20,000年前、今年度では約15,400～18,400年前となっている。  
(佐藤和雄)

#### (2) 土層

図V-2に模式土層柱状図を示す。発掘上の層位として、上位から下位へI-VI層を区分した。火山灰の対比は、岡村・前田(1991)・十勝団体研究会編(1978)・北海道埋蔵文化財センター(1991)による。

I層：作土。黒色、黒褐色の腐植土。III層以深まで耕作が及んでいることが多い。

II層：黒色、黒褐色腐植土。Ta-bを挟む。

III層：縄文時代早期の遺物包含層。Ta-dから成るIIIa層とTa-d混じりの腐植土からなるIIIb層に細分する。IIIa層は腐植に汚染され、本来の色調である赤褐色味に欠け、Ta-dの二次堆積性土と判断された(北海道埋蔵文化財センター、1991)。

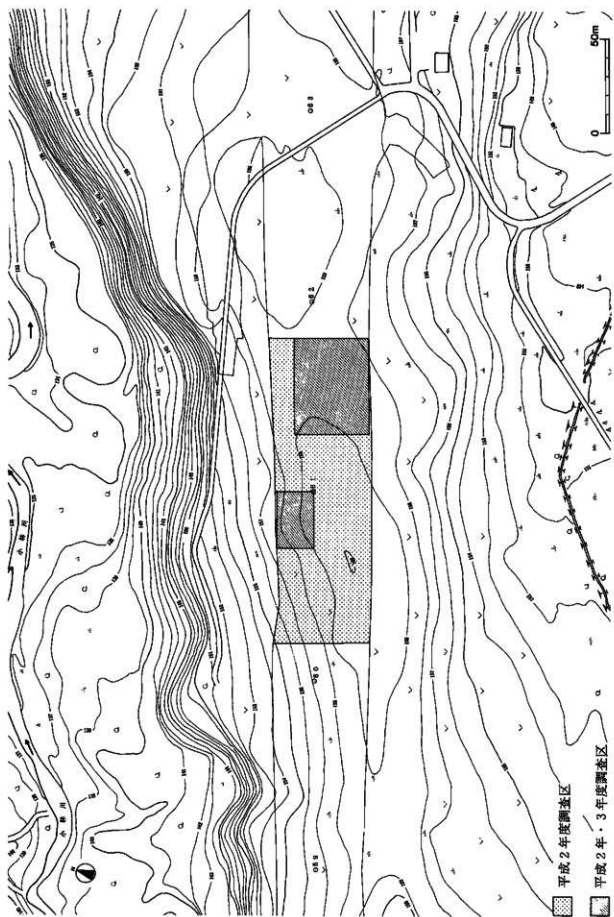


図 V-1 周辺の地形と調査地区

IV層: En-aをIVb層、En-a直上のローンをIVa層に細分する。IVa層下部には亜角塊状土壌構造が発達したローン(いわゆる「ボール状ローン」)が認められる。ボール状ローンからは旧石器が出土する。本遺跡で旧石器が出土する層準のうち上位の層準にあたり、スクレイパーや石刃が出土している。本層中の黒曜石剥片の水和層年代は、 $9,800 \pm 900$  y.B.P.と $17,200 \pm 800$  y.B.P.が得られている(近堂, 1992, 本書Ⅶ章)。

V層: 固く緻密な粘土質褐色土。En-a直下において、遺跡内で比較的良く連続して発達している。本層直下のローン(VI層)よりも暗色を呈し、古土壌と推定される。旧石器が出土し、本遺跡で旧石器が出土する層準のうち下位の層準にあたる。石刃技法を持たない時期の遺物が出土している。本層中の黒曜石剥片の水和層年代は、試料数10点から $15,400 \pm 1200$ – $19,400 \pm 600$  y.B.P.が得られている(近堂, 1991; 近堂, 1992, 本書Ⅶ章)。また、本層下部から $18,000$   $^{14}\text{C}$  y.B.P.<が得られている(山田, 1992, 本書Ⅶ章)。

VI層: V層とSpfa 2U(Spfa 1)との間のローン層を一括して呼ぶ。本層上面の炭化植物片について、 $18,000$   $^{14}\text{C}$  y.B.P.<が得られている(山田, 1992, 本書Ⅶ章)。Spfa 2U直上から出土した黒曜石剥片の水和層年代は、 $18,400 \pm 800$  y.B.P.が得られている(近堂, 1992, 本書Ⅶ章)。

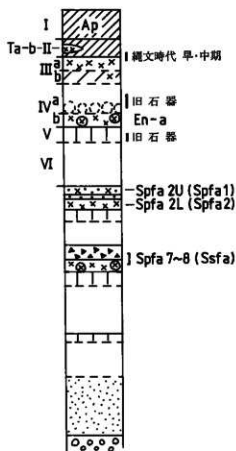
VI層よりも下位には発掘層位名を与えていない。VI層より下位には、ローン層中にSsfa (Spfa 7~8)、Spfa 2L (Spfa 2)、Spfa 2U (Spfa 1)が認められる。これらの火山灰層はインボリューションによって著しく変形している。また、Spfa 2LとSsfa直下、及びSsfaと砂層の間には古土壌と推定される暗色帯が認められる。

なお、V層内での旧石器出土層準の検討結果は来年度報告する。

#### 引用文献

- 岡村 聡・前田寿嗣 (1991): 「上清水2遺跡・共栄3遺跡の火山灰と土壌中の斜方輝石のFe比及び屈折率について」, 「清水町上清水4遺跡・共栄2遺跡・共栄3遺跡」, 北海道埋蔵文化財センター, 212pp.:pp.183-188.
- 近堂祐弘 (1991): 「清水町共栄3遺跡出土の黒曜石剥片の水和層年代」, 「清水町上清水4遺跡・共栄2遺跡・共栄3遺跡」, 北海道埋蔵文化財センター, 212pp.:pp.175-176.
- 近堂祐弘 (1992): 「清水町共栄3遺跡出土の黒曜石剥片の水和層年代」, 「清水町上清水2遺跡・共栄3遺跡(2)・東松沢2遺跡・芽室町北明1遺跡」, 北海道埋蔵文化財センター, 378pp.(本書):pp.319-320.
- 十勝団体研究会編 (1978): 「十勝平野」, 地学団体研究会, 433pp.
- 北海道埋蔵文化財センター (1991): 「清水町上清水4遺跡・共栄2遺跡・共栄3遺跡」, 212pp.
- 山田 治 (1992): 「共栄3遺跡の液体シンチレーション $^{14}\text{C}$ 年代測定について」, 「清水町上清水2遺跡・共栄3遺跡(2)・東松沢2遺跡・芽室町北明1遺跡」, 北海道埋蔵文化財センター, 378pp.(本書): pp.327-330.

(花岡正光)

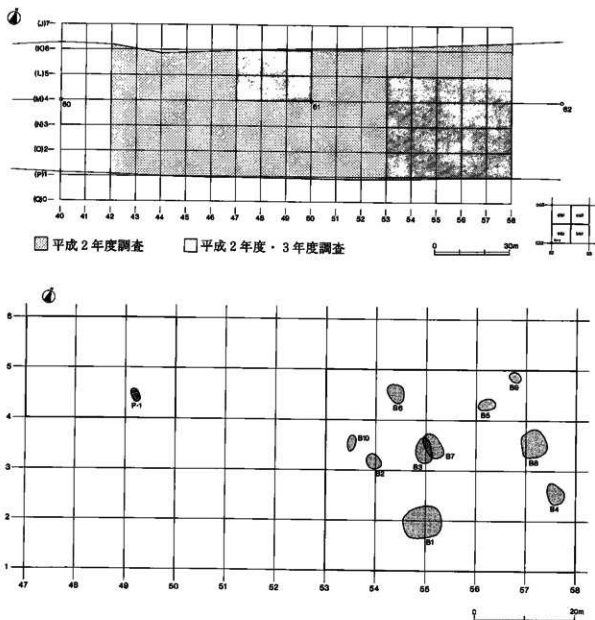


図V-2 模式土層柱状図  
(凡例は図II-1に同じ)

## 2 調査の方法

**調査区の設定** 北海道横断自動車道工事予定地のセンター杭、STA61とSTA62を結んだ直線を基軸にした。これらの平面直角座標は第Ⅲ系でSTA61( $X=-113,314.6280$ ,  $Y=-108,683.5725$ )、SAT62( $X=-113,284.3576$ ,  $Y=-108,588.2640$ )である。この基軸に平行する線と直行する線を10m毎に区画した。調査区の呼称はSTA61を40-4とし、区画の交点を数値で表示した。さらに4分割し反時計回りにa～dに細分した。交点40-0を遺物取り上げなどの原点とし数学座標系で位置を表示した(図V-3)。

**遺物の取り上げ** 遺物の取り上げと位置の記録はトータルステーションとパソコンが連動したシステムを用いた(Ⅷ章-7参照)。点の位置は原点40-0からX座標値・Y座標値・Z高さを記録した。できうる限り、遺物1点毎に計測値をあたえた。(谷島由貴)



図V-3 調査区設定図・遺物分布図



## 3 遺構

P-1 (図V-4~6 図版V-5・6)

位置 49-4-a・d

規模 3.28×1.24/3.20×0.98/1.40

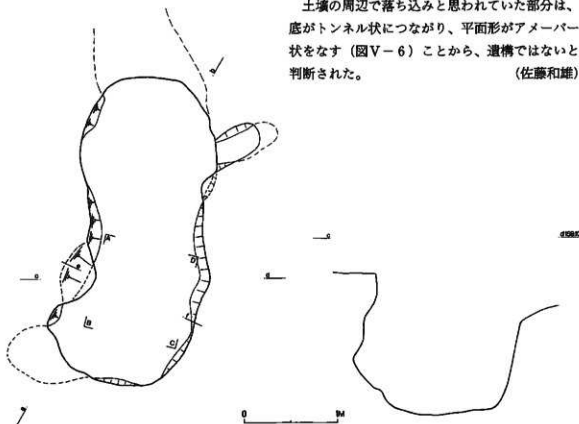
昨年度Tピット (T-19) の調査中に確認された。調査区北西側の平坦面に位置する。

平面形は、南北に長軸をもつ隅丸長方形である。墳底はやや締まりがなく、北から南へ傾斜している。壁は、墳底との境が明瞭で、長軸方向ではオーバーハングしている。墳底と壁の一部は、トンネル状になっており、北側ではそれがアメーバー状になる。このような構造は人為的なものとは考えにくく、自然によるものと思われるが確かな要因は不明である。覆土は褐色土を主体にTa-d火山灰・炭化物の混入がみられる。中位では締まりがないが、上・下位では粘性があり、よく締まっている。

焼土は南側の墳底直上から、暗黄褐色土を挟んで2枚確認された。上部のものは長軸約50cmで、厚さ約3cmである。中央には炭化木、周辺に炭化木の細片がある。下部のものは長軸約90cmで、厚さは約4cmである。中央には炭化木が細片状になっており、その周辺では炭化木が整然と置かれた状態で確認された。時期決定は、遺物の出土がなく困難であるが、Tピットに切られていること、覆土中にTa-d火山灰が混入していること、<sup>14</sup>C年代測定結果が6,950±120 Y.B.P.であることからみて、Tピットの構築時期より古く、Ta-d火山灰の降下より新しい縄文時代早期頃のものととらえられる。

また、焼土の炭化木のありかたからみて炉跡の可能性あることから、残存脂肪酸分析を依頼中である。

土壌の周辺で落ち込みと思われていた部分は、底がトンネル状につながり、平面形がアメーバー状をなす (図V-6) ことから、遺構ではないと判断された。  
(佐藤和雄)



図V-4 P-1(1)

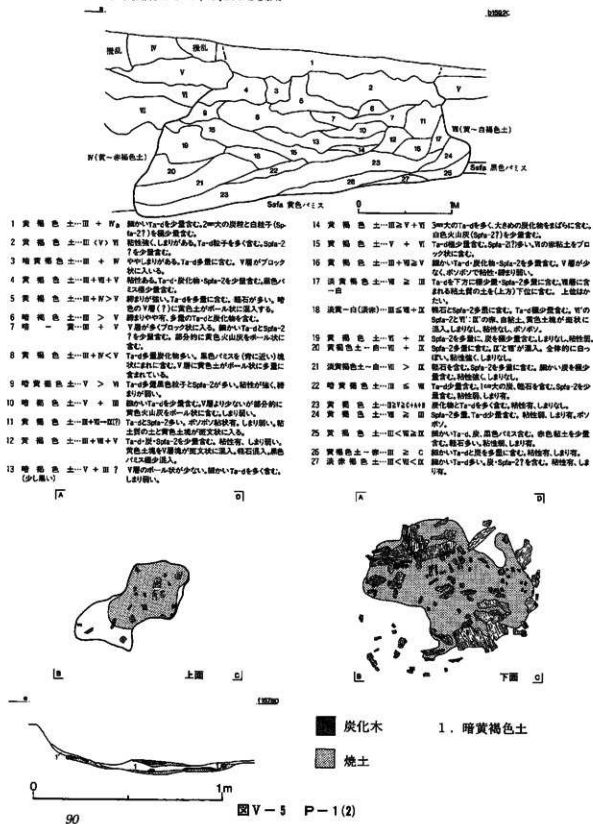
樹種同定の結果、炭化木の樹種名はコナラとネリコである(附章-6)。

付 放射性炭素年代測定結果

小元久仁夫 (日本大学)

NU-332 木炭 共栄 3 P-1 6,950±120B.P.

$^{14}\text{C}$ 半減期として、5,570を使用





#### 4. 旧石器時代の遺物

##### (1) 出土層位 (図V-7・8)

本遺跡の基本層序は、V-(2)に説明があり、ここでは調査区内におけるIVa層以下の堆積状況について概略を述べておく。

本遺跡の遺物包含層<sup>(1)</sup>は、IVa層とV層である。IVa層は、インポリューションの影響をほとんど受けておらず、調査区全体に安定して堆積している。昨年度の調査で、IVa層上面まで掘り下げられているものの、本来の層の厚さと大きく変わらないものと思われる。IVa層の遺物の出土状況は、掘り下げ直後から出土し始め、IVa層をとおして出土するが、IVb層以下ではわずかに出土したにすぎない。レベル差も大きくはなく、比較的安定した状態で残っていたと考えられる。

IVb層は、本来的には無遺物層と思われる。調査区全体にわたり堆積しているが、堆積は断続的であり、層の厚さも場所によりその差が著しい。

V層は、本遺跡の主体となる時期の遺物包含層である。粘性が強く、炭化物を含む。炭化物は、遺物の分布とは関係なく認められ、人為的とは言い難い。V層は調査区全体にわたって堆積しており、およそ20~40cmの幅をもつが、インポリューションによる下位の層の貫入により、ところどころで層が途切れている。V層と下位の層との層相の違いは明瞭であるが、V層以下でインポリューションがある場合は、境界付近でV層と下位の層が斑状に混じり合い、明確に線を引くことはできない。この場合、下位の層が混じってくるところでV層と下位の層との境としている。遺物は、IV層にもわずかに上がっているものの、所見では、遺物の大部分はV層上面から若干掘り下げてから出土し始め、V層下半部で出土が最も多くなる傾向が認められた。また、台石等遺物の一部はVI層にもぐりこんだ状態で出土した。遺物の出土状態からみてV層の下半部からVI層上面のあたりに本来の生活面があったと思われる。

遺物集中地点は8ヶ所検出された。遺物は、概して凹地の周辺からその内側に落ち込んだ状態で出土している。しかし、この状態が当時すでにこのような地形であったのか、遺物が遺棄された後のインポリューションによって偶然形成されたものであったのかの判断は難しく、今後の課題である。

VI層は、粒子のやや粗い黄褐色粘土質土であり、インポリューションの影響がV層より大きい。また、上面においては焼土を含む炭化物の集中が検出され、その幾つかについては断面観察を行なった。いずれも炭化物が放射状もしくは下部にもぐり込んだ状態で検出されており、人為的なものというよりも、むしろ当時の木根痕と思われる。なお、V層とVI層の炭化物のC<sup>14</sup>年代は、京都産業大学の山田治氏によって、18,000 B.P.以前という測定結果が示されている。

VI層以下は、Spfa 2 U・2 L、Ssfa等の火山灰が認められるが、本調査区内において、Spfa 2 Uは部分的にしか認められない。また、インポリューションは下層にいくほど大きくなっており、重機による深掘りの断面観察では、Ssfa以下において、インポリューションにより形成された高さ数mに及ぶうねりが認められた。

註1. ここで用いた遺物包含層の意味は、検出時の出土層位のことではなく、本来的に包含されていたと考えられる層という意味である。

(山原敬朗)

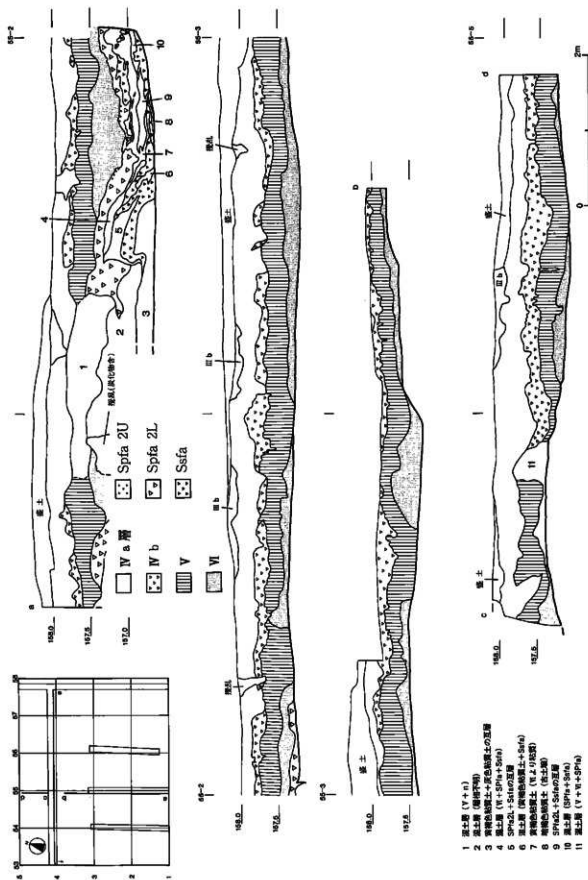


図 V-7 土層断面図(I)

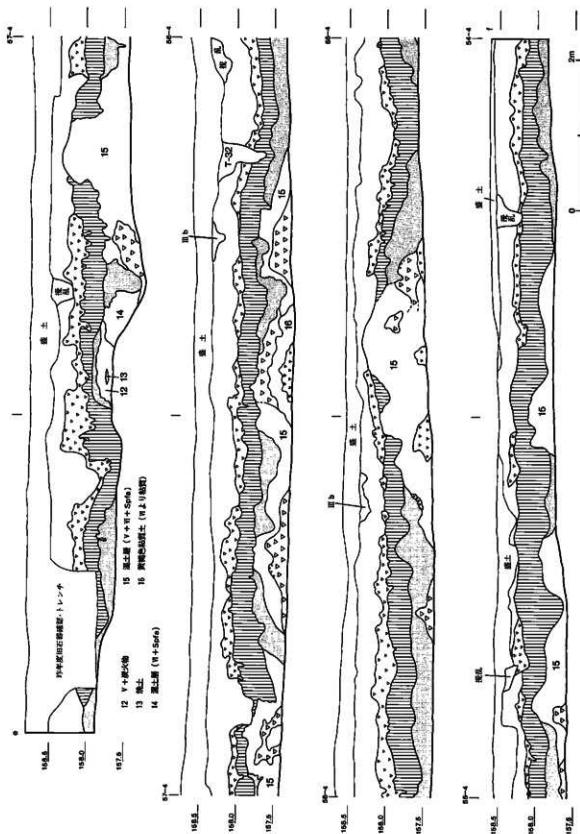


図 8 土層断面図(2)

## (2) V層の遺物

## a. 石器 (図V-10~14)

V層出土の遺物は、総数1,539点である。礫・礫石器を除くと、石材の99%は、黒曜石であり、わずかに頁岩・泥岩・玄武岩が含まれている。礫・礫石器の石材は、すべて礫層中に含まれるものである。石器は、台形礫石器16点、スクレイパー7点、楔形石器1点、加工痕ある剥片8点、使用痕ある剥片62点、たたき石5点、台石10点である。剥片石器は、全体的に加工の度合いが弱く、加工かどうかの判断は、剥離の連続性、剥離の部位、剥離の大きさ等を考慮して行なった。なお、剥片石器はすべて黒曜石である。

## 台形礫石器 (図V-10-1~16)

剥片の鋭い縁辺を刃部とし、一部に細かな加工を施したものを台形礫石器とした。図では、刃部と思われる剥片の縁辺を上に向けている。

1は、主要剥離面に打点部から側縁にかけて加工が施されている。2は、主要剥離面に側縁からの加工が施されているが、角度が深いために階段状剥離となっている。また、表面にも細かな加工が認められる。素材の末端は、ヒンジフラクチャーとなっている。3は、厚手の剥片を素材としており、上部は折断されたものと思われる。加工は、小口面から主要剥離面にかけて細長く剥離された後、剥片の末端部に押しつぶしたような細かな剥離が連続して施されている。4は、先細りする線長剥片を素材としている。加工は表面の右側基部と主要剥離面右側に施されており、主要剥離面の加工は、3と同様に押しつぶしたような剥離である。5~11は、剥片の末端の一部に細かな加工を施したものである。10が不明瞭なもの、他は末端部がヒンジフラクチャーとなっている。5~9は加工が直線的であり、10・11は加工がえぐり気味になっている。6は、図V-17-65に接合し、8は、図V-20-70に接合する。12は、主要剥離面の右側縁に加工が施されている。末端部にある微細な剥離は、新しい可能性がある。13は、剥片の側縁に挟り気味に加工され、また打面部の切断後、表面に切断面から薄く剥離されている。表面は、大きな平坦面であり、素材の末端部は、左側でヒンジフラクチャーとなっている。14は、やや厚手の剥片を素材とし、末端部を折断後、切断面から剥離されている。側縁の一部にも押しつぶしたような微細な剥離が認められる。15は、左側が主要剥離面で、打点部が欠損している。側縁の一部と末端部を折断後剥離している。16は、他に比べて大型の剥片を素材としており、主要剥離面に側縁から加工している。剥片の末端部は、ヒンジフラクチャーをおこしている。表面には、あまり風化していない自然面が認められる。

## スクレイパー (図V-11-17~22)

スクレイパーは7点出土した。このうち、2点が接合するため、実際は6点となる。17は、厚手の剥片を素材としており、末端部の一部に加工が施されている。その右(矢印)には、使用痕と思われる薄い剥離痕が認められる。18も剥片の末端部に刃部が作られている。形態補正のため、打面の両側と左側縁から剥離が施されている。左側縁の大きな剥離は刃部の幅を狭くするためと思われる。19は、左側縁に鋸歯状の剥離が施されており、製作途中の剥片が1点接合した。これをみれば、最初から剥離の間隔をあけて意図的に鋸歯状に作られているようである。22も加工の度合いは弱いものの、左側縁が鋸歯状に加工されている。末端部に近くでは、主要剥離面側に微細な剥離痕があるため、鋸歯状の形態が不明瞭になっている。20は、主要剥離面の側縁に連続した細かな加工が施されてい

るものである。末端部では、表面から加工が加えられている。21は、右側縁に加工が施されている。剥離と同時に打点部が離れたようで、切断面からのリングがそのまま主要剥離面のバルバスカーとつながっている。

#### 楔形石器 (図V-11-23)

1点出土しているが(a)、他の3点の剥片と接合する。4点とも打点をつぶれている。形態的には、通常の楔形石器と異なるものの、接合状況からみて、打点のつぶれは相当な力によるものと推定され、通常の剥離によるものとは考えられない。むしろ、両極打法によるものと思われるため、楔形石器とした。下部の折断面は、b～cの剥離後であり、折断面からの剥離痕も認められる。

#### 加工痕ある剥片 (図V-12-24～30)

ここで加工痕ある剥片としたものは、現存の大きさや加工状況から器種分類し難いもの、および剥離部位や剥離状況から使用痕ある剥片としたものより明確な剥離痕が認められるものである。7点認められるが接合により5点となった。24は、末端部の横に剥離があり、使用痕と加工との区別が難しいものである。25は、末端部右端に剥離痕が認められる。26は、主要剥離面の左側に剥離痕が認められる。27は、主要剥離面大きな剥離があり、石核の可能性がある。28は、末端部の右側に連続した細かな剥離痕が認められる。図V-18-67に接合する。29・30は、スクレイパーの先端部と思われるが、小片であるため断定できない。

#### 使用痕ある剥片 (図V-12-31～図V-14)

使用痕ある剥片は、62点出土しているが、接合により51点となった。ここでは、単独または剥片どうして数点しか接合していないものを中心に取り上げた。用いられた剥片の大きさに明確な意図は認め難いが、大形で縦長の剥片には、そのほとんどに使用痕が認められる。個々の記載は行なわないが、47については、故意に両側を折断し、挟りを入れている可能性もある。

#### たたき石 (図V-15-55～59)

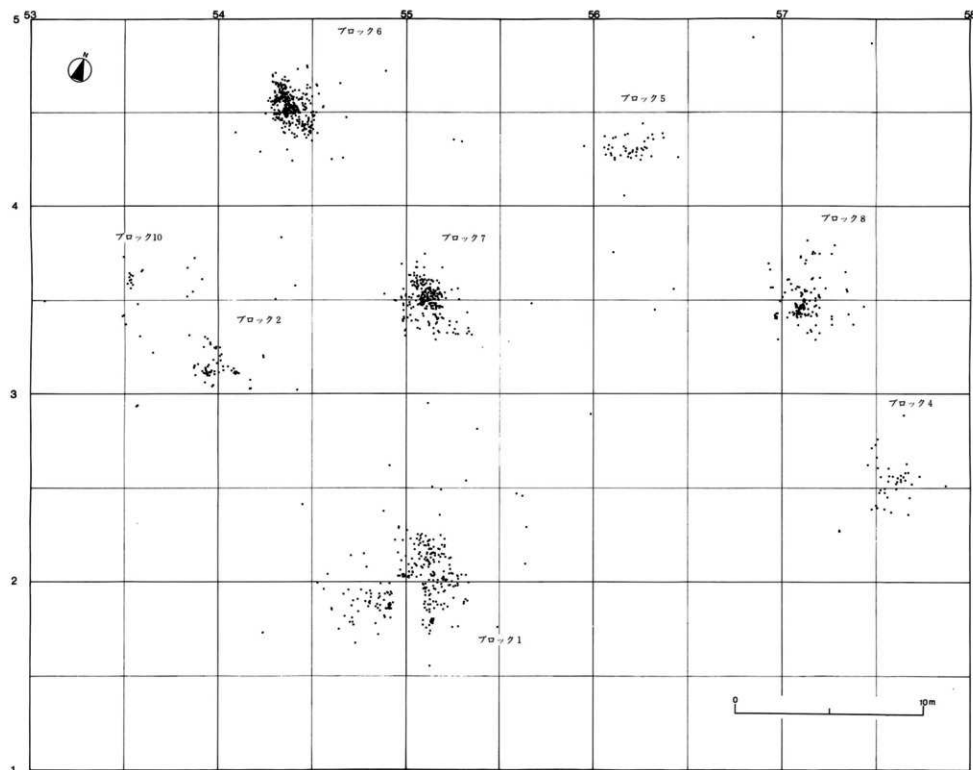
たたき石は、5点出土している。いずれも小型で、長さは5～8cmにまとまる。55は細身で、両端に明瞭なたたき痕が認められる。56は卵形をしており、一端に明瞭な敲き痕が認められる。57は三角形のもので、その角を利用していると思われるが、たたき痕は明瞭ではない。58も明瞭ではないが、一端を利用していると思われる。59は、端部の平坦面を利用している。

#### 台石 (図V-15・16)

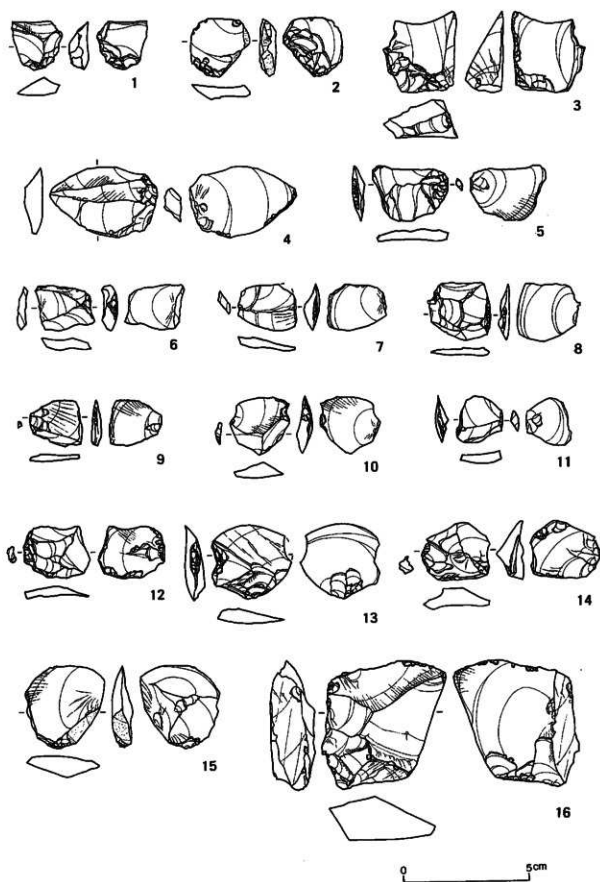
台石は、10点出土しているが、接合により9点となった。いずれも大きな平坦面をもつが、すり痕は認められない。ここでは、5点を掲載した。台石として利用された礫の規格に大きな差はなく、礫は意図的に選択して持ち込まれているものと思われる。

(山原敏明)





図V-9 V層の遺物分布



図V-10 V層の石器(1)

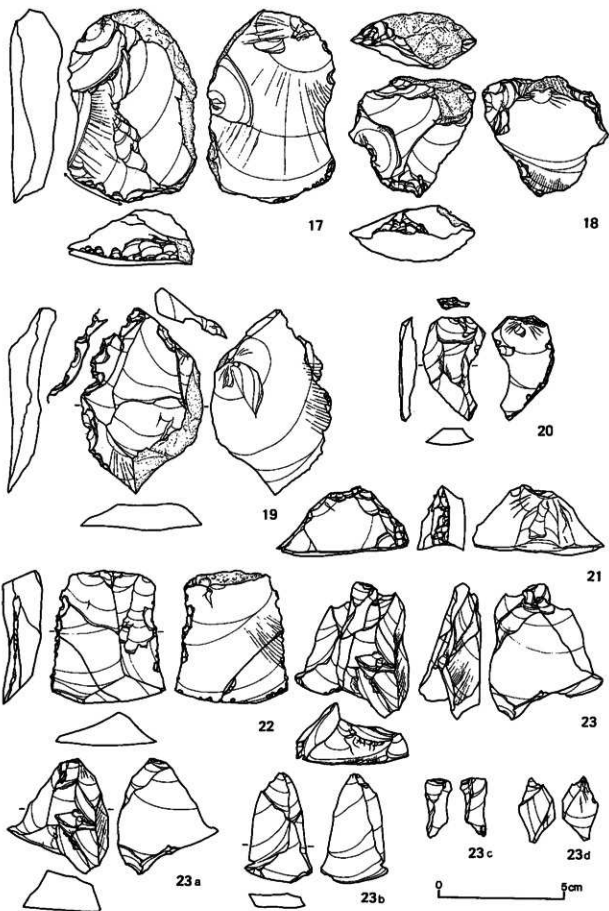
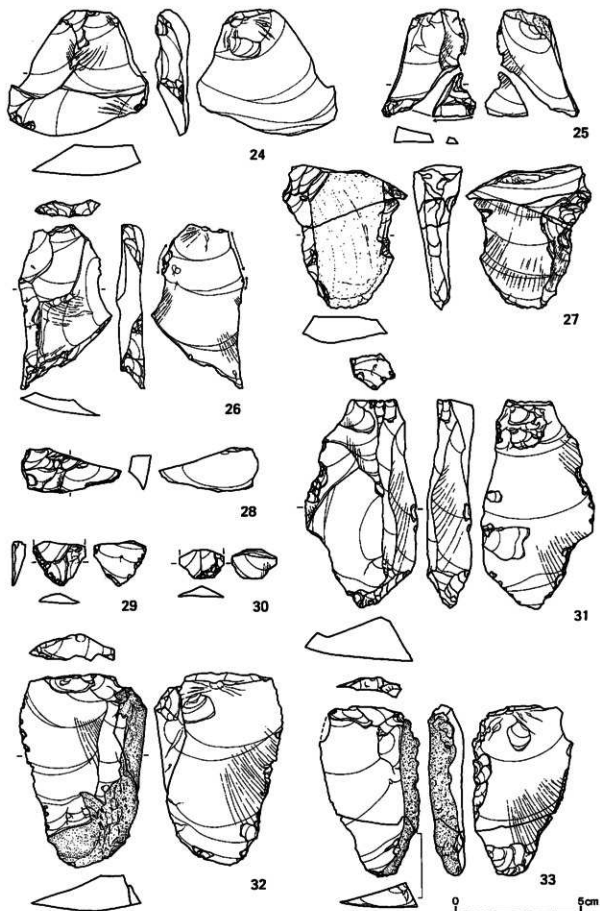


図 V-11 V層の石器(2)



図V-12 V層の石器(3)

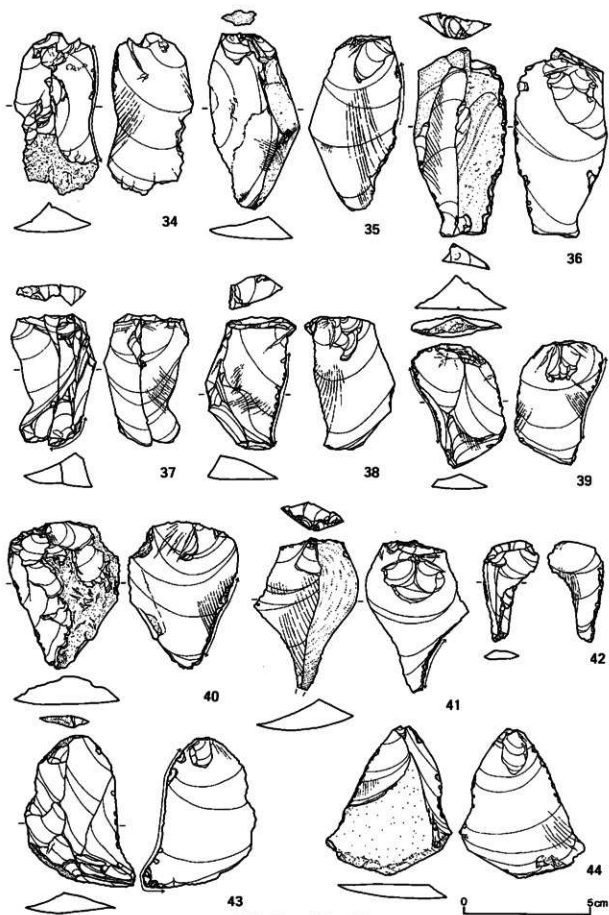


図 V-13 V層の石器(4)

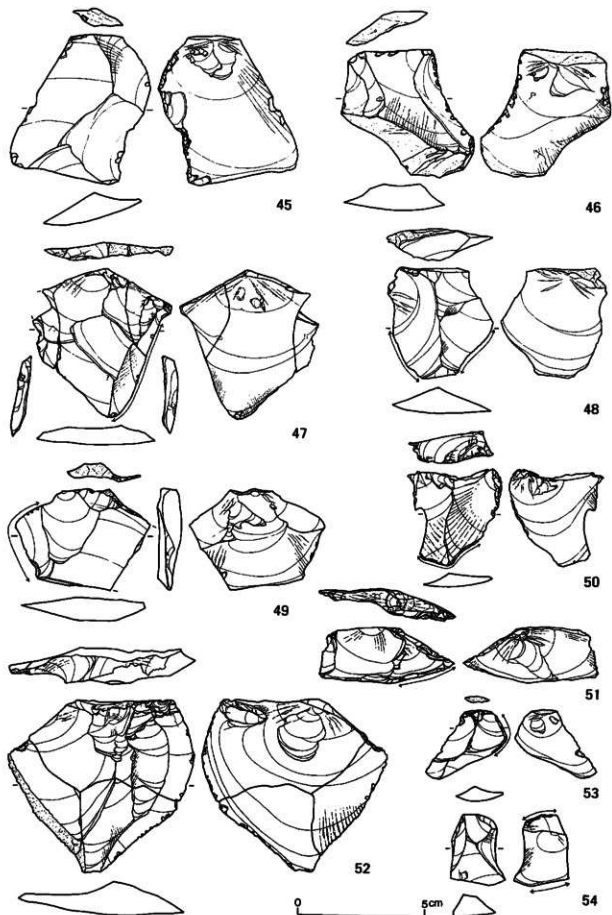
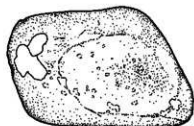
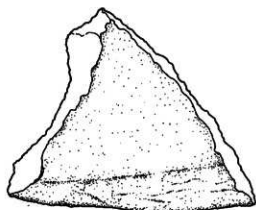
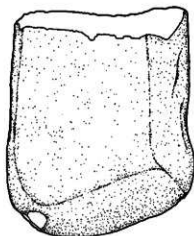
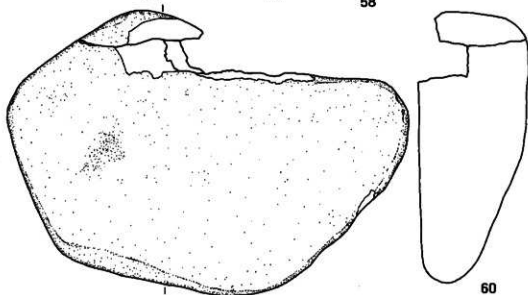
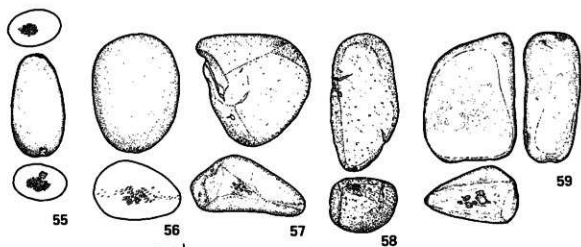
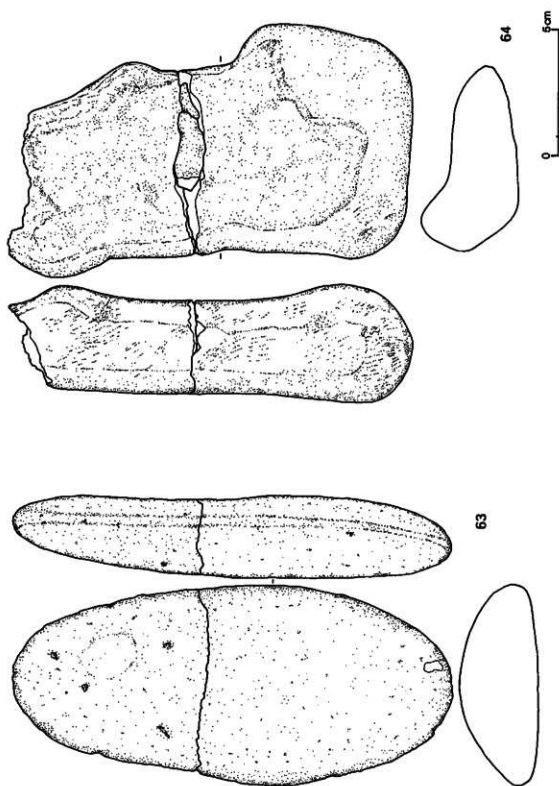


図 V-14 V層の石器(5)



0 5cm

図 V-15 V層の石器(6)



図V-16 V層の石器(7)



#### b. 剥片剥離技術 (図V-17~27)

V層では、石材のほとんどが黒曜石でありながら、比較的多くの接合資料を得ることができたため、具体的に剥片剥離技術を復元することが可能となった。本遺跡で用いられている剥片剥離技術は、以下の4類に分類することができる。

- I 類 主要剥離面や自然面等の大きな平坦面に打面を固定し、打点を横もしくはジグザグに移動させながら剥片剥離を行なう。作業面も一側面に固定される。剥片を素材としている。
- II 類 打面と作業面を交互に入れ換えながら剥片剥離を行なう。作業面は、素材の一侧縁もしくは相対する二側縁に限定され、打面と作業面の入れ換えは、数回程度の剥離単位で行なわれている。剥片を素材としている。
- III 類 素材の周縁から中心に向かって剥片剥離を行なう。主要剥離面と背面の両面を作業面としているものと主要剥離面のみを作業面としているものが認められる。剥片を素材としている。
- IV 類 打面および作業面の位置取りが不規則で、打面転移・作業面転移が著しいものである。素材は、礫または分割礫を素材としている。

以下、剥離工程、石核素材・石核・剥離された剥片等の特徴について、14点の接合資料を中心に説明していきたい。なお、図のアルファベットは、剥離順につけており、石材は記述がない限り黒曜石である。

65・66はI類に分類される。65は、16点接合し、ほぼ素材の形状を復元することができた。ブロック7からの出土である。内訳は、台形礫石器1点 ( $n=6$ )、使用痕ある剥片3点 ( $k\sim m$ )、剥片11 (10: 折面接合後の数、以下同) 点 ( $a\sim j$ )、石核1点 ( $o$ ) である。素材は、背面がポジティブな面の大型剥片である。背面の右側縁に剥離痕が認められるが、これが石核の形態調整なのか、石核素材とする前に剥片自体を石器として加工したものなのかどうかは、不明である。剥離工程は、素材の打面から主要剥離面のバルブを除去するかのように剥片を3枚剥離した後 ( $a\sim c$ )、主要剥離面を打面として側縁から剥片を連続して剥離する ( $d\sim n$ )。剥離は、およそ打点を横に移動させて行なわれているが、終末段階では、ジグザグになっている。剥離された剥片は、最大長1~3cm、長幅比1:1にまとまっており、素材の背面を取り込んでいるものが多い。剥離作業がかなり進行したため、石核 ( $o$ ) の形態は、尖頭状となっており、縁辺には微細な剥離痕が認められる。

66は、12点接合した。ブロック7から出土している。内訳は、剥片10 (7) 点 ( $a\sim e$ )、石核2 (1) 点 ( $f$ ) である。素材は、背面が自然面の剥片で、断面が半月形となっている。石核素材は、直径10~20cmの円礫から剥離されたものと思われる。剥離工程は、背面を打面とし、素材の打点側からジグザグに打点を移動させながら剥片を剥離している。主要剥離面に側縁からの大きな剥離が認められるが、これは平坦面確保のための補正的なものと思われる。作業面の反対面からも剥離が行なわれているが、65同様、石核の形態調整なのか、素材の剥片自体を石器として加工していたのかどうかは、不明である。剥離された剥片は、横長剥片のようで、素材の平坦面を取り込んでいる。なお、石質・自然面が同様な状態の剥片は、他にはほとんどなく、遺跡内にはある程度剥離作業が進行した後に持ち込まれたものと思われる。

67・68はII類に分類される。67は、10点接合した。ほとんどがブロック6から出土して

いるが、ブロック1からも1点出土している(f)。内訳は、加工痕ある剥片1点(i=28)、使用痕ある剥片3点(e~g)、剥片5点(a~d、h)、石核1点(j)である。素材は大型の剥片で、背面は3枚のネガティブな面で構成されている。自然面が素材の両側面と末端部に残されており、角礫から剥離されたものと思われる。剥離工程は、主要剥離面から剥離が開始されている(a~c)、これらは、石核調整の可能性がある。次に、背面を打面として主要剥離面の打点側から剥片を数枚程度剥離する(d~e)。その後、打面と作業面を入れ換え、主要剥離面側を打面とし(f~i)、剥片を剥離して、作業を終えている。主要剥離面から剥離された剥片を除けば、得られた剥片は、厚手の横長剥片である。剥離がかなり進行しているため、石核は幅広のものとなっている。

68は、2点の剥片(a・b)が石核(c)に接合したものである。ブロック1からの出土である。素材は大型剥片で、図の左側が主要剥離面と思われる。剥離工程は、素材の相対する二側縁を作業面とし、主要剥離面の左側縁を大きく剥離した後、背面左側縁から数枚剥離する。次に、背面の右側縁を数枚剥離した後、それを打面としてa・bの剥片を含む5枚程度の剥片を剥離している。a・bの剥片は、最終剥離である。石核(c)は、チョッピングツール状の形態となっている。剥離された剥片は、接合した剥片と剥離面から横長剥片が主として得られたと思われる。

69~71・75は、Ⅲ類に分類される。69は、18点接合し、素材の形状をほぼ復元することができた。ブロック7からの出土である。内訳は、スクレイパー1点(a=21)、剥片16(13)点(b~n)、石核1点(o)である。素材は右側縁に自然面を残す大型の剥片で、円礫から剥離されたものと思われる。背面はネガティブな面で構成される。剥離された際に二つに折れたようで、折断面のリングはバルバスカーとつながっている。その下部を石核素材として利用している。剥離工程は、主要剥離面を作業面とし、まず左側縁から剥離を開始しているが(b・c)、失敗したようで、剥離面は階段状になっている。次に、打点を末端部に移動させて5枚剥離している(d~g)。その後、打面を折断面に移して3枚(h~j)、その後右に打点を移動させながら剥離を行なっている(k~l)。kを剥離する際には打面調整が行なわれている。最後に左側面から剥離を行ない(n)、作業を終えている。石核は、亀甲形である。剥離された剥片は、長幅比がおよそ1:1から1:2にまとまっている。

70は、9点接合した。ブロック7からの出土である。内訳は、台形様石器1点(c=8)、使用痕ある剥片1点(a)、剥片3(1)点(b)、石核6(1)点(d)である。素材は亜角礫から剥離された大型の剥片である。末端は、ヒンジフラクチャーをおこしている。剥離工程は、主要剥離面を作業面とし、左側縁から3枚(a・b)、その後素材の打面からcを剥離している。最終的には主要剥離面を打面とし、末端部から剥離を試みた際に石核が割れてしまったものと思われる(d)。得られた剥片が少なく、意図した剥片の形状をつかみにくいが、横長剥片と長幅比が1:1の剥片が2枚ずつ剥離されている。

71は、4点の剥片と石核が1点接合した。ブロック2から出土している。剥片素材で、下部は欠損している。背面に、2枚のネガティブな面と風化の進んでいない自然面をもつ。主要剥離面を作業面として素材の打点の右から一度剥離した後、打面を主要剥離面に換えて2枚剥離し、さらに3枚目の剥離を試みて作業を終えている。最初に剥離された剥片(a~c)は、同時に3枚に割れたものである。初期工程で作業を中止したのと思われる。

る。

75は、6点の剥片が接合した。ブロック1からの出土である。剥片素材で、左面が主要剥離面と思われる。また、斜線の部分は、他の面に比べやや風化しており、自然剥離の面と思われる。剥離工程は、主要剥離面を作業面とし、周縁から剥片を剥離した後（a・b）、打面と作業面とを入れ換えて作業を行ない（c・d）、再び打面と作業面とを入れ換えている（e・f）。eの剥離の前には打面調整が行なわれている。接合した剥片とその背面に残った剥離面をみる限り、剥片の形状は長幅比がほぼ1:1で、長さが3cm前後のものようである。

72は、13点接合し、素材の形状を復元することができた。ブロック8からの出土である。内訳は、剥片10（9）点（a～g・j）、石核3点（h・i・k）である。素材は、風化の進んでいない盤状の礫で、剥片素材と同様に扱うことができる。剥離工程は、素材の一端をある程度剥離した後（a・b）、石核を分割する。分割した石核のうち、一つは、分割前と同じ打面と作業面とを用いて剥片を1枚剥離した後（c）、分割面を打面として同じ作業面で剥片剥離を行なっている（d）。Ⅲ類の初期工程ととらえられる。他の一つは、分割面を作業面として小口から剥離した後（e～g）、4度目の加撃で剥離を中止し、節理面から再び分割している（i）。さらに、分割面を作業面として相対する2側面から剥離を行なっている（j）。kとの分割前の工程は、Ⅰ類の範疇で捉えられると思われるが、分割後の工程は若干異なる。なお、礫の半割と剥片剥離の開始との前後関係は、不明である。剥離された剥片は全体的に小形でばらつきはあるが、およそ長幅比が1:1から1:2のものである。

73・74・76～78は、Ⅴ類に分類される。73は、15点接合した。ブロック6からの出土である。内訳は、使用痕ある剥片1点（l）と剥片14（12）点（a～k・m）である。素材ははっきりしないものの、風化の進んでいない自然面を持つことから、角礫もしくはその分割礫の可能性がある。剥離工程は、左図の下部で打面と作業面を交互に入れ換えながら剥離した後、上部の自然面を打面として作業を行なう（a・b）。その面を打面として剥離が行なわれた後、再び、下部から行なわれる（c・d）。さらに、f・gの背面でeを含めた打面と作業面を入れ換えによる剥離が行なわれ、打面を左図上にもどしてf・gが剥離されている。その後、右図の右側から剥離された面を打面としてh～kが、再び右図の右側からmが剥離されている。煩雑で、不規則な打面転移ではあるものの、数回の作業単位に限れば、直前の作業面を打面としている傾向は認められる。剥離された剥片は、長さのばらつきが大きく、長幅比は概ね1:1前後から2:1の間にまとまるようである。

74は、7点接合し、内訳は、使用痕ある剥片4点（a・c・d・f）、剥片2点（b・e）である。ブロック2およびその周辺から出土している。素材は、若干の角を残す亜円礫状のものと思われる。石材には、赤色が混じり、自然面とも合わせてみると、他と区別しやすい。剥離工程は、打面と作業面とを煩雑に入れ換えながら剥離が行なわれており、この資料だけでも4・5回の入れ換えが認められる。a、b～d、e、f・gでは、それぞれに打面が異なっている。ただし、打面の剥離方向は、不規則である。剥片は、縦長傾向で、長幅比が1:1～2:1におさまる。

76は、16点接合した。ブロック6からの出土である。内訳は、使用痕ある剥片1点（a）、剥片14（10）点（b～k）、石核1点（l）である。灰色に黒色の縞が入る黒曜石

で、他と区別しやすい。素材は円礫で、もとの礫の1/3程度の大きさで持ち込まれたものと思われる。剥離工程は、a・bの剥離後、礫面を除去し(c・d)、その面を打面とし、a・bが剥離された面を作業面として作業が行なわれている(e~h)。その後、iを剥離して打面を作り、そこから再び作業を行なっているが、あまり有効な剥片は、得られていないようである。打面や作業面の位置取りは不規則ながら、基本的には、直前の作業面を打面としている様子は認められる。遺跡内で剥離された剥片は、大部分長幅比が1:1で、長さが3cm未満のようである。

77は、剥片7(5)点と石核1点(f)が接合した。ブロック1・10の出土で、石核のみが54-3-aで単独で出土している。石材は玄武岩である。玄武岩のものは、他に1個体ある。素材は、亜角礫である。剥離作業の主体は、左上図で行なわれている。他である程度剥離が行なわれた状態でブロック1に持ち込まれ、a・bを剥離した後、打面と作業面とを入れ換えてcを剥離する。次に、ブロック10に持ち込まれ、d・eを剥離している。なお、図左の左面と下面は自然面である。剥離された剥片の形状は、ばらつきが大きく、縦長・横長の両方が認められる。

78は、剥片3点(a・b)と石核4(1)点(c)が接合する最終剥離段階のものである。ブロック7からの出土である。素材は円礫で、cのドットは、分割面もしくは打面作業面の再生面と思われる。剥離工程は、打面転移が著しく、規則性は認め難い。剥離面をみる限り、剥片は、縦長の傾向が強いと思われる。

以上の他に、9(6)点の石核が出土しており、そのうち4点を掲載した(79~81)。掲載しない2点は剥離が一度限りの石核と石核片であり、分類できないものである。

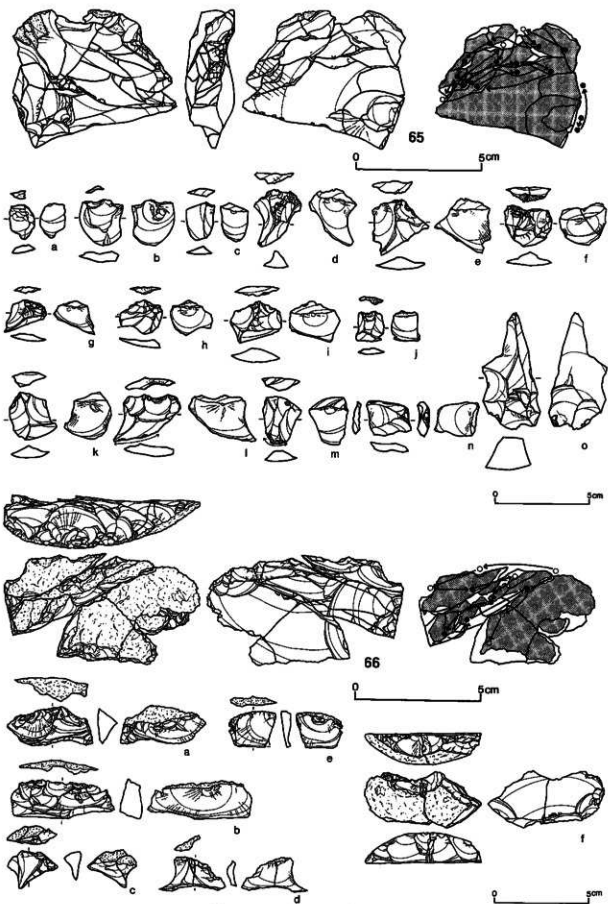
79は剥片素材で、背面には大きな平坦面が残る。折断後その面を打面として大きな剥離を行なった後に遺跡内へ持ち込まれたものと思われ、背面左側の作業面に比べ、傷が著しい。剥離は、ジグザグ状に行なわれており、I類に分類される。剥片が1枚接合する。ブロック2からの出土である。

80の石材は泥岩で、表裏両面とも自然面である。ここでは一応石核として扱ったが、礫器の可能性もある。剥離は、打面と作業面とを交互に入れ換えて行なわれており、II類と分類することができる。ブロック1からの出土である。

81は、剥片素材で、背面には風化のあまり進んでいない自然面が残る。剥離工程は、主要剥離面を打面として素材の周縁から行なわれた後、打面と作業面とを入れ換えて再び周縁から剥離作業を行なっている。III類に分類される。ブロック2の出土である。

82は剥片素材で、折断された剥片が接合する。打面と作業面が固定せず、不規則な打面転移を行なっているものである。一応V類と捉えておく。ブロック1の出土である。

(山原敏朗)



図V-17 V層の石器接合図(1)

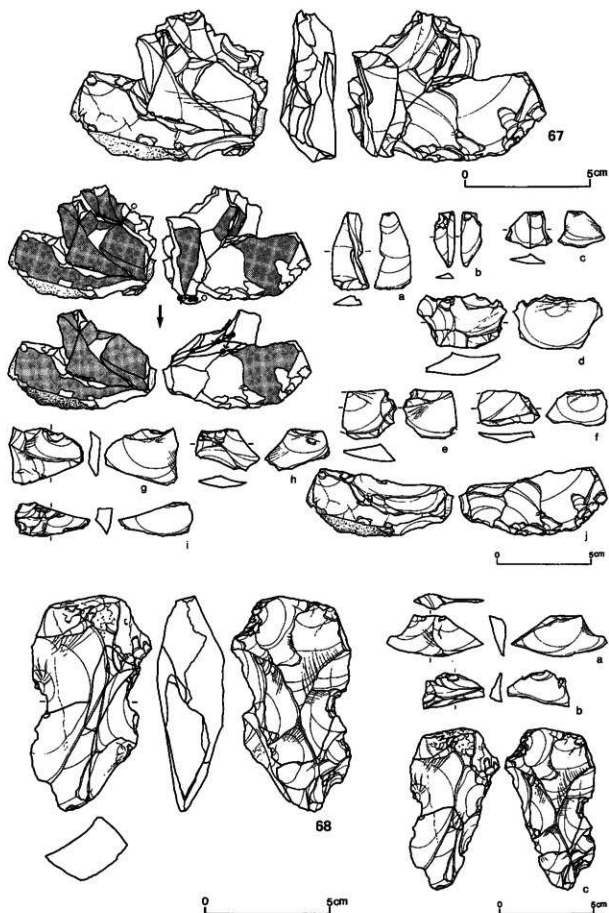


図 V-18 V層の石器接合図(2)

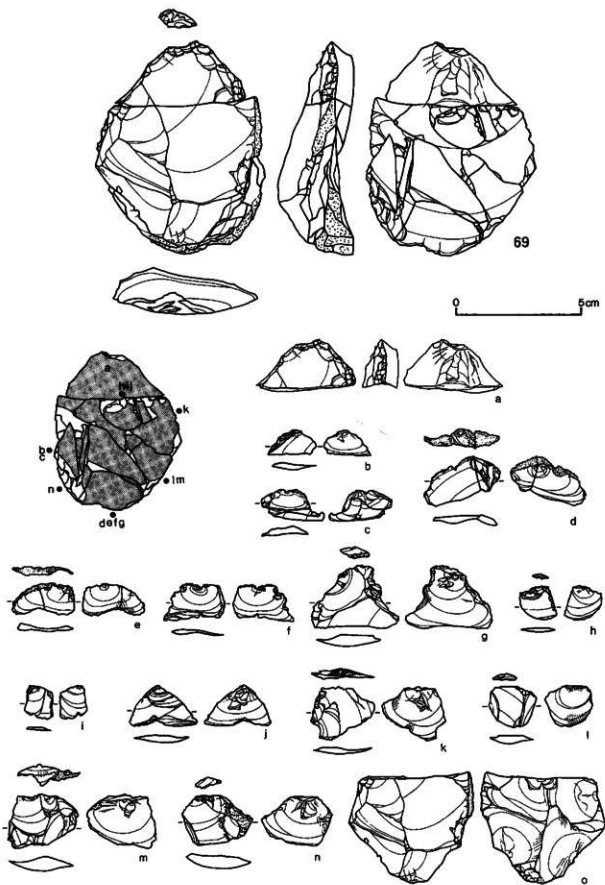
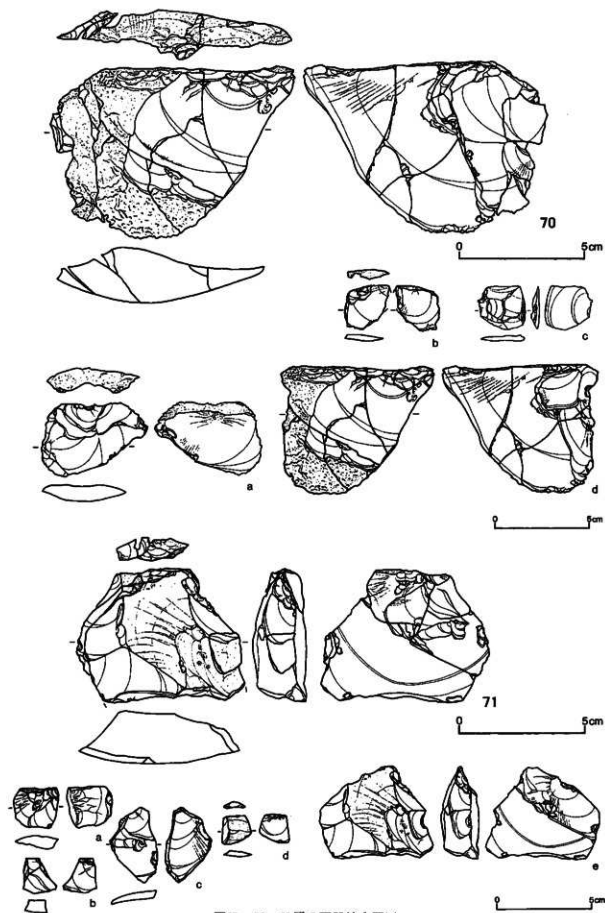


図 V-19 V層の石器接合図(3)



図V-20 V層の石器接合図(4)



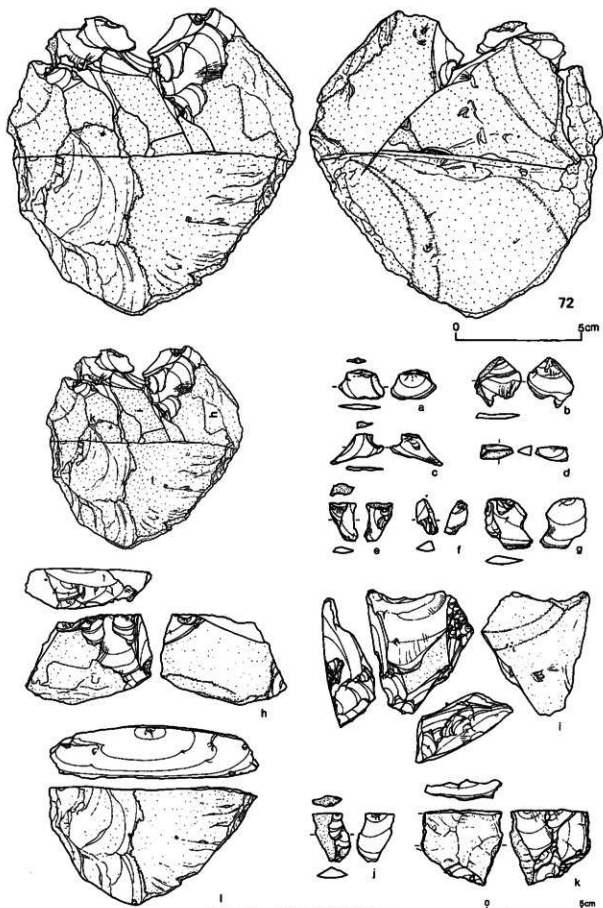
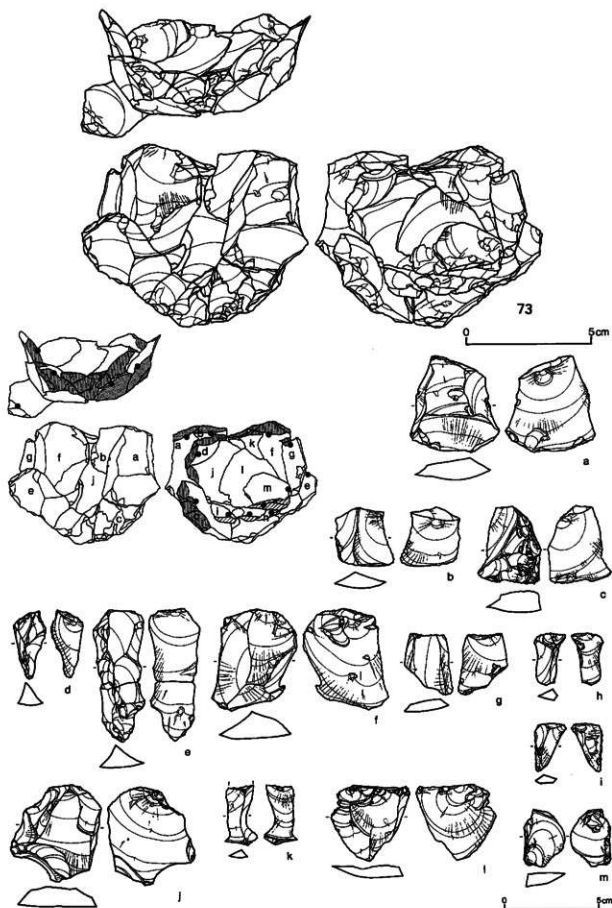


図 V-21 V層の石器接合図(5)



図V-22 V層の石器接合図(6)

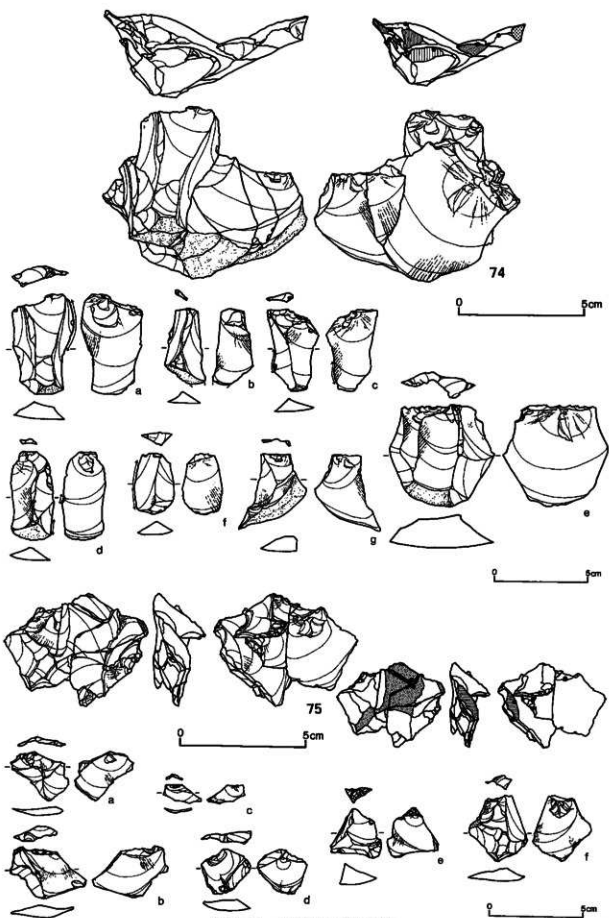
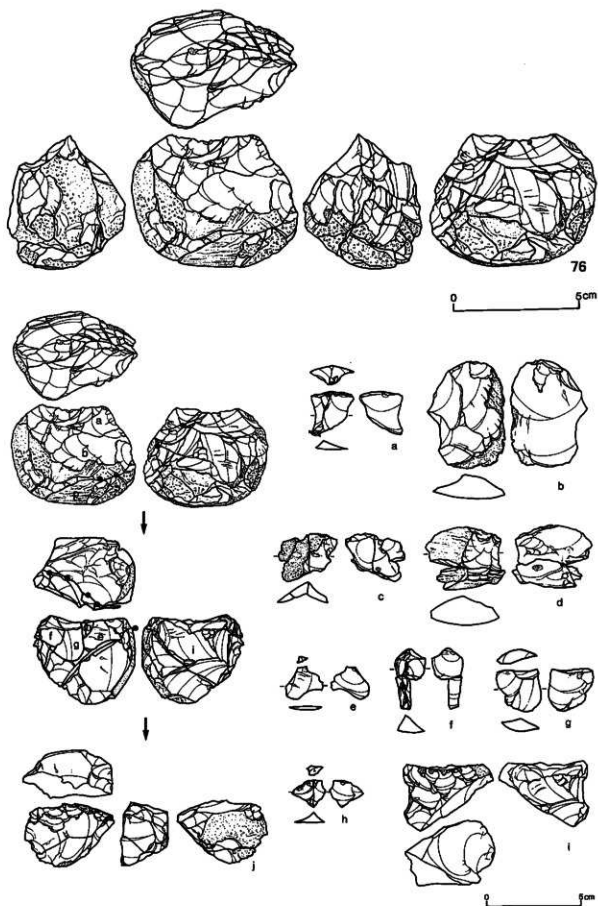
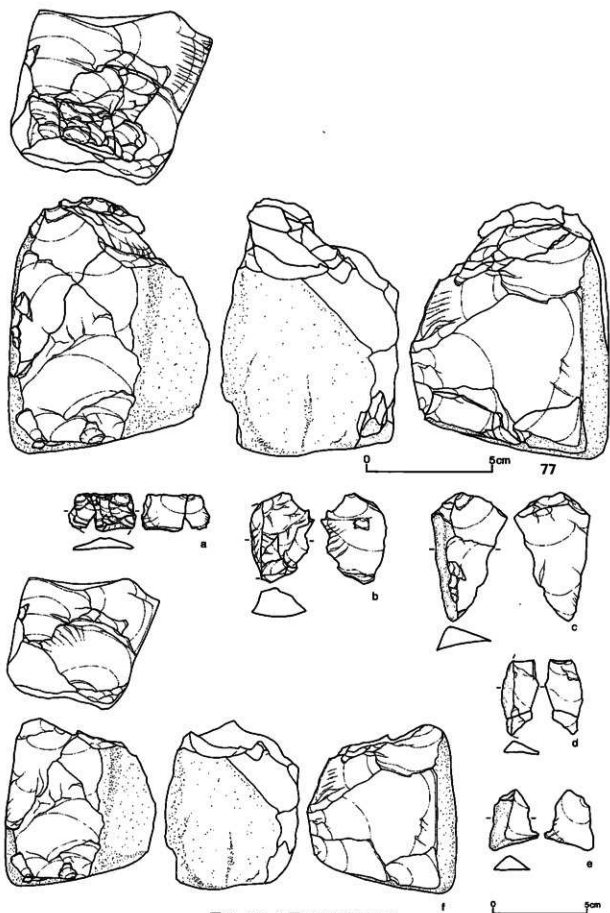


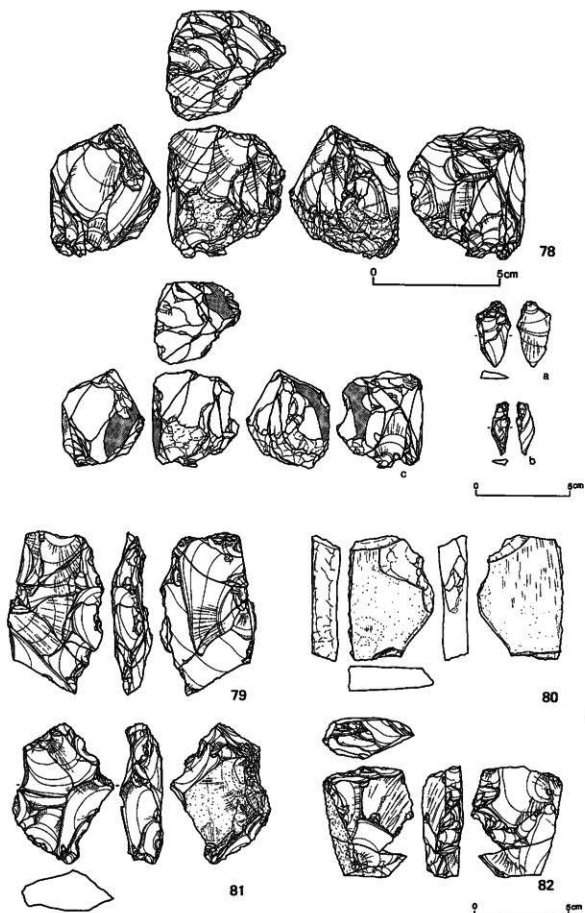
図 V-23 V層の石器接合図(7)



図V-24 V層の石器接合図(8)



図V-25 V層の石器接合図(9)



図V-26 V層の石器接合図(18)・石核

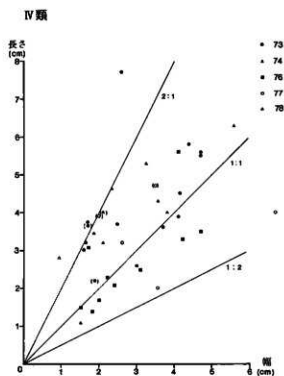
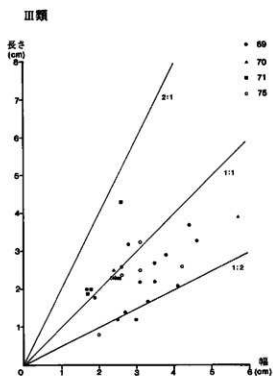
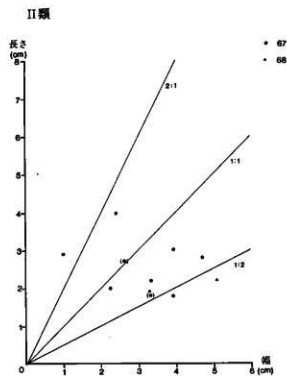
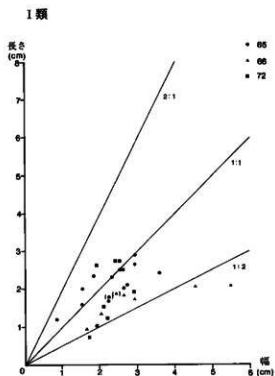


図 V-27 接合剥片の長幅比

## c. 遺物集地点 (図V-28~45)

V層では、8ヶ所の遺物集地点(ブロック)を検出した。ブロックの数字は検出順である。各ブロックは、分布が独立しており、重複はみられない。ここでは、各ブロックの平面・垂直分布の状況、石器組成および石器の出土状況、接合資料の分布等についての特色を記述することにする。なお、ブロック4~6については、水洗選別を併用した。

ブロック1 (図V-28・29): 54-1-c、55-2-b、55-1-d、55-2-a

昨年度の確認調査により遺物が出土した地点で、トレンチがブロックのほぼ中央を通る結果になった。V層のブロック中最も規模が大きく、長径8.1×短径7.0mの範囲に散漫に広がる。トレンチのため分布の形状を把握しにくい、遺物が北西部に少ないことから、半円状を呈すると思われる。この広がり、北西から南東方向にきわめて緩やかな傾斜をする遺跡の地形とほぼ一致する。垂直分布は、層の起伏が大きく、地形が傾斜しているため、かなりばらついているが、セクションの近くの部分的な遺物の密集がV層とVI層の境に位置していることから、遺物は、V層の下部を中心に出土しているといえる。

遺物総数は307点で、台形様石器8点、スクレイパー1点、加工痕ある剥片4(3)点、使用痕ある剥片8点、台石1点、石核6(5)点、剥片<sup>(1)</sup>174点、碎片104点、礫1点である。石器は、密集部の周辺で出土する傾向にある。台形様石器は、半数が本ブロックで出土しており、連続して押しつぶしたような細かな加工をもつもの(3・4・14)もすべて本ブロックから出土している。また、スクレイパー(20)も同様な加工である。台石(64)は、ブロック4の礫片2点、およびブロック7の台石と接合する。剥片剥離技術は、II・III・V類が認められる。

本ブロックの接合率<sup>(2)</sup>は14.3%である。碎片および礫・礫石器を除くと接合率は、21.4%となるが、他のブロックと比較すると接合率は低い。ブロック内における接合資料の分布は、およそ北半と南半でまとまっており、複雑な動きは認められない。本ブロック外との接合関係は上述の台石の他、ブロック6に2例(67・A)、ブロック7に1例(A)、ブロック10に1例(77)、ブロック外54-3-b(B)に1例認められる。

ブロック2 (図V-30・31): 53-3-b、54-3-a

分布範囲の南側は、昨年度のトレンチにより削られているが、長径4.0×短径3.0m程度の広がりと思われ、地形の傾斜にそって北西-南東方向に長い。トレンチの端部あたりに小さなくぼみがあり、セクションにも一部認められる。垂直分布では、くぼみの縁とくぼみの中の遺物があり、分布が2段に別れたようにみえる。

遺物総数は70点で、台形様石器2点、スクレイパー3(2)点、使用痕ある剥片6点、たたき石1点、台石1点、石核5(3)点、剥片32点、碎片19点、礫1点である。石核等、大型の遺物は、ブロックの南に集中している。台形様石器(1)は、北に離れて出土している。スクレイパー(19・22)はいずれも鋸歯状の刃部をもつものである。たたき石・台石等の礫石器は、ブロックの縁で出土している。剥片剥離技術は、I・III・V類が認められる。

本ブロックの石器接合率は、38.6%である。碎片および礫・礫石器を除いた接合率は、56.3%に達するが、1資料あたりの接合点数は少ない。接合資料の分布は、74を除いてまとまっている。74は、ブロック外西側に散漫に分布する使用痕ある剥片・剥片と接合した資料である。



ブロック6 (図V-32・33・45): 54-4-a~d

長径8.7×短径5.9mの規模をもつが、大部分は、4.0×3.1mの範囲に密集して出土している。密集部の北西側に、径が約0.6mの分布の希薄な範囲が認められる。分布の形状は長楕円形で、長軸方向は地形の傾斜と一致し、南東側周縁の遺物は、多少移動している可能性がある。出土レベルは、V層の中部から下部にかけてである。

遺物総数は583点で、V層のブロック中最も多い。台形椀石器1点、スクレイパー1点、加工痕ある剥片1点、使用痕ある剥片16(13)点、台石4(3)点、石核3点、剥片247点、碎片308点、礫2点である。剥片・碎片のうち、178点は水洗によって得られた遺物である。黒曜石以外(玄武岩?)の剥片が2点含まれている。台石は60が遺物の密集部からはずれて北に出土しており、63ともう1点が密集部の南側で出土している。石核はブロックの西半部で出土している。剥片剥離技術はII・V類が認められる。

石器接合率は、16.3%である。碎片および礫・礫石器を除く接合率は、34.2%にまで達する。接合資料の分布をみると、およそ北部、中央部、南部の3つに分けることができる。本ブロック外との接合関係は、台石(60)がブロック4の礫片と接合する他、ブロック1との2例(67・A)ブロック7との2例(37・A)が認められる。

本ブロックでは、50cmメッシュで、厚さ約6cmの土壌を採取し、水洗選別を行なった。それによって得た遺物と発掘による遺物を比較した(図V-45)。平面分布では、概して発掘の遺物数と水洗の遺物数は比例する。特に、密集部の西側にある希薄な分布域は、水洗においても微細な遺物しか検出されていないため、本来的に希薄な分布域であったと思われる。また、発掘資料と水洗資料の比較を最大長別でみると、1cm以上では、90%以上が発掘で検出でき、2cm以上では100%検出できた。一方、1.0cm以下では50%以上が水洗資料であり、0.5cm以下では約70%にまで達する。

ブロック7 (図V-34・35): 54-3-b・c、55-3-a・d

長径5.5×短径3.9mの長楕円状に広がるが、遺物の密集部は、2.5×2.5mの範囲におさまる。分布の形状は、地形の傾斜とほぼ一致しており、遺物が南東に多少移動しているものと思われる。遺物の出土レベルは、V層とVI層の境付近に集中している。

遺物総数は、237点で、台形椀石器3点、スクレイパー1点、楔形石器1点、使用痕ある剥片10(8)点、たたき石1点、台石1点、石核14(5)点、剥片137点、碎片66点、礫3点である。台形椀石器(6・8・11)は、いずれも末端部を加工しているもので、密集部の南側から西側にかけて出土している。楔形石器はブロックの北端に離れて出土しているが、接合する剥片も個々に離れて出土している。たたき石と台石は、隣接して密集部東縁で出土している。石核は、ほとんど傾斜の上にあたる分布の西半部で出土しているが、65のみ、東端に離れて出土している。剥片剥離技術は、I・III・V類が認められる。

本ブロックの石器接合率は、33.8%である。碎片および礫・礫石器を除くと、47.6%に達する。2cm以上の遺物では、非接合数が10点に満たず、本ブロックの接合の全容を把握できたと思われる。接合資料をみると、ブロック6より個々の分布範囲は若干広いものの、同様に北部、中央部、南部の3つの分布域が認められる。また、密集部の一部(グリッド交点右)で分布が重複しており、この部分が剥片剥離作業の中心と思われる。本ブロック外との接合関係は、使用痕ある剥片(37)とブロック6の剥片が折断面で接合する他、ブロック1との2例(64・A)、ブロック4との1例(64)、ブロック6との1例(A)が認



められる。

ブロック10 (図V-36): 53-3-c・d

長径1.8×短径1.0mの小さなブロックで、くぼみに落ち込んだような状態で出土した。遺物の出土は、ほとんどV層下部である。

遺物総数は12点で、台形礫石器が1点(10)出土している。なお、たたき石(57)がブロックから数m離れて出土している。接合率は20%で、ブロック1との接合関係が認められる(77)。

ブロック8 (図V-37・38): 56-3-b・c、57-3-a・d

長径5.5×短径5.0mの円状に広がっているが、遺物は、57-3-aの西端に密集する。セクションでみられるように本ブロック周辺のV層は、インポリューションの影響が大きく、下位の層の貫入により寸断され、堆積状況は不安定である。そのため、垂直分布からは出土状況を把握し難い。

遺物総数は、133点で、台形礫石器、スクレイパー1点、加工痕ある剥片1点、使用痕ある剥片13(7)点、たたき石1点、台石1点、石核3点、剥片82点、碎片27点、礫3点である。石器・石核は、大部分密集部の周縁で出土している。剥片剥離技術は、I・III・V類?が認められる。素材に大型の盤状礫もしくは盤状剥片を用いているのが特徴的である。

本ブロックの接合率は、26.3%で、碎片および礫・礫石器を除くと、34.7%になる。C・Dは、自然面や石質の状態から同一母岩と思われる。本ブロック外との接合は、ブロック4(C)との1例ブロック外56-3-a(D)との1例が認められる。

ブロック4 (図V-39・45): 56-2-b・c、57-3-a・d

長径5.1×短径3.9mの範囲で散漫に広がる。北側の縄文以降の風倒木、および東側の昨年度の確認トレンチにより、一部失われている可能性がある。ブロック東南部にはくぼみがあり、遺物が落ち込むような状態で出土している。垂直分布では、V層上部が分布の中心と思われる。

遺物総数は、67点で、加工痕ある剥片2点、剥片28点、碎片19点、礫片4点が出土している。礫片は2点の台石(60・64)に接合しており、ここで打ち割られてブロック1・6・7にそれぞれ持ち出されたものと思われる。全体的に遺物が小さいため、用いられた剥片剥離技術は、不明である。

遺物が小さいことに起因して、接合率は10%と低い。本ブロック外との接合は、上述の2例の台石の他にブロック8との接合が1例認められる(C)。

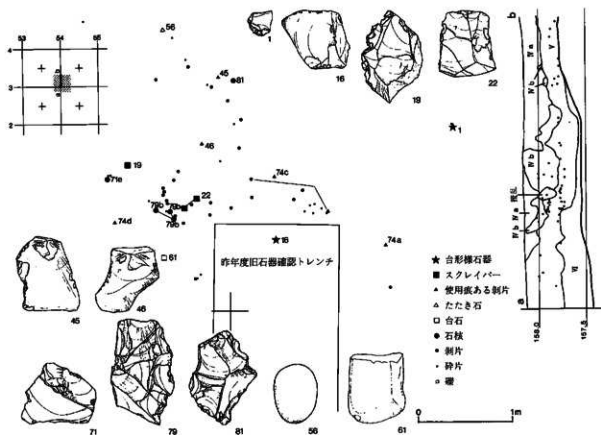
本ブロックでは、30cmメッシュで、厚さ約3cmの土壌を採取し、水洗選別を行なった。平面分布では、発掘により出土していないメッシュにも出土している。水洗選別による資料も合わせて検討してみると、北、西方向に遺物が密に続く傾向は見いだせず、ブロックの北側の倒木痕、東側のトレンチの影響は、ブロックにあまり及ぼされていないようである。また、発掘資料数と水洗選別資料数との最大長別の比較では、ブロック7と同様、1cm以上のものは発掘によってほぼ回収されている。また、1cm以下のものは50%以上回収されており、他より回収率が高い。

ブロック5 (図V-40・45): 55-4-b・56-4-a

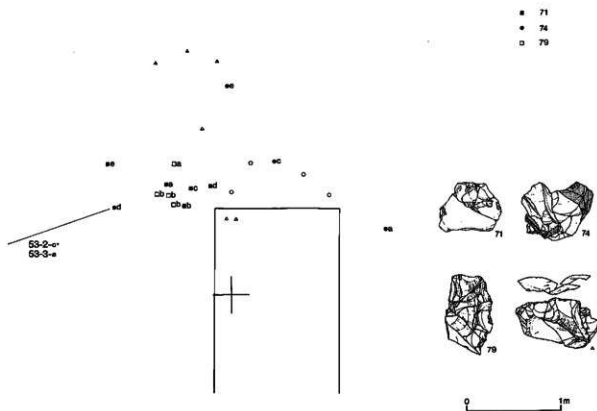
昨年度の確認トレンチによって一部失われているが、台石を分布の端とすると、およそ



図V-29 ブロック1遺物接合状況



図V-30 ブロック2遺物分布図



図V-31 ブロック2遺物接合状況

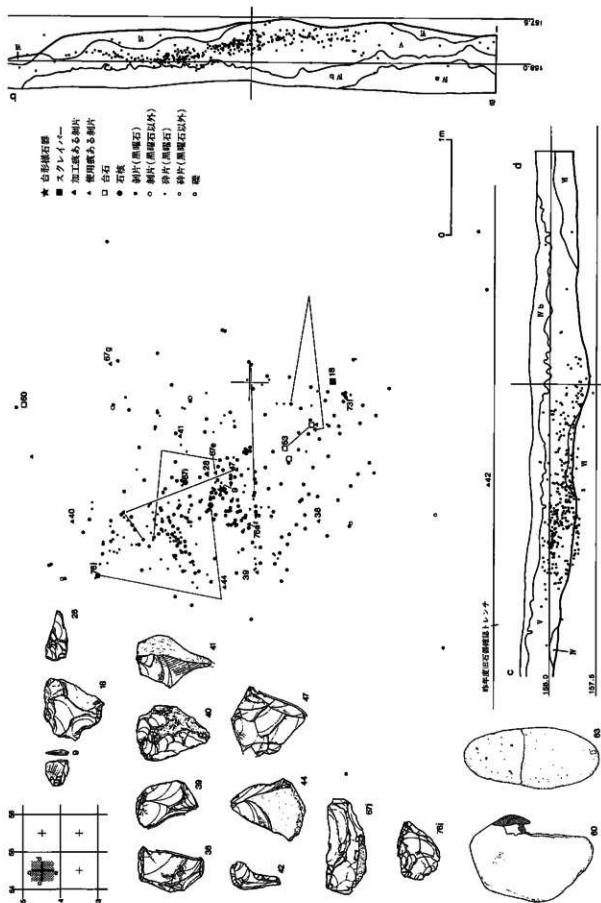
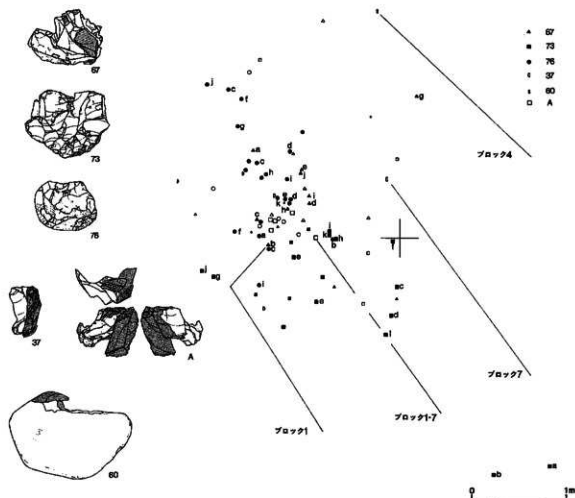


図 V-32 ブロック 8 遺物分布図



図V-33 ブロック6遺物接合状況

長径5.1×短径3.9mの範囲で広がっていたと思われる。垂直分布では、VI層に出土レベルがあるが、地形が南東に傾斜しているため、実際は、V層とVI層の境付近が中心と思われる。台石はVI層にもぐり込んだ状態で出土している。

遺物総数は、83点で、使用痕ある剥片3点、台石2点、剥片34点、碎片44点である。使用痕ある剥片、台石は、すべて分布の周辺で出土している。用いられた剥片剥離技術は、不明である。

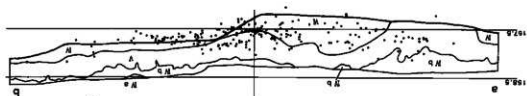
本ブロックの接合率は、21.5%で、碎片、礫・礫石器を除く率もほとんど変わらない。ブロック4同様、遺物が小さいためである。ブロック外との接合はない。

本ブロックは、50cmメッシュで厚さ約3cmの土壌を採取し、水洗選別を行なった。水洗選別による資料を合わせた平面分布では、碎片は剥片の分布と若干ずれて出土している。また、発掘資料数と水洗選別資料数との最大長別の比較では、ブロック4・7同様、1cm以上のものは、発掘によってほぼ回収されている。対照的に1cm以下ものは、発掘による回収率が極端に落ちる。

註1. 本遺跡では、最大長1cm以上を剥片、以下を碎片とした。

2. 接合率は、接合した遺物数÷遺物総数×100(%)である。

(山原敏朗)



- ★ 古形礫石部
- スクレイヤー
- 礫彩石部
- ▲ 礫用盛るる礫片
- △ たたき石
- 白石
- 石塊
- ・ 礫片
- 礫

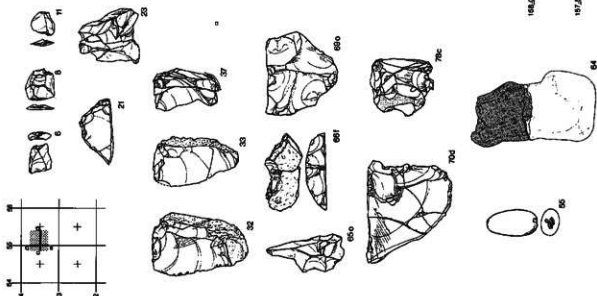
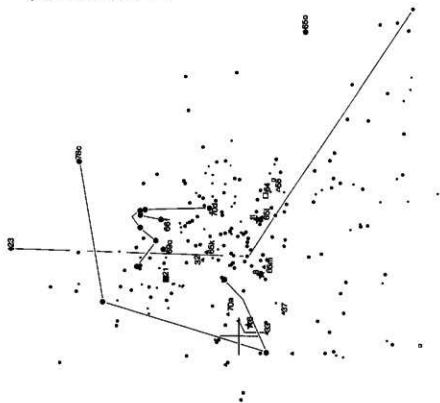


図 V-34 ブロック 7 遺物分布図



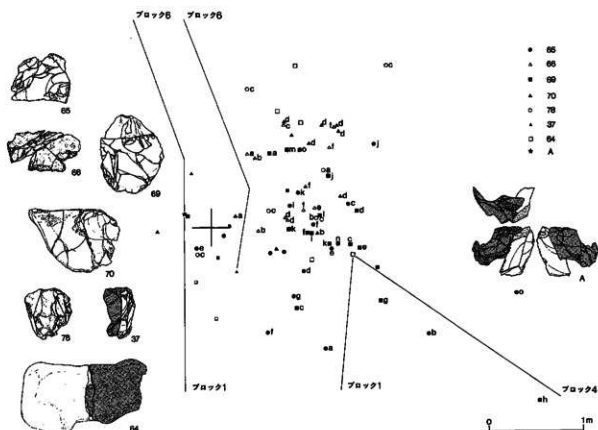


図 V-35 ブロック7遺物接合状況

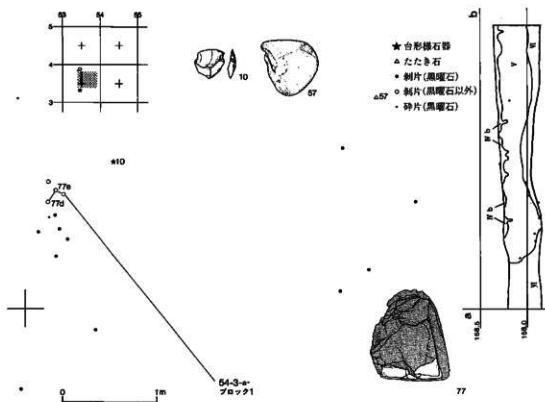
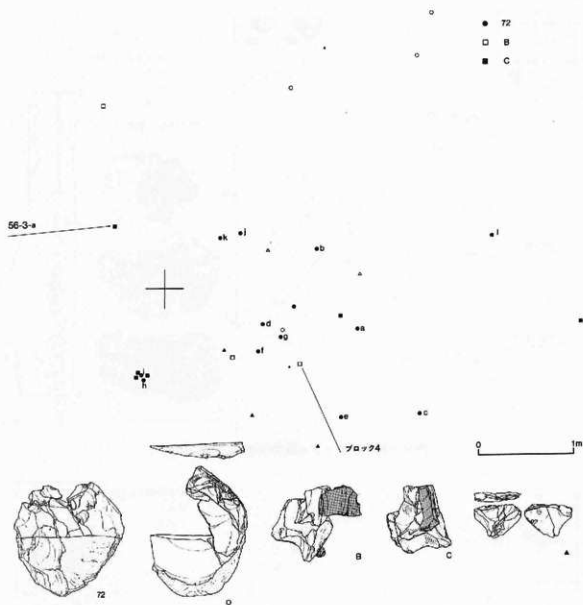


図 V-36 ブロック10遺物分布図・接合状況





図V-38 ブロック6 遺物接合状況

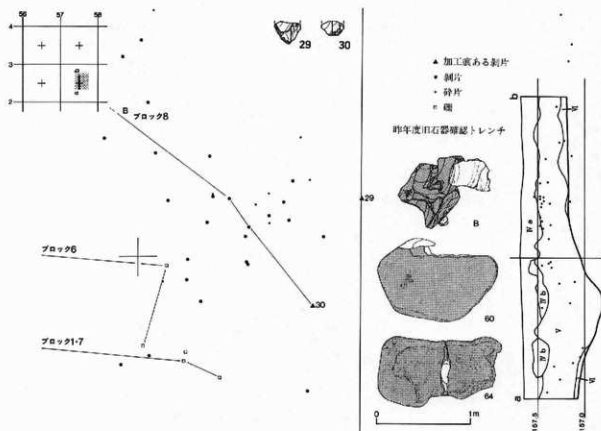


図 V-39 ブロック4 遺物分布図・接合状況

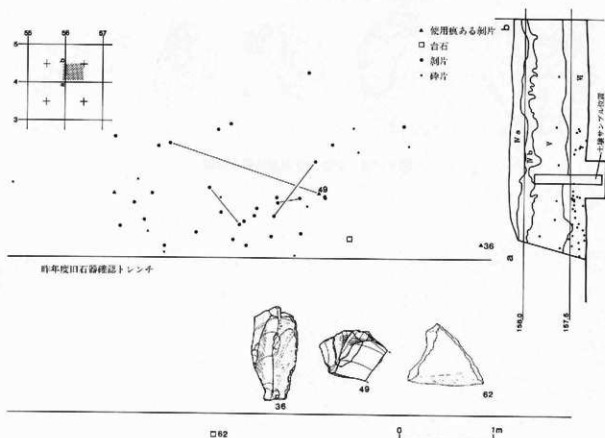


図 V-40 ブロック5 遺物分布図・接合状況

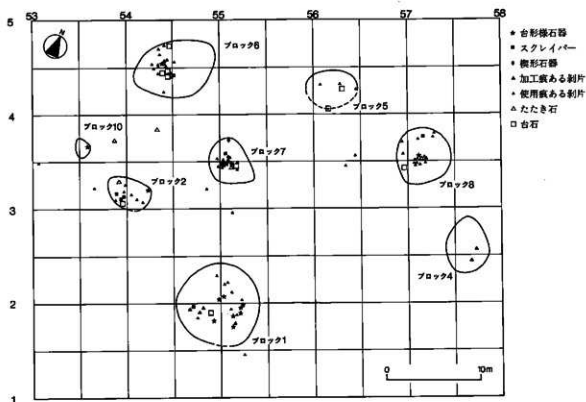


図 V-41 V層の石器分布図(1)

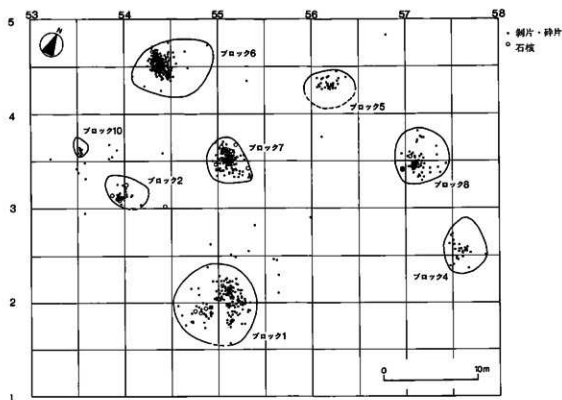


図 V-42 V層の石器分布図(2)

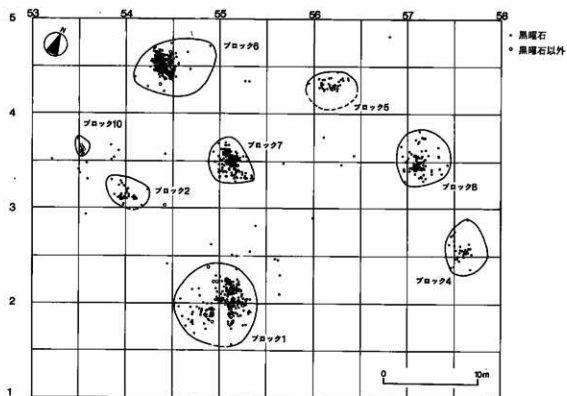


図 V-43 V層の石材分布図（剥片石器）

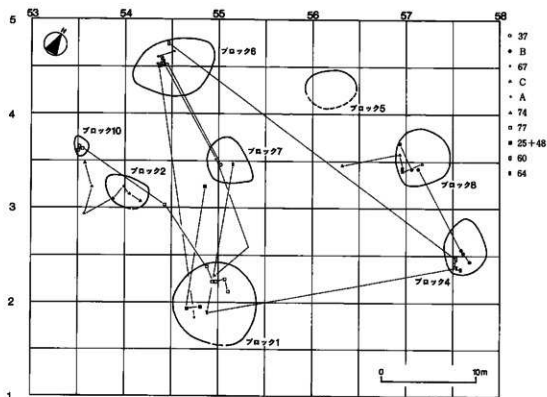
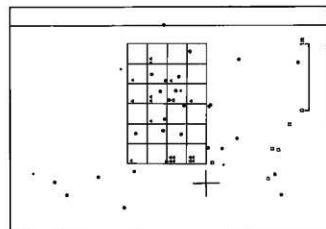
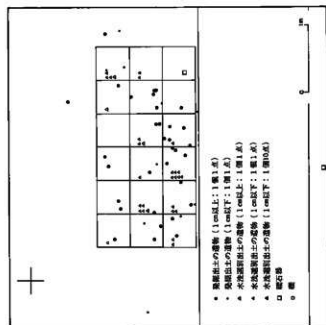


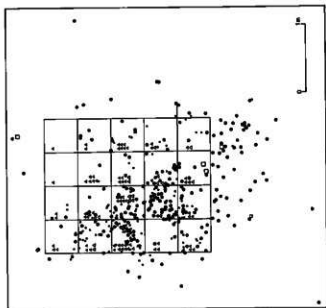
図 V-44 V層の石器接合状況（ブロック間・ブロック外）



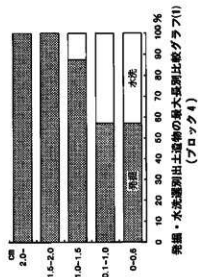
ブロック4 平面分布



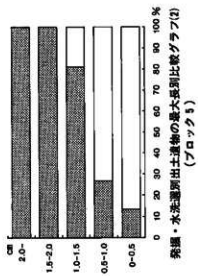
ブロック5 平面分布



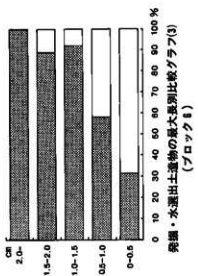
ブロック6 平面分布



発掘・水選選別出土遺物の最大径別比較グラフ(1)  
(ブロック4)



発掘・水選選別出土遺物の最大径別比較グラフ(2)  
(ブロック5)



発掘・水選選別出土遺物の最大径別比較グラフ(3)  
(ブロック6)

表V-1 ブロック別石器・石材組成

## V層の石器組成

| ブロック  | 台形棒石器 | スクレイパー | 楔形石器 | 加工痕ある刮片 | 使用痕ある刮片 | 石核 | 刮片             | 砕片              | たたき石 | 台石 | 計     |
|-------|-------|--------|------|---------|---------|----|----------------|-----------------|------|----|-------|
| 1     | 8     | 1      | 0    | 4       | 8       | 6  | 174            | 104             | 0    | 1  | 307   |
| 2     | 2     | 3      | 0    | 0       | 6       | 5  | 32             | 19              | 1    | 1  | 70    |
| 4     | 0     | 0      | 0    | 2       | 0       | 0  | 28             | 33<br>(内水洗21)   | 0    | 0  | 67    |
| 5     | 0     | 0      | 0    | 0       | 3       | 0  | 34<br>(内水洗2)   | 44<br>(内水洗32)   | 0    | 2  | 83    |
| 6     | 1     | 1      | 0    | 1       | 16      | 3  | 247<br>(内水洗12) | 308<br>(内水洗166) | 0    | 4  | 583   |
| 7     | 3     | 1      | 1    | 0       | 10      | 14 | 137            | 66              | 1    | 1  | 237   |
| 8     | 1     | 1      | 0    | 1       | 13      | 3  | 82             | 27              | 1    | 1  | 133   |
| 10    | 1     | 0      | 0    | 0       | 0       | 0  | 9              | 2               | 0    | 0  | 12    |
| ブロック外 | 0     | 0      | 0    | 0       | 6       | 1  | 22             | 8               | 2    | 0  | 47    |
| 計     | 16    | 7      | 1    | 8       | 62      | 32 | 765            | 611             | 5    | 10 | 1,539 |

## V層の石材

| ブロック  | 黒曜石             | 頁岩          | 泥岩 | 安山岩 | 砂岩 | 凝灰岩 | 玄武岩 | 花崗岩 | 珪岩 | 片麻岩 | 不明 | 計     |
|-------|-----------------|-------------|----|-----|----|-----|-----|-----|----|-----|----|-------|
| 1     | 285             | 0           | 1  | 0   | 0  | 0   | 5   | 0   | 1  | 0   | 15 | 307   |
| 2     | 67              | 0           | 0  | 0   | 1  | 1   | 0   | 0   | 1  | 0   | 0  | 70    |
| 4     | 62<br>(内水洗20)   | 1<br>(内水洗1) | 0  | 0   | 0  | 0   | 0   | 0   | 4  | 0   | 0  | 67    |
| 5     | 81<br>(内水洗34)   | 0           | 0  | 0   | 0  | 0   | 0   | 0   | 1  | 1   | 0  | 83    |
| 6     | 575<br>(内水洗178) | 1           | 0  | 2   | 0  | 0   | 0   | 0   | 2  | 1   | 2  | 583   |
| 7     | 235             | 0           | 0  | 0   | 0  | 0   | 0   | 1   | 1  | 0   | 0  | 237   |
| 8     | 130             | 0           | 0  | 0   | 0  | 0   | 0   | 0   | 2  | 1   | 0  | 133   |
| 10    | 8               | 0           | 0  | 0   | 0  | 0   | 3   | 0   | 0  | 0   | 1  | 12    |
| ブロック外 | 37              | 0           | 0  | 1   | 0  | 0   | 0   | 2   | 4  | 0   | 3  | 47    |
| 計     | 1,480           | 2           | 1  | 3   | 1  | 1   | 8   | 3   | 16 | 3   | 21 | 1,539 |

## IV a層の石器組成

| ブロック  | スクレイパー | 石刀 | スポール | フレイク          | チップ             | 計     |
|-------|--------|----|------|---------------|-----------------|-------|
| 3     | 2      | 1  | 2    | 322<br>(内水洗1) | 729<br>(内水洗139) | 1,056 |
| 9     | 0      | 0  | 0    | 6             | 13              | 19    |
| ブロック外 | 1      | 0  | 0    | 0             | 4               | 11    |
| 計     | 3      | 1  | 2    | 334           | 746             | 1,086 |

## IV a層の石材

| ブロック  | 黒曜石               | 頁岩           | 不明 | 計     |
|-------|-------------------|--------------|----|-------|
| 3     | 1,043<br>(内水洗137) | 12<br>(内水洗5) | 1  | 1,056 |
| 9     | 19                | 0            | 0  | 19    |
| ブロック外 | 11                | 0            | 0  | 11    |
| 計     | 1,073             | 12           | 1  | 1,086 |



## (3) IV a 層の遺物 (図 V-46~48)

IV a 層から出土した遺物は総数1,086点である。2つの遺物集中地点を検出したが(ブロック3・9)、遺物のほとんどはブロック3に属するものである。IV a 層の上部はすでに削平されており、IV a 層の中での出土レベルは不明である。遺物は剥片・碎片がほとんどであり、そのうち碎片が遺物の70%ちかくを占めている。石材は黒曜石が98.8%を占めるが、頁岩もわずかに含まれている。

## 石器 (図 V-47-83~89)

石器は、スクレイパー3点、石刃2点で、他に彫器のスポールが2点出土している。85・86を除きブロック3から出土している。83は、大形で薄手の剥片を素材としたスクレイパーである。加工は打点部を除く縁辺全体にめぐらされている。素材面の稜線は傷が著しいのに対し、加工面の傷はないことから、少なくとも遺跡内で素材の剥片を剥離したものではない。風化の状態も素材面と加工面とでは多少異なっており、過去に剥離された剥片を素材とした可能性が高い。石材は黒曜石である。84は、断面が四角形の石刃を素材としたスクレイパーで、下部は欠損している。左側面に加工が施されているが、右側縁にも微細な剥離痕が認められる。石材は、灰色の縞の入った透明感のない黒曜石で、83と類似している。85は、縦長剥片を素材としたスクレイパーで、56-4-bから出土している。素材面は、ボジ面で、大きなバルバスカーが認められる。加工は左側面に直線状に施されており、また右側面にも微細な剥離痕が認められる。素材面と加工面の風化が多少異なっており、83同様、過去に剥離された剥片を素材とした可能性が高い。石材は、透明度の高い黒曜石である。86・87は、小形の石刃である。石材はともに黒曜石である。86は、左側縁下部に加工があり、細い楯状の剥離も認められるが、楯状の剥離が人為的であるか否かの判断はできない。88・89は、彫器のスポールである。石材は88が黒曜石、89が頁岩である。彫器自体は出土していない。

## 遺物集中地点 (図 V-46・48)

ブロック3は、54-3-b・c、55-3-a・dにかけて分布する(図 V-48上)。北西から南西方向にかけて長楕円状に分布しており、地形の傾斜とほぼ一致する。長径4.8m×短径4mの広がりを持ち、2m×1.6mの範囲で特に密集する。遺物総数は1,056点で、石器は、83・84のスクレイパー、87の石刃、88・89の彫器スポールが出土している。位置を落とすことができた4点は、いずれも分布の南側で出土している。スクレイパーの素材は、少なくともここで剥離されたものではない。また、彫器のスポールが出土していることは、彫器がブロック内で製作もしくは再加工されていたことを示している。なおここでの作業は、剥片をみるかぎり、その大部分がポイントフレイクであることから、主として両面加工の石器を製作していたと思われる。

ブロック9は、56-4-cに分布し(図 V-48下)、長径2m×短径1.2mの範囲をもつ。遺物総数19点の小さなブロックである。分布はさらに2つに細分することも可能であるが、細分の意味があまりないため、一つのブロックとして捉えた。石器はなく、すべて剥片・碎片である。

(山原敏明)

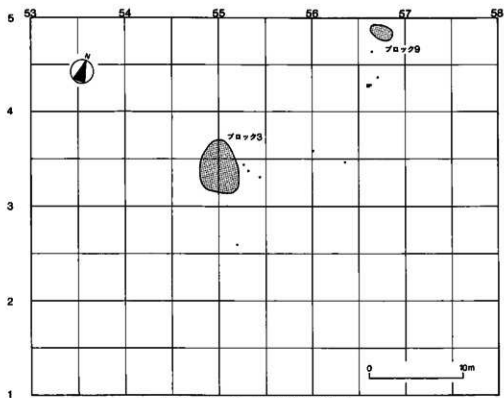


図 V-46 IVa 層の遺物分布図

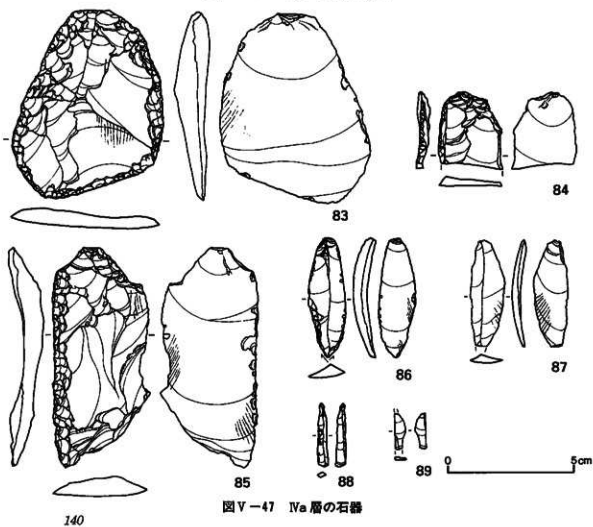
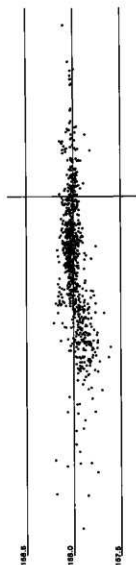
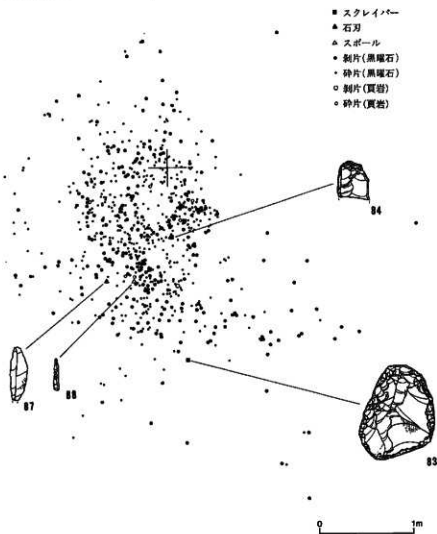
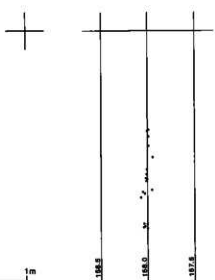
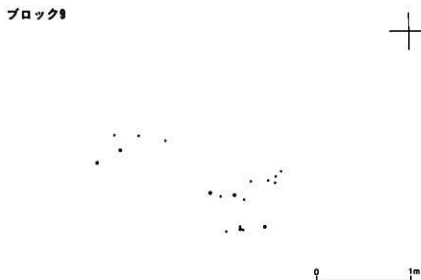


図 V-47 IVa 層の石器

ブロック3



ブロック9



図V-48 ブロック3・9 遺物分布図

表V-2-(1) 石器・接合資料属性表

| 番 号     | 発掘番号     | ブロック | 発掘区    | 遺物番号 | 層 位      | X       | Y      | Z       | 長      | 幅      | 厚      | 重     | 石材  | 備 考                   |
|---------|----------|------|--------|------|----------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|-------|-----|-----------------------|
| 台形礫石    | 図V-10-1  | 2    | 54-3-a | 547  | V        | 142.306 | 31.539 | 158.103 | 1.9    | 2.0    | 0.8    | 2.0   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 2    | 55-2-a | 79   | V        | 150.327 | 20.740 | 157.533 | 2.3    | 2.4    | 0.7    | 3.0   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 3    | 55-1-d | 47   | V        | 152.282 | 19.811 | 157.131 | 2.9    | 3.2    | 1.5    | 18.7  | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 4    | 55-1-d | 31   | V        | 151.264 | 17.419 | 157.323 | 4.2    | 2.8    | 1.25   | 8.5   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 5    | 57-3-d | 108  | VI       | 171.299 | 35.440 | 157.349 | 3.0    | 2.2    | 0.5    | 1.0   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 6    | 55-3-a | 317  | V        | 150.127 | 34.881 | 157.436 | 2.4    | 1.8    | 0.6    | 1.7   | 黒曜石 | 接合資料⑤(=n)             |
| 台形礫石    |          | 7    | 54-1-c | 50   | V        | 149.169 | 18.092 | 157.625 | 2.3    | 1.8    | 0.6    | 1.2   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 8    | 55-3-a | 388  | V        | 150.676 | 34.758 | 157.592 | 2.5    | 3.3    | 0.4    | 2.2   | 黒曜石 | 接合資料⑦(=c)             |
| 台形礫石    |          | 9    | 54-4-d | 355  | V        | 143.956 | 45.274 | 157.838 | 2.1    | 1.8    | 0.4    | 1.3   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 10   | 53-3-c | 70   | IVa      | 135.943 | 36.542 | 158.286 | 2.6    | 2.2    | 0.6    | 2.0   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 11   | 56-3-a | 342  | VI       | 151.252 | 34.705 | 157.692 | 1.8    | 1.85   | 0.6    | 1.1   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 12   | 55-1-d | 21   | V        | 151.248 | 18.521 | 157.326 | 2.7    | 2.1    | 0.6    | 2.6   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 13   | 54-2-b | 19   | V        | 149.822 | 28.394 | 157.250 | 2.9    | 3.15   | 0.75   | 4.9   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 14   | 55-1-d | 34   | V        | 152.629 | 18.840 | 157.295 | 2.7    | 2.2    | 1.05   | 4.5   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 15   | 55-1-d | 48   | V        | 152.670 | 19.528 | 157.312 | 3.3    | 3.2    | 0.8    | 6.2   | 黒曜石 |                       |
| 台形礫石    |          | 16   | 2      |      | トレン<br>ダ |         |        |         | 4.95   | 5.1    | 1.75   | 34.8  | 黒曜石 | 図V-14-45、トレンダ墓土と整合    |
| スレイバー   | 図V-11-17 | 8    | 57-3-d | 74   | V        | 171.602 | 37.454 | 157.523 | 7.7    | 5.1    | 1.95   | 79.4  | 黒曜石 |                       |
| スレイバー   |          | 18   | 54-4-b | 1    | V        | 145.821 | 44.104 | 157.680 | 4.8    | 4.9    | 2.25   | 34.5  | 黒曜石 |                       |
| スレイバー   |          | 19   | 53-3-b | 1    | V        | 138.311 | 31.538 | 157.884 | 7.4    | 4.7    | 1.85   | 35.4  | 黒曜石 | 53-3-b-50と整合          |
| スレイバー   |          | 20   | 54-1-c | 21   | V        | 146.392 | 19.577 | 157.427 | 4.1    | 2.4    | 0.85   | 5.2   | 黒曜石 |                       |
| スレイバー   |          | 21   | 55-3-d | 659  | V        | 150.514 | 35.774 | 157.591 | 2.7    | 5.2    | 1.9    | 29.2  | 黒曜石 | 接合資料⑧(=n)             |
| スレイバー   |          | 22   | 53-3-b | 8    | V        | 139.431 | 31.181 | 157.777 | 6.2    | 4.6    | 1.55   | 26.1  | 黒曜石 |                       |
|         |          |      |        | 96   | V        | 139.492 | 31.065 | 157.740 |        |        |        |       |     |                       |
| 礫石      |          | 23   | 55-3-d | 365  | V        | 150.959 | 37.432 | 157.858 | 5.4    | 4.5    | 2.4    | 21.6  | 黒曜石 | 55-3-a・309、320、333と整合 |
| 加工面ある剥片 | 図V-12-24 | 1    | 55-1-d | 36   | V        | 151.246 | 18.521 | 157.326 | 4.9    | 5.65   | 1.4    | 29.2  | 黒曜石 |                       |
| 加工面ある剥片 |          | 25   | 54-1-c | 20   | V        | 149.091 | 19.494 | 157.387 | 5.1    | 3.8    | 1.5    | 11.7  | 黒曜石 | 図V-14-48と整合           |
|         |          |      |        | 19   | V        | 146.658 | 19.335 | 157.525 |        |        |        |       |     |                       |
| 加工面ある剥片 |          | 26   | 57-3-d | 43   | V        | 172.608 | 35.212 | 157.535 | 6.1    | 4.0    | 1.0    | 14.9  | 黒曜石 |                       |
| 加工面ある剥片 |          | 27   | 54-1-c | 25   | V        | 147.839 | 18.954 | 157.360 | 5.7    | 4.9    | 1.9    | 33.9  | 黒曜石 |                       |
|         |          |      |        | 71   | V        | 149.127 | 18.569 | 157.466 |        |        |        |       |     |                       |
| 加工面ある剥片 |          | 28   | 54-4-d | 395  | V        | 144.383 | 45.435 | 157.842 | 1.8    | 2.9    | 0.8    | 3.8   | 黒曜石 |                       |
| 加工面ある剥片 |          | 29   | 57-2-c | 2    | V        | 177.411 | 25.665 | 157.138 | (1.73) | (2.15) | (0.5)  | (1.3) | 黒曜石 |                       |
| 加工面ある剥片 |          | 30   | 57-2-b | 4    | V        | 175.861 | 24.474 | 157.451 | (1.15) | (1.8)  | (0.55) | (0.6) | 黒曜石 | 接合資料⑨                 |
| 使用面ある剥片 |          | 31   | 55-3-d | 4    | V        | 164.274 | 35.952 | 157.319 | 8.15   | 4.5    | 1.7    | 31.8  | 黒曜石 |                       |
| 使用面ある剥片 |          | 32   | 55-3-d | 439  | V        | 150.805 | 35.393 | 157.507 | 7.6    | 5.1    | 1.55   | 58.5  | 黒曜石 | 図V-13-23と整合           |
| 使用面ある剥片 |          | 33   | 55-3-a | 424  | V        | 150.179 | 34.990 | 157.441 | 6.8    | 4.2    | 1.3    | 27.5  | 黒曜石 |                       |
|         |          |      |        | 326  | V        | 150.942 | 34.671 | 157.327 |        |        |        |       |     |                       |
| 使用面ある剥片 | 図V-13-34 | 1    | 55-2-a | 57   | V        | 151.389 | 21.112 | 157.207 | 6.5    | 3.4    | 1.1    | 18.8  | 黒曜石 |                       |
| 使用面ある剥片 |          | 35   | 57-3-d | 81   | V        | 171.238 | 35.048 | 157.451 | 7.0    | 3.7    | 1.0    | 17.4  | 黒曜石 |                       |
| 使用面ある剥片 |          | 36   | 55-4-a | 32   | V        | 164.520 | 42.605 | 157.487 | 7.2    | 3.65   | 1.4    | 31.9  | 黒曜石 |                       |

表V-2-(2) 石器・接合資料属性表

| 番 号     | 採掘番号     | ブロック    | 発掘区    | 遺物番号 | 層位      | X       | Y       | Z       | 長     | 幅     | 厚     | 重      | 石材           | 備 考                                 |
|---------|----------|---------|--------|------|---------|---------|---------|---------|-------|-------|-------|--------|--------------|-------------------------------------|
| 使用痕ある割片 | 区V-13-37 | 7       | 54-3-a | 319  | V       | 150.252 | 34.535  | 157.401 | 5.3   | 3.4   | 1.3   | 15.4   | 黒曜石          | 同層位内                                |
|         |          | 6       | 54-4-d | 133  | V       | 144.791 | 45.630  | 157.471 |       |       |       |        |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 38       | 6       | 54-4-a | 6    | V       | 143.538 | 44.237  | 157.339 | 5.2   | 4.6   | 1.4   | 18.9   | 黒曜石          | 54-4-d-143と接合                       |
| 使用痕ある割片 | 39       | 6       | 54-4-a | 12   | V       | 142.982 | 44.885  | 157.327 | 4.9   | 4.6   | 0.85  | 8.0    | 黒曜石          |                                     |
| 使用痕ある割片 | 40       | 6       | 54-4-d | 252  | V       | 143.594 | 46.896  | 157.912 | 5.8   | 4.4   | 1.1   | 22.4   | 黒曜石          | 54-4-a, 37, 54-4-d, 38, 125, 252と接合 |
| 使用痕ある割片 | 41       | 6       | 54-4-d | 90   | V       | 144.414 | 45.785  | 157.397 | (5.1) | 4.1   | 1.2   | (15.4) | 黒曜石          |                                     |
| 使用痕ある割片 | 42       | 6       | 54-4-a | 260  | V       | 143.946 | 42.430  | 157.773 | 4.0   | 2.2   | 0.5   | 2.6    | 黒曜石          |                                     |
| 使用痕ある割片 | 43       | 1       | 55-1-d | 71   | V       | 151.950 | 18.785  | 157.213 | 5.9   | 4.4   | 1.65  | 24.6   | 黒曜石          | 54-2-b-9と接合                         |
| 使用痕ある割片 | 44       | 6       | 54-4-d | 97   | V       | 142.320 | 45.234  | 157.365 | 6.0   | 4.0   | 1.2   | 18.8   | 黒曜石          | 54-4-d-227, 345と接合                  |
| 使用痕ある割片 | 45       | 2       | 53-3-b | 42   | V       | 139.967 | 32.462  | 157.982 | 5.53  | 5.55  | 1.4   | 32.8   | 黒曜石          | 53-3-b-17, 39と接合                    |
| 使用痕ある割片 | 46       | 2       | 53-3-b | 45   | V       | 139.699 | 31.738  | 157.792 | 5.0   | 4.1   | 1.0   | 24.0   | 黒曜石          | 区V-10-16, トレンチ層土と接合                 |
| 使用痕ある割片 | 47       | 6       | 54-4-d | 72   | V       | 143.595 | 46.317  | 157.391 | 5.9   | (5.5) | 1.1   | (18.6) | 黒曜石          | 54-4-d, 176と接合                      |
|         |          |         |        | 281  | V       | 144.623 | 45.116  | 157.331 |       |       |       |        |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 48       | 054.003 | 54-3-c | 582  | IV      | 148.504 | 32.833  | 157.519 | 4.3   | 4.2   | 1.3   | 17.5   | 黒曜石          | 区V-12-25と接合                         |
| 使用痕ある割片 | 49       | 5       | 56-4-a | 34   | V       | 152.784 | 43.133  | 157.475 | 4.0   | 5.35  | 1.05  | 16.3   | 黒曜石          | 56-4-a-5と接合                         |
| 使用痕ある割片 | 50       | 8       | 57-3-d | 86   | V       | 171.287 | 35.623  | 157.407 | 3.85  | 3.7   | 1.2   | 7.2    | 黒曜石          |                                     |
| 使用痕ある割片 | 51       | 1       | 55-2-a | 71   | V       | 150.430 | 22.601  | 157.351 | 2.2   | 5.4   | 1.3   | 7.9    | 黒曜石          |                                     |
| 使用痕ある割片 | 52       | 8       | 57-3-a | 48   | V       | 170.811 | 34.740  | 157.863 | 5.9   | 7.35  | 1.4   | 48.4   | 黒曜石          |                                     |
|         |          |         |        | 49   | V       | 170.798 | 34.711  | 157.643 |       |       |       |        |              |                                     |
|         |          |         |        | 59   | V       | 170.807 | 34.747  | 157.651 |       |       |       |        |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 53       | 055.002 | 55-2-d | 100  | V       | 151.179 | 29.534  | 157.647 | 2.0   | 3.5   | 0.5   | 2.4    | 黒曜石          |                                     |
| 使用痕ある割片 | 54       | 1       | 55-1-d | 57   | V       | 149.679 | 18.772  | 157.470 | 3.2   | 2.1   | 1.0   | 4.2    | 黒曜石          |                                     |
| 使用痕ある割片 | 053.003  | 53-3-b  | 36     | V    | 136.534 | 32.189  | 158.075 | 3.2     | 2.1   | 0.8   | 4.2   | 黒曜石    |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 053.003  | 53-3-a  | 63     | IV   | 136.448 | 34.532  | 158.167 | 5.2     | 5.0   | 1.7   | 30.9  | 黒曜石    |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 055.001  | 55-1-a  | 4      | V    | 152.479 | 14.530  | 157.321 | 5.4     | 4.2   | 2.1   | 30.9  | 黒曜石    |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 056.003  | 56-3-a  | 2      | V    | 163.332 | 34.485  | 157.485 | 4.8     | 2.1   | 0.5   | 3.7   | 黒曜石    | 接合資料C        |                                     |
| 使用痕ある割片 | 1        | 54-1-c  | 17     | V    | 147.456 | 18.432  | 157.442 | 1.8     | (2.3) | 0.7   | (2.6) | 黒曜石    | 接合資料67(=f)   |                                     |
| 使用痕ある割片 | 1        | 54-2-b  | 1      | V    | 149.619 | 22.894  | 157.470 | (3.8)   | 2.2   | 0.75  | (3.9) | 黒曜石    | 接合資料A        |                                     |
| 使用痕ある割片 | 1        | 55-2-a  | 125    | V    | 150.716 | 22.388  | 157.269 | (3.4)   | (1.1) | (0.5) | (0.7) | 黒曜石    |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 1        | 55-2-a  | 111    | V    | 152.289 | 20.441  | 157.110 | (3.4)   | (1.7) | (0.5) | (2.6) | 黒曜石    |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 2        | 53-3-b  | 4      | V    | 138.763 | 30.939  | 158.041 | 4.65    | 2.3   | 1.0   | 7.2   | 黒曜石    | 接合資料74(=d)   |                                     |
| 使用痕ある割片 | 2        | 54-3-a  | 535    | V    | 149.471 | 31.417  | 157.897 | 4.3     | 3.55  | 0.95  | 5.7   | 黒曜石    | 接合資料74(=c)   |                                     |
| 使用痕ある割片 | 2        | 54-3-a  | 545    | V    | 141.689 | 30.692  | 157.768 | 5.3     | 3.25  | 1.0   | 15.9  | 黒曜石    | 接合資料74(=a)   |                                     |
| 使用痕ある割片 | 2        | 54-3-a  | 543    | V    | 141.843 | 31.650  | 157.598 | 2.8     | 5.7   | 1.2   | 8.3   | 黒曜石    | 区V-14-45と接合  |                                     |
|         |          |         | 534    | V    | 140.223 | 31.388  | 157.359 |         |       |       |       |        |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 5        | 56-4-a  | 42     | V    | 159.695 | 43.119  | 157.412 | 4.4     | 4.35  | 1.3   | 13.8  | 黒曜石    |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 6        | 54-4-a  | 125    | V    | 144.558 | 44.258  | 157.794 | 5.7     | 4.3   | 1.0   | 34.3  | 黒曜石    | 54-4-a-37と接合 |                                     |
|         |          |         | 37     | V    | 144.633 | 44.820  | 157.734 |         |       |       |       |        |              |                                     |
|         |          |         | 58     | V    | 144.951 | 45.819  | 157.827 |         |       |       |       |        |              |                                     |
| 使用痕ある割片 | 6        | 54-4-a  | 129    | V    | 144.859 | 43.963  | 157.765 | 4.0     | 4.15  | 1.05  | 9.6   | 黒曜石    | 接合資料73(=e)   |                                     |
| 使用痕ある割片 | 6        | 54-4-d  | 218    | V    | 144.625 | 45.353  | 157.853 | 2.8     | 4.7   | 1.3   | 12.2  | 黒曜石    | 接合資料67(=d)   |                                     |

表V-2-(3) 石器・接合資料属性表

| 群 種     | 所属番号       | ブロック    | 発掘区    | 遺物番号 | 部位 | X       | Y      | Z       | 長      | 幅      | 厚     | 重        | 石材  | 備 考            |
|---------|------------|---------|--------|------|----|---------|--------|---------|--------|--------|-------|----------|-----|----------------|
| 使用痕ある銅片 |            | 6       | 54-4-d | 148  | V  | 143.482 | 45.209 | 157.825 | (2.4)  | 3.1    | 0.5   | (3.4)    | 黒曜石 |                |
| 使用痕ある銅片 |            | 6       | 54-4-d | 66   | V  | 144.179 | 47.296 | 158.301 | 4.6    | 4.1    | 1.2   | 34.8     | 黒曜石 |                |
| 使用痕ある銅片 |            | 6       | 54-4-d | 339  | V  | 143.485 | 44.997 | 157.713 | 2.3    | 2.2    | 1.8   |          | 黒曜石 | 接合資料10 (= a)   |
| 使用痕ある銅片 |            | 7       | 54-3-c | 577  | V  | 149.707 | 35.133 | 157.388 | 5.6    | 4.4    | 1.4   | 23.1     | 黒曜石 | 接合資料A          |
| 使用痕ある銅片 |            | 7       | 54-3-b | 515  | V  | 149.831 | 34.422 | 157.441 | 5.8    | 3.5    | 1.6   | 14.2     | 黒曜石 |                |
|         |            |         | 55-3-a | 337  | V  | 150.832 | 34.628 | 157.548 |        |        |       |          |     |                |
| 使用痕ある銅片 |            | 7       | 55-3-a | 315  | V  | 151.365 | 34.787 | 157.650 | 2.4    | 3.55   | 0.8   | 4.2      | 黒曜石 | 接合資料15 (= e)   |
| 使用痕ある銅片 |            | 7       | 55-3-d | 470  | V  | 150.368 | 35.354 | 157.447 | 2.5    | 2.5    | 0.85  | 2.8      | 黒曜石 | 接合資料16 (= k)   |
| 使用痕ある銅片 |            | 7       | 55-3-d | 436  | V  | 150.342 | 35.107 | 157.458 | 3.9    | 5.7    | 1.4   | 19.9     | 黒曜石 | 接合資料17 (= n)   |
| 使用痕ある銅片 |            | 7       | 55-3-a | 316  | V  | 150.758 | 34.732 | 157.485 | 2.5    | 2.1    | 0.8   | 2.9      | 黒曜石 | 接合資料18 (= m)   |
| 使用痕ある銅片 |            | 8       | 56-3-c | 16   | V  | 149.353 | 36.936 | 157.786 | 6.8    | 6.5    | 0.9   | 41.2     | 黒曜石 | 接合資料B          |
| 使用痕ある銅片 |            | 8       | 56-3-c | 13   | V  | 149.466 | 35.605 | 157.888 | 4.6    | 6.7    | 1.4   | 27.4     | 黒曜石 | 接合資料C          |
|         |            |         | 57-3-a | 28   | V  | 171.865 | 34.781 | 157.622 |        |        |       |          |     |                |
| 使用痕ある銅片 |            | 8       | 57-3-d | 88   | VI | 171.082 | 37.260 | 157.319 | 5.2    | 4.4    | 1.2   | 16.5     | 黒曜石 |                |
| 使用痕ある銅片 |            | 8       | 57-3-d | 71   | V  | 172.857 | 37.906 | 157.522 | 13.85  | 10.15  | 2.15  | 43.4     | 黒曜石 |                |
|         |            |         | 57-3-a | 94   | V  | 171.347 | 34.587 | 157.525 |        |        |       |          |     |                |
|         |            |         | 57-3-d | 70   | V  | 172.890 | 37.457 | 157.544 |        |        |       |          |     |                |
| 使用痕ある銅片 |            | 8       | 57-3-d | 64   | V  | 172.867 | 35.154 | 157.538 | 3.5    | 5.1    | 1.0   | 15.2     | 黒曜石 |                |
|         |            |         |        | 54   | V  | 171.082 | 35.390 | 157.374 |        |        |       |          |     |                |
| たたき石    | 国V-15-55   | 7       | 55-3-a | 344  | VI | 151.557 | 34.611 | 157.651 | 6.35   | 2.85   | 2.0   | 47.2     | 蛇岩  |                |
| たたき石    | 56         | 2       | 53-3-b | 25   | V  | 139.259 | 35.988 | 157.888 | 6.2    | 4.6    | 2.15  | 129.2    | 砂岩  |                |
| たたき石    | 57         | 853.085 | 53-3-c | 85   | V  | 138.751 | 37.225 | 157.996 | 5.9    | 6.15   | 2.05  | 133.2    | 砂岩  |                |
| たたき石    | 58         | 854.003 | 54-3-d | 566  | V  | 143.366 | 38.336 | 157.957 | 7.2    | 3.6    | 1.9   | 107.9    | 花崗岩 |                |
| たたき石    | 59         | 8       | 57-3-d | 82   | V  | 172.854 | 35.169 | 157.447 | 4.9    | 6.8    | 2.0   | 134.2    | 砂岩  |                |
| 台石      | 60         | 6       | 54-4-d | 339  | V  | 144.728 | 47.384 | 157.941 | 15.0   | 21.4   | 5.75  | 2260.0   | 砂岩  | 57-2-b-6、35と接合 |
| 台石      | 61         | 2       | 53-3-b | 43   | V  | 139.261 | 36.551 | 157.980 | (12.4) | (10.0) | (6.4) | (1257.0) | 砂岩  |                |
| 台石      | 62         | 5       | 56-4-a | 67   | VI | 161.864 | 40.551 | 157.421 | (10.5) | (13.0) | (5.1) | (678.8)  | 砂岩  |                |
| 台石      | 国V-16-63   | 6       | 54-4-a | 226  | V  | 144.295 | 44.801 | 157.763 | 23.3   | 19.55  | 4.4   | 1435.0   | 安山岩 |                |
|         |            |         |        | 228  | V  | 144.545 | 44.318 | 157.646 |        |        |       |          |     |                |
| 台石      | 64         | 7       | 55-3-a | 264  | V  | 151.495 | 34.718 | 157.554 | (21.9) | 13.2   | 6.5   | (1568.0) | 砂岩  | 57-2-b-7、30と接合 |
|         |            | 1       | 54-1-c | 66   | V  | 148.822 | 19.637 | 157.453 |        |        |       |          |     |                |
| 台石      |            | 5       | 56-4-a | 68   | VI | 163.108 | 42.655 | 157.351 | (13.5) | (11.8) | 4.7   | (945.0)  | 片麻岩 | 表理の風化著しい       |
| 台石      |            | 6       | 54-4-a | 332  | V  | 144.185 | 44.553 | 157.753 | (-)    | (-)    | (-)   | (815.0)  | 片麻岩 | 表理の風化著しい       |
| 台石      |            | 8       | 56-3-b | 18   | V  | 169.765 | 34.283 | 157.338 | (12.3) | (10.3) | 5.3   | (862.0)  | 片麻岩 | 表理の風化著しい       |
| 銅片      | 国V-17-65-a | 7       | 55-3-a | 324  | V  | 151.189 | 33.718 | 157.595 | 1.7    | 1.8    | 0.4   | 6.8      | 黒曜石 |                |
| 銅片      | 65-b       | 7       | 55-3-a | 360  | V  | 152.369 | 33.829 | 157.712 | 2.3    | 2.3    | 0.5   | 2.7      | 黒曜石 |                |
| 銅片      | 65-c       | 7       | 55-3-d | 277  | V  | 151.419 | 35.289 | 157.656 | 2.8    | 1.5    | 0.4   | 1.8      | 黒曜石 |                |
| 銅片      | 65-d       | 7       | 55-3-a | 277  | V  | 150.972 | 34.525 | 157.590 | 2.65   | 2.9    | 1.2   | 5.2      | 黒曜石 |                |
| 銅片      | 65-e       | 7       | 54-3-b | 514  | V  | 149.829 | 34.774 | 157.367 | 2.9    | 2.9    | 0.9   | 3.2      | 黒曜石 |                |
| 銅片      | 65-f       | 7       | 55-3-a | 287  | V  | 150.589 | 33.873 | 157.498 | 2.8    | 2.6    | 0.9   | 3.1      | 黒曜石 |                |
| 銅片      |            |         | 55-3-b | 433  | V  | 151.073 | 35.824 | 157.522 |        |        |       |          |     |                |

表 V-2-(4) 石器・接合資料属性表

| 品 名     | 探検番号       | ブロック | 発掘区    | 遺物番号 | 層位 | X       | Y      | Z       | 長    | 幅    | 厚    | 重     | 石材  | 備 考       |
|---------|------------|------|--------|------|----|---------|--------|---------|------|------|------|-------|-----|-----------|
| 削片      | ⅢV-17-65-k | 7    | 55-3-a | 350  | VI | 150.863 | 34.360 | 157.435 | 1.7  | 2.2  | 0.5  | 0.9   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 65-h       | 7    | 55-3-a | 357  | V  | 150.614 | 34.721 | 157.593 | 1.8  | 0.25 | 0.35 | (1.2) | 黒曜石 |           |
| 削片      | 65-i       | 7    | 55-3-d | 404  | V  | 150.823 | 35.227 | 157.617 | 2.1  | 2.7  | 0.8  | 3.2   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 65-j       | 7    | 55-3-d | 445  | V  | 151.731 | 35.877 | 157.664 | 1.6  | 1.5  | 0.4  | 0.7   | 黒曜石 |           |
| 使用痕ある削片 | 65-k       | 7    | 55-3-d | 470  | V  | 150.908 | 35.354 | 157.447 | 2.5  | 2.5  | 0.35 | 2.8   | 黒曜石 |           |
| 使用痕ある削片 | 65-l       | 7    | 55-3-a | 315  | V  | 151.296 | 34.787 | 157.659 | 2.4  | 3.55 | 0.8  | 4.2   | 黒曜石 |           |
| 使用痕ある削片 | 65-m       | 7    | 55-3-a | 316  | V  | 150.758 | 34.732 | 157.458 | 2.5  | 2.1  | 0.8  | 2.9   | 黒曜石 |           |
| 台形磨石器   | 65-n       | 7    | 55-3-a | 317  | V  | 150.127 | 34.881 | 157.436 | 2.35 | 1.8  | 0.6  | 1.8   | 黒曜石 | =ⅢV-10-8  |
| 石核      | 65-o       | 7    | 55-3-a | 353  | V  | 152.344 | 34.394 | 157.669 | 5.6  | 2.9  | 1.9  | 19.9  | 黒曜石 |           |
| 削片      | 66-a       | 7    | 55-3-d | 408  | V  | 150.379 | 35.764 | 157.590 | 2.0  | 4.5  | 0.9  | 7.1   | 黒曜石 |           |
|         |            | 7    | 55-3-d | 441  | V  | 151.628 | 35.552 | 157.544 |      |      |      |       |     |           |
| 削片      | 66-b       | 7    | 55-3-d | 474  | V  | 150.771 | 36.075 | 157.589 | 2.05 | 5.45 | 1.35 | 11.4  | 黒曜石 |           |
| 削片      | 66-c       | 7    | 55-3-d | 373  | V  | 151.096 | 35.190 | 157.681 | 1.8  | 2.6  | 1.2  | 2.3   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 66-d       | 7    | 55-3-d | 466  | V  | 150.756 | 35.687 | 157.453 | 1.3  | 2.0  | 0.5  | 1.6   | 黒曜石 |           |
|         |            | 7    | 55-3-d | 484  | V  | 150.787 | 35.085 | 157.522 |      |      |      |       |     |           |
| 削片      | 66-e       | 7    | 55-3-a | 318  | V  | 150.482 | 34.947 | 157.419 | 1.85 | 0.40 | 0.5  | (1.7) | 黒曜石 |           |
| 石核      | 66-f       | 7    | 55-3-a | 395  | V  | 151.307 | 36.057 | 157.640 | 3.1  | 6.2  | 1.7  | 24.8  | 黒曜石 |           |
|         |            | 7    | 55-3-d | 398  | V  | 151.255 | 35.839 | 157.621 |      |      |      |       |     |           |
| 削片      | 66         | 7    | 55-3-d | 407  | V  | 150.461 | 35.724 | 157.628 | 0.9  | 1.6  | 0.4  | 0.2   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 66         | 7    | 55-3-d | 437  | V  | 150.974 | 35.175 | 157.453 | 1.7  | 2.9  | 0.7  | 1.7   | 黒曜石 |           |
|         |            | 7    | 55-3-d | 440  | V  | 150.995 | 35.420 | 157.571 |      |      |      |       |     |           |
| 削片      | ⅢV-18-67-a | 6    | 54-4-d | 235  | V  | 143.424 | 45.916 | 157.977 | 4.0  | 2.4  | 0.8  | 3.1   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 67-b       | 6    | 54-4-a | 365  | V  | 143.597 | 44.915 | 157.726 | 2.9  | 1.0  | 0.5  | 1.0   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 67-c       | 6    | 54-4-d | 342  | V  | 143.485 | 45.181 | 157.815 | 2.0  | 2.5  | 0.6  | 1.5   | 黒曜石 |           |
| 使用痕ある削片 | 67-d       | 6    | 54-4-d | 218  | V  | 144.025 | 45.253 | 157.854 | 2.8  | 4.7  | 1.3  | 12.2  | 黒曜石 |           |
| 削片      | 67-e       | 6    | 54-4-d | 88   | V  | 143.540 | 45.706 | 157.953 | 2.7  | 2.6  | 0.9  | (5.4) | 黒曜石 |           |
| 使用痕ある削片 | 67-f       | 1    | 54-1-c | 17   | V  | 147.456 | 18.433 | 157.442 | 1.8  | 0.20 | 0.7  | (2.6) | 黒曜石 |           |
| 使用痕ある削片 | 67-g       | 6    | 54-4-c | 55   | V  | 145.180 | 46.490 | 157.783 | 3.9  | 3.0  | 0.8  | 6.7   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 67-h       | 6    | 54-4-d | 142  | V  | 143.800 | 45.296 | 157.877 | 2.2  | 3.3  | 0.7  | 2.7   | 黒曜石 |           |
| 加工痕ある削片 | 67-i       | 6    | 54-4-d | 285  | V  | 144.823 | 45.425 | 157.842 | 1.8  | 3.9  | 0.8  | 3.8   | 黒曜石 | =ⅢV-12-28 |
| 石核      | 67-j       | 6    | 54-4-d | 154  | V  | 143.930 | 45.681 | 157.877 | 3.2  | 7.8  | 1.7  | 35.6  | 黒曜石 |           |
| 削片      | 68-a       | 1    | トレンチ   |      |    |         |        |         | 2.2  | 5.1  | 0.7  | 3.5   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 68-b       | 1    | 54-1-c | 43   | V  | 148.377 | 18.695 | 157.465 | 1.9  | 3.8  | 0.7  | 2.6   | 黒曜石 |           |
| 石核      | 68-c       | 1    | 54-1-c | 61   | V  | 149.135 | 19.285 | 157.367 | 4.0  | 3.4  | 1.7  | 2.6   | 黒曜石 |           |
| 石核      | 68-c       | 1    | 54-1-c | 62   | V  | 148.564 | 19.357 | 157.477 | 4.6  | 6.6  | 2.4  | 52.8  | 黒曜石 |           |
| 削片      | ⅢV-19-69-a | 7    | 55-3-d | 459  | V  | 150.614 | 35.774 | 157.581 | 3.3  | 4.8  | 1.6  | 29.5  | 黒曜石 |           |
| 削片      | 69-b       | 7    | 54-3-c | 576  | V  | 149.729 | 35.166 | 157.417 | 1.2  | 2.5  | 0.4  | 0.7   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 69-c       | 7    | 55-3-d | 349  | VI | 150.891 | 34.128 | 157.428 | 1.2  | 3.0  | 0.5  | 0.6   | 黒曜石 |           |
|         | 69-c       | 7    | 55-3-a | 280  | V  | 151.465 | 34.811 | 157.590 | 1.4  | 2.7  | 0.6  | 1.2   | 黒曜石 |           |
| 削片      | 69-d       | 7    | 55-3-a | 334  | VI | 151.252 | 34.782 | 157.607 | 2.1  | 4.1  | 1.3  | 6.0   | 黒曜石 |           |
|         |            |      | 55-3-d | 367  | V  | 151.535 | 35.167 | 157.635 |      |      |      |       |     |           |

表V-2-(5) 石器・接合資料属性表

| 層 位     | 発掘番号       | プロット | 発掘区    | 遺物番号 | 部位 | X       | Y      | Z       | 長     | 幅     | 厚     | 重     | 石材  | 備 考      |
|---------|------------|------|--------|------|----|---------|--------|---------|-------|-------|-------|-------|-----|----------|
| 銅片      | ⅧV-19-69-e | 7    | 55-3-a | 346  | VI | 151.753 | 34.908 | 157.532 | 1.7   | 3.3   | 0.5   | 1.8   | 黒曜石 |          |
|         |            |      |        | 361  | V  | 151.962 | 34.774 | 157.594 |       |       |       |       |     |          |
| 銅片      | 69-f       | 7    | 55-3-a | 351  | V  | 151.000 | 34.937 | 157.517 | 2.2   | 3.1   | 0.3   | 1.2   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 69-g       | 7    | 55-3-a | 297  | V  | 151.778 | 34.209 | 157.641 | 3.7   | 4.4   | 0.8   | 7.2   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 69-h       | 7    | 55-3-a | 211  | V  | 153.487 | 33.185 | 157.611 | 1.8   | 1.9   | 0.4   | 0.7   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 69-i       | 7    | 55-3-a | 312  | VI | 151.647 | 34.939 | 157.566 | 2.9   | 1.7   | 0.3   | 0.4   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 69-j       | 7    | 55-3-d | 416  | V  | 151.227 | 35.534 | 157.634 | 2.2   | 3.5   | 0.6   | 2.2   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 69-k       | 7    | 55-3-a | 349  | VI | 150.886 | 34.964 | 157.495 | 3.2   | 2.8   | 0.5   | 3.0   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 69-l       | 7    | 55-3-d | 435  | V  | 151.131 | 35.095 | 157.598 | 2.3   | 2.5   | 0.4   | 1.8   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 69-m       | 7    | 55-3-d | 462  | V  | 150.794 | 35.812 | 157.552 | 2.9   | 3.8   | 0.7   | 7.0   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 69-n       | 7    | 55-3-a | 278  | V  | 151.330 | 34.824 | 157.600 | 2.7   | 3.5   | 0.8   | 5.6   | 黒曜石 |          |
| 石炭      | 69-o       | 7    | 55-3-d | 447  | V  | 150.941 | 35.989 | 157.590 | 6.8   | 5.3   | 1.9   | 59.2  | 黒曜石 |          |
| 使用痕ある銅片 |            |      |        |      |    |         |        |         |       |       |       |       |     |          |
| 銅片      | ⅧV-20-70-a | 7    | 55-3-d | 436  | V  | 150.342 | 35.107 | 157.456 | 3.9   | 5.7   | 1.4   | 19.9  | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 70-b       | 7    | 55-3-a | 313  | V  | 151.122 | 34.930 | 157.576 | 2.3   | 3.2   | 0.4   | 0.8   | 黒曜石 |          |
| 台形磨石    | 70-c       | 7    | 55-3-a | 268  | V  | 150.676 | 34.758 | 157.532 | 2.5   | 2.3   | 0.4   | 2.3   | 黒曜石 | =ⅧV-19-8 |
| 石炭      | 70-d       | 7    | 55-3-d | 396  | V  | 151.312 | 36.051 | 157.628 | 6.8   | 8.0   | 2.6   | 89.2  | 黒曜石 |          |
| 石炭      |            | 7    | 55-3-d | 287  | V  | 151.357 | 36.002 | 157.630 |       |       |       |       | 黒曜石 |          |
| 石炭      |            | 7    | 55-3-d | 446  | V  | 151.170 | 36.056 | 157.625 |       |       |       |       | 黒曜石 |          |
| 石炭      |            | 7    | 55-3-d | 448  | V  | 151.026 | 35.987 | 157.525 |       |       |       |       | 黒曜石 |          |
| 石炭      |            | 7    | 55-3-d | 376  | V  | 151.372 | 35.321 | 157.656 |       |       |       |       | 黒曜石 |          |
| 石炭      | 70         | 7    | 55-3-d | 473  | V  | 150.762 | 36.083 | 157.584 |       |       |       |       | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 70         | 7    | 54-3-c | 575  | V  | 149.418 | 34.949 | 157.484 | (1.5) | (4.0) | (0.6) | (2.1) |     |          |
|         |            |      | 55-3-d | 451  | V  | 150.761 | 36.229 | 157.552 |       |       |       |       |     |          |
| 銅片      | 71-a       | 2    | 53-3-b | 52   | V  | 130.251 | 31.167 | 157.733 | 2.3   | 2.55  | 1.0   | 5.8   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 71-b       | 2    | 53-3-b | 99   | V  | 139.497 | 30.929 | 157.795 | 2.0   | 1.8   | 0.7   | 1.9   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 71-c       | 2    | 53-3-b | 58   | V  | 139.983 | 31.125 | 157.729 | 4.5   | 2.6   | 0.8   | 5.3   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 71-d       | 2    | 53-3-b | 18   | V  | 139.787 | 31.150 | 157.801 | 1.9   | 1.7   | 0.5   | 0.8   | 黒曜石 |          |
| 石炭      | 71-e       | 2    | 53-3-b | 5    | V  | 138.484 | 31.388 | 157.964 | 5.1   | 6.3   | 2.1   | 57.8  | 黒曜石 |          |
| 銅片      | ⅧV-21-72-a | 8    | 57-3-a | 27   | V  | 172.837 | 34.572 | 157.534 | 1.2   | 2.2   | 0.6   | 1.6   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 72-b       | 8    | 57-3-d | 60   | V  | 171.611 | 35.406 | 157.379 | 2.7   | 2.4   | 0.5   | 1.6   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 72-c       | 8    | 57-3-a | 7    | V  | 172.714 | 33.680 | 157.561 | 1.9   | 2.9   | 0.4   | 0.6   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 72-d       | 8    | 57-3-a | 96   | V  | 171.838 | 34.618 | 157.599 | 2.7   | 2.5   | 0.9   | 3.4   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 72-e       | 8    | 57-3-a | 9    | V  | 171.866 | 35.636 | 157.629 | 1.5   | 2.1   | 0.7   | 1.4   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 72-f       | 8    | 57-3-a | 98   | V  | 170.992 | 34.345 | 157.481 | 1.9   | 1.9   | 0.7   | 0.8   | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 72-g       | 8    | 57-3-a | 33   | V  | 171.221 | 34.491 | 157.531 | 0.7   | 1.7   | 0.8   | 0.8   | 黒曜石 |          |
| 石炭      | 72-h       | 8    | 56-3-b | 7    | V  | 169.759 | 34.040 | 157.629 | 6.8   | 4.5   | 2.4   | 72.5  | 黒曜石 |          |
| 石炭      | 72-i       | 8    | 56-3-b | 8    | V  | 169.740 | 34.088 | 157.629 | 6.8   | 5.4   | 2.7   | 85.9  | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 72-j       | 8    | 57-3-d | 56   | V  | 170.800 | 35.585 | 157.488 | 2.6   | 1.9   | 0.8   | 2.5   | 黒曜石 |          |
| 石炭      | 72-k       | 8    | 57-3-d | 55   | V  | 170.586 | 35.526 | 157.582 | 3.5   | 4.2   | 1.7   | 35.0  | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 72-l       | 8    | 57-3-d | 67   | V  | 173.494 | 35.552 | 157.435 | 6.3   | 18.9  | 2.6   | 173.6 | 黒曜石 |          |
| 銅片      | 72         | 8    | 57-3-a | 31   | V  | 171.221 | 34.535 | 157.515 | (1.2) | (2.0) | (0.6) | (1.6) | 黒曜石 |          |



表V-2-(6) 石器・接合資料属性表

| 品 番     | 調査番号       | ブロック | 発掘区    | 遺物番号 | 層位 | X       | Y      | Z       | 長      | 幅     | 厚     | 重     | 石材  | 備 考 |
|---------|------------|------|--------|------|----|---------|--------|---------|--------|-------|-------|-------|-----|-----|
| 銅片      | ⅧV-22-73-a | 6    | 54-4-b | 43   | V  | 145.608 | 42.574 | 157.783 | 5.0    | 4.7   | 1.25  | 19.1  | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-b       | 6    | 54-4-b | 42   | V  | 145.005 | 42.484 | 157.830 | 3.1    | 3.2   | 9.0   | 7.0   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-c       | 6    | 54-4-a | 36   | V  | 144.970 | 44.470 | 157.720 | 3.4    | 4.1   | 1.3   | 13.2  | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-d       | 6    | 54-4-a | 32   | V  | 144.907 | 44.181 | 157.707 | 3.5    | 1.7   | 1.2   | 3.3   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-e       | 6    | 54-4-a | 20   | V  | 143.872 | 44.780 | 157.790 | 7.2    | 2.6   | 1.35  | 16.7  | 黒曜石 |     |
| 銅片      |            | 6    | 54-4-a | 229  | V  | 144.105 | 44.310 | 157.719 |        |       |       |       | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-f       | 6    | 54-4-d | 117  | V  | 144.933 | 44.300 | 157.674 | 5.3    | 4.4   | 1.75  | 26.4  | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-g       | 6    | 54-4-a | 120  | V  | 143.017 | 44.572 | 157.797 | 3.2    | 2.5   | 0.6   | 4.7   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-h       | 6    | 54-4-d | 113  | V  | 144.308 | 44.908 | 157.912 | 2.7    | 1.85  | 0.7   | 1.7   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-i       | 6    | 54-4-d | 215  | V  | 144.251 | 45.957 | 157.830 | 2.5    | 1.6   | 0.75  | 1.6   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-j       | 6    | 54-4-a | 22   | V  | 144.173 | 44.578 | 157.807 | 5.1    | 4.7   | 1.2   | 26.2  | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-k       | 6    | 54-4-d | 289  | V  | 144.243 | 45.922 | 157.797 | (3.15) | 1.7   | 0.8   | 2.1   | 黒曜石 |     |
| 使用痕ある銅片 | 73-l       | 6    | 54-4-a | 129  | V  | 144.850 | 43.963 | 157.795 | 4.0    | 4.15  | 1.05  | 9.5   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73-m       | 6    | 54-4-a | 119  | V  | 142.494 | 44.635 | 157.817 | 2.1    | 3.0   | 0.8   | 4.1   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 73         | 6    | 54-4-a | 263  | V  | 143.764 | 44.842 | 157.749 | (1.7)  | (1.8) | (1.5) | (3.0) | 黒曜石 |     |
| 使用痕ある銅片 | ⅧV-23-74-a | 2    | 54-3-a | 545  | V  | 141.688 | 30.682 | 157.765 | 5.3    | 3.25  | 1.0   | 15.9  | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 74-b       |      | 53-3-b | 27   | V  | 138.745 | 34.782 | 158.209 | (4.0)  | 2.1   | 1.0   | 4.0   | 黒曜石 |     |
| 使用痕ある銅片 | 74-c       | 2    | 54-3-a | 535  | V  | 140.471 | 31.437 | 157.897 | 4.3    | 3.55  | 0.85  | 5.7   | 黒曜石 |     |
| 使用痕ある銅片 | 74-d       | 2    | 53-3-b | 4    | V  | 138.763 | 30.930 | 158.543 | 4.85   | 2.3   | 1.0   | 7.2   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 74-e       | 2    | 53-3-b | 15   | V  | 139.973 | 32.230 | 157.829 | 6.3    | 5.6   | 1.9   | 47.3  | 黒曜石 |     |
| 使用痕ある銅片 | 74-f       |      | 53-3-b | 30   | V  | 136.534 | 32.189 | 158.075 | 3.2    | 2.1   | 0.8   | 4.2   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 74-g       |      | 53-2-c | 3    | V  | 135.723 | 29.353 | 157.933 | 4.0    | 3.56  | 1.1   | 7.5   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 75-a       | 1    | トレンチ   | —    | —  | —       | —      | —       | 2.5    | 3.1   | 0.7   | 1.6   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 75-b       | 1    | 55-2-a | 81   | V  | 159.549 | 20.554 | 157.564 | 2.6    | 4.2   | 1.1   | 4.8   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 75-c       | 1    | 54-1-c | 40   | V  | 148.903 | 19.337 | 157.460 | 2.4    | 2.6   | 0.7   | 2.4   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 75-d       | 1    | 54-1-c | 48   | V  | 148.843 | 18.193 | 157.531 | 0.8    | 2.0   | 0.2   | 0.2   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 75-e       | 1    | トレンチ   | —    | —  | —       | —      | —       | 2.6    | 2.6   | 1.2   | 4.6   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 75-f       | 1    | 54-2-b | 15   | V  | 149.895 | 20.338 | 157.344 | 3.5    | 3.1   | 0.9   | 5.9   | 黒曜石 |     |
| 使用痕ある銅片 | ⅧV-24-76-a | 6    | 54-4-d | 330  | V  | 143.485 | 44.997 | 157.713 | 2.3    | 2.3   | 1.0   | 2.7   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 76-b       | 6    | 54-4-d | 112  | V  | 144.267 | 44.985 | 157.918 | 5.6    | 4.1   | 1.6   | 31.2  | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 76-c       | 6    | 54-4-a | 237  | V  | 143.460 | 45.795 | 157.974 | 2.5    | 3.1   | 1.1   | 5.0   | 黒曜石 |     |
| 銅片      |            | 6    | 54-4-a | 271  | V  | 143.497 | 44.686 | 157.702 |        |       |       |       | 黒曜石 |     |
| 銅片      |            | 6    | 54-4-d | 256  | V  | 143.182 | 46.552 | 157.597 |        |       |       |       | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 76-d       | 6    | 54-4-d | 141  | V  | 143.850 | 45.390 | 157.894 | 3.3    | 4.2   | 1.6   | 18.0  | 黒曜石 |     |
| 銅片      |            | 6    | 54-4-d | 228  | V  | 143.815 | 45.901 | 157.535 |        |       |       |       | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 76-e       | 6    | 54-4-d | 93   | V  | 143.770 | 45.309 | 158.090 | 1.7    | 2.0   | 0.3   | 0.5   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 76-f       | 6    | 54-4-d | 304  | V  | 143.229 | 45.946 | 157.735 | 3.1    | 1.7   | 0.9   | 3.1   | 黒曜石 |     |
| 銅片      |            | 6    | 54-4-d | 318  | V  | 143.361 | 46.453 | 157.932 |        |       |       |       | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 76-g       | 6    | 54-4-d | 174  | V  | 143.261 | 46.166 | 158.098 | 2.1    | 2.4   | 0.7   | 3.2   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 76-h       | 6    | 54-4-d | 315  | V  | 143.537 | 45.924 | 157.925 | 1.4    | 1.8   | 0.5   | 0.8   | 黒曜石 |     |
| 銅片      | 76-i       | 6    | 54-4-d | 224  | V  | 143.788 | 45.622 | 157.885 | 3.5    | 4.7   | 3.5   | 43.2  | 黒曜石 |     |

表V-2-(7) 石器・接合資料属性表

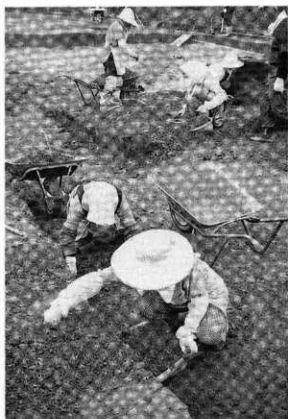
| 器 種    | 発掘番号       | プロット | 発掘区        | 遺物番号 | 層位  | X       | Y      | Z       | 長     | 幅     | 厚     | 重      | 石材  | 備 考 |
|--------|------------|------|------------|------|-----|---------|--------|---------|-------|-------|-------|--------|-----|-----|
| 石核     | ⅧV-26-76-j | 6    | 54-4-d     | 312  | V   | 143.688 | 45.406 | 157.844 | 3.3   | 4.8   | 2.55  | 26.1   | 燧石  |     |
| 石核     |            | 6    | 54-4-d     | 321  | V   | 142.332 | 46.590 | 157.899 |       |       |       |        | 燧石  |     |
| 削片     |            | 76   | 54-4-a     | 373  | V   | 143.380 | 44.875 | 157.699 | 1.5   | 1.5   | 0.7   | 1.5    | 燧石  |     |
| 削片     | ⅧV-26-77-a | 1    | 54-2-b     | 23   | V   | 149.865 | 23.730 | 157.486 | 2     | 3.35  | 0.4   | 1.2    | 玄武岩 |     |
| 削片     |            | 1    | 54-2-b     | 4    | V   | 149.417 | 22.216 | 157.505 |       |       |       |        | 玄武岩 |     |
| 削片     | 77-b       | 1    | 55-2-a     | 65   | V   | 151.081 | 23.114 | 157.347 | (4.7) | (3.5) | (1.9) | (20.0) | 玄武岩 |     |
| 削片     | 77-c       | 1    | 54-2-b     | 3    | V   | 149.794 | 22.285 | 157.494 | 4.8   | 6.7   | 1.7   | 30.6   | 玄武岩 |     |
| 削片     | 77-d       | 10   | 53-3-c     | 75   | V   | 135.347 | 36.138 | 157.893 | 3.2   | 2.6   | 1.0   | 5.8    | 玄武岩 |     |
| 削片     | 77-e       | 10   | 53-3-c     | 74   | V   | 135.421 | 36.216 | 157.911 | (3.5) | (2.0) | (0.9) | (4.8)  | 玄武岩 |     |
| 削片     | 77-e       | 10   | 53-3-c     | 73   | V   | 135.332 | 36.267 | 157.908 |       |       |       |        | 玄武岩 |     |
| 石核     | 77-f       |      | 54-3-a     | 587  | IVa | 144.344 | 39.179 | 157.992 | 9.35  | 7.8   | 7.0   | 64.8   | 玄武岩 |     |
| 削片     | ⅧV-26-79-a | 7    | 55-3-d     | 415  | V   | 151.183 | 35.584 | 157.642 | 3.45  | 1.85  | 0.7   | 2.4    | 燧石  |     |
| 削片     | 79-b       | 7    | 55-3-d     | 434  | V   | 151.114 | 35.098 | 157.515 | 2.8   | 0.95  | 0.7   | 0.5    | 燧石  |     |
| 石核     | 79-c       | 7    | 54-3-b     | 526  | V   | 149.828 | 34.782 | 157.437 | 5.2   | 4.6   | 4.4   | 97.6   | 燧石  |     |
| 石核     | 79-c       | 7    | 55-3-d     | 384  | V   | 151.873 | 36.711 | 157.798 |       |       |       |        | 燧石  |     |
| 石核     | 79-c       | 7    | 55-3-d     | 389  | V   | 150.373 | 36.450 | 157.616 |       |       |       |        | 燧石  |     |
| 石核     | 79-c       | 7    | 55-3-d     | 428  | V   | 150.390 | 36.170 | 157.488 |       |       |       |        | 燧石  |     |
| 削片     | 79         | 7    | 55-3-d     | 372  | V   | 151.361 | 36.085 | 157.698 | 1.1   | 1.5   | 0.8   | 1.8    | 燧石  |     |
| 削片     | 79-a       | 2    | 53-3-b     | 47   | V   | 139.405 | 31.391 | 157.728 |       |       |       |        | 燧石  |     |
| 石核     | 79-b       | 2    | 53-3-b     | 44   | V   | 139.345 | 31.053 | 157.754 | 8.55  | 5.1   | 2.2   |        | 燧石  |     |
| 石核     |            | 2    | 53-3-b     | 54   | V   | 139.214 | 31.064 | 157.748 |       |       |       |        | 燧石  |     |
| 石核     |            | 2    | 53-3-b     | 60   | V   | 139.394 | 30.952 | 157.755 |       |       |       |        | 燧石  |     |
| 石核     | 80         | 1    | 55-2-a     | 121  | V   | 151.288 | 29.773 | 157.179 | 6.6   | 4.5   | 1.55  | 67.1   | 燧石  |     |
| 石核     | 81         | 2    | 54-3-a     | 531  | V   | 149.042 | 32.430 | 157.928 | 7.45  | 5.3   | 2.3   | 67.1   |     |     |
| 削片     | 82-a       | 1    | 55-2-a     | 74   |     | 150.796 | 21.479 | 157.280 | 2.9   | 3.7   | 1.8   | 11.2   | 燧石  |     |
| 石核     | 82-b       | 1    | 55-2-a     | 27   | V   | 152.316 | 21.240 | 157.273 | 4.5   | 3.1   | 2.25  | 46.5   | 燧石  |     |
| スクレイパー | ⅧV-47-83   | 3    | 55-3-a     | 24   | IVa | 150.136 | 32.961 | 157.847 | 7.5   | 6.0   | 1.4   | 42.6   | 燧石  |     |
| スクレイパー | 84         | 3    | 55-3-a     | 239  | IVa | 150.635 | 34.361 | 157.958 | 3.9   | 2.6   | 0.55  | 3.7    | 燧石  |     |
| スクレイパー | 85         | 3    | 56-4-b     | 48   | IVa | 150.855 | 34.495 | 158.055 | 8.7   | 3.85  | 1.4   | 25.2   | 燧石  |     |
| 石片     | 86         | —    | 排土         | —    | —   | —       | —      | —       | 4.7   | 1.5   | 0.9   | 3.1    | 燧石  |     |
| 石片     | 87         | 3    | 54-3-b     | 506  | IVa | 149.342 | 33.800 | 157.945 | 4.2   | 1.4   | 0.55  | 1.4    | 燧石  |     |
| スボール   | 88         | 3    | 54-3-b     | 357  | IVa | 149.835 | 33.795 | 157.951 | 2.55  | 0.45  | 0.2   | 0.1    | 燧石  |     |
| スボール   | 89         | 3    | 54-3, 55-3 |      | IVa | —       | —      | —       | 1.4   | 0.45  | 0.2   | 0.1    | 燧石  | 水洗  |



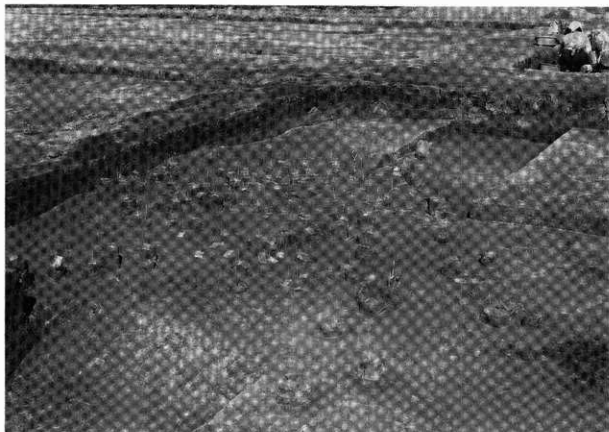
遺跡全景 (E→W)



調査状況 (S→N)



調査状況 (SE→NW)



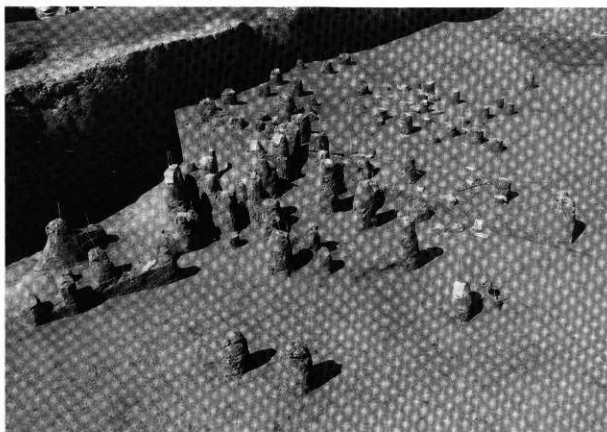
SB-3 遺物出土状況 (SE→NW)



SB-3 遺物出土状況 (SE→NW)



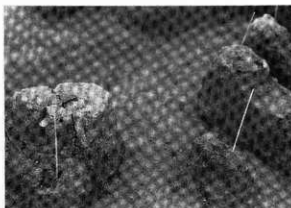
SB-3 遺物出土状況 (SE→NW)



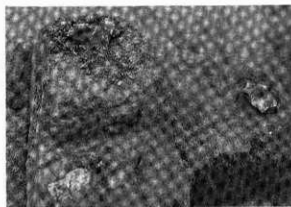
SB-1 遺物出土状況 (SW→NE)



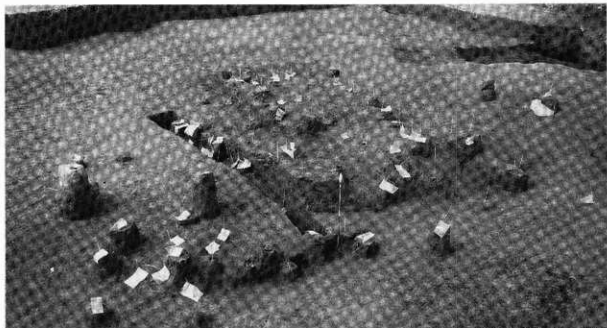
SB-2 遺物出土状況 (NW→SE)



SB-2 遺物出土状況 (E→W)



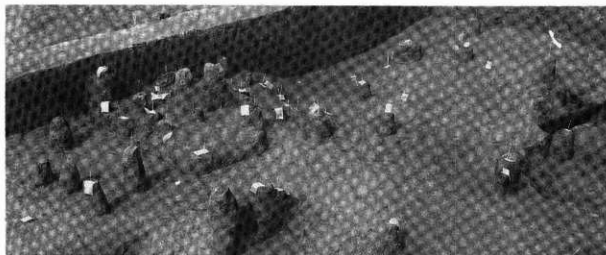
SB-2 遺物出土状況 (NW→SE)



SB-6 遺物出土状況 (SE→NW)



SB-7 遺物出土状況 (SE→NW)



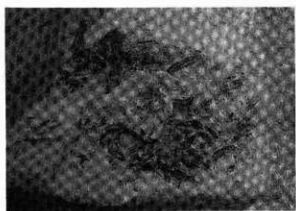
SB-8 遺物出土状況 (SE→NW)



P-1 周边調査状況 (NE→SW)



P-1 焼土 (SE→NW)



P-1 焼土 (S→N)



P-1 (SE→NW)



トータルステーションによる遺物の取上げ



残存脂肪酸試料採取 (P-1 焼土)

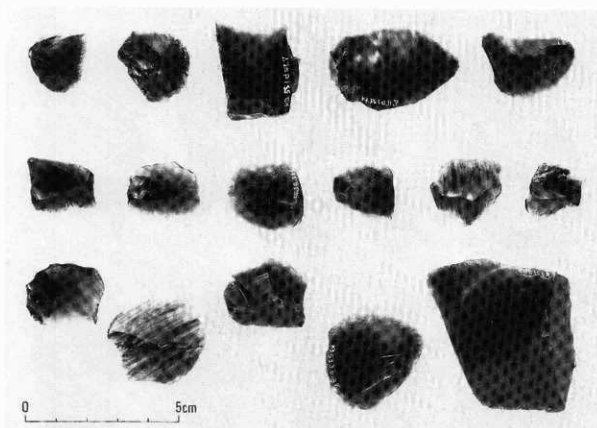


残存脂肪酸試料採取 (旧石器)

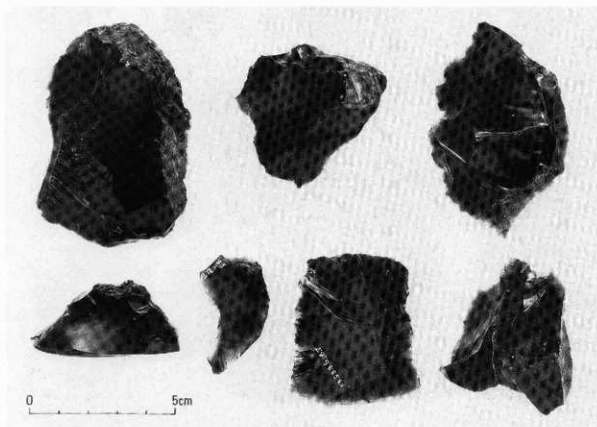


土壌分析試料採取





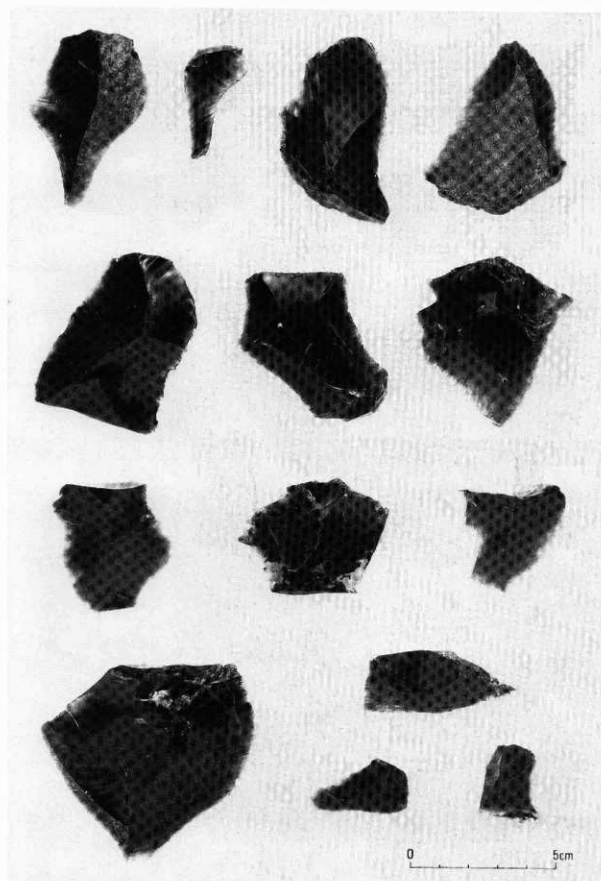
V層の石器（台形棒石器）



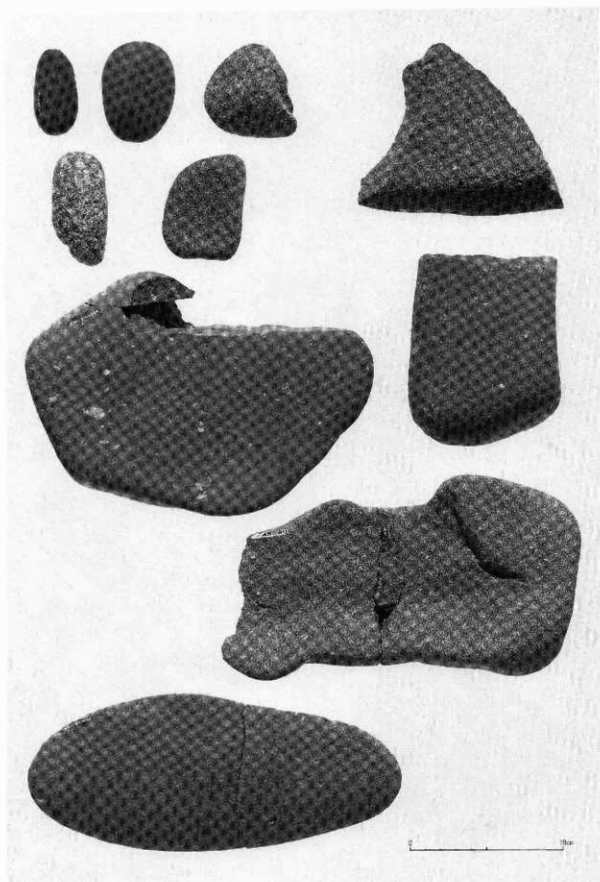
V層の石器（スクレイパー・楔形石器）



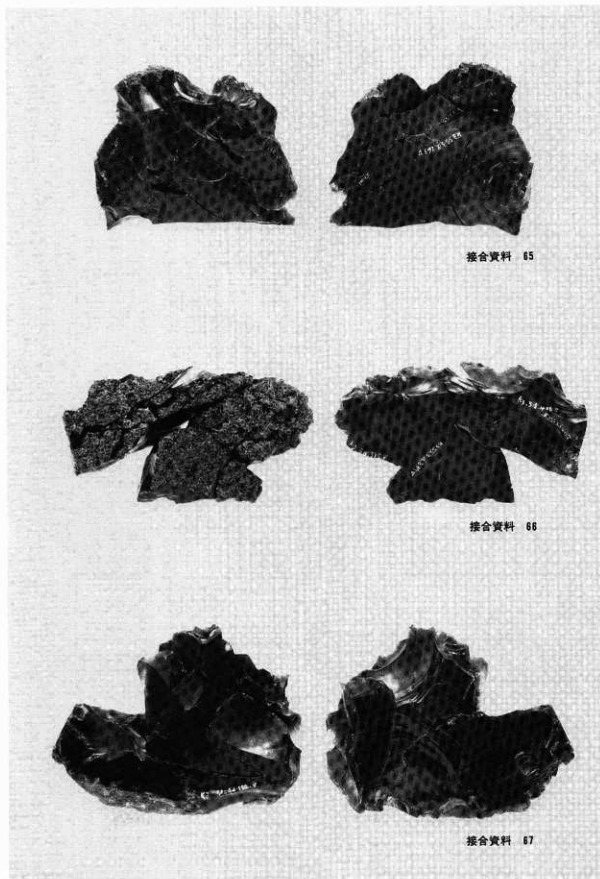
V層の石器（加工痕ある剥片・使用痕ある剥片）



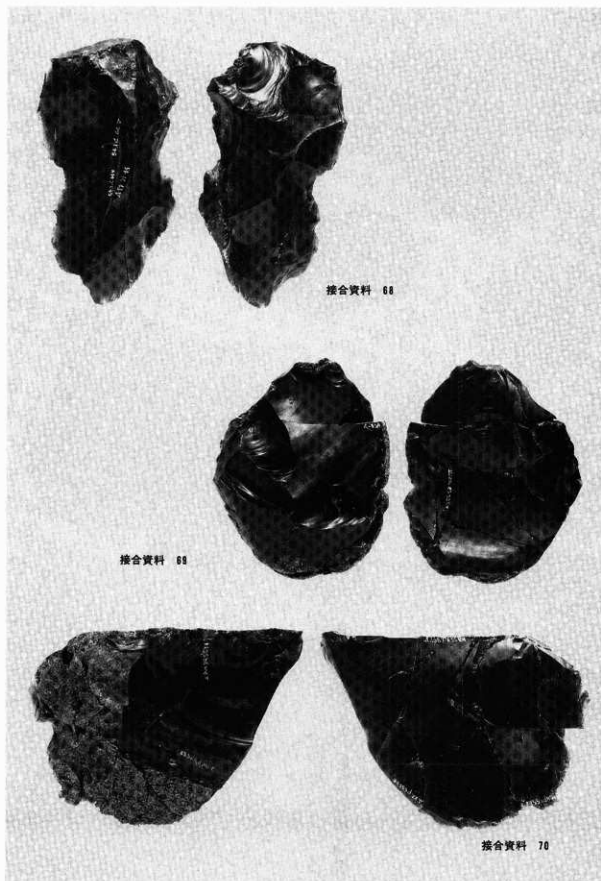
V層の石器（使用痕ある剥片）



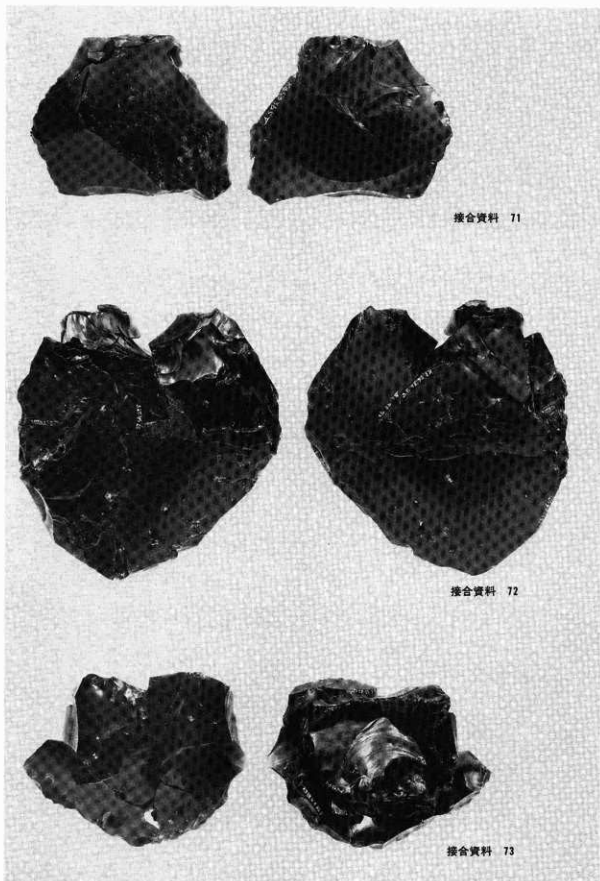
V層の石器（たたき石・台石）



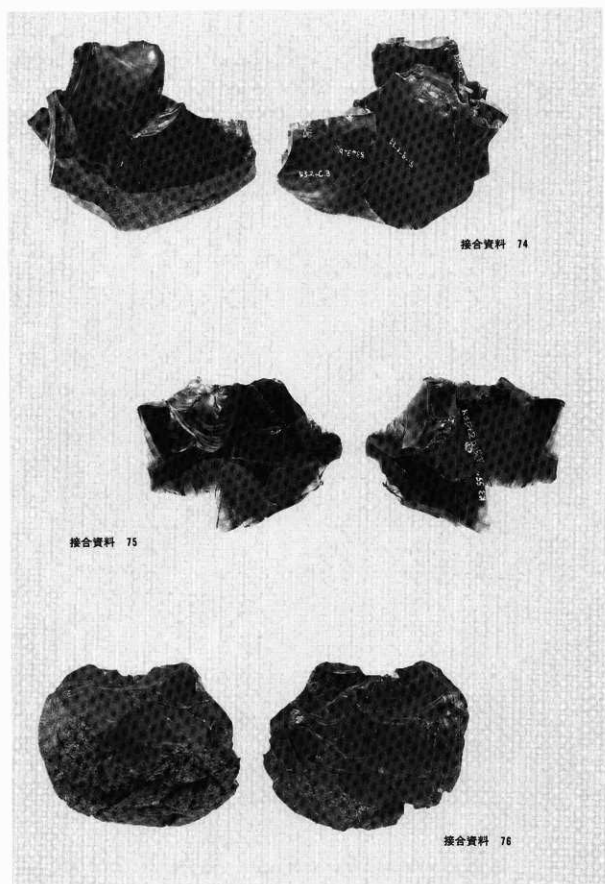
V 層の石器(接合資料)



V層の石器(接合資料)

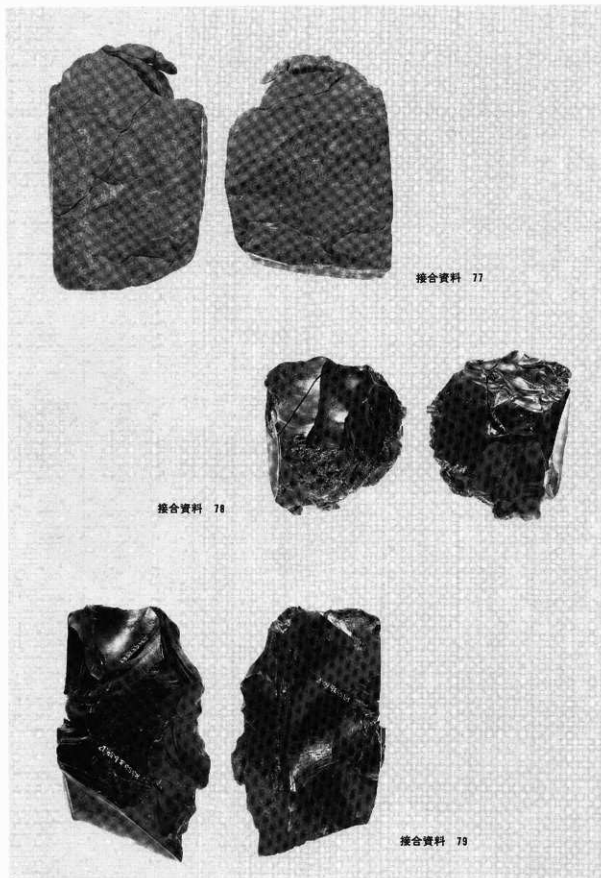


V層の石器(接合資料)

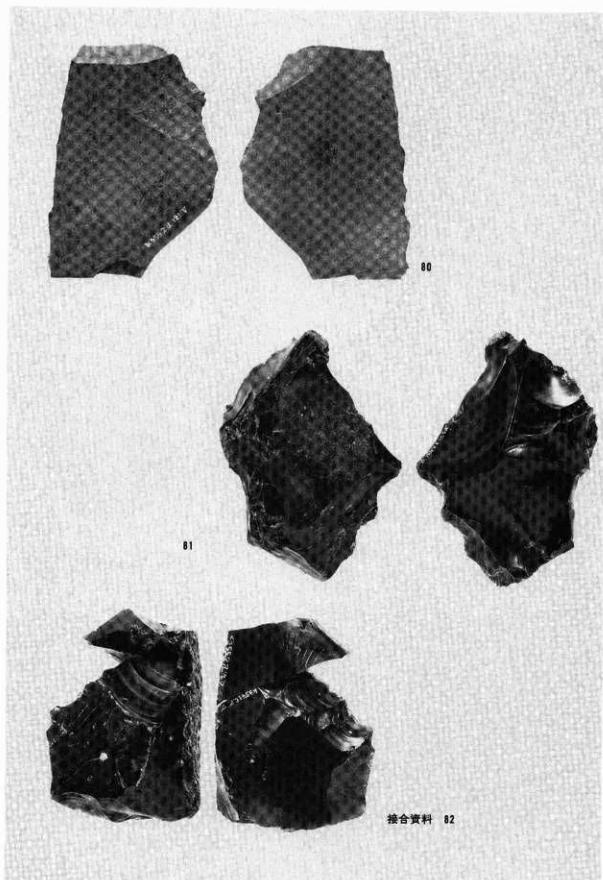


V層の石器(接合資料)

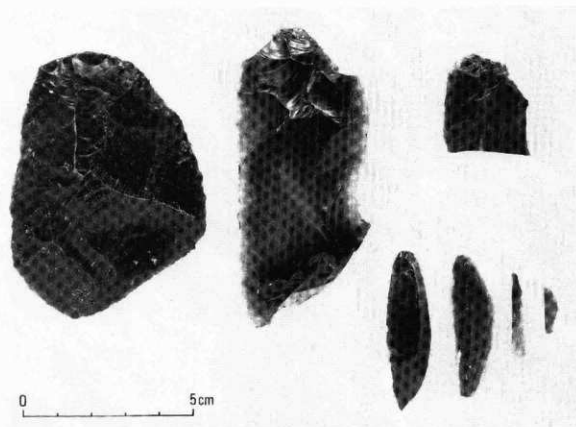




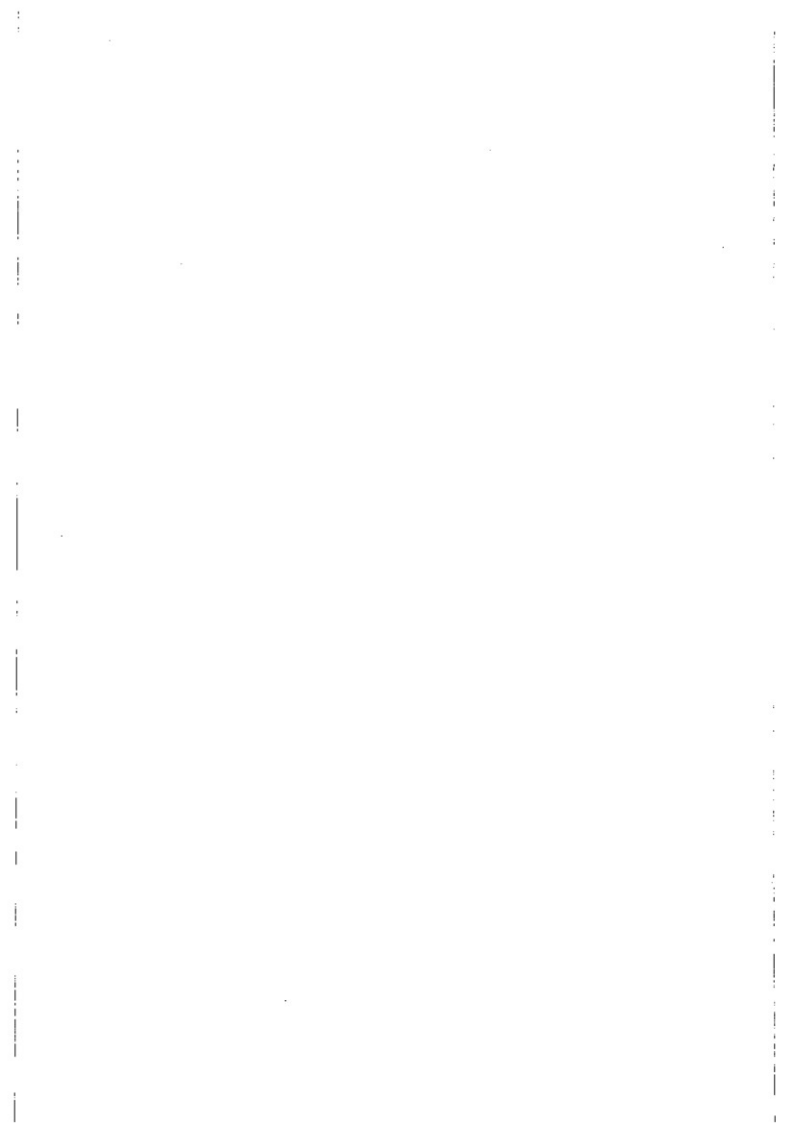
V層の石器(接合資料)



V層の石器(接合資料)・石核



Ⅳa 層の石器



## VI 東松沢2遺跡

### 1 遺跡の概要

#### (1) 概要

十勝川は清水町内で佐幌川と合流し、その流路を南から次第に東へ変えていく。この付近は河岸段丘が発達しており、その様子をよく観察することができる。しかし、広い段丘面を畑地や草地として利用するため段丘崖を削平したり、砂利・土探りによって削り取られるなど次第に景観が変わりつつある。

遺跡は、十勝川と佐幌川の合流点から2kmほど東方の、河岸段丘（上札内Ⅱb面）縁辺部に位置する。標高は110m。西側は段丘崖となっており、下面との比高は7mをはかる。周辺は畑地となっており、ゆるやかな起伏がみられる。段丘縁辺部はわずかに高くなっている。そこに縄文時代の土器片、各種石器類、黒曜石の剣片などが散布している。特に畑の周辺では、耕作によって掘り出され、投げ捨てられた、大型の石皿や北海道式石冠などの礫石器が目立つ。なお、段丘崖下には湧水があり、大正から昭和にかけて開拓農家の水源となっていた。

調査地区は、当初道路公用地部分全域となっていたが、その後道路幅となる4,870㎡に変更された。発掘調査は平成2年度を予定していたが、諸般の事情から一部翌3年度に繰越された。調査の結果、縄文時代の土壌1ヵ所、焼土2ヵ所が検出され、土器2,924点、石器等7,824点が出土した。礫石器類が多いことから、住居跡の存在が考えられていたが、今回の調査区内からは検出できなかった。なお、調査区の東半部は浅い沢状の地形になっており、遺物包含層は比較的良好に残存している。しかし、遺物出土量の多い西半部は耕作によって攪乱され、包含層はほとんど残存していない。

土器は、縄文時代早期の条痕文、中茶路式、東釧路Ⅳ式、前期の網文式、宮本式、中期の円筒式並行、後期の北筒式、晩期のヌサマイ式など各種ある。条痕文、宮本式、北筒式、ヌサマイ式が数多い。1遺跡から複数型式の土器がまとまって出土したのは、今回報告する遺跡の中で唯一である。なかでは、宮本式とそれに並行するものが全体の60%を占め、最も広範囲から出土する。うち矢羽根状の押型文土器は、口縁から底部まで接合でき、十勝では全体形のわかる貴重な例である。また捺糸文、撚り戻しのある縄文が施されたもの、無文のものなど幾つかの変化がみられる。

石器は、石鏃・石槍・ポイント・石錐・つまみ付きナイフ・スクレイパー・すり石・北海道式石冠・たたき石・石斧・石皿・砥石などがある。宮本式に伴うとみられる石鏃で、基部に挟りのはいった粗い加工の一群が特徴的である。またすり石、北海道式石冠の占める比率も大きく、同時期のものとみなされる。

京都大学原子炉研究所の薬料哲夫氏に依頼して、黒曜石産地同定を行ったところ、2年間通算して、80点の資料中十勝三股57点、置戸1点、白滝1点、美蔓群15点、不明7点であった（Ⅶ章1参照）。美蔓群の十勝石が、近くの美蔓の台地から産出することもある、19%を占めるのが特徴的である。

今回の調査地区は、大正から昭和にかけて、農家がかった場所の一部にあたっている。調査によって、建物跡、木組遺構4ヵ所、井戸跡が確認できた。特に項目を立てていないので、ここで簡単に触れておく。



堀立て柱建物跡は、3棟分の柱跡を検出できた。いずれも径10～15cm、深いのもでも30cm程度である。耕作によって建築面が削平されていることと、柱穴の間隔が不揃いなため建物の規模ははっきりしない。こきうち最も西側にまとまる柱穴列は重複していて、数度にわたり立て替えがあったようである。この周辺から木組遺構が4ヵ所でみつかった。いずれも竪穴を掘り、その内側に蓋のない木箱を埋め込んでいる。木箱は頑丈に組まれ、底板と2・3段の側板が残っている。上部は耕作によって攪乱をうけているが、原形と大きく隔たるものではない。内部には、投棄されたと考えられる、ビール瓶、陶磁器、五徳、大型の礫などが出土している。1ヵ所に集中しているため、建物跡の立替えと関連して、数回の作り替えがあったものと思われる。なお、井戸跡には大型の礫と砂利が投げ込まれていたため、上面を検出したに止まった。

(越田賢一郎)

## (2) 土層

図VI-2に模式土層柱状図を示す。発掘上の層位として、上位から下位へI-VI層を区分した。

I層：作土。黒褐色粘土質砂質腐植土。層厚20～40cm。

II層：赤黒色(2.5YR1.7/1)粘土質腐植土。層厚10cm±。本層中に二層の火山灰が認められる。

上位の火山灰：におい黄橙色(10YR7/4)の砂-シルト質降下火山灰。層厚1cm。

耕作により保存悪く、47ライン沿いに認められたにすぎない。

下位の火山灰：二つのフォールユニットから成る。下部は明黄褐色(10YR7/6)の軽石質砂質、上部は明黄褐色(10YR6/6)のシルト質降下火山灰。層厚5cm±。本火山灰層の上部は耕作により削刺されていることが多い。岩相・鉱物組成(北海道埋蔵文化財センター, 1991)から、Ta-bに対比されると考えられる。

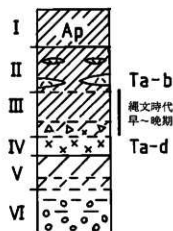
III層：黒褐色(10YR2/2)粘土質腐植土。層厚10cm±。下位のTa-d上部の腐植に汚染された層準までを含む。

IV層：Ta-d。明赤褐色(5YR5/8-これより彩度大一)の風化著しい降下軽石。粒径1-2mm。層厚7cm。本軽石層は、遺跡内を北西-南東方向に走る浅い凹地部に保存が良好である(図VI-3)。

V層：暗赤褐色(5YR3/2)、暗褐色(10YR3/3)の粘土質腐植土-腐植質粘土。VI層の土壌化層。層厚10cm±。

VI層：礫混じりのにおい黄褐色(10YR5/4)砂質粘土-粘土。段丘堆積物。層厚10cm±。

本来的な遺物包含層はII層とIII層であり、縄文時代早～晩期の遺物が出土する。I層の作土にも多く混入している。火山灰について



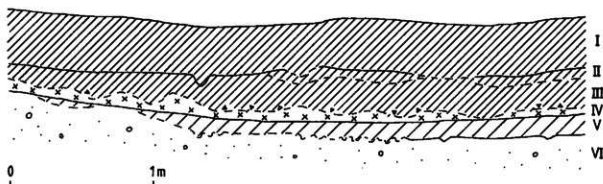
図VI-2 模式土層柱状図  
(凡例は図II-1に同じ)

は、Ⅶ章で述べられる。

#### 引用文献

北海道埋蔵文化財センター(1991):『清水町上清水4遺跡・共栄2遺跡・共栄3遺跡』, 212pp.

(花岡正光)



図VI-3 O-53~O-54(部分)の地質断面  
(凡例は図II-1に同じ)

## 2 調査の方法

発掘区の設定は、北海道横断自動車道建設工事路線図1000分の1地形図を基に、遺跡内の道路センター杭STA110とSTA111を直線で結んだ。この基線に10mごとに並行する線と直交する線で区画し、並行する線に数字、直行する線にアルファベットを付した。さらに、この10m区画を5m4角ごとに分割して、小区画を設定した。発掘区の呼称は、STA110をM-50とし、10m区画の交点をアルファベットと数字で、小区画を反時計回りにa~dと表示した(図VI-4)。なお、STA110、STA111の平面直角座標は第Ⅶ系でそれぞれ(STA110 X=-112,692.9905 Y=-103,851.9801, STA111 X=-112,684.4653 Y=-103,752.3442)である。

文化課による試掘調査(B調査)の結果、縄文時代早・中・後期の土器片や北海道式石冠が出土した。また、畑の表面と周囲から石皿・台石、すり石、北海道式石冠などの礫石器を数多く採集することができた。そのため、平成2年度は集落の存在を念頭におき、遺構の検出に主眼をおいて行った。しかし、焼土が1ヵ所で検出できただけで、住民跡、土壌などは確認できなかった。また耕作の影響が予想以上に深部に及んでおり、包含層が攪乱を受けている部分がほとんどであった。わずかに調査区西側段丘崖の縁辺部と、中央やや東よりの沢状の地形部分において、包含層が残存していた。また、遺物は調査区西側か

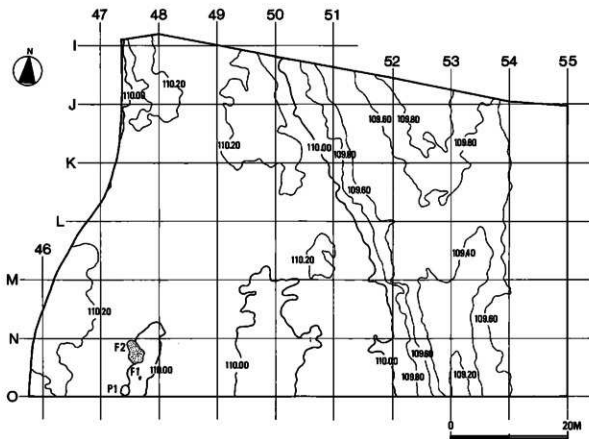


ら多く出土し、沢状地形の東側ではほとんど出土しなかった。そのため、全面を人力で調査する予定であったが、遺物が出土しない部分については、重機を併用して遺構の確認を主眼とした調査に切り替えた。

平成3年度は、前年度の調査結果をもとに、残る範囲の調査を人力で行った。昨年度に引き続き、調査区西側段丘崖の縁辺平坦部に包含層が確認され、ほとんどの遺物はここから出土した。また、調査区南西境界付近から土壇1基と焼土1ヵ所が確認された。このほか大正から昭和にかけての住居跡がみついている。結果的に、当初考えていた縄文時代集落の存在は確認できなかった。

遺物の取上げ方法は、平成2年度、3年度ともに以下の通りである。耕作土から出土した遺物は、すべて5m区画ごとに一括して取り上げた。包含層については、5m区画ごとにすべての遺物1点ごとに番号を付し、グリッドの北と西からの距離と標高を記録した。また遺構出土の遺物については、一つの遺構を単位として包含層出土遺物と同様の取扱いをした。

(立川トマス)



図VI-4 調査区設定図と遺構の位置

### 3. 遺構

#### (1) 土壌

P-1 (図VI-5・6)

位置 N-47-b

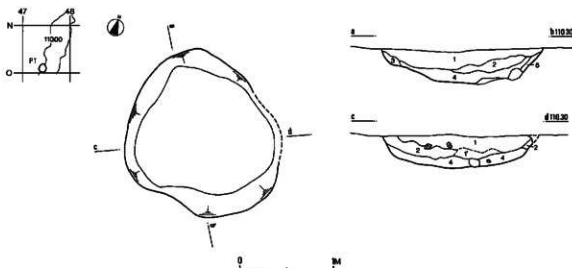
規模  $(1.80 \times 1.68 / 1.54 \times 1.30 / 0.36)$

概要 II層調査後のIII層上面で確認した。調査区南側の境界に隣接する。段丘堆積物である黄褐色粘土質土層まで掘り込まれている。平面が不整形の皿状の土壌で、墳底は概ね平坦である。東側の壁面の一部は、昨年度調査したグリッドの壁の崩落の影響を受けている。

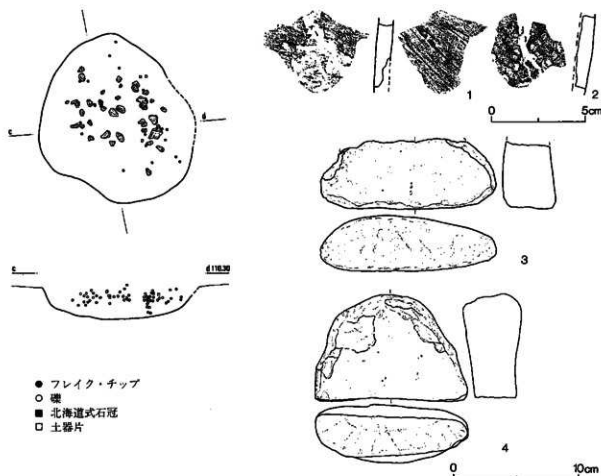
覆土はすべて自然堆積で、Ta-d (IV層) と Ta-d の風化土壌 (III層) の混土が南側でわずかに堆積した後 (5層)、黄褐色粘土質土の影響でやや淡色の黒色腐植土が墳底に堆積する (4層)。その上に再び Ta-d が流れ込むが (2層)、流れ込みは主に南西方向からである。最上部は黒色の腐植土である。

遺物はほとんど1層から出土している。壁面近くからの出土は少ない。遺物がほぼ西から東に傾斜した状況で出土することから、遺物は西から廃棄されたか、流れ込んだものと思われる。

遺物 遺物総数は土器片2点、北海道式石冠2点の他に黒曜石の剥片、礫・礫片が出土している (図IV-6)。1は縄文早期の無文の土器片で、器壁は薄く、焼成は良い。無文で内面に糸痕による調整がなされている。図VI-9-1の復元土器に接合する。2は縄文前期の土器片である。胎土には繊維を含み、内面は剝落している。焼成は悪い。外面には押しの弱い縄文が施されている。3は北海道式石冠で上部は欠損している。下面にはすり痕が残されているが、あまり使用されないまま廃棄されたようで、凸部にのみ認められる。表面は自然面で、下面のすり面以外の観察から、扁平な自然礫を分割して製作されたと思われる。くびれは風化が著しく製作方法は不明である。4は、未使用の北海道式石冠である。3と同様、分割された扁平な自然礫を素材としている。分割面の剝離方向が一点に集中していることから、人為的な打撃による分割と思われる。表面は自然面で、くびれは打ち欠きにより作り出されている。3・4は縄文時代前期の遺物と思われる。なお、礫片の接合



図VI-5 土壌 P-1



図VI-6 P-1遺物出土状況図と遺物

も試みたが、まったく接合しなかった。このことは、土壌出土の礫が何らかの作業による一括の廃棄物ではないことを示していると思われる。

**時期・性格** 遺物が早期・前期のものであることと覆土の状況から、構築は前期の可能性が高いと思われる。土壌の性格は不明である。

(山原敏朗)

## (2) 焼土

### F-1と礫集中(図VI-7)

**位置** N-47-c

**規模** (0.32×0.32×0.12)

**概要** II層調査中に検出された。規模の小さな焼土で、断面形は楕状になっている。焼土中には炭化物が少量認められた。遺物は出土していない。

F-1から約80cm離れて礫片・礫石器の集中が隣接して2ヶ所検出された。レベルはF-1とほぼ同じであり、F-1に関連する可能性がある。礫集中内での接合関係は認められない。礫集中には北海道式石冠が3点含まれているが、すべて欠損品である。

1は上部と裏面が欠損しており、底部の縁辺と側面部には剝離痕が認められる。また、くびれ部は敲打により作り出されている。2も上部が欠損している。扁平な礫を素材にしており、くびれ部は剝離によるものである。底部の両縁辺には剝離痕が認められる。3は

阿端部が欠損している。くびれ部は敲打により帯状に作り出されており、底部には一縁辺にのみ刻離痕が認められる。素材は扁平な礫であるが、上記の2点に比べて底面の幅が広く、形態も寸づまり気味である。いずれも安山岩製である。

(山原敏朗)

F-2 (図VI-7)

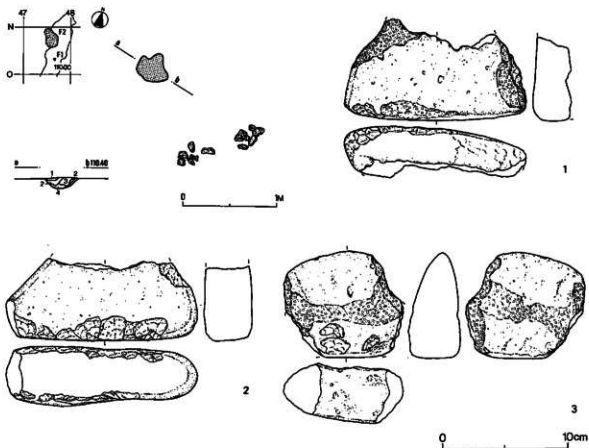
位置 N-47-a・d

規模 (4.08×2.56×0.02)

確認 III層調査中に確認された。III層中位で焼土粒の広がりとして認められ、範囲の確認に努めた。範囲はN-47-a・dの両グリッドにまたがる。断面観察のため半載したところ、0.1~0.2cmの厚さで焼土粒が黒褐色土に混じって確認され、焼土本体は認められなかった。これらのことから、この場所で焼土が形成されたとは考えられない。近接して確認された焼土F-1からの投棄、風雨によるものと思われる。

遺物 焼土粒に混じり、わずかの炭化物が検出された。

(立川トマス)



図VI-7 焼土(F1・F2)と礫集中出土の石器

## 4. 遺物

## (1) 土器 (図VI-8~18)

2,924点が出土した。分類別の出土頻度はI群a類14.1%、I群b類2.1%、II群a類0.1%、II群b類60.6%、III群b類1.2%、IV群a類15.2%、V群c類5.6%である。この他、識別不能のものが1.1%ある。

## I群a類 出土点数:407点 (図1~39 図版VI-6~15)

沢跡から西側の平坦部に広く分布する。P-1覆土の破片と接合したものもある。

器形は口縁部に向ってやや開き気味に立ちあがる。胎土は緻密で、若干の繊維を含む。

文様から1類:刺突文のあるもの、2類:条痕文のみのもの、3類:無文のものに分けられる。

## 1類 (11)

波状口縁で、貫通する円形刺突文をもつ。内外面に条痕文が施されるが、外面はすり消されている。

## 2類 (1~3・5~10・12~34)

条痕文は外面で縦位に、内面で横位に施される例が多い。1・2・12~14・17・19・20・22・28・29・31~34は、条痕を施した後、磨消しているものである。口縁は平縁と波状になるものがある。口唇断面は角形になるもの(12~17)、丸味のあるもの(22~24・32・33)などがある。34は胎土に多量の繊維を含み、焼成も良くない。他の群の可能性があるが一応本群に含めておく。5~10・36~39は底部である。平底(5・8)、丸底気味のもの(10)、上げ底気味のもの(6・7・9・36)とがある。底部からほぼ直線的にたちあがるものが多いが5・8は張り出す。

## 3類 (4・35)

4は手づくねのミニチュア土器。35は口唇部・内面ともに丁寧な調整が施された口縁部である。胎土は若干多く繊維が含まれる。

## I群b-3類 出土点数:57点 (図40~47 図版VI-12)

調査区の南西側の平坦面にまとまって分布する。

復元個体がないため器形のわかるものはない。比較的薄い土器が多い。文様は貼付帯・短縄文・斜行縄文・側面にループのついた縄の回転文・結節の回転文がある。

貼付帯には、波状になるもの(40)、直線的につけられているもの(41・42)、扁平で部分的につぶれているもの(47)がある。41・43~46の口唇には縄の圧痕文が施されている。40は波状口縁を呈し、口唇断面は尖り気味である。貼付帯間に短縄文が施されている。41~44は側面にループのついた縄の回転文が施されている。縄の原体はLRである。45は0段の条による結節回転文。46はRL原体に0段の条を結節した回転文が施されている。口唇の断面は角形(41・43・44)、丸味をもつもの(45・46)がある。47は貼付帯間にRL原体の斜行縄文が施され、部分的に調整による磨消しがみられる。

## I群b-4類 出土点数:4点 (図48・49 図版VI-12)

調査区の平坦部北側で3点、南側で1点出土した。

48は条の太いLとRの原体による縄線文が施される。49はやや乱れた羽状縄文が施される。

## II群a-1類 出土点数:3点 (図50 図版VI-13)

調査区中央、西側の境界付近から出土している。

50は0段多条R Lの原体を斜めに回転した条の太い縄文が施されている。内面は丁寧に調整されている。胎土には繊維・小石が含まれる。

II群b類 出土点数：1775点（図51～81 図版VI-6～9・13）

おもに調査区西側の微高地に分布するが、沢跡の傾斜地からも出土しており、1個体分まとまって出土した例もある。

器形は底部からほぼ直線的に立ち上がり、胴部でやや膨らみ、口縁部で内湾するものが多い。

文様から1類：刺突文+沈線文、2類：沈線文、3類：縄文、4類：押型文、5類：無文のものに分けられる。

1類 (51)

沢跡からまとまって出土した深鉢形土器である。胴部下半でやや膨らみ、口縁部は外傾する。口唇断面は丸味をもつ。口縁部に3条の横走する沈線が施され、2条目の沈線上に円形刺突文が加えられている。地文はR L原体の斜行縄文で、口唇部・内面にも施される。地文は調整により、ところどころ消されている。胎土は小砂利を多く含む。

2類 (52)

口縁部は内湾気味になり、口唇断面は丸味をもつ。口縁部に太い沈線が2条めぐる。地文はR LとL R原体の羽状縄文で、口唇部にも施される。胎土には繊維と小石が含まれる。

3類 (53～55・58・60・61・65～75・77・78)

53・58・78は1段の原体による斜行縄文・圧痕文が施されるものである。

53はゆるやかな波状口縁をもつ鉢型土器である。頸部がややくびれ、底は丸底気味である。地文はR原体の斜行縄文で、口唇部にも施されている。胎土には小石が多く含まれる。

58・78は、同一個体とも思われるもので、R原体を一回転、もしくは押圧しただけの地文がつく。胎土は多量の繊維が含まれる。

78は底部に近い破片と思われる。

54・69～71はLとRの縄とを合わせて燃った原体による地文が施されている。54は鉢形土器である。口縁部がほぼ垂直に立ち上がり、口唇断面はやや丸味がある。底は上げ底気味である。地文は口唇と内面にも施される。胎土には小石が多く含まれる。69・70は色調が黒色を呈し、見た目よりも非常に軽い。胎土は滑石等の岩片と多量の繊維を含む。71の内面は剝離しており、繊維・小礫が観察される。55は小型の土器。口縁部が肥厚し、口唇断面は尖り気味である。65・66・77には擦糸文が施されている。72～75は器表面に粘土の上塗が施されたものである。内外面ともに剝離したものが多く、73～75は上塗前の器表面に擦糸痕がみられる。60・61は底部である。60は平底で、胴部近くで内湾気味になる。地文はR L原体の斜行縄文で、部分的に調整のため消されている。胎土に繊維を含む。60は結束のない羽状縄文が施される。胎土には小石と繊維が含まれる。

4類 56・76

内面は指頭による調整が施されている。胎土は繊維を含む。56は平縁の深鉢土器である。底部からほぼ直線的に立ち上がり、胴部でややくびれ、口縁部は内湾する。底部は張り出す。地文は横回転による矢羽根状押型文で、口唇にも施される。地文のところどころは調整により消されている。文様の繰返しを計測した結果、原体の軸は長さ4.5cm、直径0.9mm

の大きさである。施文は5～6段にわたり、重なりあう部分が多い。76には縦回転の山形押型文が施されている。

#### 5類 (57・59・62～64・79～81)

胎土は小石と繊維を含む。57は口縁部が内湾し、口唇断面は丸味をもつ。器面にはヘラ状工具による調整痕が見られ、内外面ともに凹凸がある。胎土は小石を多く含む。59は底部に近いもので、器形はやや内湾ぎみに立ちあがる。外面は凹凸があるが内面は良く調整されている。胎土は繊維と小石を含む。79～81は胴部破片である。80・81の内面は凹凸があり、指頭痕がみられる。胎土は繊維を含む。62～64は底部である。いずれも平底である。胎土には62・64は繊維が含まれ、63は小石が含まれる。63は上塗の粘土が剥落したものとみられる。

#### III群a類 出土点数：34点(図82 図版VI-8)

調査区北西側から一個体まとまって出土した。

82は口縁部に欠失した深鉢形土器である。胴部は内湾し、底部は強く張り出す。RLとLRの原体による結束第1種羽状縄文が施されている。地文は底面にも施されている。胎土は小礫を多く含む。

#### III群b-2類 出土点数：2点(図83 図版VI-14)

沢跡から出土した。

83はRLとLR原体による羽状縄文が内外面に施される。胎土には多量の小石が含まれる。

#### IV群a類 出土点数：448点(図84～90 図版VI-9・14・15)

調査区の北西側と南西側の微高地に分布する。出土数は南西側が多い。

84・85は口縁部に肥厚帯がめぐり、その下に径1.5cm程の円形刺突文が施される。84は平縁の深鉢形土器である。口縁部は外反し、口唇断面は丸味をもつ。0段多条の条の太いLRと条の細いRLの原体による羽状縄文が施されている。地文は口唇にも施されている。胎土は多量の繊維と少量の小礫を含む。85は肥厚帯上に山形突起をもち、口唇断面は角形である。文様は肥厚帯に縦位の沈線が施され、肥厚帯直下は無文になる。0段多条RLとLR原体による羽状縄文が施される。地文は口唇にもみられる。胎土は小石・少量の繊維を含む。88は口縁部から剥落した棒状の突起部である。頂部と突起の左右に円形刺突文が施されている。原体はLRの縄文で、突起部の正面に圧痕文、側面に斜行縄文が施されている。86・87・89・90は口縁部に斜位の円形刺突文をもつものである。胎土は小石・小礫を多く含む。86は平縁の深鉢形土器である。器形は底部からほぼ直線的に立ち上がり、頸部でややくびれる。口唇断面は角形である。口縁部に肥厚帯がめぐり、肥厚帯のほぼ中央に円形刺突文列が、肥厚帯の直下には斜位の刺突文が施される。地文はRLRとLRの二種類の原体による斜行縄文が施される。内面は凹凸があるものの良く磨かれている。87・89は単節の斜行縄文が施されている。90は複節の斜行縄文が施され、刺突文間に横位の沈線がみられる。

#### V群c類 出土点数：165点(図91～110 図版VI-14・15)

調査区南西側の48ラインを中心に分布する。復元できた個体はない。

文様から1類：沈線文・磨消縄文のもの、2類：縄文のもの、3類：無文のものに分けられる。

### 1類 (91・92)

91は胴部で強く、口縁部ではゆるく内側に屈曲する。口縁部は平縁と波状になるものがある。口唇断面は角形である。平縁の口唇部には横位に2条の縄線文が施される。波状口縁のものは粘土の貼付により肥厚し、頂部に突起をもつ。口唇には縦に縄の圧痕文が施される。口唇直下に短刻文が施され、胴部の屈曲部分には文様帯を区画する斜位の刺突文が施される。文様帯には横走する細い沈線が密に施され、その上に矢羽根状と縦位の太い沈線が1単位で重ねられる。刺突文の下部にはR L原体の斜行縄文が施される。刺突文の上部には地文が磨消されている部分がある。内外面ともに良く研磨されている。胎土はち密で、小礫を含む。口唇部に赤色顔料が塗られている。92は山形突起をもつ口縁部である。文様は無文地に太い沈線で楕円状に区画し、その内外に細い沈線が横・斜に施される。楕円状の区画の中に円形の貫通孔がある。口唇は横位の縄線文と縦に縄の圧痕文が施される。突起部は頂部から裏面にかけて縄線文による渦文が施される。内面は良く研磨されている。

### 2類 (93~105)

口縁部は直線的に立ち上がるもの(93・95・96・98・99・104・105)と内湾するもの(94・97・100~103)がある。口唇断面は角型のもの(93~100)・丸味をもつもの(101・103)・先細りになるもの(102・104・105)がある。地文はL R原体の斜行縄文が多い。93~96・99・101~103は口唇直下に短刻文をもつものである。93・96・97・99・101は突起をもつもので、93以外のものは頂部を刻目によって二分されている。93~97・99は口唇に縄線文が施されるもので、93にはR原体の縄の圧痕文も施されている。97は突起の口唇から裏面にかけて縄線文による渦文が施されている。102は口縁部内面に2条の縄線文が施されている。98・100・104・105は口唇直下に短刻文をもたないものである。98は口唇に縄端の圧痕・104は口縁内面に3条の縄線文・105は口縁内面にR原体の縄の圧痕文と刻目がそれぞれ施されている。地文は94・98・100・103がR L原体の斜行縄文である。

### 3類 (106・107)

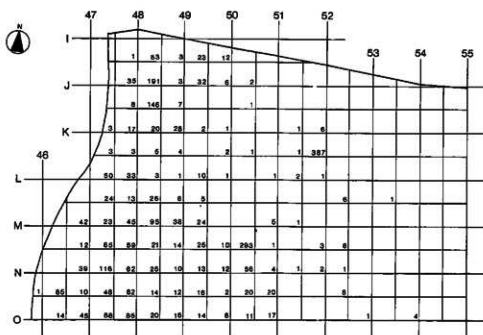
106は内面に3条の縄線文が施される。107は波状口縁を呈し、口縁部は内湾する。口唇断面は丸味をもち、波状の頂部は先細りになる。口唇直下に斜位の刻み目をもつ。口縁内面は4条の縄線文が施され、その直下に円形刺突文が加えられる。胎土は小石が含まれる。

108~110は底部である。いずれも外へ強く開き、地文が底面にも施される。108は小さな刺突文が施される。地文はR L原体の斜行縄文である。109・110はL R原体の斜行縄文が施される。

(佐藤 和雄)



土器の分布 (総数)



I 群 a 類の分布

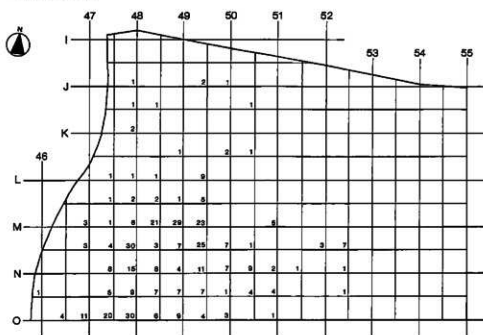
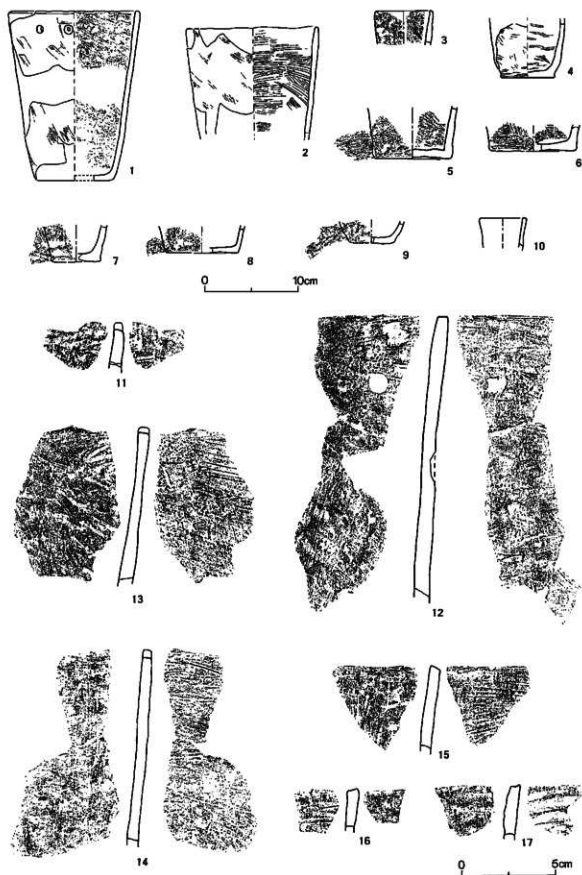
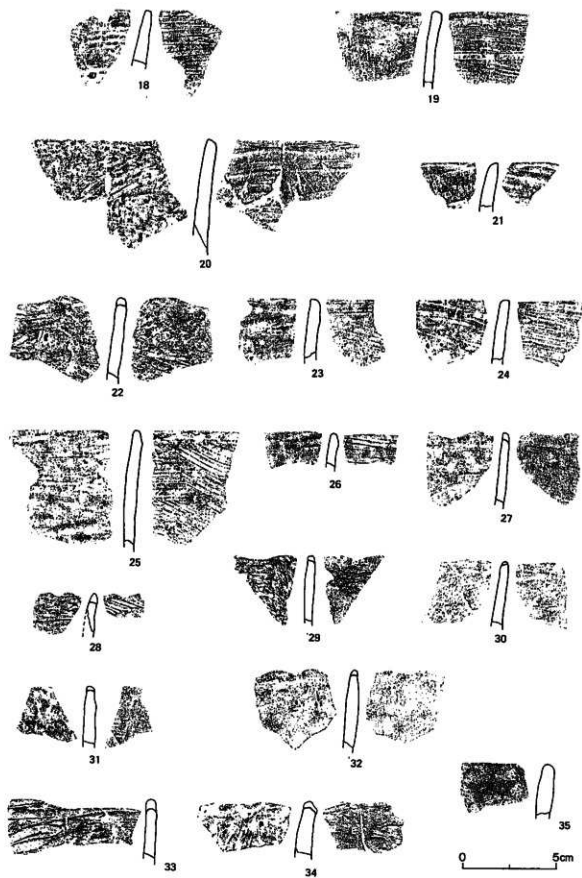


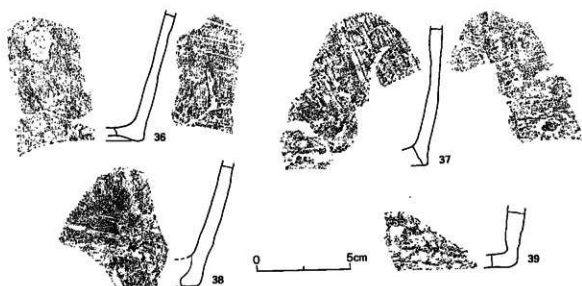
図 VI-8 包含層出土の土器の分布



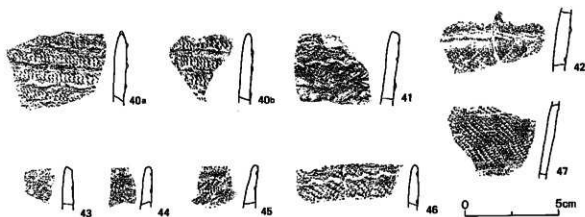
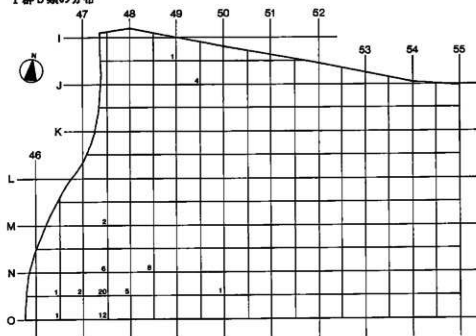
図VI-9 包含層出土の土器(1)



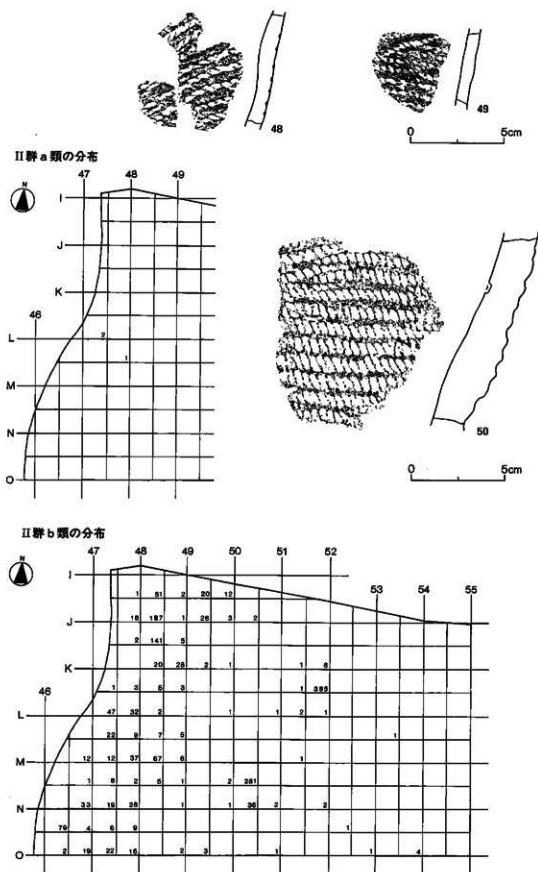
図VI-10 包合層出土の土器(2)



I 群b類の分布



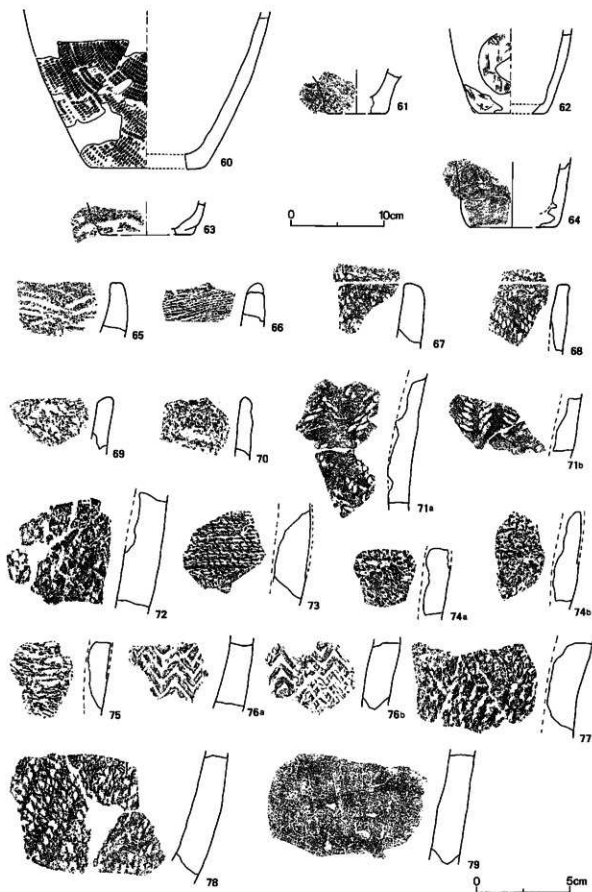
図VI-11 包含層出土の土器の分布と土器(3)



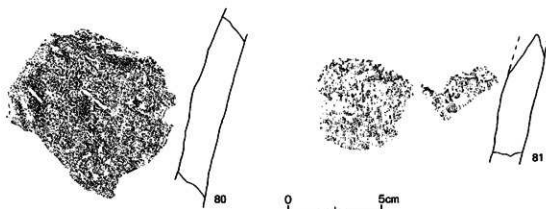
図VI-12 包含層出土の土器の分布と土器(4)



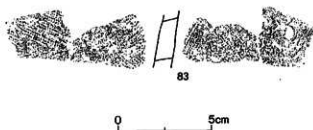
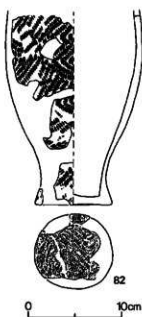
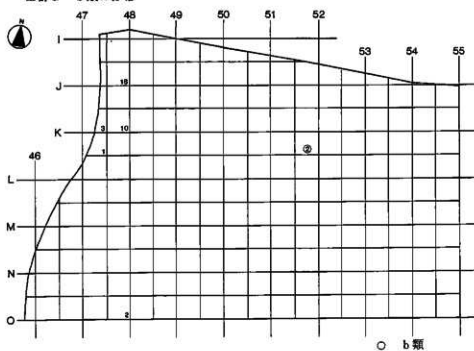
図VI-13 包含層出土の土器(5)



図VI-14 包含層出土の土器(6)



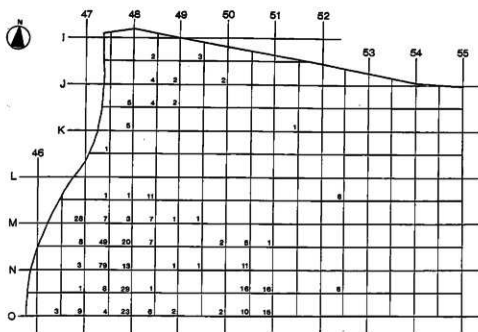
Ⅲ群 a・b 類の分布



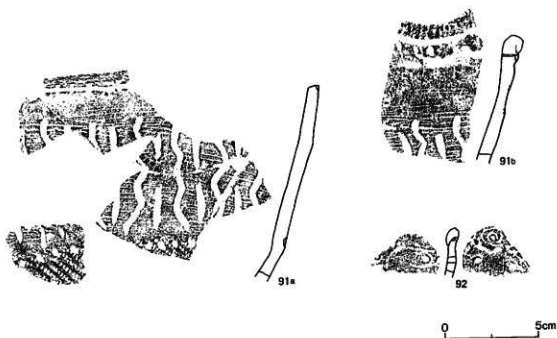
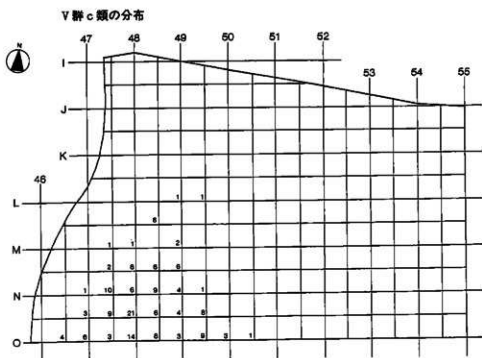
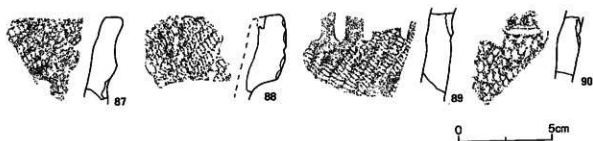
図VI-15 包含層出土の土器の分布と土器(7)



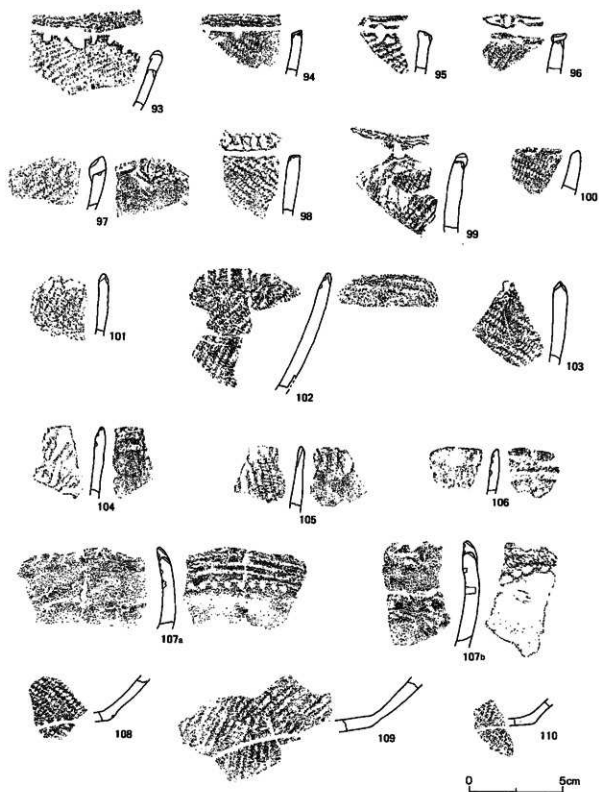
IV群a類の分布



図VI-16 包含層出土の土器の分布と土器(8)



図VI-17 包食層出土の土器の分布と土器(9)



図VI-14 包含層出土の土器⑩

(2) 石器 [図VI-20~30, 図版VI-16~23, 表-VI-2]

本調査において検出した石器等の総点数は7,824点で、剥片類が約87%を占めている。石器は、725点である。このうち204点を掲載した。ここで石器としたものは、分類記号を与えた石器の中から使用痕・加工痕のみられる剥片〔IX群〕と礫〔X群〕を除いたものである。石器の小破片や分類の困難なものについては、掲載しなかった。

石器は、調査区の全域から出土しているが、特に調査区西側の段丘崖縁辺の平坦部付近(49.5ラインから西側)に多く出土している。剥・碎片も、石器類の分布とほぼ同じ出土状況である。剥片石器および剥・碎片の石材は、黒曜石が大部分を占める。この他に僅かではあるが、頁岩、メノウがみられる。包含層から出土した石器は、石鏃、石槍、石錐、つまみ付きナイフ、ナイフ、スクレイパー、石斧、たたき石、台石、石皿、すり石、砥石などである。剥片石器は467点で、スクレイパーが40%、石鏃が22%、ついで石槍とつまみ付きナイフが16%と多い。礫石器は、241点出土した。すり石が57%、石斧が19%と出土率が高い。すり石は137点出土しており、このうち北海道式石冠が89点(65%)を占める。また、台石・石皿が36点検出されているがうち2点が調査区内、34点が調査区外表探資料である。各器種別によるまとまりはみられない。

石鏃(Ⅰ群A類) [図VI-20-1~59 図版VI-16]

出土点数は102点で、剥片石器の約22%を占める。このうち、59点を図示した。1は二等辺三角形を呈する無茎鏃であるが、細身で薄いことからⅠA2aに分類した。2は柳葉形を呈する(ⅠA2a)。縄文時代早期のものと思われる。3~49は一般的な無茎鏃である。3~42は無茎凹基(ⅠA3a)である。このうち、30~42は粗い加工のもので、縄文時代前期後半のⅡb土器群に伴うものと思われる。43~49は無茎平基(ⅠA3b)である。44・47は焼成を受けている。縄文時代前期のものとおもわれる。50~53は尖基のもの(ⅠA4b)である。52は裏面に一次剥離面を残す。54~57は一般的な有茎鏃である。54~57は有茎平基(ⅠA5b)、58・59は有茎凹基(ⅠA5c)である。54・55・57は縄文時代後期、58・59は同晩期のものと思われる。石質は、2・17が珪質頁岩、ほかは黒曜石である。

石槍(Ⅰ群B類) [図VI-21・22-60~89 図版VI-17]

出土点数は72点で、剥片石器の約16%を占めている。このうち30点を図示した。60~82は茎をもつもの(ⅠB1c)である。81・82は、わずかながら側縁部にかえしがみられることからⅠB1cの範疇にした。63・73・77・80は、基部にえぐりがみられ、縄文時代前期後半のⅡb土器群に伴うものと思われる。これらの平面形態は左右非対称形が多く、最大幅はほぼ中央部にある。83~86は基部が明瞭にみられないもの(ⅠB2)である。87~89は未製品(ⅠB8a)と思われる。石材は、すべて黒曜石である。

石錐(Ⅱ群A類) [図VI-22-90~94 図版VI-18]

13点出土している。うち4点を図示する。90・91は刺突部を作り出したもの(ⅡA1)である。明瞭なつまみ状の頭部をもつ。92は棒状のもの(ⅡA2)、93・94は剥離片の尖端を使用しているもの(ⅡA4)である。93は焼成を受けている。石質は、黒曜石である。

つまみ付きナイフ(Ⅲ群A類) [図VI-23-95~114 図版VI-18]

72点出土している。うち16点を図示した。95~100は、つまみ部より下の部位が三角形、あるいは四角形を呈する。95~97は二次加工が片面全体に施されているもの(ⅢA1a)、

98・99は二次加工が周辺に施されるもの(ⅢA1b)、100は両面加工のもの(ⅢA1c)である。101～112は、つまみ部より下の部位が逆三角形、あるいは三日月形を呈する。100～105は二次加工が片面全体に施されているもの(ⅢA2a)、106～110は二次加工が周辺に施されるもの(ⅢA2b)、111・112は両面加工のもの(ⅢA2c)である。109は、つまみ部が明瞭ではない。113はつまみ部より下の部位が楕円形に近い形状を呈するもの(ⅢA3a)である。114は未製品(ⅢA8a)と思われる。石質は、99・101・105が珪質頁岩、102がメノウ、ほかは黒曜石である。

#### ナイフ(Ⅲ群B類)〔図VI-24-115～130 図版VI-18〕

21点出土している。うち16点を図示した。115～124・126は木の葉状を呈する両面加工のもの(ⅢB1c)である。115・117・121・123は一次剝離面を残す。127・129は菱形を呈するタイプである。127は二次加工が周辺にみられるもの(ⅢB2b)、129は両面加工のもの(ⅢB2c)である。127は一次剝離面を残す。130は未製品(ⅢB8a)と思われる。125・128はナイフと考えられるが、分類については、今後の検討を要する。125は礫表皮を残す。128は左側縁から下端部にかけて欠損している。石質は、125・128が玄武岩、ほかは黒曜石である。

#### スクレイパー(Ⅲ群C類)〔図VI-24・25・26-131～159 図版VI-19〕

187点出土している。うち29点を図示した。131・132は一般にラウンドスクレイパーと呼ばれるものである(ⅢC2)。133～143は下端部に刃部が設けられた、一般にエンドスクレイパーと呼ばれるものである(ⅢC3)。134～137・140・142は礫表皮を残す。144～148・150・151は一側縁もしくは両側縁に刃部を設けたものである(ⅢC5)。148・151は礫表皮を残す。149は片面全体に二次加工がみられ、また不明瞭ながつまみ状の加工もみられることから、つまみ付きナイフの可能性もある。152は未製品と思われる。153～159は、剥片の形状をあまり変えず、両側縁にえぐりを入れ刃部を形成している。ノッチドスクレイパー(ⅢC4)と考えられるが、異型石器の可能性もある。石質は、143がメノウ、ほかは黒曜石である。

#### 石核(Ⅸ群A類)〔図VI-26-160～165 図版VI-19〕

17点出土している。うち6点を図示した。いずれも円礫が利用されている。160・162・163・165が黒曜石、161・164が美蔓群の黒曜石を石材として使っている。

#### 石斧(Ⅳ群A類)〔図VI-27-166～177 図版VI-20〕

45点出土している。うち11点を図示した。167は擦り切り手法により製作されたもの(ⅣA1)である。168は部分的に磨かれ敲打痕がみられるもの(ⅣA2a)、169は打ち欠きによる整形がみられるもの(ⅣA2b)である。170～173、173は全面磨製のもの(ⅣA3a)、174～177は全面磨製であるが整形時の凹凸を残している(ⅣA3b)。石質は、167～169・171・173・175が緑色泥岩、170・172・174・176・177が片岩である。

#### たたき石(Ⅴ群A類)〔図VI-28-178～180 図版VI-20〕

16点出土している。うち3点を図示した。178は棒状礫の一端にたたき痕がみられるもの(ⅤA1)、179・180は扁平礫の周辺にたたき痕がみられるもの(ⅤA2)である。石質は、すべて安山岩である。

#### 台石もしくは石皿(Ⅴ群B類)〔図VI-28-181～183 図版VI-21〕

3点を図示した。36点検出されているが、2点が調査区内、34点が調査区外表採資料で

ある。調査区内から検出された2点は、使用面が認められなかったが、形態から台石と思われる。図示したものは調査区外表採資料である。いずれも礫の平坦部に使用痕がみられるVB1に分類されるものである。181・182は破片であるが、使用による著しいくぼみがみられる。石質は、いずれも安山岩である。

#### すり石 (VI群A類) [図VI-29・30-184~201 図版VI-22]

137点出土している。うち18点を図示した。184~186は礫の側縁部にすり面がみられるもの (VIA 2)。形態は北海道式石冠に似るが、すり面以外には加工がみられないことからVIA 2とした。187~201は北海道式石冠 (VIA 4) である。187~193は打ち欠きにより整形し、把握部が作り出されている。194・195は器面全体に敲打による調整がみられる。196~201は胴部中段にはちまき状の溝がみられる。190~193は未製品である。石質は、195・196が花崗岩、ほかは安山岩である。

#### 石鏃 (VII群A類) [図VI-30-202 図版VI-23]

1点のみ出土した (VIIA 1)。扁平礫を打ち欠きにより整形し、その一侧縁を刃部として使用している。刃部は直線的で、断面はU字型を呈する。石質は、砂岩である。

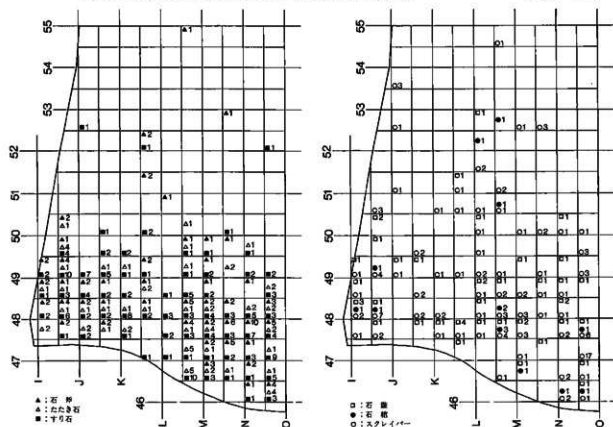
#### 砥石 (VII群B類) [図VI-30-203・204 図版VI-23]

6点出土している。うち2点を図示した。203は板状の砥石の小破片である (VII B 2)。204は板状の砥石の破片と思われるが、石製円盤の可能性もある。使用により皿状にくぼむ。石質は、いずれも砂岩である。

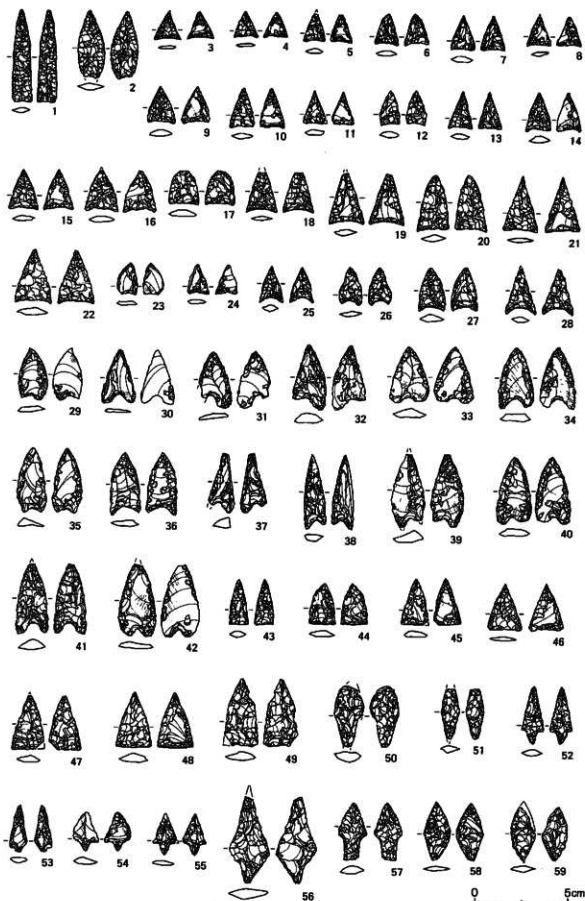
#### 石製品 (図VI-26-166 図版VI-23)

1点のみ出土した。打ち欠きにより円盤状に整形した後、一面は研磨により、一面は打ち欠きと敲打により整形している。石質は、砂岩である。

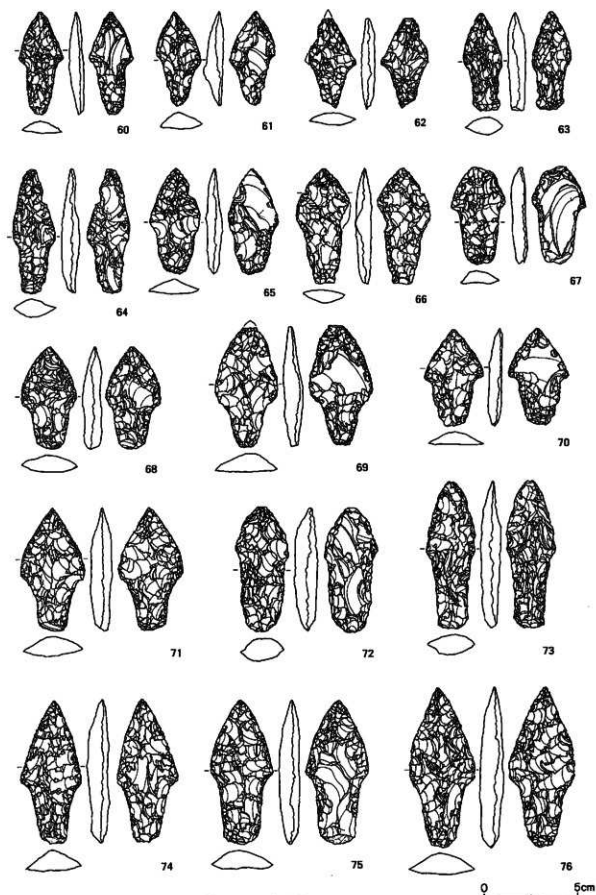
(立川トマス)



図VI-19 石器種類別分布図

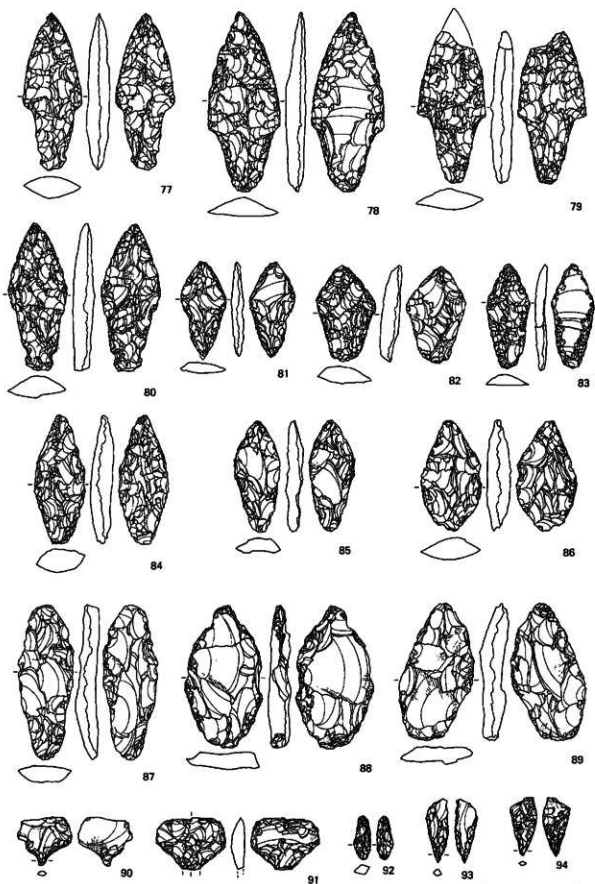


図VI-20 包含層出土の石器(1)

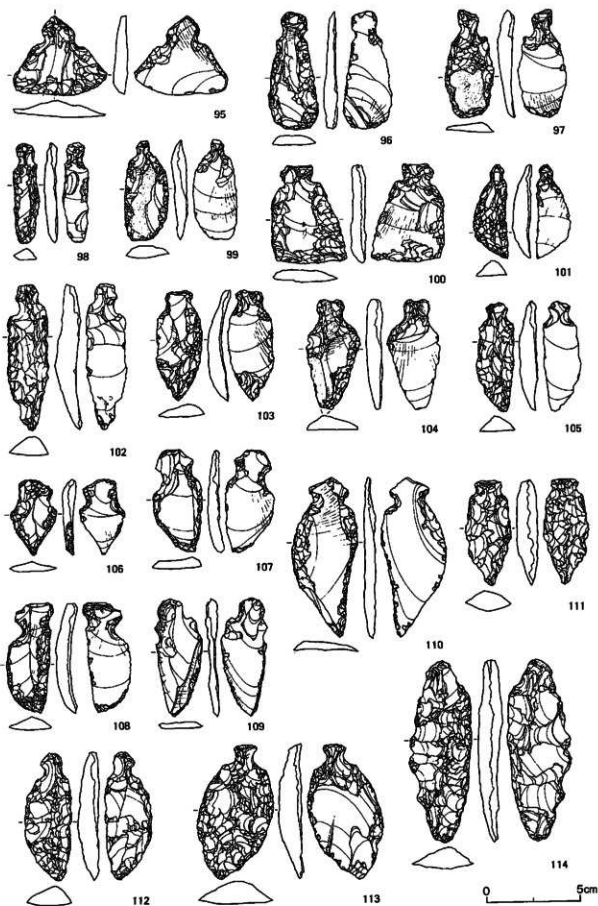


図VI-21 包含層出土の石器(2)

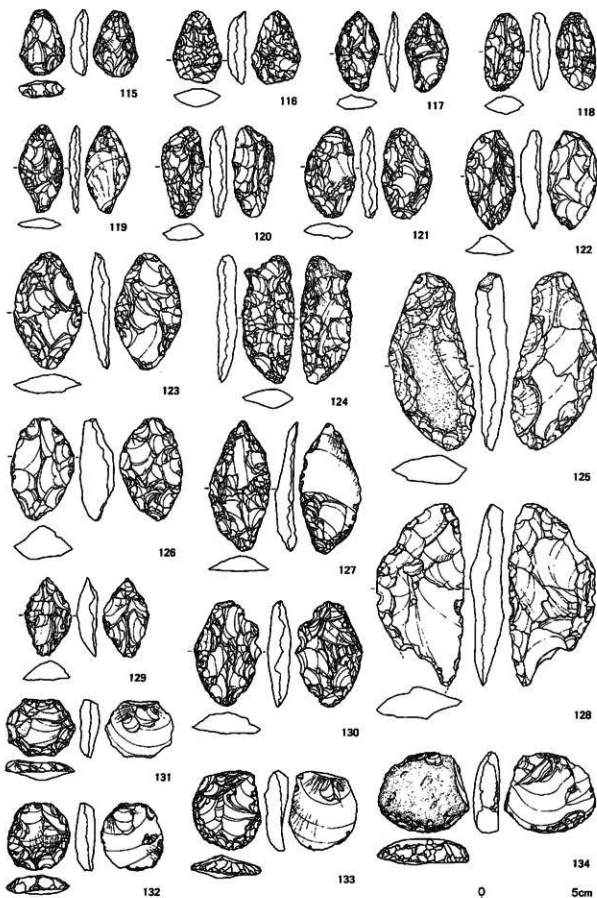




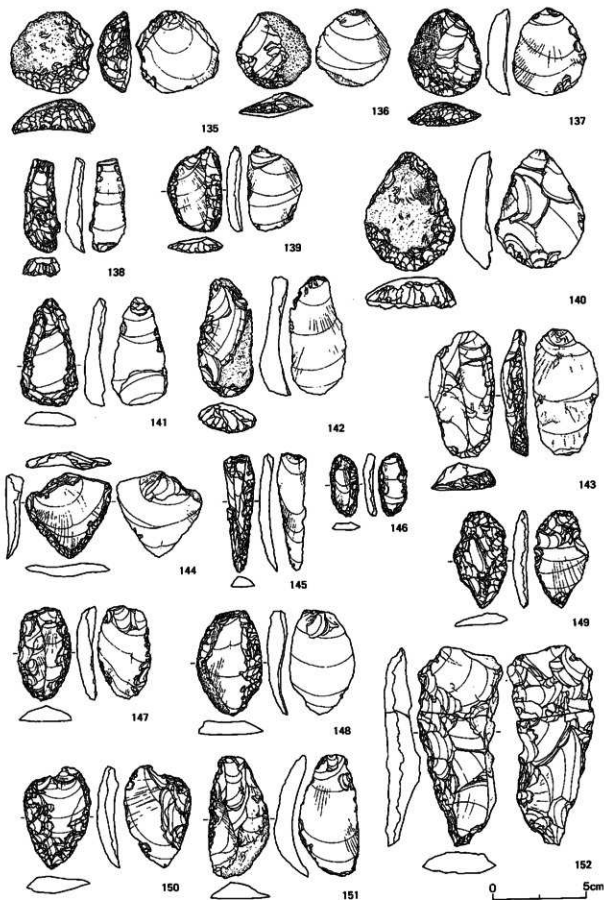
図VI-22 包食層出土の石器(3)



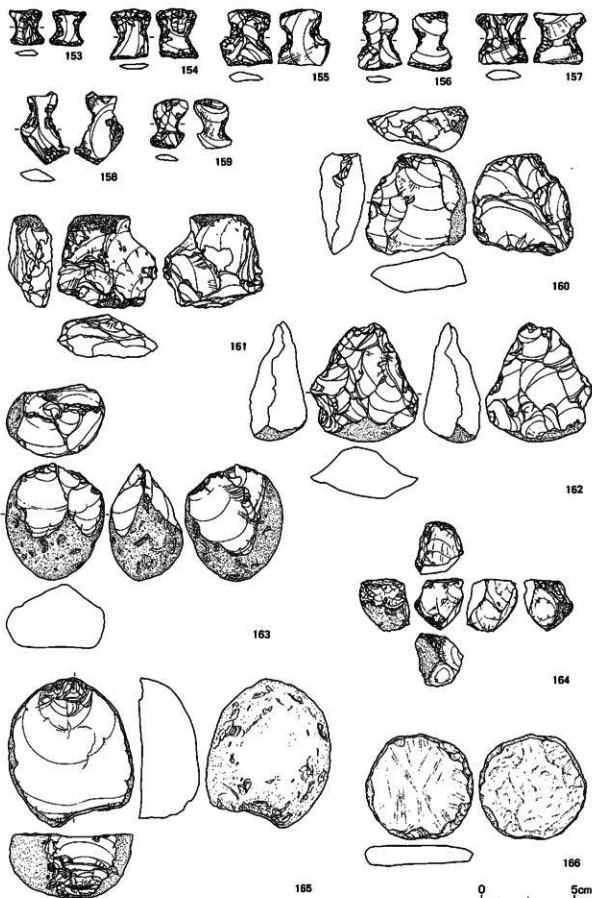
図VI-23 包含層出土の石器(4)



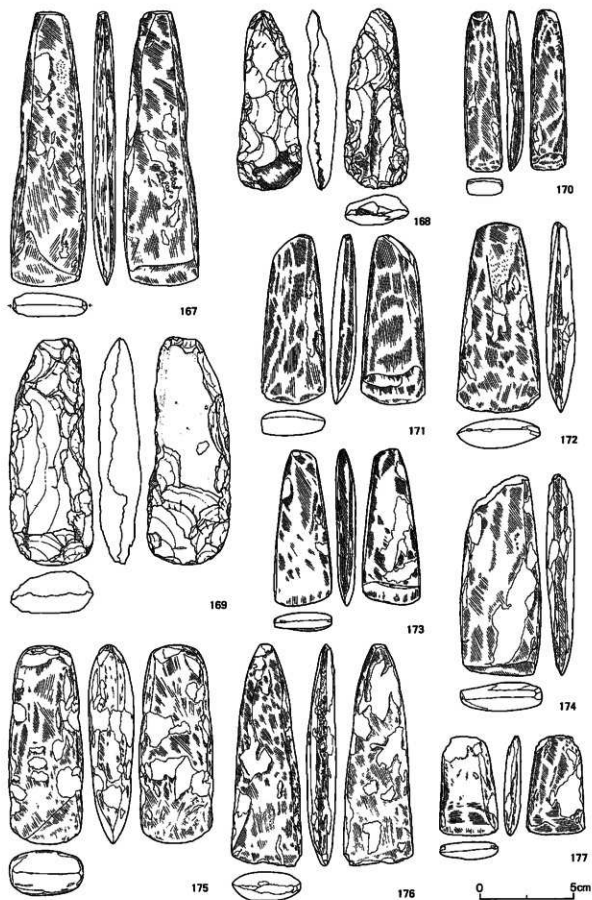
図VI-24 包含層出土の石器(5)



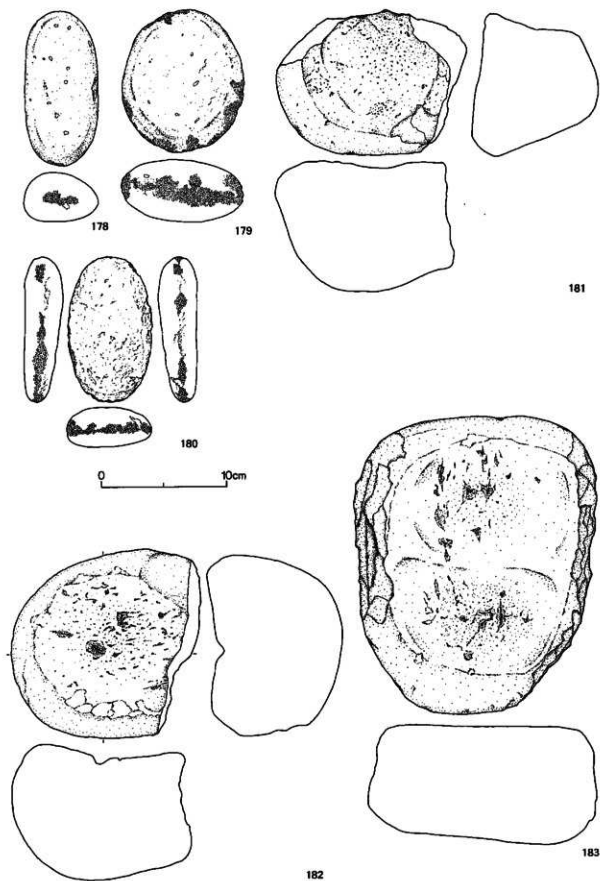
図VI-25 包食層出土の石器(6)



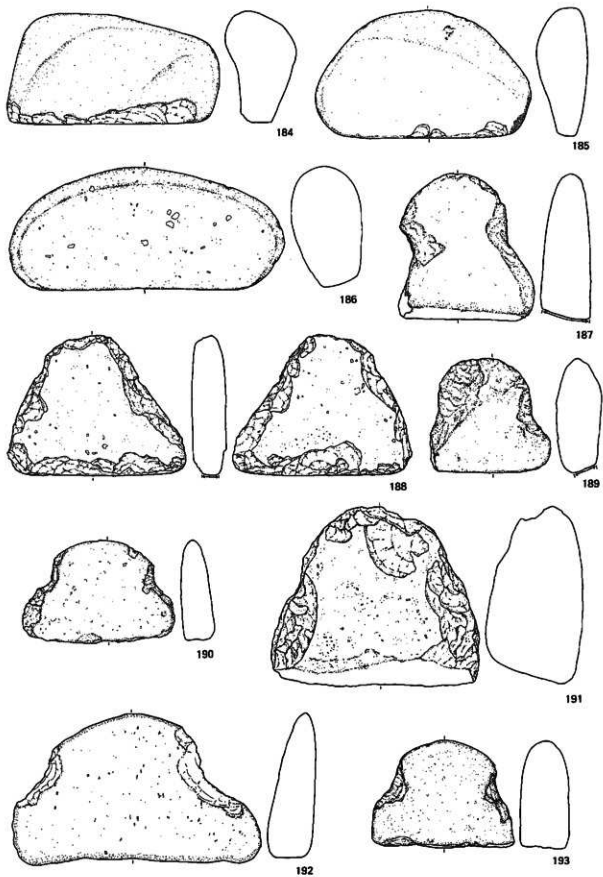
図VI-26 包含層出土の石器(7)



図VI-27 包含層出土の石器(8)

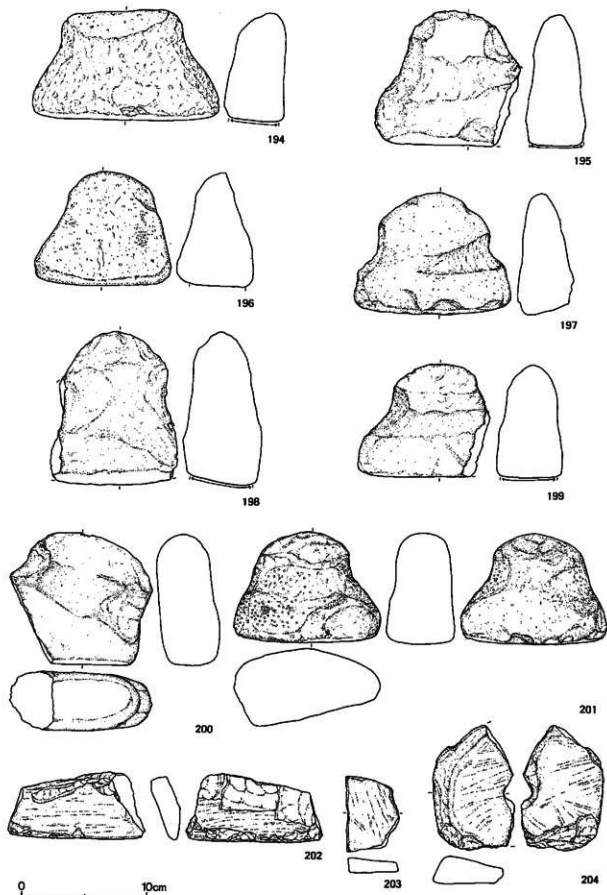


図VI-28 包含層出土の石器(9)



図VI-29 包含層出土の石器10





図VI-30 包含層出土の石器(1)

表VI-1 土器属性表

## 復元実測図

| 図番号 | 発掘区                          | 層位          | 分類   | 口径     | 底径     | 高さ     | 備 考                            |
|-----|------------------------------|-------------|------|--------|--------|--------|--------------------------------|
| 1   | N-47-a<br>N-48-b<br>P-1      | I・II<br>ブナ土 | I a  | (13.2) | (8.2)  | 18.9   | 輪郭は1号<br>外周炭化物付着<br>P-1土層埋没と推定 |
| 2   | M-47-b<br>M-48-a・b           | I・II        | a    | (15.6) | -      | (11.3) | 内周炭化物付着                        |
| 3   | L-48-a                       | I           | a    | (8.2)  | -      | (3.6)  | 口上覆元                           |
| 4   | M-47-b                       | a           | a    | (5.8)  | -      | (2.8)  | 口上覆元                           |
| 5   | L-48-c<br>M-47-a             | III・IV      | a    | -      | 5.8    | (5.8)  | 口上覆元                           |
| 6   | M-48-b<br>N-47-d             | I・II・III    | a    | -      | (7.9)  | (5.3)  | 外周、炭化物付着                       |
| 7   | M-47-a<br>L-47-c             | I           | a    | -      | (9.0)  | (2.8)  | 口上覆元                           |
| 8   | L-48-c                       | III         | a    | -      | (5.2)  | (3.5)  | 口上覆元                           |
| 9   | N-47-d                       | a           | a    | -      | (7.6)  | (7.5)  | 口上覆元                           |
| 10  | N-48-b<br>J-48-c<br>J-51-b   | I           | a    | -      | (4.7)  | (2.0)  | 口上覆元                           |
| 51  | K-48-c<br>K-51-b・d           | I・II        | II b | (13.0) | (15.0) | (12.5) |                                |
| 52  | L-48-a・b                     | I           | a    | (22.5) | -      | (8.2)  | 外周、炭化物付着                       |
| 53  | N-48-c・d<br>N-47-b<br>L-47-d | I・II        | a    | (13.5) | 5.5    | 16.6   | 内周、多量の炭化物付着                    |
| 54  | L-48-a<br>M-48-d             | I           | a    | (16.3) | (10.0) | 17.6   | 内周、炭化物付着                       |
| 55  | J-48-a<br>K-47-b             | I           | a    | (7.8)  | -      | (4.7)  | 口上覆元                           |

※大ききの( )内の数値は口径、底径は推定値、高さは現存値である。

## 破片拓影図

| 図番号  | 発掘区              | 層位     | 分類   | 備 考      |
|------|------------------|--------|------|----------|
| 11   | N-48-a           | I      | I a  |          |
| 12   | N-47-c           | II・III |      |          |
| 13   | N-47-d           | III    | a    | 内周、炭化物付着 |
| 14   | L-48-b<br>M-48-a | I・II   | a    | 内周、炭化物付着 |
| 15   | M-47-d           | I      | a    | 外周、炭化物付着 |
| 16   | M-48-a           | a      | a    | 外周、炭化物付着 |
| 17   | M-48-b           | a      | a    |          |
| 18   | K-48-b           | a      | a    |          |
| 19   | L-47-c           | a      | a    | 内周、炭化物付着 |
| 20   | N-47-b           | III・IV | a    |          |
| 21   | N-47-b           | III    | a    |          |
| 22   | N-48-c           | I      | a    | 内周、炭化物付着 |
| 23   | N-48-b           | a      | a    | 内周、炭化物付着 |
| 24   | M-50-b           | III    | a    | 外周、炭化物付着 |
| 25   | M-47-c           | a      | a    | 内周、炭化物付着 |
| 26   | N-47-b           | I      | a    |          |
| 27   | L-48-c           | II     | a    |          |
| 28   | N-47-d           | I      | a    |          |
| 29   | L-48-a           | IV     | a    |          |
| 30   | L-48-c           | I・II   | a    |          |
| 31   | L-50-c           | I      | a    |          |
| 32   | M-47-b           | IV     | a    | 内周、炭化物付着 |
| 33   | L-48-b           | I      | a    |          |
| 34   | N-47-a           | IV     | a    |          |
| 35   | M-50-a           | I      | a    |          |
| 36   | L-48-c           | III    | a    |          |
| 37   | L-48-b           | III    | a    | 内周、炭化物付着 |
| 38   | N-50-d           | I      | a    |          |
| 39   | M-51-b           | I      | a    |          |
| 40 a | N-47-a           | III    | II b | 内周、炭化物付着 |

| 図番号 | 発掘区                                  | 層位       | 分類    | 口径     | 底径     | 高さ     | 備 考                          |
|-----|--------------------------------------|----------|-------|--------|--------|--------|------------------------------|
| 56  | K-48-b<br>L-47-a<br>L-48-b<br>L-47-c | I・II     | II b  | (22.5) | (11.4) | 32.5   | 内周、炭化物付着<br>外周、炭化物付着<br>口上覆元 |
| 57  | L-48-a<br>L-47-b<br>L-47-c           | I        | a     | (22.4) | -      | (14.7) | 口上覆元                         |
| 58  | L-48-a<br>跡土                         | I        | a     | -      | -      | (8.5)  | 内周、炭化物付着                     |
| 59  | L-48-b<br>L-47-d                     | I        | a     | -      | -      | (12.3) |                              |
| 60  | L-48-a・d<br>J-47-d<br>J-48-d         | I・II     | a     | -      | -      | (16.0) |                              |
| 61  | L-48-b                               | II       | a     | -      | -      | (6.2)  | 口上覆元                         |
| 62  | L-47-b<br>N-52-a                     | III      | a     | -      | -      | (6.8)  | 口上覆元                         |
| 63  | M-47-b                               | a        | a     | -      | -      | (9.7)  | 口上覆元                         |
| 64  | L-47-b                               | I        | a     | -      | -      | (5.4)  | 口上覆元                         |
| 65  | J-47-b・c<br>K-47-a                   | II・III   | III a | -      | -      | (8.2)  | (25.0)                       |
| 66  | M-47-a・b<br>N-47-d<br>L-47-d         | I        | IV a  | 17.0   | -      | (14.9) |                              |
| 67  | M-47-a・b・d<br>N-47-d<br>M-50-b・d     | I・II     | a     | (28.0) | -      | (22.0) | 口上覆元                         |
| 68  | N-50-a・b・d<br>N-52-a                 | I・III・IV | a     | (27.8) | -      | (37.2) | 破片数は多いが、<br>割合数が少ない。         |

| 図番号 | 発掘区              | 層位   | 分類    | 備 考      |
|-----|------------------|------|-------|----------|
| 41  | N-47-a           | III  | I b   |          |
| 42  | N-48-d           | IV   | a     |          |
| 43  | N-47-b           | I    | a     |          |
| 44  | N-47-d           | III  | a     |          |
| 45  | L-47-b           | I    | a     |          |
| 46  | N-47-a           | II   | a     |          |
| 47  | N-47-a           | III  | a     |          |
| 48  | L-48-d<br>L-49-b | III  | II b  |          |
| 49  | N-48-d           | I    | a     | 外周、炭化物付着 |
| 50  | L-47-d           | a    | II a  | 外周、炭化物付着 |
| 51  | M-48-c           | III  | II b  |          |
| 52  | M-48-c           | I    | a     |          |
| 53  | N-48-c           | a    | a     |          |
| 54  | K-47-b           | III  | a     |          |
| 55  | M-47-b           | I    | a     |          |
| 56  | N-47-c           | III  | a     |          |
| 71a | M-50-a           | I・II | a     |          |
| b   |                  |      |       |          |
| 72  | N-47-a           | III  | a     |          |
| 73  | L-48-b           | I    | a     |          |
| 74a | N-48-a           | III  | a     |          |
| b   |                  |      |       |          |
| 75  | M-48-c           | III  | a     |          |
| 76a | L-48-a           | I    | a     |          |
| b   |                  |      |       |          |
| 77  | M-48-c           | III  | a     |          |
| 78  | L-47-d           | I    | a     |          |
| 79  | L-47-a           | a    | a     |          |
| 80  | K-47-b           | a    | a     |          |
| 81  | L-47-d           | a    | a     |          |
| 82  | K-51-d           | II   | III b |          |

| 図番号    | 発掘区      | 層位   | 分類   | 備 考       |
|--------|----------|------|------|-----------|
| 87     | M-48-d   | I    | IV a |           |
| 88     | M-48-d   | III  | a    |           |
| 89     | L-48-c   | a    | a    |           |
| 90     | N-50-c   | I    | a    |           |
| 91a    | N-48-a   | I    | V c  | 口等に赤色顔料残存 |
| b      | N-48-b   |      |      |           |
| 92     | N-47-d   | I    | a    |           |
| 93     | M-47-b   | I    | a    | 外周、炭化物付着  |
| 94     | N-47-c   | I    | a    | 外周、炭化物付着  |
| 95     | M-48-c   | a    | a    |           |
| 96     | M-47-d   | a    | a    |           |
| 97     | M-48-a   | a    | a    | 内周、炭化物付着  |
| 98     | N-48-b   | a    | a    |           |
| 99     | L-48-a   | a    | a    |           |
| 100    | N-48-c   | I    | V c  |           |
| 101    | M-47-c   | III  | a    | 外周、炭化物付着  |
| 102    | N-48-c   | I    | a    |           |
| N-47-a |          |      |      |           |
| 103    | N-47-d   | a    | a    | 外周、炭化物付着  |
| 104    | M-48-b   | a    | a    |           |
| 105    | L-48-a   | a    | a    | 外周、炭化物付着  |
| 106    | L-48-a   | a    | a    |           |
| 107a   | N-47-c   | I・II | a    | 内周、炭化物付着  |
| b      |          |      |      |           |
| 108    | N-48-a   | I    | a    |           |
| 109    | M-48-a・d | I    | a    |           |
| 110    | N-47-d   | I    | a    | 内周、炭化物付着  |

表VI-2 石器属性表(1)

## 焼土F-1と礫集中

| 図録<br>番号 | 出土区    | 遺物<br>番号 | 属性 | 名称  | 分層  | 長さ<br>(cm) | 幅<br>(cm) | 厚さ<br>(mm) | 重量<br>(g) | 材質  | 石質 | 使用状況 |
|----------|--------|----------|----|-----|-----|------------|-----------|------------|-----------|-----|----|------|
| 1        | K-07-c | 55       | 石  | ナツ石 | VIa | 8.9        | 14.4      | 2.7        | 53.8      | 黄山岩 |    |      |
| 2        | K-07-c | 57       | 石  | ナツ石 | VIa | 6.5        | 15.15     | 4.5        | 76        | 黄   |    |      |

| 図録<br>番号 | 出土区    | 遺物<br>番号 | 属性 | 名称  | 分層  | 長さ<br>(cm) | 幅<br>(cm) | 厚さ<br>(mm) | 重量<br>(g) | 材質  | 石質 | 使用状況 |
|----------|--------|----------|----|-----|-----|------------|-----------|------------|-----------|-----|----|------|
| 3        | K-07-c | 59       | 石  | ナツ石 | VIa | 8.4        | 8.45      | 4.35       | 26.2      | 黄山岩 |    |      |

## 包含層出土の石器

| 図録<br>番号 | 出土区    | 遺物<br>番号 | 属性 | 名称 | 分層   | 長さ<br>(cm) | 幅<br>(cm) | 厚さ<br>(mm) | 重量<br>(g) | 材質  | 石質 | 使用状況 |
|----------|--------|----------|----|----|------|------------|-----------|------------|-----------|-----|----|------|
| 1        | K-07-b | 5        | 石  | 石  |      | 4.9        | 1.0       | 0.3        | 1.5       | 黄褐色 |    |      |
| 2        | I-07-c | 18       | 石  | 石  | IIIa | 3.9        | 1.45      | 0.4        | 1.5       | 黄褐色 |    |      |
| 3        | I-07-b | 2        | 石  | 石  | IIIa | 0.4        | 1.4       | 0.2        | 0.3       | 黄褐色 |    |      |
| 4        | I-07-c | 22       | 石  | 石  |      | 1.4        | 1.25      | 0.25       | 0.2       | 黄褐色 |    |      |
| 5        | I-07-b | 3        | 石  | 石  |      | 1.5        | 1.1       | 0.3        | 0.4       | 黄褐色 |    |      |
| 6        | K-07-b | 7        | 石  | 石  |      | 1.7        | 1.3       | 0.35       | 0.6       | 黄褐色 |    |      |
| 7        | K-07-d | 9        | 石  | 石  |      | 1.8        | 1.25      | 0.35       | 0.6       | 黄褐色 |    |      |
| 8        | I-07-b | 3        | 石  | 石  |      | 1.9        | 1.3       | 0.35       | 0.4       | 黄褐色 |    |      |
| 9        | I-07-c | 11       | 石  | 石  |      | 1.95       | 1.3       | 0.35       | 0.3       | 黄褐色 |    |      |
| 10       | K-07-c | 100      | 石  | 石  |      | 2.1        | 1.25      | 0.3        | 0.5       | 黄褐色 |    |      |
| 11       | I-07-d | 13       | 石  | 石  |      | 1.7        | 1.35      | 0.25       | 0.5       | 黄褐色 |    |      |
| 12       | K-07-c | 6        | 石  | 石  |      | 1.95       | 1.35      | 0.3        | 0.4       | 黄褐色 |    |      |
| 13       | I-07-b | 1        | 石  | 石  |      | 1.95       | 1.25      | 0.3        | 0.3       | 黄褐色 |    |      |
| 14       | K-07-b | 8        | 石  | 石  |      | 2.1        | 1.3       | 0.35       | 0.6       | 黄褐色 |    |      |
| 15       | I-07-c | 12       | 石  | 石  |      | 2.15       | 1.35      | 0.25       | 0.6       | 黄褐色 |    |      |
| 16       | K-07-b | 5        | 石  | 石  |      | 2.2        | 1.35      | 0.35       | 0.9       | 黄褐色 |    |      |
| 17       | I-07-d | 5        | 石  | 石  |      | 1.75       | 1.35      | 0.35       | 1.0       | 黄褐色 |    |      |
| 18       | K-07-d | 6        | 石  | 石  |      | 0.12       | 1.6       | 0.25       | 0.6       | 黄褐色 |    |      |
| 19       | K-07-d | 6        | 石  | 石  |      | 0.25       | 1.9       | 0.35       | 1.4       | 黄褐色 |    |      |
| 20       | K-07-d | 46       | 石  | 石  |      | 2.6        | 1.7       | 0.35       | 1.4       | 黄褐色 |    |      |
| 21       | I-07-c | 2        | 石  | 石  |      | 2.6        | 1.65      | 0.2        | 0.6       | 黄褐色 |    |      |
| 22       | 黄褐色    | 9        | 石  | 石  |      | 2.8        | 1.9       | 0.35       | 1.3       | 黄褐色 |    |      |
| 23       | I-07-b | 25       | 石  | 石  |      | 1.7        | 1.85      | 0.25       | 0.4       | 黄褐色 |    |      |
| 24       | K-07-b | 3        | 石  | 石  |      | 1.35       | 1.2       | 0.35       | 0.3       | 黄褐色 |    |      |
| 25       | K-07-b | 2        | 石  | 石  |      | 1.9        | 1.25      | 0.4        | 0.5       | 黄褐色 |    |      |
| 26       | K-07-c | 2        | 石  | 石  |      | 2.85       | 1.2       | 0.25       | 0.4       | 黄褐色 |    |      |
| 27       | K-07-d | 28       | 石  | 石  |      | 2.3        | 1.4       | 0.35       | 1.6       | 黄褐色 |    |      |
| 28       | K-07-b | 3        | 石  | 石  |      | 2.4        | 1.35      | 0.35       | 0.8       | 黄褐色 |    |      |
| 29       | K-07-c | 36       | 石  | 石  |      | 2.75       | 1.35      | 0.5        | 1.6       | 黄褐色 |    |      |
| 30       | K-07-c | 3        | 石  | 石  |      | 2.35       | 1.4       | 0.2        | 0.8       | 黄褐色 |    |      |
| 31       | K-07-c | 18       | 石  | 石  |      | 3.0        | 1.35      | 0.35       | 1.3       | 黄褐色 |    |      |
| 32       | K-07-b | 5        | 石  | 石  |      | 2.45       | 1.5       | 0.6        | 2.9       | 黄褐色 |    |      |
| 33       | K-07-c | 17       | 石  | 石  |      | 2.85       | 2.1       | 0.35       | 2.6       | 黄褐色 |    |      |
| 34       | K-07-b | 7        | 石  | 石  |      | 2.2        | 1.85      | 0.45       | 2.3       | 黄褐色 |    |      |
| 35       | K-07-d | 17       | 石  | 石  |      | 2.4        | 1.6       | 0.6        | 2.3       | 黄褐色 |    |      |
| 36       | K-07-b | 18       | 石  | 石  |      | 2.3        | 1.6       | 0.35       | 1.6       | 黄褐色 |    |      |
| 37       | K-07-b | 6        | 石  | 石  |      | 2.3        | 1.4       | 0.35       | 1.7       | 黄褐色 |    |      |
| 38       | K-07-d | 1        | 石  | 石  |      | 3.95       | 1.15      | 0.45       | 1.7       | 黄褐色 |    |      |
| 39       | K-07-c | 4        | 石  | 石  |      | 0.85       | 1.7       | 0.45       | 3.6       | 黄褐色 |    |      |
| 40       | K-07-b | 4        | 石  | 石  |      | 2.5        | 1.85      | 0.4        | 2.6       | 黄褐色 |    |      |
| 41       | I-07-b | 2        | 石  | 石  |      | 0.25       | 1.7       | 0.65       | 3.9       | 黄褐色 |    |      |
| 42       | K-07-c | 18       | 石  | 石  |      | 0.75       | 2.0       | 0.4        | 2.6       | 黄褐色 |    |      |
| 43       | I-07-b | 7        | 石  | 石  | IIIa | 2.4        | 1.6       | 0.35       | 0.7       | 黄褐色 |    |      |
| 44       | 黄褐色    | 8        | 石  | 石  |      | 2.4        | 1.4       | 0.35       | 1.1       | 黄褐色 |    |      |
| 45       | I-07-b | 2        | 石  | 石  |      | 2.4        | 1.5       | 0.4        | 0.9       | 黄褐色 |    |      |
| 46       | I-07-c | 7        | 石  | 石  |      | 2.45       | 1.75      | 0.25       | 0.8       | 黄褐色 |    |      |
| 47       | K-07-b | 19       | 石  | 石  |      | 0.35       | 1.7       | 0.4        | 1.4       | 黄褐色 |    |      |

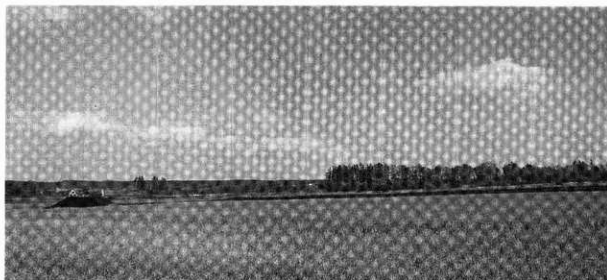
| 図録<br>番号 | 出土区    | 遺物<br>番号 | 属性 | 名称 | 分層   | 長さ<br>(cm) | 幅<br>(cm) | 厚さ<br>(mm) | 重量<br>(g) | 材質  | 石質 | 使用状況 |
|----------|--------|----------|----|----|------|------------|-----------|------------|-----------|-----|----|------|
| 48       | I-07-b | 4        | 石  | 石  | IIIa | 2.9        | 1.8       | 0.5        | 1.8       | 黄褐色 |    |      |
| 49       | I-07-d | 16       | 石  | 石  |      | 2.6        | 0.75      | 0.4        | 2.2       | 黄褐色 |    |      |
| 50       | K-07-b | 15       | 石  | 石  | IIIa | 0.25       | 1.6       | 0.32       | 2.4       | 黄褐色 |    |      |
| 51       | I-07-b | 2        | 石  | 石  | IIIa | 0.65       | 0.85      | 0.35       | 0.8       | 黄褐色 |    |      |
| 52       | K-07-c | 9        | 石  | 石  |      | 3.1        | 1.45      | 0.3        | 1.3       | 黄褐色 |    |      |
| 53       | I-07-b | 1        | 石  | 石  |      | 0.25       | 1.3       | 0.24       | 0.9       | 黄褐色 |    |      |
| 54       | K-07-b | 5        | 石  | 石  | IIIa | 3.0        | 1.2       | 0.35       | 0.8       | 黄褐色 |    |      |
| 55       | K-07-d | 3        | 石  | 石  |      | 2.4        | 1.9       | 0.4        | 0.8       | 黄褐色 |    |      |
| 56       | K-07-d | 7        | 石  | 石  |      | 2.9        | 1.35      | 0.4        | 0.6       | 黄褐色 |    |      |
| 57       | K-07-c | 3        | 石  | 石  |      | 3.2        | 1.2       | 0.25       | 0.5       | 黄褐色 |    |      |
| 58       | K-07-d | 5        | 石  | 石  | IIIa | 0.45       | 2.2       | 0.5        | 4.1       | 黄褐色 |    |      |
| 59       | I-07-b | 27       | 石  | 石  |      | 3.5        | 1.5       | 0.4        | 1.2       | 黄褐色 |    |      |
| 60       | I-07-d | 3        | 石  | 石  | IIIa | 5.45       | 2.4       | 0.8        | 6.8       | 黄褐色 |    |      |
| 61       | I-07-c | 100      | 石  | 石  |      | 3.5        | 2.4       | 1.0        | 7.2       | 黄褐色 |    |      |
| 62       | K-07-c | 14       | 石  | 石  |      | 1.85       | 2.5       | 0.7        | 6.2       | 黄褐色 |    |      |
| 63       | I-07-b | 5        | 石  | 石  |      | 5.2        | 2.5       | 0.85       | 9.9       | 黄褐色 |    |      |
| 64       | I-07-b | 2        | 石  | 石  |      | 6.6        | 2.2       | 1.0        | 18.4      | 黄褐色 |    |      |
| 65       | K-07-c | 3        | 石  | 石  |      | 5.55       | 2.45      | 0.75       | 8.2       | 黄褐色 |    |      |
| 66       | I-07-c | 1        | 石  | 石  |      | 6.1        | 2.8       | 0.8        | 10.7      | 黄褐色 |    |      |
| 67       | I-07-d | 2        | 石  | 石  |      | 5.1        | 2.9       | 0.9        | 10.2      | 黄褐色 |    |      |
| 68       | K-07-d | 19       | 石  | 石  |      | 5.4        | 2.9       | 0.97       | 12.4      | 黄褐色 |    |      |
| 69       | I-07-d | 3        | 石  | 石  |      | 16.35      | 3.3       | 0.85       | 15.5      | 黄褐色 |    |      |
| 70       | I-07-b | 6        | 石  | 石  |      | 5.12       | 3.25      | 1.3        | 9.3       | 黄褐色 |    |      |
| 71       | 黄褐色    | 1        | 石  | 石  |      | 6.5        | 3.4       | 1.1        | 18.8      | 黄褐色 |    |      |
| 72       | I-07-d | 1        | 石  | 石  |      | 6.6        | 2.8       | 1.3        | 15.0      | 黄褐色 |    |      |
| 73       | I-07-b | 8        | 石  | 石  |      | 7.7        | 3.5       | 1.1        | 18.5      | 黄褐色 |    |      |
| 74       | I-07-c | 19       | 石  | 石  |      | 7.35       | 3.15      | 1.05       | 20.4      | 黄褐色 |    |      |
| 75       | I-07-b | 19       | 石  | 石  |      | 7.6        | 3.3       | 1.0        | 20.5      | 黄褐色 |    |      |
| 76       | K-07-d | 20       | 石  | 石  |      | 8.5        | 3.45      | 1.2        | 26.0      | 黄褐色 |    |      |
| 77       | K-07-d | 17       | 石  | 石  |      | 8.2        | 3.1       | 1.2        | 25.7      | 黄褐色 |    |      |
| 78       | K-07-d | 27       | 石  | 石  |      | 9.5        | 3.85      | 1.0        | 29.8      | 黄褐色 |    |      |
| 79       | K-07-d | 16       | 石  | 石  |      | 10.15      | 3.4       | 1.1        | 25.6      | 黄褐色 |    |      |
| 80       | K-07-b | 2        | 石  | 石  | IIIa | 7.8        | 3.1       | 1.15       | 22.2      | 黄褐色 |    |      |
| 81       | 黄褐色    |          | 石  | 石  |      | 3.9        | 2.4       | 0.4        | 5.8       | 黄褐色 |    |      |
| 82       | K-07-b | 3        | 石  | 石  |      | 5.15       | 3.15      | 0.95       | 12.5      | 黄褐色 |    |      |
| 83       | I-07-c | 15       | 石  | 石  |      | 5.6        | 3.25      | 0.45       | 7.5       | 黄褐色 |    |      |
| 84       | K-07-d | 8        | 石  | 石  |      | 6.8        | 2.7       | 1.2        | 20.7      | 黄褐色 |    |      |
| 85       | K-07-b | 5        | 石  | 石  |      | 5.5        | 2.4       | 1.0        | 16.5      | 黄褐色 |    |      |
| 86       | I-07-c | 1        | 石  | 石  | IIIa | 5.9        | 3.1       | 1.2        | 18.8      | 黄褐色 |    |      |
| 87       | I-07-c | 2        | 石  | 石  |      | 8.2        | 2.95      | 1.2        | 26.5      | 黄褐色 |    |      |
| 88       | K-07-c | 12       | 石  | 石  |      | 7.5        | 4.1       | 1.14       | 20.8      | 黄褐色 |    |      |
| 89       | K-07-d | 2        | 石  | 石  |      | 7.2        | 3.9       | 1.5        | 26.8      | 黄褐色 |    |      |
| 90       | K-07-b | 1        | 石  | 石  | IIIa | 2.55       | 5.9       | 0.35       | 2.3       | 黄褐色 |    |      |
| 91       | K-07-b | 1        | 石  | 石  |      | 2.8        | 3.65      | 0.7        | 7.3       | 黄褐色 |    |      |
| 92       | I-07-b | 44       | 石  | 石  | IIIa | 2.3        | 1.8       | 0.7        | 1.2       | 黄褐色 |    |      |
| 93       | K-07-c | 32       | 石  | 石  | IIIa | 3.45       | 1.35      | 0.45       | 1.6       | 黄褐色 |    |      |
| 94       | I-07-b | 12       | 石  | 石  |      | 2.1        | 1.45      | 0.7        | 2.4       | 黄褐色 |    |      |

表VI-3 石器属性表(2)

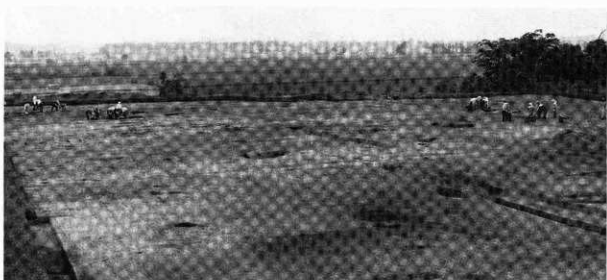
## 包含層出土の石器

| 図号  | 出土区 | 遺跡 | 層位     | 名称  | 分類 | 長さ<br>(cm) | 幅<br>(cm) | 厚さ<br>(cm) | 重量<br>(g) | 材質 | 備考 |
|-----|-----|----|--------|-----|----|------------|-----------|------------|-----------|----|----|
| 95  | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.5        | 4.3       | 0.8        | 22.3      | 石  |    |
| 96  | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.2        | 3.4       | 0.7        | 30.9      | 石  |    |
| 97  | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.75       | 2.55      | 0.9        | 19.2      | 石  |    |
| 98  | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.25       | 1.35      | 0.75       | 4.7       | 石  |    |
| 99  | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.75       | 2.4       | 0.8        | 8.6       | 石  |    |
| 100 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.2        | 3.9       | 0.8        | 16.3      | 石  |    |
| 101 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.85       | 1.8       | 0.85       | 7.3       | 石  |    |
| 102 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 7.7        | 2.2       | 1.4        | 21.3      | 石  |    |
| 103 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.85       | 2.3       | 1.21       | 16.4      | 石  |    |
| 104 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.8        | 2.8       | 0.8        | 12.9      | 石  |    |
| 105 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.8        | 2.8       | 0.95       | 20.3      | 石  |    |
| 106 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.8        | 2.45      | 0.7        | 4.8       | 石  |    |
| 107 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.4        | 2.7       | 0.5        | 8.6       | 石  |    |
| 108 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.75       | 2.5       | 1.19       | 10.6      | 石  |    |
| 109 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.2        | 2.5       | 0.85       | 7.1       | 石  |    |
| 110 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.5        | 2.45      | 0.6        | 14.9      | 石  |    |
| 111 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.85       | 2.4       | 1.1        | 12.7      | 石  |    |
| 112 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.7        | 2.5       | 1.2        | 16.5      | 石  |    |
| 113 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 7.15       | 4.9       | 1.25       | 28.2      | 石  |    |
| 114 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.6        | 3.35      | 1.2        | 32.8      | 石  |    |
| 115 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 2.5        | 2.4       | 0.5        | 6.3       | 石  |    |
| 116 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 3.25       | 3.0       | 1.0        | 8.5       | 石  |    |
| 117 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.1        | 2.35      | 0.8        | 5.8       | 石  |    |
| 118 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.1        | 2.35      | 1.05       | 9.7       | 石  |    |
| 119 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.85       | 1.4       | 0.6        | 6.0       | 石  |    |
| 120 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.8        | 2.2       | 0.9        | 10.0      | 石  |    |
| 121 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.7        | 2.6       | 0.85       | 16.4      | 石  |    |
| 122 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.5        | 2.85      | 1.1        | 13.4      | 石  |    |
| 123 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.1        | 2.4       | 1.2        | 19.0      | 石  |    |
| 124 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.25       | 2.8       | 1.1        | 18.3      | 石  |    |
| 125 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.25       | 4.0       | 1.15       | 68.2      | 石  |    |
| 126 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.4        | 2.2       | 1.8        | 25.8      | 石  |    |
| 127 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.8        | 3.25      | 1.4        | 36.4      | 石  |    |
| 128 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.85       | 4.85      | 1.8        | 69.2      | 石  |    |
| 129 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.85       | 2.4       | 1.05       | 9.0       | 石  |    |
| 130 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.6        | 2.6       | 1.2        | 19.8      | 石  |    |
| 131 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 3.0        | 2.4       | 1.6        | 10.3      | 石  |    |
| 132 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 3.6        | 3.25      | 1.0        | 11.8      | 石  |    |
| 133 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.2        | 3.6       | 1.0        | 15.3      | 石  |    |
| 134 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.2        | 4.8       | 1.35       | 28.4      | 石  |    |
| 135 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.5        | 4.4       | 1.8        | 33.4      | 石  |    |
| 136 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.9        | 3.85      | 1.5        | 15.6      | 石  |    |
| 137 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.85       | 2.9       | 1.2        | 17.2      | 石  |    |
| 138 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.8        | 1.9       | 0.85       | 8.2       | 石  |    |
| 139 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.5        | 2.9       | 0.7        | 8.2       | 石  |    |
| 140 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.5        | 5.85      | 1.7        | 39.2      | 石  |    |
| 141 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.75       | 2.85      | 1.1        | 16.3      | 石  |    |
| 142 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.2        | 2.8       | 1.25       | 28.2      | 石  |    |
| 143 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.5        | 3.45      | 1.35       | 36.4      | 石  |    |
| 144 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.5        | 4.5       | 0.9        | 12.7      | 石  |    |
| 145 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.1        | 1.8       | 0.85       | 5.1       | 石  |    |
| 146 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 3.2        | 1.5       | 0.6        | 2.6       | 石  |    |
| 147 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.85       | 2.5       | 0.9        | 11.7      | 石  |    |
| 148 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.5        | 3.1       | 1.05       | 19.3      | 石  |    |
| 149 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.1        | 2.85      | 0.7        | 8.4       | 石  |    |

| 図号  | 出土区 | 遺跡 | 層位     | 名称  | 分類 | 長さ<br>(cm) | 幅<br>(cm) | 厚さ<br>(cm) | 重量<br>(g) | 材質 | 備考 |
|-----|-----|----|--------|-----|----|------------|-----------|------------|-----------|----|----|
| 150 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 3.5        | 2.6       | 0.5        | 14.9      | 石  |    |
| 151 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.45       | 3.2       | 1.7        | 29.8      | 石  |    |
| 152 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 18.5       | 4.35      | 1.9        | 68.4      | 石  |    |
| 153 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 1.9        | 1.8       | 0.3        | 1.2       | 石  |    |
| 154 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 2.85       | 2.2       | 0.45       | 2.1       | 石  |    |
| 155 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 3.3        | 2.75      | 0.25       | 3.5       | 石  |    |
| 156 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 3.2        | 2.35      | 0.3        | 2.3       | 石  |    |
| 157 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 2.75       | 2.35      | 0.6        | 3.7       | 石  |    |
| 158 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 2.85       | 2.55      | 0.8        | 4.8       | 石  |    |
| 159 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 2.6        | 2.85      | 0.65       | 1.7       | 石  |    |
| 160 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.2        | 5.2       | 2.4        | 68.8      | 石  |    |
| 161 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.9        | 5.4       | 2.3        | 69.3      | 石  |    |
| 162 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.4        | 5.7       | 2.8        | 76.5      | 石  |    |
| 163 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.2        | 5.2       | 3.3        | 121.2     | 石  |    |
| 164 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 2.25       | 2.6       | 0.8        | 3.4       | 石  |    |
| 165 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 7.5        | 6.5       | 3.4        | 228.8     | 石  |    |
| 166 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.6        | 5.7       | 1.1        | 47.8      | 石  |    |
| 167 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 14.55      | 4.85      | 1.2        | 138.8     | 石  |    |
| 168 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.5        | 3.4       | 1.6        | 27.8      | 石  |    |
| 169 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 12.4       | 4.4       | 2.2        | 176.6     | 石  |    |
| 170 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.5        | 1.85      | 0.9        | 27.1      | 石  |    |
| 171 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 8.95       | 2.4       | 1.2        | 63.4      | 石  |    |
| 172 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 18.15      | 4.4       | 1.8        | 128.6     | 石  |    |
| 173 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 8.25       | 3.05      | 1.9        | 38.4      | 石  |    |
| 174 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 10.85      | 4.3       | 1.5        | 101.9     | 石  |    |
| 175 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 35.55      | 3.9       | 2.4        | 188.5     | 石  |    |
| 176 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 13.25      | 3.7       | 1.85       | 102.2     | 石  |    |
| 177 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.3        | 3.1       | 0.95       | 22.8      | 石  |    |
| 178 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 12.2       | 5.85      | 3.9        | 429       | 石  |    |
| 179 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 12.65      | 9.7       | 5.8        | 125       | 石  |    |
| 180 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 11.4       | 6.7       | 3.1        | 270       | 石  |    |
| 181 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 15.3       | 28.1      | 13.7       | 380       | 石  |    |
| 182 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 26.1       | 39.3      | 36.4       | 786       | 石  |    |
| 183 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 25.5       | 28.0      | 12.3       | 1,700     | 石  |    |
| 184 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 4.25       | 16.8      | 6.05       | 1,400     | 石  |    |
| 185 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 10.1       | 17.15     | 4.2        | 1,500     | 石  |    |
| 186 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 25.3       | 9.6       | 5.7        | 1,500     | 石  |    |
| 187 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 10.28      | 10.85     | 4.25       | 725       | 石  |    |
| 188 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 11.05      | 14.7      | 5.8        | 600       | 石  |    |
| 189 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.95       | 9.55      | 3.77       | 440       | 石  |    |
| 190 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 8.85       | 12.85     | 2.45       | 350       | 石  |    |
| 191 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 14.1       | 18.5      | 7.7        | 230       | 石  |    |
| 192 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 11.8       | 19.8      | 3.9        | 1,380     | 石  |    |
| 193 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 8.4        | 11.3      | 2.95       | 320       | 石  |    |
| 194 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.7        | 14.8      | 5.2        | 1,030     | 石  |    |
| 195 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 10.45      | 12.6      | 5.7        | 880       | 石  |    |
| 196 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 11.25      | 16.45     | 4.4        | 870       | 石  |    |
| 197 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 8.77       | 15.05     | 5.55       | 780       | 石  |    |
| 198 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 5.2        | 10.7      | 2.15       | 140.8     | 石  |    |
| 199 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 6.9        | 4.3       | 1.5        | 61.3      | 石  |    |
| 200 | 第4区 | 第1 | 土壌層位17 | 第1区 | 石  | 9.9        | 6.5       | 2.2        | 180.7     | 石  |    |



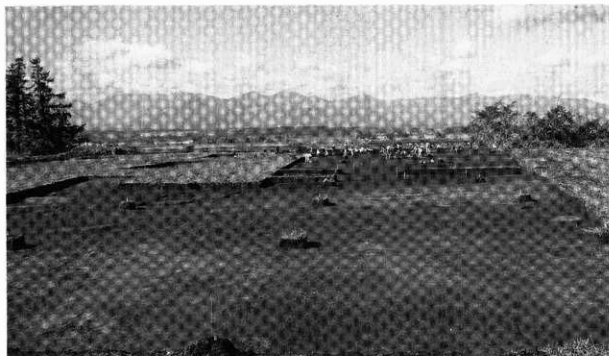
遺跡遠景 E→W



調査終了状況 S→N



包含層調査状況



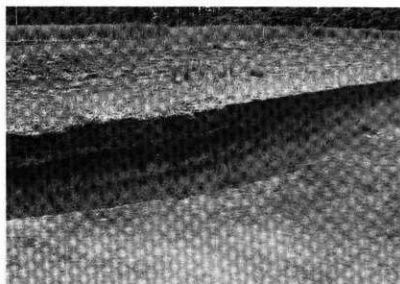
包含層調査状況 S-N



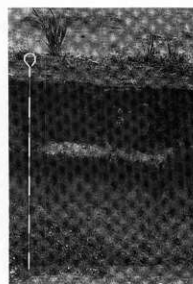
包含層調査状況



包含層調査状況



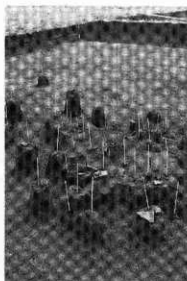
土層断面 (O-52~54面)



土層断面 (M-53西面)



包含層遺物出土状況



包含層遺物出土状況



一括土器出土状況



焼土F-1と雑集中



P-1調査状況



P-1完掘



家跡確認状況

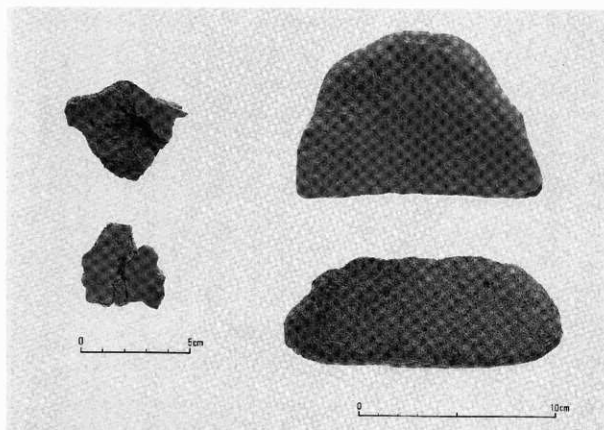


1号木枠

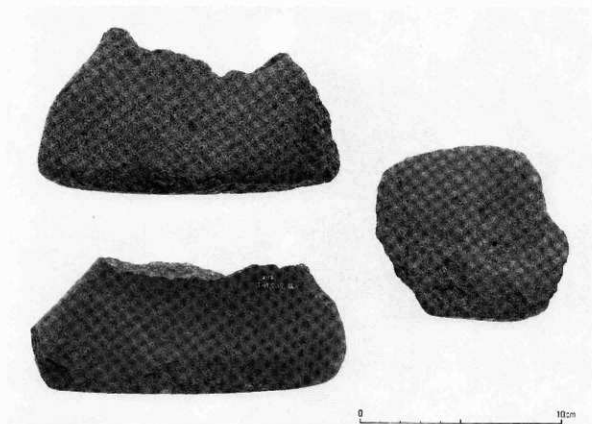


2・3号木枠





P-1 出土の遺物



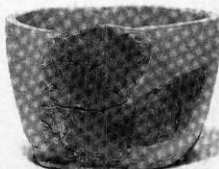
礫集中出土の遺物



1



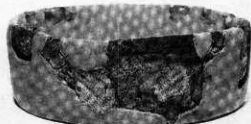
2



4



51



52

包食層出土の土器



53



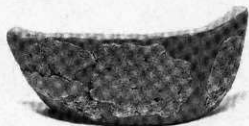
54



56



57



58

包含層出土の土器



59



64



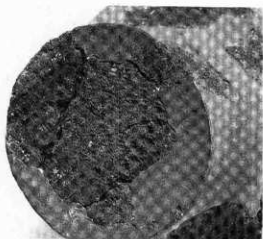
60



82



62



62の底面

包含層出土の土器



85



86



84



52の拡大

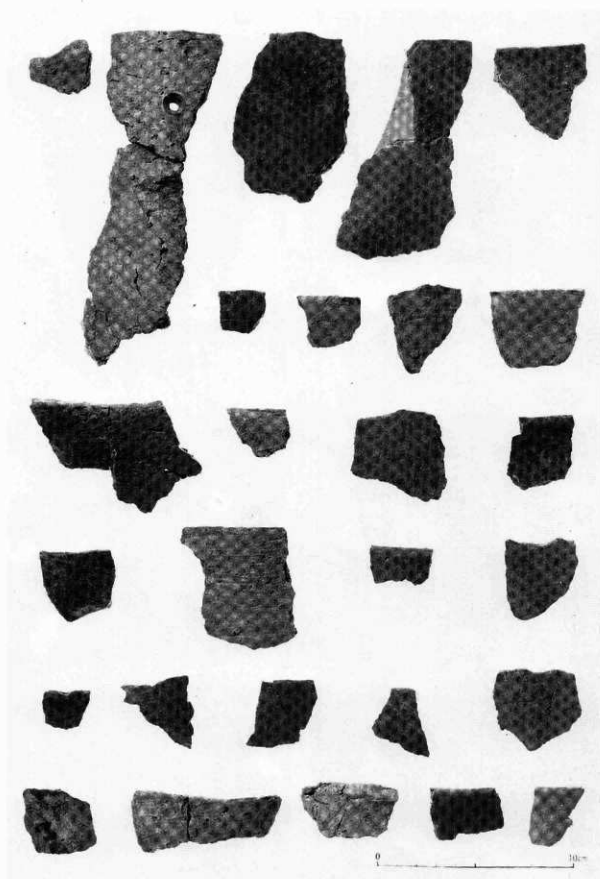


57の拡大

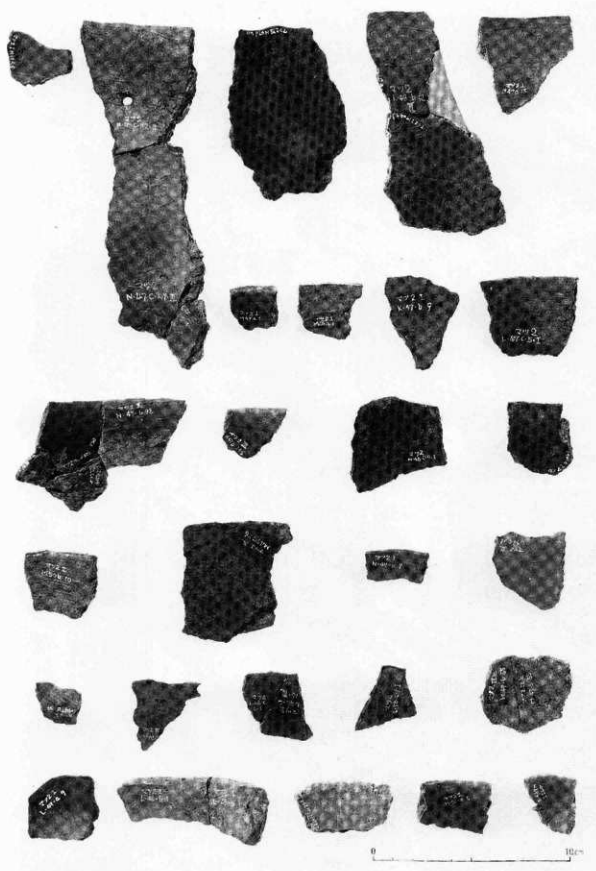


56の拡大

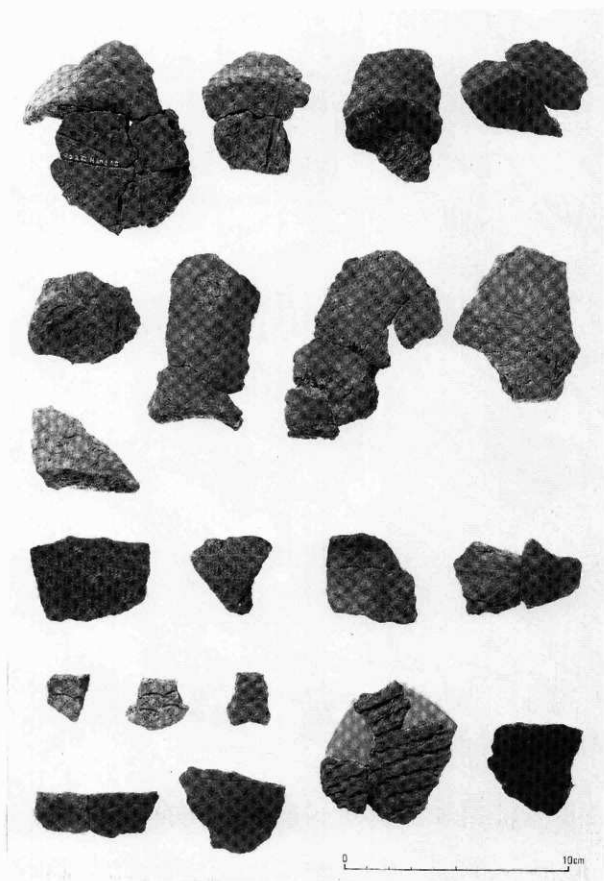
包含層出土の土器  
215



包含層出土の土器（11～35）表

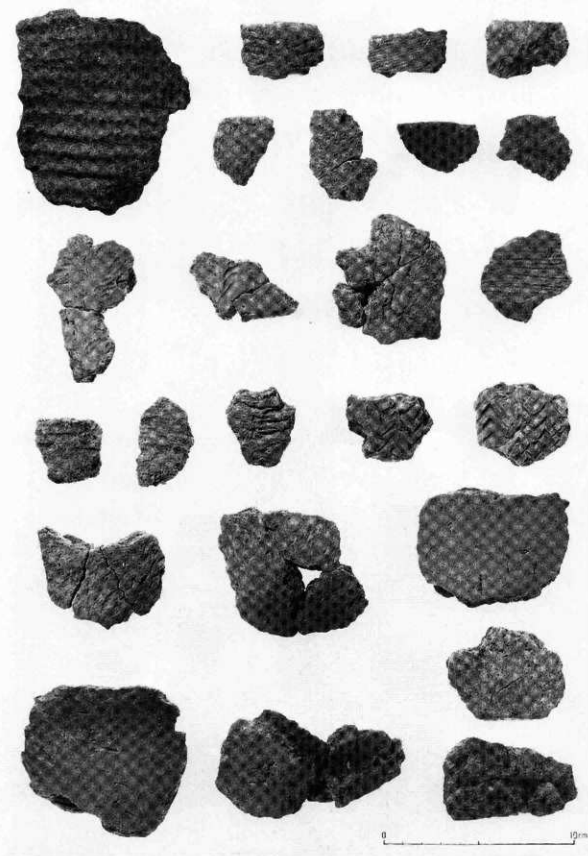


包含層出土の土器（11～36）裏

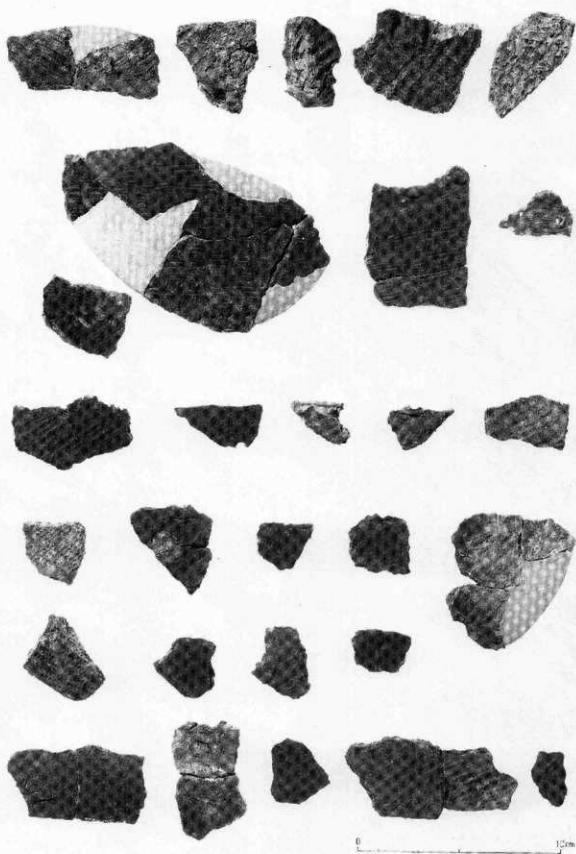


包食層出土の土器 (38~49)

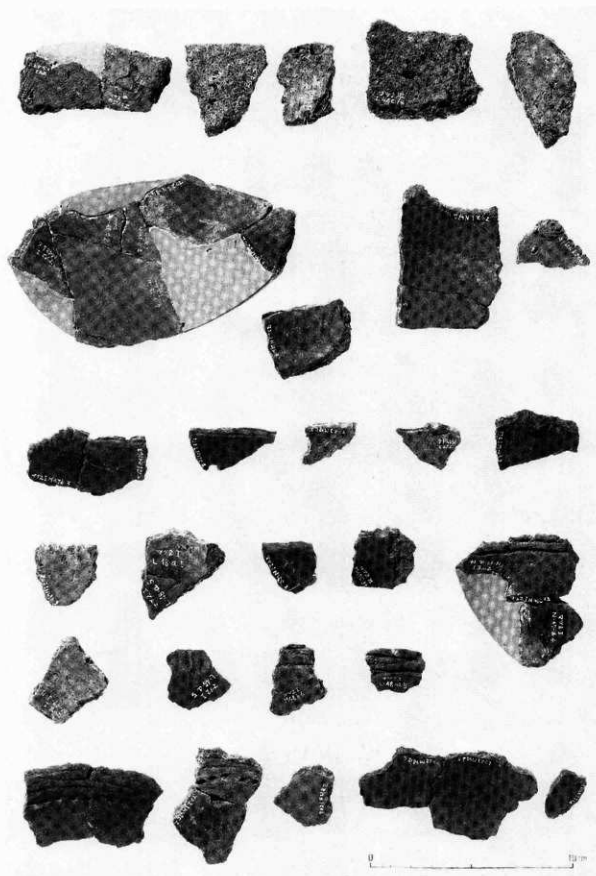




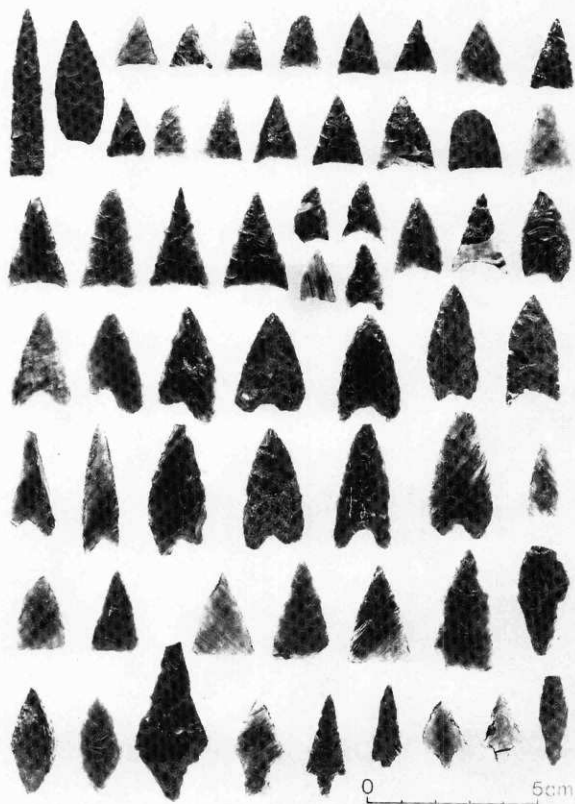
包倉層出土の土器 (50、65~81)



包含層出土の土器 (83、87～110) 表



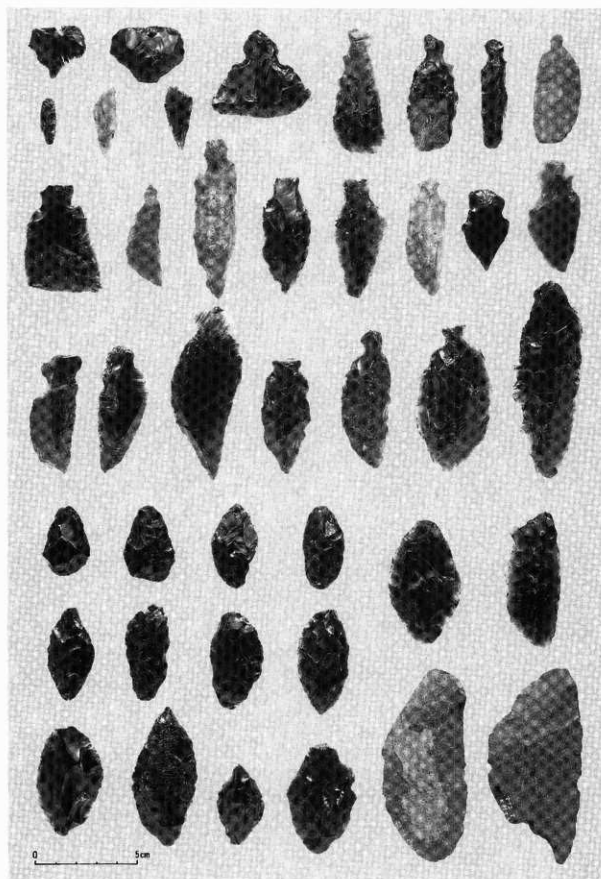
包含層出土の土器 (83、87~110) 裏



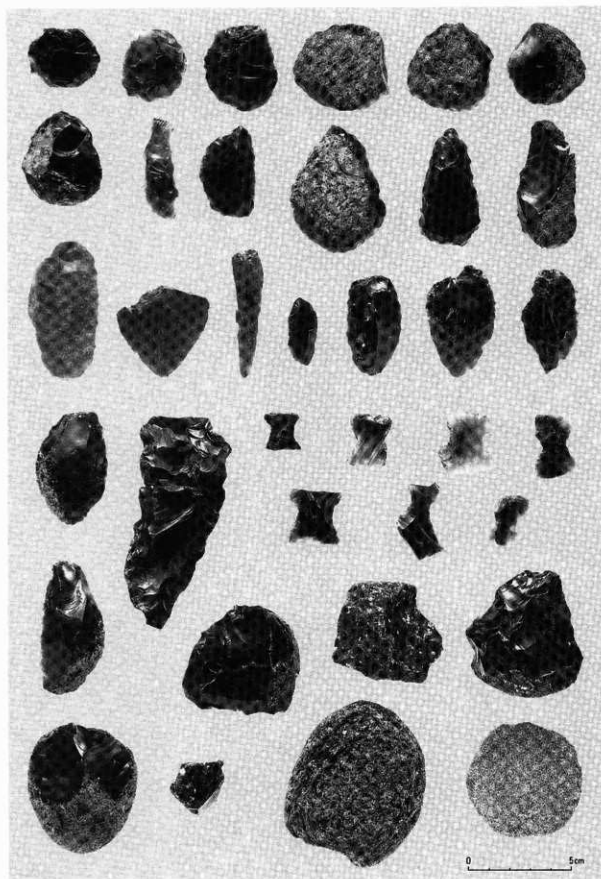
包含層出土の石器 (1~58)



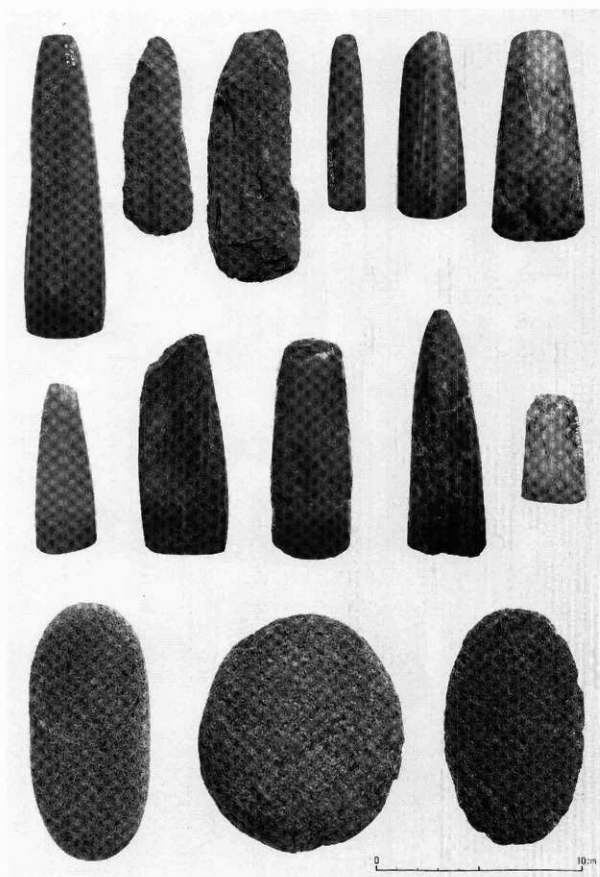
包含層出土の石器 (60~89)



包含層出土の石器 (90~130)

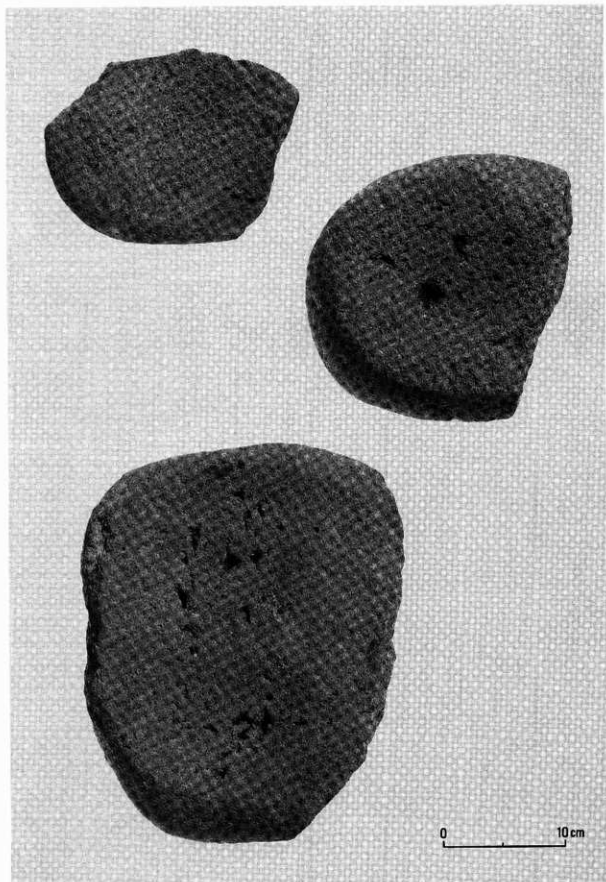


包含層出土の石器 (131~166)

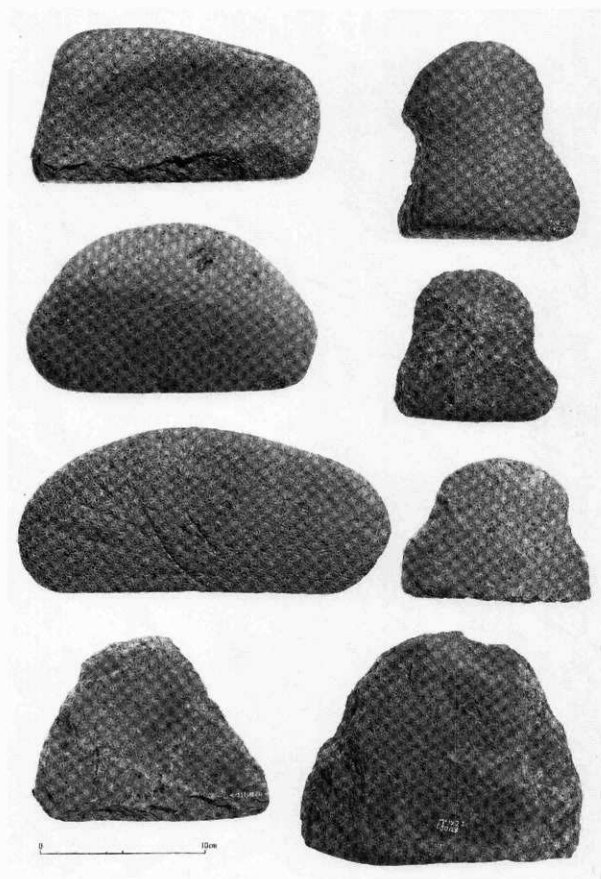


包舍層出土の石器 (167~180)

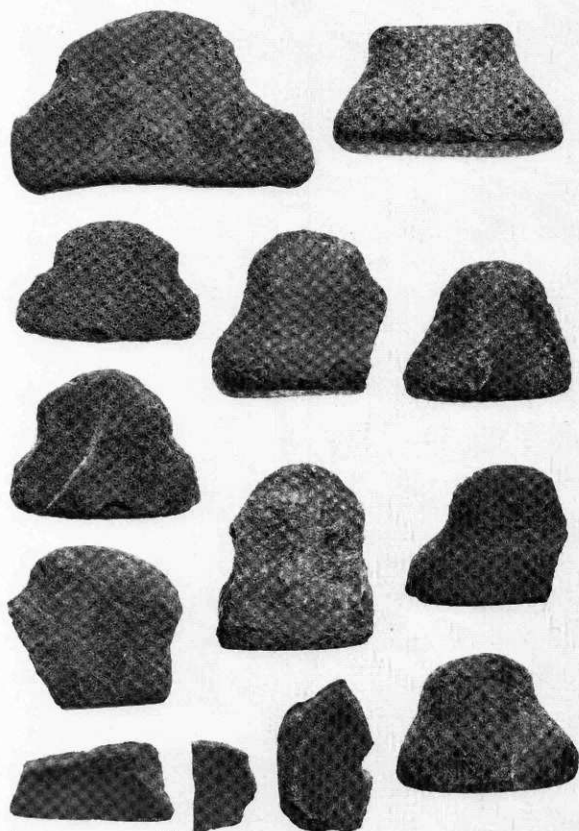




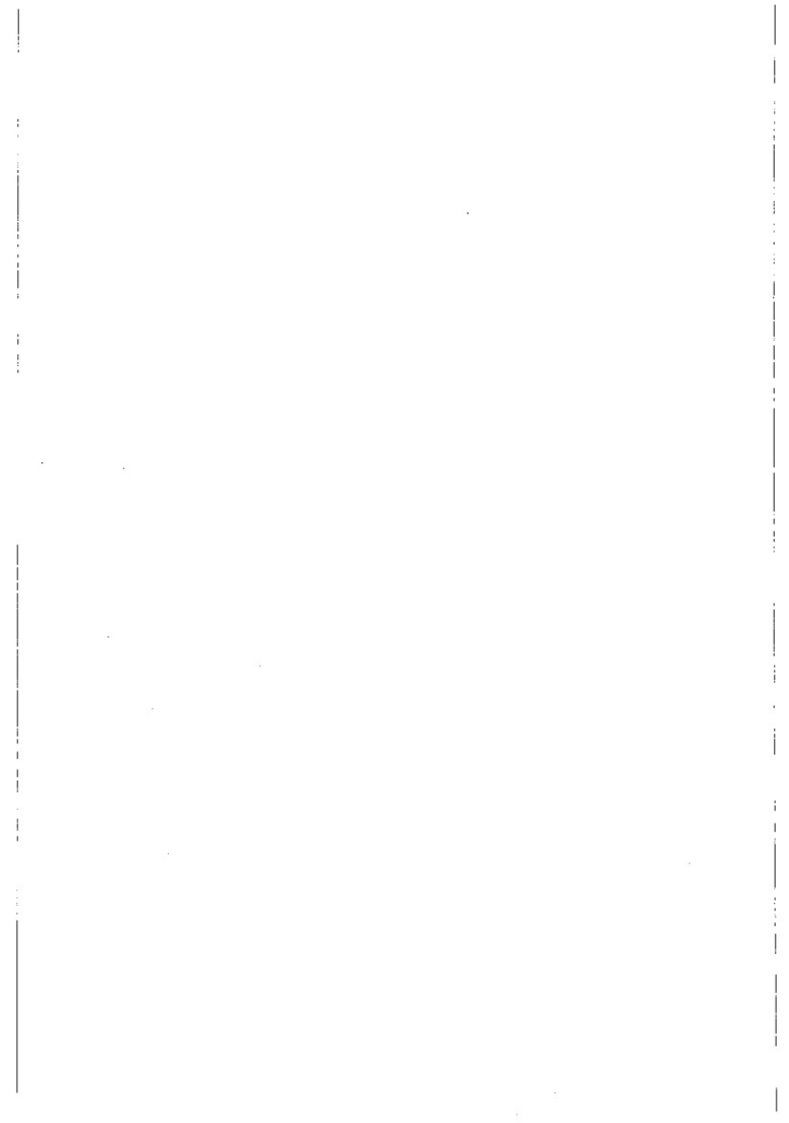
包含層出土の石器 (181~183)



包含層出土の石器 (184~191)



包食層出土の石器 (192~204)



---

北海道埋蔵文化財センター調査報告書 第76集

清水町

上清水2遺跡・共栄3遺跡(2)・東松沢2遺跡

芽室町

北明1遺跡

---

平成4年3月31日

編集・発行 財団法人 北海道埋蔵文化財センター

〒064 札幌市中央区南26条西11丁目

TEL 011-561-3131

印刷 岩橋印刷

〒063 札幌市西区西町南18丁目1-34

---

